

平成19年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目 次

一 般 会 計	3
平成19年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表	4
平成19年度 一般会計歳入決算状況	6
平成19年度 一般会計歳出目的別・性質別決算状況	7
(款) 1 議会費	8
(項) 1 議会費	8
(款) 2 総務費	11
(項) 1 総務管理費	11
2 徴税費	37
3 戸籍住民基本台帳費	41
4 選挙費	45
5 統計調査費	50
6 監査委員費	51
(款) 3 民生費	52
(項) 1 社会福祉費	52
2 老人福祉費	67
3 児童福祉費	72
4 生活保護費	82
5 災害救助費	84
(款) 4 衛生費	85
(項) 1 保健衛生費	85
2 清掃費	100
(款) 5 労働費	109
(項) 1 労働諸費	109
(款) 6 農林水産業費	111
(項) 1 農業費	111
2 林業費	125
3 水産業費	132
(款) 7 商工費	135
(項) 1 商工費	135
(款) 8 土木費	141
(項) 1 土木管理費	141
2 道路橋りょう費	142
3 河川費	146
4 港湾費	149
5 都市計画費	150
6 住宅費	156
(款) 9 消防費	158
(項) 1 消防費	158
(款) 10 教育費	160
(項) 1 教育総務費	160
2 小学校費	168
3 中学校費	172
4 幼稚園費	176
5 社会教育費	178
6 保健体育費	190
7 青少年教育費	198
(款) 11 災害復旧費	200
(項) 1 農林水産業施設災害復旧費	200
2 公共土木施設災害復旧費	202

(款)12 公債費	203
(項) 1 公債費	203
(款)14 諸支出金	204
(項) 1 基金費	204
特別会計	205
競輪事業	206
国民健康保険事業	209
老人保健事業	212
介護保険事業	214
簡易水道事業	218
戸別合併処理浄化槽整備事業	220
農業集落排水事業	222
住宅新築資金等貸付事業	224
ケーブルシステム事業	225
地方自治法第241条第5項の規定による書類	227
基金の運用状況	228

一 般 会 計

平成19年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

(歳入)

(単位：千円)

区 分	予算現額	収入済額	総額に対する割合	予算現額と収入済額との比較
1 市 税	21,954,978	22,017,464	39.7%	62,486
2 地 方 譲 与 税	797,487	797,487	1.4%	0
3 利 子 割 交 付 金	103,817	103,817	0.2%	0
4 配 当 割 交 付 金	103,352	103,352	0.2%	0
5 株式等譲渡所得割交付金	78,897	78,897	0.1%	0
6 地方消費税交付金	1,567,826	1,567,826	2.8%	0
7 ゴルフ場利用税交付金	108,824	108,825	0.2%	1
8 自動車取得税交付金	517,053	517,053	0.9%	0
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	213	213	0.0%	0
10 地方特例交付金	149,138	149,138	0.3%	0
11 地 方 交 付 税	11,775,226	11,775,226	21.2%	0
12 交通安全対策特別交付金	36,898	36,898	0.1%	0
13 分担金及び負担金	848,126	840,153	1.5%	△7,973
14 使用料及び手数料	793,632	858,388	1.6%	64,756
15 国 庫 支 出 金	5,393,599	5,250,267	9.5%	△143,332
16 県 支 出 金	3,500,677	3,058,976	5.5%	△441,701
17 財 産 収 入	119,774	120,391	0.2%	617
18 寄 附 金	26,932	26,932	0.1%	0
19 繰 入 金	1,250,502	1,232,593	2.2%	△17,909
20 繰 越 金	1,456,750	1,456,751	2.6%	1
21 諸 収 入	891,197	966,683	1.7%	75,486
22 市 債	4,704,040	4,447,240	8.0%	△256,800
歳 入 合 計	56,178,938	55,514,570	100.0%	△664,368

(歳 出)

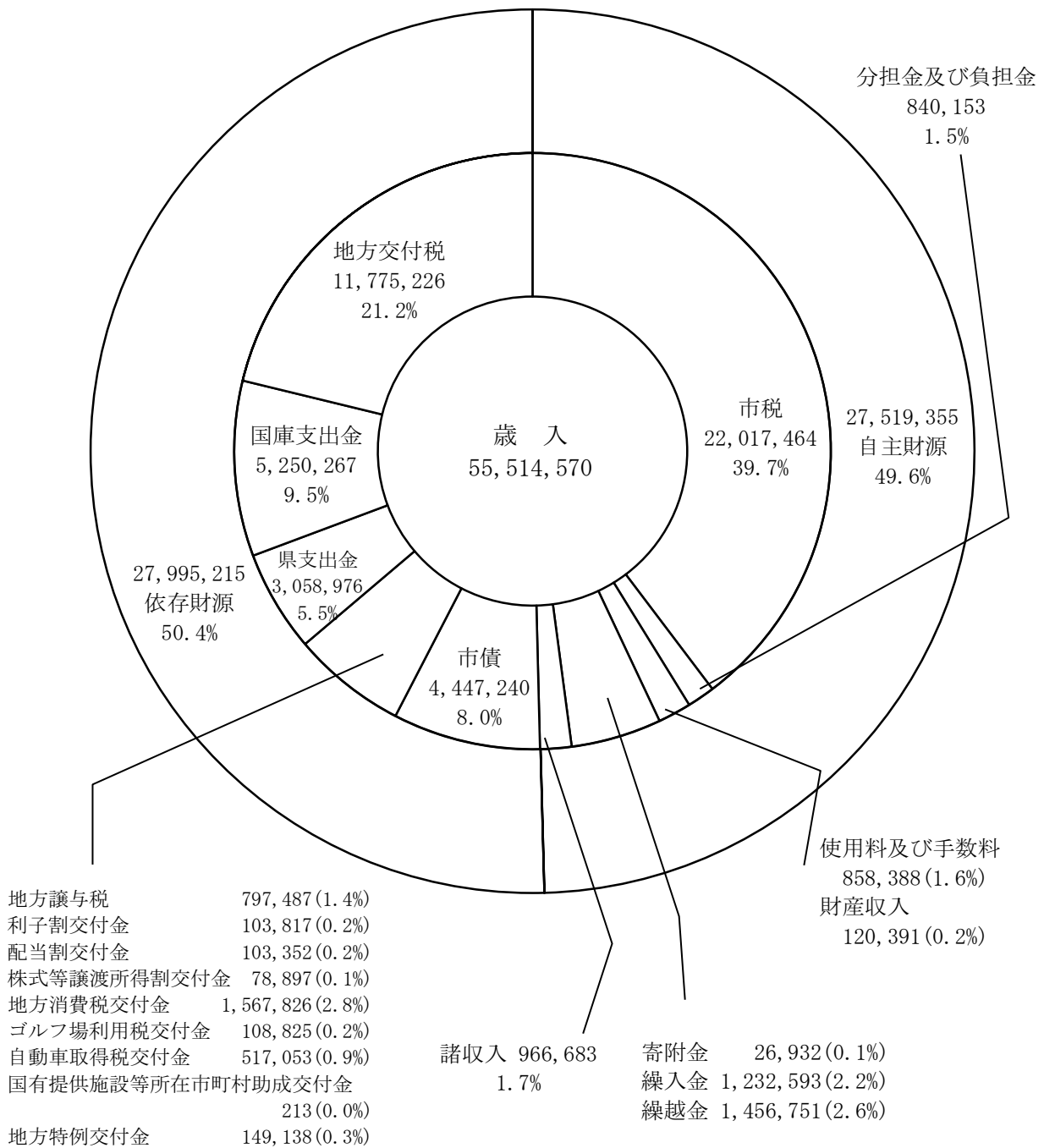
(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	総 額 に 対 する 割 合	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1 議 会 費	372,150	369,424	0.7%		2,726
2 総 務 費	7,377,765	7,281,067	13.3%		96,698
3 民 生 費	16,817,914	16,637,849	30.4%	65,000	115,065
4 衛 生 費	6,572,818	6,474,263	11.8%		98,555
5 労 働 費	149,502	148,619	0.3%		883
6 農 林 水 産 業 費	2,159,168	1,683,894	3.1%	464,147	11,127
7 商 工 費	491,348	481,854	0.9%		9,494
8 土 木 費	6,348,078	6,135,119	11.2%	161,180	51,779
9 消 防 費	2,458,390	2,456,790	4.5%		1,600
10 教 育 費	6,047,013	5,715,110	10.4%	233,360	98,543
11 災 害 復 旧 費	68,956	66,033	0.1%		2,923
12 公 債 費	6,696,836	6,694,835	12.2%		2,001
13 予 備 費	30,000	0	0.0%		30,000
14 諸 支 出 金	589,000	589,000	1.1%		0
歳 出 合 計	56,178,938	54,733,857	100.0%	923,687	521,394

歳 入 歳 出 差 引 額	780,713
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源	55,072
実 質 収 支 額	725,641

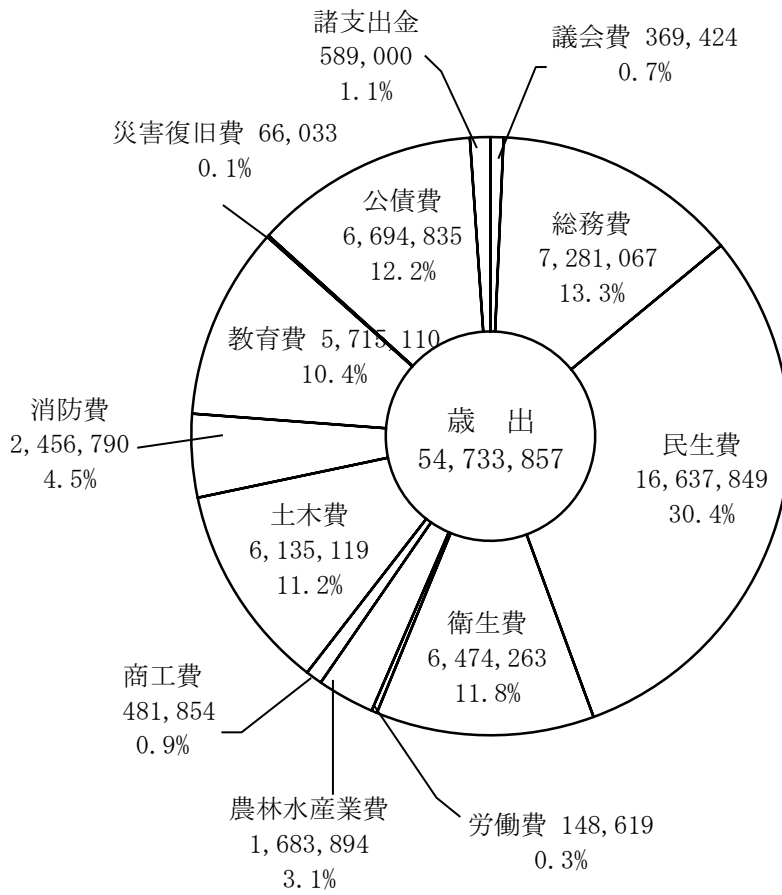
平成19年度 一般会計歳入決算状況

(単位：千円)

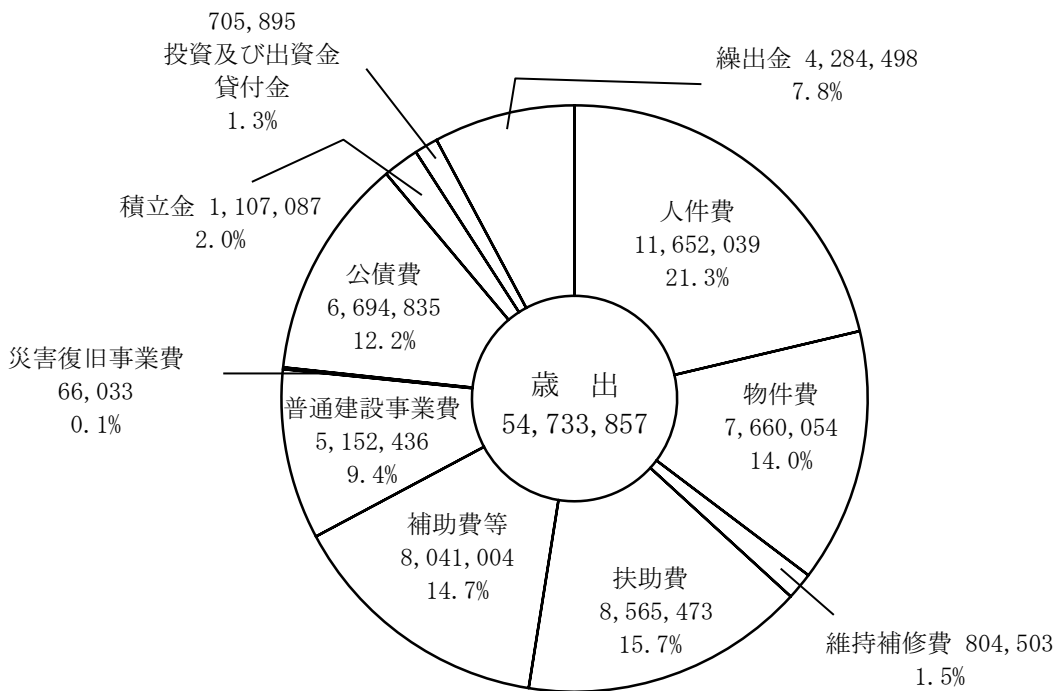


平成19年度 一般会計歳出目的別決算状況

(単位：千円)



平成19年度 一般会計歳出性質別決算状況



施策の成果及び執行実績

(目) 1 議会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
369,424				5	369,419

○ 議員報酬・期末手当 (33人) 240,765

○ 議員共済会負担金 28,063

(69,750円×33人×12か月) + 事務費 442,000円

市議会議員の退職年金、遺族年金、公務傷病年金、退職一時金、遺族一時金を支給することによる相互救済を目的とした市議会議員共済会に対して、公費負担分を支出した。

○ 一般職員給 67,772

○ 議長交際費 120

議会を代表した議長の対外的な活動を行った。

区 分	件 数	金 額
慶 弔 費	7 件	65,000円
会 費	2 件	10,000円
贈 答 費	3 件	9,700円
協 賛 金	6 件	27,735円
懇 談 会 費	1 件	7,278円
計	19 件	119,713円

○ 議会活動事業費 7,821

都市の興隆を図るため、各種議長会へ出席した。また、議員の政策能力向上並びに行政へのチェック機能を高めるため、研修会・行政視察等を実施した。

・ 議員研修会派遣講師謝礼及び旅費 51

・ 行政視察旅費 5,737

各委員会行政視察 3,345

海外行政視察(オセアニア、中国) 2,392

・ 各種議長会出席等旅費 482

・ 中心市街地活性化対策調査特別委員会行政視察バス借上げ 192

・ 各種議長会負担金等 1,359

○ 政務調査費補助金 8,204

市政の発展に寄与するため、議会における各会派及び会派に所属しない議員が他市への行政視察の実施、各種研修会、フォーラムやシンポジウム等への参加など、市政に関する調査研究を行った。

○ 議会広報事業費 3,708

議会運営並びに議会活動の情報を市民に提供した。

松阪市議会だよりの発行 (6回)

第13号 2月定例会号 平成19年 6月発行 62,700部

第14号 6月定例会号 平成19年 9月発行 62,700部

第15号 8月臨時会号 平成19年10月発行 62,700部

第16号 9月定例会号 平成19年12月発行 62,700部

第17号 11月臨時会号 平成20年 1月発行 62,700部

第18号 11月定例会号 平成20年 3月発行 62,700部

施策の成果及び執行実績

○ 会議録作成事業費 2,977

本会議、全員協議会及び委員会の会議内容を整理し、会議録を作成した。

- ・ 本会議会議録作成 1,977
 - 第9号 2月定例会 (659ページ)
 - 第10号 6月定例会 (366ページ)
 - 第11号 8月臨時会 (42ページ)、9月定例会 (308ページ)
 - 第12号11月臨時会 (112ページ)、11月定例会 (409ページ)
- ・ 全員協議会会議録作成 (113ページ) 128
- ・ 委員会会議録作成 872
 - 総務生活委員会 (189ページ)
 - 環境福祉委員会 (285ページ)
 - 文教経済委員会 (214ページ)
 - 建設水道委員会 (199ページ)
 - 決算調査特別委員会 (206ページ)
 - 中心市街地活性化対策調査特別委員会 (30ページ)

○ 会議録検索システム事業費 375

本会議及び全員協議会の会議録検索システム用データを作成し、ホームページ上で会議録の公開検索ができるようインターネットで配信を行った。

- ・ インターネット配信及び保守管理業務 4
- ・ データ作成業務 371

○ 議会放映事業費 1,897

市民に議会の審議状況を提供するため、本会議における一般質問並びに代表質疑についてケーブルテレビによる生中継と録画放送を実施した。

- ・ 収録用テープ 408
- ・ 放送機器操作業務委託 1,250
- ・ 光ファイバーケーブル利用料 239
 - 生中継 13日間 (一般質問10日間、代表質疑3日間)
 - 録画放送 25日間 (一般質問18日間、代表質疑7日間)

○ 議会一般経費 7,722

- ・ 正副議長及び各会派パソコン借上料 297
- ・ 委員会室マイク設備借上料 1,525
- ・ その他 (残時間表示パソコン購入費、法令追録代等) 5,900

施策の成果及び執行実績

※ 会議開催状況

- ・ 本会議 定例会 開催回数 4回 (会期日数92日 実会議日数 25日)
臨時会 開催回数 3回 (会期日数14日 実会議日数 6日)

区 分	定例会	臨時会	区 分	定例会	臨時会
議 案	151件	3件	請 願	10件	—
原案可決	132件	1件	採 択	8件	—
承 認	4件	—	不採択	1件	—
同 意	7件	1件	継続審査	1件	—
認 定	3件	1件	陳 情	2件	—
賛 成	5件	—	採 択	1件	—
報 告	21件	3件	不採択	1件	—
報 告	21件	3件	選 挙	—	13件
発 議	11件	4件	選 挙	—	9件
原案可決	10件	2件	選 任	—	4件
否 決	1件	—	修正動議	1件	—
許 可	—	2件	否 決	1件	—
			その他	—	2件
			承 認	—	2件

・ 委員会

区 分	開催回数		区 分	回 数
	常任委員会	協議会		
総務生活委員会	7回	9回	議会運営委員会	31回
環境福祉委員会	7回	12回	中心市街地活性化対策調査特別委員会	4回
文教経済委員会	6回	9回	決算調査特別委員会	5回
建設水道委員会	6回	9回	市議会だより編集委員会	10回

・ その他会議

区 分	回数
会派代表者会議	15回
全員協議会	3回
議員研修会	1回
国際交流検討ワーキンググループ会議	4回

施策の成果及び執行実績

(目) 1 一般管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,541,923		37,399		35,723	1,468,801

- 特別職給 45,882
- 一般職員給 1,381,399
- 嘱託職員賃金等 8,412
- 市長交際費 206

市政の円滑な推進に資するため、各種会合の会費などを支出した。

区分	件数	金額
会費	8件	41,000円
慶弔費	10件	95,000円
賛助金	2件	15,000円
贈答費	8件	55,131円
計	28件	206,131円

- 市長会等事業費 3,873

県下・東海・全国各市間の連絡調整を図り、地方自治の伸展に関する市からの要望や意見を国政に反映させるとともに、国政からの情報を得、市政の運営に資することができた。

全国市長会平成19年度分担金 837

三重県市長会平成19年度分担金 2,633 ほか

- 市政功労等顕彰事業費 580

市勢の伸展に各分野で貢献された方を、市政功労者及び市政特別功労者として表彰した。また、市に対して高額の寄付をされた方を市政特別協力者として表彰した。今年度は慣行の発表も合わせ、市制施行3周年記念式典として実施した。

市政功労者表彰 (個人4人)

市政特別協力者表彰 (個人2人・6団体)

市制施行3周年記念式典 2月23日(土)実施 入場者1,200人

- 大学奨学金事業費 5,690

- ・ 大学奨学金給付事業費 4,800

社会に有為な人間の育成を目的として、奨学金を給付した。

月額 30,000円×12か月×8人 (県外大学奨学生)

月額 20,000円×12か月×8人 (県内大学奨学生)

- ・ 大学奨学生選考委員会事業費 22

委員会開催 1回 (平成19年度選考奨学生：県外大学生2人 県内大学生2人)

- ・ 大学奨学基金積立金 868 (平成19年度末現在高 87,391)

- 情報公開事業費 1,676

平成19年度情報公開実施状況

請求(申出)件数 168件 請求延べ人数 149人

公開 99件 部分公開 75件 非公開 2件 公文書不存在 12件 計 188件

不服申立件数 1件

- 個人情報保護事業費 275

- ・ 個人情報保護審査会の開催 3回

- ・ 平成19年度個人情報保護制度実施状況

開示請求件数 30件 開示請求延べ人数 30人

開示 28件 部分開示 2件 不開示 0件 不存在 2件 計 32件

不服申立件数 0件

施策の成果及び執行実績

- ・ 個人情報保護制度研修会（11/26～11/27）
講師 中京大学法科大学院教授 皆川治廣氏 出席人数 679人
- 弁護士法務支援事業費 2,420
適正な行政運営を行うために、市業務の法務上、あるいは政策選択上の相談を専門家へ行った。
定期法務相談件数 133件 臨時法務相談件数 107件
- 文書管理事業費 4,933
 - ・ 郵便物等の取扱い 152,469件
 - ・ 公文書廃棄処理 24.59 t
 - ・ 廃棄文書のリサイクル化（トイレットペーパー 44,000巻）
- 指定寄附基金積立金 13,764（平成19年度末現在高 21,510）
- 被災地支援派遣事業費 88
平成19年7月16日に発生した平成19年新潟県中越沖地震に係る被災建築物応急危険度判定作業に伴う職員派遣の費用として旅費を支給した。
派遣先：新潟県柏崎市
派遣期間：平成19年7月19日～22日
派遣人数：2人 建築開発課 永田正仁 営繕課 山口龍介
(被災建築物応急危険度判定士の登録を受けた職員)
宿泊費 12,000円×3日×2人=72,000円
日当 2,000円×4日×2人=16,000円
- 電子入札システム事業費 41,577
入札・契約に係る業務の大幅な効率化、速報性の向上による更なる透明性の確保とともに、事業者（入札参加者）においても入札事務の省力化を目的に、平成16年度から本格導入した建設工事に係る電子入札システム（工事委託は平成17年度から）において、平成19年度は517件を実施した（全体における率は94.3%）結果、業務の効率化及び人為的ミスの排除が実現されるとともに、受注者側からも入札手続事務の軽減が図られ好評を得た。
- 入札等監視委員会事業費 451
「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する第三者機関で、入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、入札参加資格の条件設定理由および経緯等について審議し、主要な意見をさらに入札制度の改善につなげるべく具申案件として整理した。
- 秘書一般経費 3,589
秘書業務の一般的な経費であり、日常の秘書業務を円滑に進めることができた。
- 総務一般経費 23,719
集中浄書 9,972 法令書籍追録 2,684 例規集データベース更新業務委託 9,242
ほか
- 契約監理一般経費 1,917
 - ・ 工事関係入札件数 548件（工事455件、委託90件、不調3件）
平成14年度から導入した入札制度の実施により、平成19年度の入札差金が約14.4億円生じるなど、不正行為の徹底排除ならびに適正な公共調達が行われた。

施策の成果及び執行実績

平成19年度入札実施件数

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木		11	30	28	21	17	23	40	36	19	8	1	234
建築	2	1	9	12	5	5		8	5	9	1	1	58
水道本管、給水管	1	1	14	4	3	9	7	7	6	2	1	3	58
舗装		4	6	1	2	6	2	8	4	3	2		38
電気		1		2					7	2			12
造園		8	1				1		1	3			14
その他		4	2			2	7	6	2	3		2	28
委託	7	14	9	10	17	7	4	8	16	1			93
計	10	44	73	59	51	47	45	79	77	44	12	7	548

- ・ 工事検査件数 563件（工事421件、委託 116件、外26件）

松阪市請負工事成績評定要綱により、優良工事を施工した業者に優遇措置を行うとともに、不良工事を施工した業者への措置基準を明確にしている。また、竣工検査においては専任検査員4人と併任検査員25人を任命し、検査体制の充実を図ることにより建設工事の品質確保に努めることができた。

平成19年度工事検査実施件数

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係		2	5	8	13	16	26	13	30	11	31	109	264
建築関係				5	5	17	10	8	11	7	11	20	94
水道関係		1	1	2	2	4	6	1	8	1	5	32	63
委託関係			5	3	3	7	1	8	12	3	13	61	116
その他		1	1	2	2	1		3			3	13	26
計	0	4	12	20	25	45	43	33	61	22	63	235	563

※区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認など。

- ・ 物品業務委託関係入札等件数 381件（指名競争入札150件、見積合せ46件、定時見積合せ185件）

調達係では、庁用物品の購入契約による低価格の確保とグリーン購入の推進を図った。調達係にて取扱う単価契約で「グリーン購入対象商品」の導入を図り、契約物品87品目中対象物品61品目を導入した。また、各課には購入物品の選択で「グリーン購入対象商品」を優先するよう指導した。

平成19年度 物品入札件数

(単位：件)

区分	指名競争入札	見積合わせ	定時見積合わせ	計
リース、賃借	46	0	0	46
一般印刷	28	0	45	73
消耗品	25	23	21	69
電算帳票印刷	2	5	0	7
備品	48	18	119	185
原材料	1	0	0	1
合計	150	46	185	381

平成19年6月から定時見積合わせをインターネットを通じて公募することとした。前年度までは一般印刷、文具事務用機器のみを対象とされていたが内容を精査し、対象営業種目を拡大することで74件から185件に件数が増えた。

施策の成果及び執行実績

○ 行政経営推進事業費 1,369

・ 市政マネジメントシステム

委員会の開催 危機管理対策委員会 1回

市政経営戦略会議の実施

事務事業評価シートの作成 平成18年度評価 120事務事業

危機管理対策委員会を開催しリスクを共有することにより、未然防止の意識向上と、リスク発生時の対応が徐々にスムーズになってきた。また、市政経営戦略会議を開催し、庁議メンバーに加え各部局代表の課長級職員も参加して部局の枠を越えて論議することにより、お互いの理解が深まった。

・ 行政経営品質向上活動

委員会開催内訳

委員会等名	開催回数
行政経営品質改善委員会	7回
アセッサー会議	9回
改善活動発表会検討チーム委員会	4回

研修会開催内訳

研修会名	開催回数
セルフアセッサー研修	1回
行政経営品質職員研修	1回

懇談会の開催 市長と職員との懇談会 3回

行政経営品質改善活動のりなが活動発表会の開催 発表チーム6チーム

認定セルフアセッサーの養成 1人

視察研修 東京都町田市、神奈川県横浜市、兵庫県尼崎市、埼玉県川口市

アンケートアセスメントの実施 8部局

行政経営品質向上活動導入後5年を経過し、改善・改革に成果を挙げたものを発表することにより、管理職に行政経営品質向上活動への更なる理解を得ることができた。

・ 行財政集中改革プラン

委員会開催内訳

委員会名	開催回数
民間委託等検討委員会	1回
民間委託等推進委員会	5回
行財政改革推進チーム	5回

行財政改革戦略本部への報告 2回

研修会の開催 指定管理者制度の研修 1回

懇談会の開催 松阪市行財政集中改革プラン（案）に係る議員懇談会 1回

行財政集中改革プラン実施プログラム進行管理ヒアリング 一次ヒアリング 58回

二次ヒアリング 20回

非常に厳しい財政状況に対応するため、全ての部局が行財政集中改革プラン実施プログラムを作成し、行財政改革懇談会で意見や助言をいただいた後、議員懇談会で意見や助言をいただく機会を設け、その後公表した。

○ 行財政改革懇談会事業費 103

・ 行財政改革懇談会

懇談会の開催 2回

非常に厳しい財政状況に対応するため、全ての部局が行財政集中改革プラン実施プログラムを作成し、行財政改革懇談会で意見や助言をいただいた。

施策の成果及び執行実績

(目) 2 広報費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
226,746				13,830	212,916

○ 広報松阪発行事業費 94,297

市民への情報提供を充実するため毎月1回の広報紙に加え、新年度予算及び市政に対する所信を掲載する予算特集号の計13冊を発行し、主に自治会を通して配布した。

- ・月例号 12回発行（平成19年5月号～平成20年4月号）

A4版 28ページ 発行部数 64,500部

- ・予算特集号 1回発行（平成20年4月臨時号）

A4版 16ページ 発行部数 64,500部

○ ケーブルシステム事業特別会計繰出金 132,000

松阪ケーブルシステム事業を円滑に推進した。

○ 広報一般経費 449

広報業務及び記者クラブ運営を円滑に推進した（加入している広報関係団体への負担金を含む）。

※ 市長定例記者会見

市政の重要事項について明らかにし、市政への理解を求めるとともにPRに努めた。

松阪市ホームページバナー広告

市の新たな財源確保のため市の資産を広告媒体として活用するもので、この事業の第1段目として開始し、1,600,000円の広告料を得られた。

- ・ 広告料：20,000円（1月、1枠）
- ・ 8枠
- ・ 10か月（平成19年4月募集開始、平成19年6月掲載開始）

(目) 3 公平委員会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
397					397

○ 公平委員会事業費 397

区 分	開催日	場 所	参加委員
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	5/31	江南市	1人
全国公平委員会連合会本部研究会	7/5,6	東 京	1人
松阪市公平委員会	7/30	市役所	3人
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	10/19	尾鷲市	2人
全国公平委員会連合会通常総会	10/26	東 京	1人
松阪市公平委員会	3/28	市役所	3人

(目) 4 人事管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,140,474				79,684	2,060,790

○ 退職手当 1,618,604

退職手当70人分 一人平均 23,123

施策の成果及び執行実績

区分	人数	うち定年退職
特別職	1人	
行(一)	55人	23人
行(二)	8人	8人
教育	6人	1人
計	70人	32人

○ 特別職報酬等審議会事業費 64

特別職の報酬等について市民有識者に審議をお願いし、答申を頂いた。

○ 産休等代替賃金 75,208

産休・育休・病休等職員の代替非常勤職員の賃金を支給した。

区分	人数	賃金	共済費
産休・育休代替	34人	46,178,515円	6,190,797円
病休代替	11人	6,037,142円	448,279円
欠員補充	10人	8,690,282円	892,972円
その他	5人	5,958,426円	812,086円
計	60人	66,864,365円	8,344,134円

○ 当直関連業務事業費 4,185

市役所本庁舎の当直職員(4人)の賃金を支給した。

(通常) 11,370円×360日 (年末年始) 15,350円×6日

○ 職員研修事業費 7,721

職員の公務員としての職務適応性の確保、職務能率の向上とともに、行政の効率的運営に資するため、職場研修の支援および職員研修を実施した。

区分	内容	人数等	金額
市総合研修	階層別研修	613人	2,958
	特別研修	1,671人	1,374
	専門研修	127人	1,003
	諸経費等		98
	小計	2,411人	5,433
派遣研修	自治大学校事後研修	1人	37
	市町村アカデミー	4人	324
	国際文化アカデミー	7人	290
	人権大学講座	2人	348
	三重県自治会館	121人	285
	青年の船(サイパン)	1人	39
	県、民間、その他	68人	325
	団体会費等		63
小計	204人	1,711	
自己啓発研修	職場研修専門講師利用	13職場	577
合計		—	7,721

施策の成果及び執行実績

○ 健康診断事業費 10,477

職員の健康状態の把握、潜在する疾病の早期発見及び健康づくりの一環として、定期健康診断、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、骨粗しょう症検査を実施した。

・ 定期健康診断及び各種検診

	定期健康診断		胃がん検診	子宮がん検診	乳がん検診	骨粗しょう症検査
受診人員	1,206人	受診人員	25人	60人	67人	35人
要治療	136人	要治療	0人	0人	4人	0人
要二次検査	413人	要精密検査	4人	0人	0人	1人
経過観察	453人	経過観察	0人	0人	2人	11人
軽度異常	112人	軽度異常	0人	0人	6人	0人
異常なし	92人	異常なし	21人	60人	55人	23人

○ 職員採用試験事業費 555

平成20年度採用予定の採用試験を行った。

・ 定期職員採用試験（人事試験研究センターに一部委託）

一次試験 … 平成19年9月16日(日) 場所：三重中京大学

二次試験 … 平成19年10月22日(月)～24日(水) 場所：市庁舎5階

受験者数	事務職	事務職 (身障)	技術職 (土木)	技術職 (建築)	幼教・ 保育士職	計
一次試験	161人	3人	3人	3人	36人	206人
二次試験	21人	2人	2人	0人	11人	36人

・ 知的障がい者を対象とした職員採用試験

一次試験 … 平成20年1月12日(土) 場所：市庁舎

二次試験 … 平成20年2月12日(火)～3月7日(金) 場所：市庁舎

受験者数	現業職
一次試験	9人
二次試験	1人

※二次選考は非常勤職員として雇用し賃金を支給した。

○ 職員作業服等貸与事業費 2,790

労務職員に対して作業服を貸与した。

男子作業服〔夏〕：上衣 342着、下衣 306着

男子作業服〔冬〕：上衣 196着、下衣 194着

○ 各種補助金 1,835

事業名	事業費	内容等
市職員通信教育講座受講補助金	62	職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1/2を補助した。 ・受講講座修了の7人に対し補助
市職員組合自治研集会補助金	450	自治労松阪市職員組合が開催する自治研集会開催費用の一部を補助した。 ・平成19年10月13日 第43回自治研集会 テーマ「観光・まちづくり」開催
市職員専門研修参加費助成補助金	123	業務に関連する専門知識を身につけるため、専門研修を受講した職員に対して受講費用の1/2を補助した。(11人)
三重中京大学大学院派遣支援事業補助金	1,200	三重中京大学大学院政策科学研究科へ大学院生として派遣する職員に対して、学費の補助を行った。 2人派遣のうち1人が修士(政策科学)課程修了。
計	1,835	

施策の成果及び執行実績

- 職員退職手当基金積立金 402,149 (平成19年度末現在高 996,191)
- 長期勤続退職者記念品事業費 316
長期勤続退職者(定年退職又は在職25年以上)61人に記念品を授与した。
- 市職員福利厚生事業費 8,000
職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業等に対し、補助金等を支給した。
一般厚生事業(体育事業・厚生事業) 6,800
職員駐車場事業 駐車場借上料に対する一部補助 1,200
- 人事給与システム事業費 7,254
人事管理・給与計算に必要なシステムの整備を行った。
- 人事・給与厚生業務等委託事業費 595
職員課の一部業務を松阪市職員共済組合に委託した。
- 人事管理一般経費 721
 - ・ 書籍・追録加除 190
 - ・ 郵送料 102
 - ・ その他一般事務費 429

(目) 5 恩給及び退職年金費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,998				8	7,990

- 扶助料 6,144
昭和37年11月以前の退職者の遺族に対して扶助料を支給した。
扶助料受給者 7人
- 旧恩給組合負担金 1,854
昭和37年11月以前に旧4町で退職した職員に支給される退隠料・扶助料に関する負担金を支払った。

(目) 6 財政管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
840					840

- 財政管理事業費 840
起債申請・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務等経費
- ・ 平成20年度当初予算編成事務説明会の開催

開催日	開催場所	出席者数
H19.11.1(水)	産業振興センター3階研修ホール	132人

施策の成果及び執行実績

(目) 7 財産管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
206,259	1,820			26,557	177,882

- 庁舎等維持管理事業費 128,507
 - ・ 本庁舎等光熱水費(電気・ガス・水道・下水道) 38,981
 - ・ 本庁舎等維持修繕費 4,481
 - ・ 本庁舎等電話代 12,758
 - ・ 本庁舎管理業務等手数料 1,584
 - ・ 建物等保険料 15,609
 - ・ 本庁舎管理等委託料 46,350
 - ・ 使用料及び賃借料等その他経費 8,744

○ 庁舎等整備事業費 2,203

工事名	工事内容	工事費
第3分館間仕切壁等改修工事	上下水道事業統合に向け、水道部の第3分館への移転に伴い、既設間仕切壁スチールパーテーション解体撤去、サイン改修、電気設備工事を実施。	2,203

- 市有財産管理事業費 11,031
 - ・ 測量登記、戸籍収集業務等手数料 3,113
 - ・ 草刈清掃等業務委託料 5,115
 - ・ その他非常勤職員賃金、消耗品等 2,803

○ 車両管理事業費 18,762

- ・ 車検、点検等修理代 1,823
- ・ 自動車燃料費 4,665
- ・ 自動車借上料 3,750
- ・ 自動車保険料等 8,524

○ 弁護士委託等事業費 210

○ 花岡官林道管理保全事業費 16,363

工事名	工事内容	工事費
花岡官林道法面整備工事費	崩落の危険性がある花岡官林道の法面について地質調査及び現況調査の結果、対策工が必要となったため法面整備工事を実施。 施行箇所：駅部田町地内 主な工事内容：大型ブロック積擁壁工 L=25.0m、H=6.0m	16,363

○ 基金積立金 20,422

- ・ 土地開発基金積立金 4,048 (平成19年度末現在高 2,156,500)
- ・ 財政調整基金積立金 11,679 (平成19年度末現在高 5,986,599)
- ・ 減債基金積立金 4,695 (平成19年度末現在高 237,600)

○ 各種団体等負担金 39

○ 下水道受益者負担金 89

○ 財産管理一般経費 279

○ 本庁舎耐震調査事業費 5,464

- ・ 本庁舎耐震補強基本計画設計業務委託料 4,840
- ・ 第2分館耐震診断調査業務委託料 624

○ AED設置事業費 2,890

- ・ AED本体・収納ボックス・表示シール(16台分)購入費 2,890

施策の成果及び執行実績

(目) 8 会計管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,945					3,945

- 会計管理一般経費 3,945

(目) 9 企画費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
13,825				6,694	7,131

- 地域審議会事業費 299

新市建設計画の趣旨を尊重した市総合計画の事業の進捗状況、松阪市の今後の住みよいまちづくりに向けた施策について審議を行った。
また、地域の課題についての協議と実施計画の進捗状況の報告、平成18年度末に提出された意見書に対応する事業についても進捗状況の報告を行った。

区分	事業費	回等	開催日	場所	出席人数
松阪地区地域審議会	299	1	H19. 07. 13	松阪市議会第3、4委員 会室	15人
		正副会長会議	H19. 10. 26		2人
		2	H19. 11. 19		13人
		3	H20. 2. 7		12人
計	299				42人

- ふるさと振興基金積立金 1,274 (平成19年度末現在高 798,297)
○ 慣行制定事業費 2,226

市民憲章、花・木・鳥、市民歌の決定について、広く住民から意見募集を行い、松阪市慣行検討委員会と慣行検討庁内委員会で協議を重ね、慣行検討委員会から市長に答申をし、市議会の議決により決定した。
慣行検討委員会については、市民憲章、花・木・鳥、市民歌の各分科会に分かれての協議も行った。

区分	事業費	回	開催日	場所	出席人数
慣行検討委員会	2,226	1	H19. 6. 18	松阪市議会第3、4委員会室	14人
		2	H19. 8. 3		13人
		3	H19. 10. 17		15人
		4	H19. 11. 14		15人
計	2,226				57人

慣行検討委員会各分科会開催 (7回、延べ33人)

- 団塊プロジェクト準備委員会事業費 152

団塊世代を中心に、地域の担い手として地域活動や市民活動に参加できる仕組みや、交流の場を構築する仕組みについて、事業化に向けた具体的な検討を行った。検討の結果、団塊世代に特定することなく、人生の転機を迎えた市民を対象に、既存の知の資源と連携した「まちづくり」を進めるための「ひとつづくり大学」として、まつさかセカンドステージ大学を提案した。

区分	事業費	回	開催日	場所	出席人数
団塊プロジェクト準備 会議	152	1	H19. 9. 21	市役所5階特別会議室	15人
		2	H19. 10. 24	市民活動センター大会議室	11人
		3	H19. 11. 15	市役所5階特別会議室	11人
		4	H19. 11. 28	市役所5階右第1、2会議室	11人
		5	H20. 2. 21	市役所5階特別会議室	11人
計	152				59人

施策の成果及び執行実績

○ 南三重活性化協議会負担金 10

南三重地域の自治体、団体、機関、企業、大学等が結束・連携し、活性化施策の推進や魅力ある地域づくりを推進していくことを目的に、平成19年6月1日に南三重活性化協議会を設立した。

設立総会や設立記念講演会の開催、氏郷祭における南三重「秋の観光・味覚フェア」の開催、また、ホームページの開設などを行った。

○ 地域SNS構築・活用事業費 4,009

市民交流の機会を増やし、地域コミュニティの活性化を促進するとともに、地域情報を市内外へ発信することで地域情報の共有化を進め、地域の一体化を醸成することを目的とした地域SNS「松阪ベルネット」を12月5日に開設した。

会員が健康、環境、子育てなど様々な分野のコミュニティを立ち上げて意見交換を行い、会員が企画するイベントへ参加して実際に交流するなど、会員の情報発信のみではなく、様々な交流のツールとして利用され、地域活性化に繋がった。

なお、「松阪ベルネット」の愛称は地域SNSを活用して会員から名称提案を受け付け、会員からのアンケート投票により決定した。

平成19年度事業内容

- ・ 地域SNS用サーバー等機器の導入 一式
- ・ まつさか地域情報化フォーラムの開催（参加者：120人）
- ・ 地域SNS愛称募集の実施（市民提案：30案） → 「松阪ベルネット」に決定
- ・ 市民活動・まちづくりに関する電子アンケートの実施
- ・ まつさか地域SNS宣伝パンフレットの作成（5,000部）
- ・ まつさか地域SNS活用マニュアルの作成（2,000部）

利用実績 平成20年3月31日現在（118日間）

- ・ 会員数 392人（市内会員77.9% 平均年齢42.0歳）
- ・ コミュニティ総数 68（記事コメント総数2,585）
- ・ 日記総数 1,841（コメント数7,029）
- ・ 総アクセス数 626,235（一日平均3,964）
- ・ ユニークユーザー 183,800（一日平均1,558）

○ 各種団体等負担金 244

- ・ 全国半島振興市町村協議会負担金 20
- ・ 伊勢湾口道路建設促進期成同盟会負担金 37
- ・ 全国過疎地域自立促進連盟会費、三重県ふるさと振興協議会会費 187

○ 企画一般経費 350

○ 国際交流促進事業費 550

民間の立場から松阪地域で国際交流を進める松阪国際交流協会の活動に助成と参画をすることにより、市民と連携した国際化施策の推進を図った。

○ 国際交流事業補助金 1,216

松阪市国際交流基金を活用して、青少年等が学校行事等で海外研修に派遣されるとき、経費の一部助成を行った。平成19年度においては、以下のとおりの助成を行い、青少年等の国際理解及び国際交流に役立てた。 補助金額：38,000円/人

学 校 名	派遣者数	研 修 先
皇學館高等学校	1人	オーストラリア
三重高等学校	6人	オーストラリア
高田高等学校	1人	シンガポール
高田高等学校	3人	オーストラリア
久居高等学校	1人	オーストラリア
松阪商業高等学校	2人	オーストラリア
松阪高等学校	16人	イギリス
セントレジー女子学園高等学校	2人	カナダ
計	32人	

施策の成果及び執行実績

○ 生活オリエンテーション事業費 1,340

月1回～2回、市役所1階の市民課付近で、ポルトガル語、タガログ語対応の通訳により、松阪市在住の外国人住民へ医療機関や避難場所の案内など、生活面での情報提供及び事務手続きに伴う通訳業務を行った。

5月～12月：第2, 4月曜日 13時～16時 1月～3月：毎週月曜日 13時30分～16時30分

合計25回 117人

○ 国際化推進計画策定事業費 157

平成18年度に策定された「松阪市国際化推進計画」について、タガログ語、ポルトガル語、英語、中国語に翻訳し、市ホームページにも翻訳版を掲載した。

○ 地域国際化推進事業費 35

松阪市の国際化施策を推進するにあたり、外国人住民で構成される市民会議を組織することを目的に、平成19年度においては、就学年齢の子どもを持つ保護者から意見聴取を行った。

○ 友好都市交流事業費 1,612

松阪市国際交流推進会議及び国際交流庁内委員会を開催し、松阪市が友好提携を結ぶ都市について検討を行った。検討の結果、松阪市国際交流推進会議から提携先の候補地として中国無錫市濱湖区が報告された。

松阪市では、この報告を尊重するとともに、平成20年2月には濱湖区人民政府並びに候補地選定段階で協力をいただいた寧波市人民政府を訪問した。

また、平成20年3月には、濱湖区人民政府が来松し、双方が友好都市提携をしていくことの意味を確認するための「意向書」の締結を行った。

区分	事業費	回	開催日	場所	出席人数
松阪市国際交流推進会議	1,612	1	H19. 8. 30	市役所5階左会議室	12人
		2	H19. 9. 26	松阪市子ども支援研究センター	13人
		3	H19. 10. 25	松阪市子ども支援研究センター	14人
		4	H19. 10. 30	松阪市議会第3、4委員会室	13人
		5	H19. 12. 21	松阪市議会第3、4委員会室	13人
計	1,612				65人

○ 国際交流基金積立金 90 (平成19年度末現在高 195,840)

○ バリアフリーのまちづくり活動事業費 261

高齢者、障がい者等が自由に行動でき、安全で快適に生活できる社会を実現するため、松阪市民バリアフリー推進チームを設置し、市民の視点でバリアフリーの点検調査及び意見提案を行うとともに、啓発活動等を実施した。

- ・ 現地調査の実施 : 松阪市民病院緩和ケア病棟増築工事
- ・ 図面調査の実施 : 近畿日本鉄道伊勢中川駅構内エレベーター新設工事、宝塚古墳公園整備工事、松阪市民病院緩和ケア病棟増築工事
- ・ その他 : 「こころのバリアフリー」への取り組みの検討、施設等のバリアフリーチェックポイントの学習、三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例の学習

区分	事業費	回	開催日	場所	出席人数
バリアフリー推進チーム会議	261	1	H19. 6. 4	市役所地下会議室	11人
		2	H19. 7. 20	教育委員会2階会議室	10人
		3	H19. 10. 12	松阪市民病院緩和ケア病棟2階会議室	10人
		4	H19. 12. 3	市役所5階右第1会議室	10人
		5	H20. 2. 8	市役所5階右第1、2会議室	11人
計	261				52人

施策の成果及び執行実績

(目) 10 IT推進費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
686,080	13,000	64,456	16,100	71,910	520,614

○ 庁内OA化推進事業費 69,121

庁内イントラネット及び職員用パソコンの高度利用を図り、インターネットや電子メール等が安定して利活用できるシステム運用に取り組んだ。さらに情報セキュリティポリシーに基づく組織的なセキュリティ対策チェックとして、情報セキュリティセルフチェックを実施した。

- ・ 通信機器、各種サーバ及びシステム保守委託料 7,245
- ・ サーバ用CALライセンス 3,875
- ・ 職員用パソコン賃借料 51,763
- ・ 通信機器、各種サーバ等賃借料 3,866 ほか

○ システム管理事業費 217,846

住民記録をはじめ、福祉医療、障害等の福祉関係業務、上下水道、学校教育などの適用業務を電算処理した。主管課からの依頼により、約30件の修正・機能追加を行った。

- ・ OA用紙等消耗品費 2,143
- ・ 電算業務運営管理委託料 170,100
- ・ その他システム、機械等保守委託料 8,976
- ・ 機械等賃借料 36,060 ほか

○ 地域情報事業費 191

インターネット公共端末の維持管理等。

- ・ 公共端末専用線利用料 113
- ・ 公共端末賃借料 50 ほか

○ 移動通信用鉄塔施設整備事業費 93,741

情報通信格差是正事業（総務省）による移動通信用鉄塔施設の整備。

整備地区：松阪市勢津地区、松阪市飯南町横野地区。

- ・ 土地家屋調査手数料等 1,660
- ・ 無線設備附帯業務等委託料 65,435
- ・ 鉄塔施設工事 25,725
- ・ 土地購入費 921

○ 総合行政ネットワーク事業費 5,913

全国の地方自治体を相互に結ぶ総合行政ネットワーク（LGWAN）への接続・運用を行った。

- ・ 修繕料 109
- ・ 回線使用料 366
- ・ システム保守委託料 2,975
- ・ 接続機器賃借料 2,463

○ 総務管理事務システム事業費 88,820

グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、勤休管理、人事・給与等を統合したパッケージシステムを運用した。

- ・ システム保守委託料 34,280
- ・ パッケージ賃借料 53,723 ほか

○ 庁内ネットワーク管理事業費 192,937

本庁及び各地域振興局間の情報ネットワークの管理・運用並びにインターネット、電子メールを利用する環境のシステムを運営した。

- ・ LAN配線移設修繕費 3,917
- ・ 光幹線利用料 33,875

施策の成果及び執行実績

- ・ ネットワーク運用支援委託料 28,350
- ・ ネットワーク機器等賃借料 123,540 ほか
- 各種団体等負担金 300
- I T推進一般経費 543
- 電算機械室環境整備事業費（繰越分） 16,668（市町村合併推進体制整備費補助金 13,000）
機械室内の温湿度を適正に保つとともに、騒音規制にも適合する24時間稼働が可能な設備を整えた。
 - ・ 電算機械室機器連携空調システム改修工事費 11,529
 - ・ 電算機械室空調関連機器設定作業委託料 2,940 ほか

(目) 11 まちづくり推進費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
145,890				6,346	139,544

- 市民対話活動事業費 1,522
「市政バス」の運行
市内施設等を見学し、市政に対する関心と理解を深めていただくことを目的に実施した。
実施回数 24回、参加人数 702人
広聴業務
市政に対する市民の意識・要望等を相談専用ファックス・電子メールなどにより、広く把握して市政運営の一助にした。また、市政に対する関心や参加意識の高揚を図るため、出前講座を開催した。
「市民の声」 112件（FAX・Eメール89件、電話13件、手紙3件、来課外7件）
「市長への手紙」 15件（Eメール7件、手紙8件）
「出前講座」 22回、参加人数 673人
- 広報広聴補助業務等委託事業費 67,749
松阪市自治会連合会に、ポスターの掲示、回覧物の周知、懇談会、説明会等への参集呼びかけ等、業務委託を行った。
- 松阪市自治会連合会補助金 6,563
地域の円滑な発展と住民自治の確立に寄与するために、松阪市自治会連合会に補助した。
総会1回・役員会理事会22回・研修会等10回・先進地視察1回
交通事故撲滅市民大会の開催、自治連たより発行等
- 掲示板設置補助金 888
公共の目的をもって市民への広報に寄与するために設置する新規の掲示板の設置に対し、1基当たり23,000円を上限に補助した。（設置数 51基）
- 地域マネジメント推進事業費 311
住民協議会設立に向けて設立準備会等が立ち上げられた地区の準備会や勉強会へ参加し、助言並びに支援を行った。また、住民協議会間の連携を深め、今後の活動の参考にできるよう交流会を開催した。
- 自治基本条例策定事業費 1,094
自治基本条例策定に向けて、市民研究会を開催し、提言をいただいた。
市民研究会 5回、分科会 17回
自治基本条例審議会を立ち上げ、条例制定に向け審議を進めた。並行して梅村学園（三重中京大学）との共同研究を行った。
審議会 5回、共同研究会 22回

施策の成果及び執行実績

○ 地区集会所建設補助金 31,648

地区においてのコミュニティ活動の拠点となる集会所の整備を補助することにより、地区のまちづくりを推進した。(25地区集会所)

内訳	種別	実施件数	補助額
	新築	5件	25,000
	改修	20件	6,648
	計	25件	31,648

○ 住民協議会設立促進支援補助金 2,000

住民自治拡充のために、地域マネジメントにおける住民協議会設立の促進が図れるよう、住民協議会の活動にかかる経費に対して支援を行った。

4地区(漕代・森・波瀬・宮前) 住民協議会×500,000円

○ 住民協議会活動助成金 1,800

住民協議会の活動支援及び組織等の育成、地域の住民自治の拡充を図るため、設立2年目の住民協議会に対して助成した。

3地区(嬉野中川・朝見・櫛田) 住民協議会×600,000円

○ 市民活動センター管理運営事業費 29,771

市民活動センターの管理・運営について平成18年度より、指定管理者制度を導入した。

- ・ 管理・事業運營業務委託料 16,900
- ・ 市民活動センター賃料 12,871

○ 地域づくり事業基金積立金 44 (平成19年度末現在高 22,328)

○ コミュニティ助成事業補助金 2,500

(財) 自治総合センターが認めた地域コミュニティの醸成となる施設又は設備の整備を実施し、コミュニティの健全な発展を図った。

岡山町自治会 2,500 岡山町自然公園整備

(目) 12 地区市民センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
316,663				991	315,672

○ 一般職員給 275,381

○ 嘱託職員賃金等 10,230

○ 地区市民センター管理運営事業費 31,052

地区市民センター21館の維持・管理・事務経費。

光熱水費 12,774、修繕料 5,200、維持管理等委託料 5,019 ほか

(目) 13 地域振興局費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
238,760				5,674	233,086

○ 一般職員給 55,701

○ 地域振興局管理事業費 108,095

各地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

施策の成果及び執行実績

区分	事業費	内 訳					
		賃金	需用費	役員費	委託料	使用料	その他
嬉野地域 振興局管 理事業費	33,407	1,597	15,414	4,158	7,529	4,319	390
三雲地域 振興局管 理事業費	27,663	7,179	14,460	3,005	1,367	697	955
飯南地域 振興局管 理事業費	18,406	5,934	7,676	1,811	957	1,454	574
飯高地域 振興局管 理事業費	28,619	5,126	15,604	3,122	2,460	1,471	836
合計	108,095	19,836	53,154	12,096	12,313	7,941	2,755

○ 山岳遭難者救助会補助金 270

飯高管内における山岳救助活動を行なう飯高山岳救助隊の支援を行った。

遭難発生件数 3回 登山口巡視 1回 登山ルート安全確認作業 1回

○ 嬉野史編さん事業費 15,823

嬉野史全6巻の第5巻目となる史料編(上)の発刊を行うとともに、21年度の通史編の円滑な編纂を目指すために、通史部会を発足し通史編に必要な資料の見直しと再調査を実施した。

委員会の開催

- ・ 嬉野史編纂会議 (2回)

- ・ 専門部会 (10回)

歴史史料部会 (6回)、通史部会(4回)

主な調査、整理等

調 査	内 容
資料(史料)調査及び整理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 矢野家、林家、多賀家等の古文書の継続整理 ・ 旧宇気郷村長(宮坂家)関係資料調査 ・ 嬉野川北町西徳寺、旧宇気郷村飯福田寺文書調査 ・ 宮古津村講関係文書調査 ・ 旧林商店関係、多賀家日記のマイクロ撮影
文化財調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧一志郡内寺社所蔵の文化財現地調査 ・ 石造文化財(禁制塔等)現地調査 ・ 紀州藩に関わる文化財調査(和歌山県立文書館・博物館等)

○ 地域審議会事業費 1,453

- ・ 嬉野地区地域審議会

市総合計画の事業に関すること、実施計画の進捗状況など、松阪市及び嬉野地域の今後の住みよいまちづくりに向けた施策について審議を行った。

また、地域課題については、「やすらぎある安全なまちづくり」、「環境に配慮したまちづくり」、「質の高い教育・文化にふれあうまちづくり」について、嬉野管内の現状をふまえソフト・ハードの両面から論議を行った。

区分	事業費	回等	開催日	場所	出席人数
嬉野地区地域審議会	495	1	H19. 7. 13	嬉野保健センター	18人
		正副会長会議	H19. 10. 26	松阪市議会第3、4委員会会室	2人
		2	H19. 11. 26	嬉野保健センター	17人
		3	H20. 2. 22		16人

施策の成果及び執行実績

・ 三雲地区地域審議会

総合計画、実施計画の進捗状況など、住みよいまちづくりに向けた施策について審議、意見した。また住民協議会、都市計画マスタープランなどの自主勉強会を3回開催し、行政とも意見交換を行うことで、今後につなげる活動もできた。

区分	事業費	回等	開催日	場所	出席人数
三雲地区地域審議会	315	1	H19. 7. 18	三雲地域振興局大会 議室	18人
		正副会長会議	H19. 10. 26	松阪市議会第3、4委 員会室	2人
		2	H19. 11. 26	三雲地域振興局大会	11人
		3	H20. 2. 13	議室	13人

・ 飯南地区地域審議会

平成17年度に実施した住民アンケートを基に公共施設の有効利用について審議を行った。年度ごとのテーマを決めたことにより、具現化へ向けた審議を行うことができ、住民本位の公共施設の有効利用へ焦点が定まった。
この結果、平成20年度に向けて、より具体的な審議ができる状況となった。

区分	事業費	回等	開催日	場所	出席人数
飯南地区地域審議会	315	1	H19. 7. 17	飯南地域振興局大会 議室	16人
		正副会長会議	H19. 10. 26	松阪市議会第3、4委 員会室	1人
		2	H19. 11. 26	飯南地域振興局大会	14人
		3	H20. 2. 15	議室	14人

・ 飯高地区地域審議会

市町村の合併の特例に関する法律に基づき地域審議会を設置し、審議会の委員は18人で、公的機関を代表する者12人、学識経験を有するもの4人、公募による者2人で構成しており、その委員により年3回地域審議会を開催し、飯高地域の課題等について協議、検討を行った。この検討を基に平成20年度に意見書としてとりまとめている状況となった。

区分	事業費	回等	開催日	場所	出席人数
飯高地区地域審議会	328	1	H19. 7. 11	飯高地域振興局大会 議室	17人
		正副会長会議	H19. 10. 26	松阪市議会第3、4委 員会室	2人
		2	H19. 11. 29	飯高地域振興局大会	12人
		3	H20. 2. 14	議室	15人

○ 国際交流員 (CIR) 事業費 951

公民館外国語教室をはじめ、保育園児・小中高校生等との国際交流活動を通じて国際化の推進を図ることを目的に、JETプログラムを通じ国際交流員 (CIR) を平成13年 (旧飯南町時) から雇用しており、平成19年度は国際交流教室の開催、保育園小学校等への訪問、CIRと海外体験旅行、(応募者8人参加)、まちづくり交流事業を開催し、国際交流を図った。

○ 地域づくり支援事業補助金 34,395

市民の自発的なまちづくり活動事業を支援し、活力あるまちづくりを推進した。

	補助額	団体数	内 容
嬉野管内	12,498	33団体	嬉野おおきん祭り、宇気郷まつり、元気おこし事業等
三雲管内	9,377	46団体	武四郎まつり、笠松かんこ踊り、七夕笹かざり等
飯南管内	6,386	39団体	公園・広場の整備、生ごみ堆肥化活動、里山づくり等
飯高管内	6,134	16団体	各種地域活性化のためのまちづくり、イベントの開催等
計	34,395	134団体	

施策の成果及び執行実績

- 飯高総合開発センター管理事業費 7,071
教育・文化の中心的な施設として、また地域のコミュニティの拠点施設として多くの利用があった。

利用件数 644件、 利用人数 13,221人

- 飯南コミュニティセンター管理事業費 1,822
地域のコミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用の促進を図った。

利用状況 研修室 106件 延べ1,743人、トレーニング室 155件 延べ3,140人

- 出張所管理事業費 10,310
地域振興局管内の各出張所の適正な維持管理に努め、地域住民サービスに従事した。□

地域	出張所	事業費
嬉野	宇気郷出張所（簡易郵便局費用含む）	517
	中郷出張所	116
飯南	柿野出張所	444
飯高	波瀬出張所	335
	森出張所	1,321
	川俣出張所	1,717
事務補助員賃金等 3人（宇気郷、中郷、柿野）		5,860
計		10,310

- 地域集会所管理事業費 369
飯高新田集会所床シロアリ被害の修繕を実施した。
この修繕工事により、地区住民がシロアリ等の被害に不安を持たずに本集会所を利用することができた。

- コミュニティ助成事業補助金 2,500
（財）自治総合センターが認めた地域コミュニティの醸成となる施設又は設備の整備を実施し、コミュニティの健全な発展を図った。
飯南町夏明組自治会 2,500 深野だんだん田公園整備

(目) 14 防災対策費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
124,635	8,163	10,151	52,000	32	54,289

- 防災対策事業費 29,290
災害時において、初動体制の充実を図り、本部と振興局の円滑な連携を図ることで市民の生命・財産への被害を最小限に抑えるため、「非常用備蓄品」の購入、「防災無線設備」の強化・更新・整備等に努めた。
 - ・ 非常用備蓄品 6,396
（毛布710枚、非常食1,500食、災害用簡易トイレ62基、災害用車椅子対応型トイレ19基）
 - ・ 防災無線設備修繕及び更新等 2,389
 - ・ 無線設備維持管理委託 6,932
 - ・ 防災用携帯電話利用料 844
 - ・ 防災無線（同報系）電話通話料 1,489
 - ・ 災害時メール一斉送信システム 267
 - ・ 衛星電話購入 913
 - ・ 防災行政無線電波利用料 832
 - ・ ろ水機保守点検委託 210
 - ・ 災害応急対策GISシステム導入 3,885
 - ・ 防災無線野外拡声器電気代 1,529
 - ・ その他防災経費 3,604
- 防災啓発事業費 715
市民の防災意識高揚を図るため、防災講座等を開催した。
 - ・ 啓発物品購入 715

施策の成果及び執行実績

○ 総合防災訓練事業費 2,842

各防災機関との連携をより強固なものとし、災害発生時の迅速な対策の確立を図り、人的被害の軽減を図る目的で総合防災訓練を実施した。

開催日：平成19年9月30日 開催場所：東部中学校、消防本部、市民病院、地域振興局

○ 一般木造住宅耐震診断事業費 16,327

昭和56年5月31日以前に建築された一般木造住宅の耐震診断を実施し、家屋倒壊の被害の減少に努めた。(耐震診断戸数 360戸)

○ 自主防災組織資機材整備費補助金 3,800

自主防災組織の結成促進及び育成強化を図り、防災資機材等の整備を図った。

(H19年度補助金交付団体数 20団体)

交付金額	件数	自主防災隊名
150,000円	8件	親水、宮本区、加波区、エイトタウン、北出組、畑井三郷、宮前中、宮前下
200,000円	10件	湊町地区、新道、横野地区、上仁柿地区、下滝野、出鹿組、赤桶・作滝区、旭ヶ丘、上三組、大津
300,000円	2件	新田、川井町

○ 松阪市防災会議事業費 114

地域防災計画の見直しを各関係機関を交えて行った。

- ・ 委員報酬 112 (16人分)
- ・ その他事務経費 2

○ 一般木造住宅耐震補強補助事業費 5,512

昭和56年5月31日以前に建築された一般木造住宅で耐震診断を受け耐震補強が必要と判断された家屋の耐震補強を実施し、家屋倒壊被害の減少に努めた。(耐震補強補助受給戸数 9戸)

○ 自主防災組織育成推進事業費 86

自主防災組織の活動を支援するための研修資料等を購入した。

○ 防災無線整備事業費 56,075

防災無線(デジタル同報系及びデジタル移動系)の整備を計画的に実施し、地域住民等に迅速な情報を伝達し、被害の拡大防止に努めた。

- ・ 防災行政無線基地局舎建設(175.77㎡) 54,775
- ・ 県防災無線設備移設 1,292
- ・ その他事務経費 8

○ 高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費 702

70歳以上及び身体障害者のみで構成されている世帯の家具等の転倒防止を図り、人的被害の防止に努めた。(家具等固定件数 78件)

○ 国民保護法推進事業費 893

松阪市避難実施要領(パターン集)を作成し、有事に備えた。

- ・ 委員報酬 588 (84名分)
- ・ 松阪市避難実施要領(パターン集)作成 221 (2,000冊)
- ・ その他事務経費 84

○ 各種団体等負担金 8,279

- ・ 三重県防災航空隊負担金 4,791
- ・ 三重県防災行政無線運営協議会分担金 3,478
- ・ 中越大震災ネットワークおぢや協議会会費 10

施策の成果及び執行実績

(目) 15 交通安全対策費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
27,574				2,011	25,563

○ 放置自転車対策事業費 9,605

松阪駅及び中川駅周辺における放置自転車を排除し、都市美観と道路交通環境を保持するため、巡視員による放置自転車の確認業務、市営自転車駐車場の受付及び整理業務を行った。

・ 放置自転車の撤去・保管・処分の徹底
(撤去台数 288台)

区 分	台数
引き取り台数	119台
リサイクル台数	144台
清掃事業課にて処分	70台
計	333台

・ 自転車駐車場登録件数

月	件数	月	件数
4	82件	10	89件
5	80件	11	91件
6	81件	12	80件
7	73件	1	86件
8	53件	2	76件
9	82件	3	68件
		計	941件

○ 交通死亡事故ワースト上位脱却事業費 6,130

悲惨な交通事故の犠牲者を一人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く周知できる交通安全啓発を行った。

- ・ 県、市交通安全の日（毎月11日）の啓発活動（年12回） 早朝街頭指導・広報パトロール
- ・ 春、夏、秋、年末の交通安全運動の実施（公用車広報用貼付マグネット） 協力団体20団体
- ・ 中学校交通安全推奨像リレー 5校
- ・ 市民参加によるキャンペーンの開催

内 容	実施日
健康フェスティバル2007	9月9日
交通安全ふれあいレター事業	9月17日
とまとーずフェスタ2007	9月23日
高齢者安全運転自転車大会	9月26日
交通安全わくわく広場 (ワークセンターフェスティバル2007)	10月21日
交通事故撲滅市民大会への参加 (松阪市自治会連合会主催)	10月31日
氏郷まつり	11月3日

・ 啓発活動

- 交通安全抑止啓発チラシの配布
- 交通安全啓発スポット事業 (FM三重ラジオコマーシャル)
- 反射材看板の作成 (市道須賀草薙線10か所)
- 交通安全のぼり旗コンクールの実施
8月27日 小学校の部40校・中学校の部14校
- 交通安全標語入り年賀スタンプコーナーを庁舎内に設置 (12月3日～12月28日)
- 保育園・幼稚園新入園児鈴りボンの配布 (60園、5,916個)

○ 交通安全対策委員会事業費 207

交通死亡事故を減少させるため、交通安全教育の高揚、交通安全施設及び交通災害等の諸対策を推進し、調査審議を行い、市長に報告または意見・具申を行った。

- ・ 松阪市交通安全対策委員会 平成19年 7月23日 (委員14人出席)
平成19年11月28日 (委員15人出席)

施策の成果及び執行実績

○ とまとーず交通安全強化事業費 8,322

交通安全対策を抜本的に改革するため、交通安全教育指導員「とまとーず」を設置し、保育園・幼稚園・小学校・老人クラブ等へ交通安全教室の実施、四季の運動・松阪市の主要行事において、交通安全啓発の強化を図った。

- ・ 「とまとーず」委嘱式 平成19年9月18日
- ・ 交通安全教室の開催
 幼・保・小・中学校(166回 13,831人)
 高齢者(公民館・地区老人会)(81回 2,806人)
 一般その他(9回 421人) (平成20年3月31日現在)
 新入学児童保護者に対する教室(一日入学) (18校)

○ 各種団体等負担金 1,898

松阪多気地区交通安全対策会議負担金

○ 交通安全対策一般経費 1,412

市民の交通安全意識の高揚、道路交通環境整備等交通安全の確保に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るよう努めた。

- ・ 交通指導員の設置 45人(週3回程度) 地域での交通安全指導
 研修会 4月4日

(目) 16 交通災害共済受託事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
17,475		17,475			0

○ 交通災害共済受託事業事務費 6,200

- ・ 交通災害共済加入状況
 加入者数 43,771人 加入率 25.5%(平成20年3月31日現在)
- ・ 交通災害共済加入掛金額 21,765,325円
- ・ 交通災害共済加入の促進
 市民課窓口にて「転入された方へ」の袋を設置し、加入啓発チラシを入れ、新規加入の促進に努めた。

○ 交通災害共済見舞金 11,275

交通事故による遺族及び負傷者へ見舞金を支給した。

三重県交通災害共済支給見舞金支給状況

等 級		見 舞 金 額	件 数	支 給 金 額
1	死亡	1,200	2件	2,400
2	自賠法令第1級障害	1,200	1件	1,200
3	自賠法令第2級障害	800	1件	800
4	自賠法令第3級障害	600	—	—
5	自賠法令第4級障害	400	—	—
6	自賠法令第5級障害	200	—	—
7	3~6等級が2つ以上の障害		—	—
8	入通院180日以上のうち入院90日以上	150	1件	150
9	入通院140日以上のうち入院70日以上	90	3件	270
10	入通院90日以上のうち入院45日以上	80	11件	880
11	入通院60日以上のうち入院30日以上	55	8件	440
12	入通院28日以上のうち入院14日以上	45	13件	585

施策の成果及び執行実績

等級	見舞金額	件数	支給金額
13 入通院15日以上のうち入院8日以上 (又は入通院合計90日以上)	35	40件	1,400
14 入通院7日以上	25	126件	3,150
— 葬祭費	30万円～50万円以内 の必要経費	—	—
計		206件	11,275

(目) 17 人権啓発費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
19,343		2,342			17,001

○ 人権啓発活動推進事業費 10,577

すべての市民が心と心のネットワークで結ばれ、人権尊重の輪が一層広がることを願い、さまざまな啓発活動を展開した。

- ・ 人権問題啓発冊子「希望と誇りあふれるまちへ④」 21,000部作製
- ・ 全国研究集会等への参加
- ・ 松阪人権擁護委員協議会への助成 (H18.4.1現在人口×7円)
- ・ 人権等相談業務の実施 319件
- ・ 弁護士人権相談の実施 46件
- ・ 人権問題についての市民意識調査の実施

対象4,000人、回収結果1,876票、有効回答1,710票

○ 人権啓発事業費 1,635

多くの人に人権問題について理解と認識を深めていただくため、6月を人権啓発強調月間と定めると共に、12月の人権週間にあわせて街頭啓発や講演会、コンサート、映画会、子どもたちの作品展等のさまざまな催しを開催し啓発に努めた。

・ 人権啓発強調月間

区分	内 容
街頭啓発	6月1日(金)に松阪駅、伊勢中川駅、6月5日(火)市内大型店舗7か所、6月17日(日)松阪ショッピングセンターマームにて、人権擁護委員、法務局職員、県民センター職員、市職員が啓発物品(人権啓発標語入りデザインプリントボールペン)を手渡し、人権尊重の大切さを訴えた。 ・その他の街頭啓発・・・11月3日氏郷祭、11月17日飯南ふれあい祭において、人権擁護委員とともに啓発物品を手渡し広く市民の方々に人権尊重を訴えた。
人権を考えるパネル展	6月1日(金)～7日(木)市役所1階ロビー、6月11日(月)～17日(日)松阪ショッピングセンターマーム1階セントラルコート、6月23日(土)市民文化会館において、三重県人権センター所有の人権パネル及び人権フォトコンテスト入賞作品を借用し展示を行った。
人権講演会	6月23日(土)松阪市民文化会館で、山本コウタローさんを迎え「山本コウタローのピース・メッセージ もっと地球的な視野を持ちませんか」と題して講演会を開催した。 ・ 入場者数・・・450人 ・ 啓発物品・・・人権啓発標語入りデザインプリントボールペン、啓発冊子を配布。

施策の成果及び執行実績

区分	内 容
人権啓発ビデオの放映	6月17日（日）～23日（土）の間、午前9時と午後7時の2回、松阪ケーブルテレビシステムiウェブまつさかにて、人権啓発ビデオ「鬼の子とゆきうさぎ」を放映。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権啓発強調月間のチラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布。 ・ 人権啓発標語入りマグネットシートを公用車に貼付して道行く人に人権尊重の大切さを訴えた。 ・ 市庁舎前懸垂幕、告知板の活用。 ・ 松阪市市街地循環バスコミュニティーボードの活用。（5/28～6/23） ・ 松阪市行政チャンネルの活用。（5/28～6/23） ・ 広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページの活用。

・ 人権文化フェスティバル松阪

区分	内 容
人権のつどい、コンサート、映画会、保・幼稚園児の作品展示等	<p>12月1日（土）嬉野ふるさと会館において、嬉野人権教育研究会、人権まなび課、人権推進課協同にてコンサートや映画会等の開催を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権のつどいうれしの（人権作文、標語の発表、表彰） ・ 紙ふうせんコンサート ・ 「千の風になって」映画鑑賞会 ・ 保育園児、幼稚園児の作品展示 <p>入場者数・・・400人</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権啓発チラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布。 ・ 市庁舎前懸垂幕、告知板の活用。 ・ 松阪市市街地循環バスコミュニティーボードの活用。（11/25～12/1） ・ 松阪市行政チャンネルの活用。（11/25～12/1） ・ 広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページの活用。

○ 人権施策推進事業費 2,799

人権施策を推進していくために、人権文化フォーラムを各公民館単位で開催し、啓発に努めた。また、人権に関する職員等の実践力を高めるため、人権関係職員等養成講座を開催した。

区分	開催日	開催場所	講座内容	参加人数
人権文化フォーラム	H19.6～ H20.3	各公民館 21か所	身近な人権問題	延べ610人
人権関係職員等養成講座	8/3、 10、17、 24、31 5日間 (10講座)	産業振興 センター 市教育委 員会	女性の人権、障がい者の人権、子どもの人権、在日外国人の人権、人権問題総論、人権行政、インターネットと人権、ワークショップなど	1講座毎 28人

○ 人権施策審議会事業費 171

人権行政の推進を図るため、市民意識調査についての審議を行った。

人権施策審議会開催

開催日 6月12日、8月29日 2回 延べ22人

委員報酬 154、費用弁償 14、お茶代 3

施策の成果及び執行実績

- 多文化共生推進事業補助金 800
 在住外国人と日本人住民が異なる文化や習慣を理解・尊重し、互いに協力し合って多文化共生社会づくりの推進に対する補助を行った。
 ・ 交付先・・・松阪市多文化共生ネットワーク
- 人権センター常設展示企画委員会事業費 231
 松阪市人権センター常設展示室について、人権問題を総合的に捉えさまざまな人権をテーマに展示をしていく目的から、学識者をはじめ各専門分野の方々により展示内容についての検討を行った。
 ・ 人権センター常設展示企画委員会開催
 開催日 6月5日、7月20日、10月12日、11月26日、2月19日 5回 延べ26人
 委員報酬 182、費用弁償 47、お茶代 2
- 三重県人権・同和教育研究大会開催事業費 2,448
 すべての子どもたち、すべての人々が、自分らしく生きがいをもって暮らすことのできる人権文化あふれる地域づくり・学校づくりの実現に向けて、人権啓発・生涯学習を担う総合的なものにとらえ、教育・行政関係団体の協力・連携のもと、第41回三重県人権・同和教育研究大会が松阪市、多気町、明和町、大台町の1市3町で開催された。
 第41回三重県人権・同和教育研究大会開催負担金 2,198
 大会参加資料代 (2,500円×100人) 250
- 各種団体等負担金 75
 三重県人権・同和行政連絡協議会負担金 15
 ・ 交付先・・・三重県人権・同和行政連絡協議会
 日本非核宣言自治体協議会負担金 60
 ・ 交付先・・・日本非核宣言自治体協議会
- 人権啓発一般経費 607
 新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代、OA機器等保守点検委託料等

(目) 18 男女共同参画費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,648				8	3,640

- 男女共同参画審議会事業費 357
 男女共同参画の推進を図るため、施策の基本的事項及び重要事項について審議を行った。
 男女共同参画審議会委員 20人 3回開催 委員報酬 計 51人
- 男女共同参画行政推進事業費 645
 男女共同参画社会実現に向けて、さまざまな事業を実施し、市民啓発を行った。
 ・ 男女共同参画さしすせセミナーの開催

年月日	講師	内容	会場	人員
H19. 11. 15	植村知恵子	男女が共に生きる社会を目指して	飯高総合開発センター	78人
H19. 11. 24	植村知恵子	男女が共に生きる社会を目指して	ハートフルみくもスポーツ文化センター	28人
H19. 12. 1	門暉代司	本居家の女性たち	飯南産業文化センター	26人
H19. 12. 15	植村知恵子	男女が共に生きる社会を目指して	嬉野生涯学習センター	57人
H20. 3. 19	坂倉加代子	男女共同参画社会がやってきた	産業振興センター	15人
参加者計				204人

施策の成果及び執行実績

- 男女共同参画情報紙の発行
市民スタッフにより男女共同参画情報紙「ひまわり」11号を10,000部作成。平成20年2月松阪フォーラムでの配布や各自治会を通じて各戸回覧を行った。
- 日本女性会議への参加
公募市民3人と市職員1人で日本女性会議（広島市）に参加した。
- 「松阪市男女共同参画プラン改訂版」ダイジェスト版の発行 10,000部作成
松阪市男女共同参画プランの具体的施策について改訂をいたしました。また、広く市民に知らせるためダイジェスト版を作成し、各自治会を通じて各戸回覧を行った。

○ 男女共同参画支援事業費 828

- 松阪フォーラムの開催(平成20年2月9日開催 会場:産業振興センター 参加者:350人)
男女の社会参加の促進及びその機会づくりを提供することを目的として松阪フォーラム実行委員会に事業運営委託を行って実施した。

(主な内容)

ワークショップ「今 若者は そしてこれから・・・」
セレモニー ソプラノ歌手 近藤悦子
基調講演 瀬地山角 「お笑いジェンダー論」
男女共同参画資料展示コーナー
松阪大好き男も女もわたしの自慢アンテナショップ(バザー)
手芸品、食品、農産物、お弁当等の販売
喫茶・試食コーナー 松阪市食生活改善推進協議会

- 男女共同参画グループ学習会

男女共同参画について学習意欲のあるグループに対して、男女共同参画の視点を取り入れた学習会開催への講師料を支援した。

年月日	講師	内容	開催者	人員
H20. 1. 18	志村浩二	子どもの心と体をつかむ上手な聴き方	飯高町子育て相談委員会さくら	22人
H20. 2. 2	門暉代司	本居家の女性たち	嬉野アイリス	48人
H20. 3. 2	長谷川聡子	スキルアップ講座(話し方教室)	UDうれしの	30人
参加者合計				100人

○ 男女共同参画一般経費 1,818

非常勤職員賃金、男女共同参画社会づくりに向けての全国会議・女性政策セミナー等の参加旅費、その他消耗品費・郵送料等。

(目) 19 プラザ鈴費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
31,039				624	30,415

○ 一般職員給 18,188

○ プラザ鈴管理運営事業費 11,022

男女共同参画社会実現に向け、男性も女性も共に協力してつくる豊かな社会づくりのための学習の拠点として、職業生活・家庭生活に必要な知識、教養、技能の習得の場を提供し、福祉の増進を図った。

- 各種講座の開催 1,231
主催講座、育成講座、共催講座に分け55講座を実施した。
- プラザ「鈴まつり」の開催 410
平成19年11月17日～18日の2日間開催し、1,131人の参加があった。
- プラザ鈴利用状況(開催日数245日 来館利用者一日平均91.4人)

施策の成果及び執行実績

区 分	件 数	利用者数
主催講座	120件	1,434人
共催講座	1件	20人
育成講座	1,198件	13,465人
自主グループ講座	514件	3,126人
託児	148件	225人
図書利用等	78件	136人
プラザ「鈴まつり」	2件	1,131人
相 談	パート相談	2,826件
	女性なやみごと相談	24件
計	4,911件	22,387人

- プラザ鈴運営委員会事業費 報酬（6人、6/18、1/29 2回開催） 84
- プラザ鈴施設整備事業費 1,685
 - ・ 2階ロビー他内壁塗装改修工事
- 各種団体等負担金 60

(目) 20 諸費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
23,181					23,181

- 防犯灯設置等補助金 9,889
 - 自治会等が設置する防犯灯の費用補助を行った。
 - ・ 電柱541灯（1灯につき15,000円を限度とし補助）
 - ・ ポール60灯（1灯につき35,000円を限度とし補助）
 交付自治会数 272自治会
- 安全・安心施策推進協議会事業費 154
 - 「安全・安心な松阪づくり」を目指し、安全・安心施策推進協議会を開催し、生活安全・安心基本計画の策定に取り組んだ。
 - ・ 安全・安心施策推進協議会 平成19年11月14日
平成20年 2月26日
- 防犯対策事業費 4,321
 - 市管理防犯灯の維持管理等を行い、夜間の防犯対策、犯罪の未然防止に努めた。また、新入学児童等への防犯小旗の配布を行い、防犯意識の普及・高揚を図った。
 - ・ 市管理防犯灯電気代 2,793
 - ・ 市管理防犯灯修繕費 1,272
 - ・ 新入学児童等への防犯小旗の配布 82
 - ・ 啓発チラシ作成 132
 - ・ その他消耗品費等 42
- 各種団体等負担金 8,817
 - ・ 暴力追放松阪地区市町民会議負担金 866
 - ・ 松阪地区生活安全協会地域安全部会負担金 7,528
 - ・ みえ犯罪被害者総合支援センター負担金 423

施策の成果及び執行実績

(目) 1 税務総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
524, 612		186, 367		9, 129	329, 116

○ 一般職員給 506, 604

○ 税務証明交付事業費 901

税務証明の交付に係る経費

税務証明等の申請件数

区 分	件数	区 分	件数	区 分	件数
評価証明	10, 844件	比隣地証明	133件	納税証明 (一般)	2, 677件
公租公課証明	927件	仮評価証明	686件	納税証明 (法人)	1, 340件
課税証明	223件	所得証明	18, 423件	納税証明 (車検用)	8, 137件
住宅用家屋証明	713件	所得課税証明	1, 954件	税務照会	2, 623件
建築確認証明	170件	課税証明	1, 194件	税務閲覧	910件
資産証明	12件	非課税証明	2, 363件		
車庫証明	12件	事業証明	378件	計	53, 719件

○ 固定資産評価審査委員会事業費 80

区 分	開催日	場 所	参加委員
固定資産評価審査委員会運営研修会	6/6	名古屋市	3人
松阪市固定資産評価審査委員会	10/18	市役所	3人

○ 損害賠償金 95

三雲管内における新築家屋調査時の建具破損に伴う損害賠償。

○ 税務一般経費 16, 932

課税業務作業における一般経費

(目) 2 賦課徴収費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
435, 809		174, 555		515	260, 739

○ 特殊勤務手当 509

○ 個人市民税賦課事業費 66, 487

・ 個人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴り等の印刷費等。

○ 法人市民税賦課事業費 2, 110

・ 法人市民税の賦課業務に係る委託料、借上料等。

○ 軽自動車税賦課事業費 9, 733

・ 軽自動車税の賦課業務に係る委託料等。

施策の成果及び執行実績

※ 市税の調定状況（現年度分）

税 目	調 定 額			
	19年度	18年度	増 減	伸び率
市民税	10,021,103,811円	8,450,352,465円	1,570,751,346円	18.6%
個人	8,196,111,211円	6,492,561,465円	1,703,549,746円	26.2%
法人	1,824,992,600円	1,957,791,000円	△132,798,400円	△6.8%
軽自動車税	348,970,100円	332,277,000円	16,693,100円	5.0%
市たばこ税	1,106,895,696円	1,123,626,190円	△16,730,494円	△1.5%
計	11,476,969,607円	9,906,255,655円	1,570,713,952円	15.9%

・ 市民税

個人市民税			法人市民税		
区分	納税義務者数	調 定 額	法人数	区分	調 定 額
特別徴収	38,307人	5,085,126,092円		3,860社	均等割
普通徴収	39,898人	3,110,985,119円	法人税割		1,411,026,200円
計	78,205人	8,196,111,211円	計	1,824,992,600円	

・ 軽自動車税、市たばこ税

税 目	内 訳	件 数	調 定 額
軽自動車税	納税義務者数	56,459人	348,970,100円
	課税台数	76,374台	
市たばこ税	課税本数	338,122,418本	1,106,895,696円

○ 税務総合システム運用事業費 53,288

- ・ 本庁、振興局の課税・徴収・証明事務を総合的に管理するシステム運用管理委託料等。

○ 固定資産税賦課事業費 70,159

- ・ 固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等。

○ 固定資産税評価替事業費 58,968

- ・ 平成19年度は評価替え基準年度の2年度目であるが、毎年の土地下落に伴う時点修正業務を行い土地評価の均衡を進め適正な賦課を行った。
また、21年度評価替えのための土地鑑定評価委託を行い、公正な評価額設定に向け準備作業を行った。

・ 固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税 目	内 訳	件 数	調 定 額
固定資産税	土地	評価筆数	366,293筆
	家屋	評価棟数	141,017棟
		(うち新增築棟数)	1,491棟
	償却資産	申告者数	3,357人
	土地・家屋・償却	納税義務者数	69,195人
	交納付金	対象件数	7件
土地保有税	対象件数	0件	
都市計画税	土地	評価筆数	56,183筆
	家屋	評価棟数	50,644棟
		(うち新增築棟数)	744棟
	土地・家屋	納税義務者数	32,233人

施策の成果及び執行実績

- 納税啓発事業費 108
 - ・ 納期一覧表・自治会回覧を作成し納期内納付の周知を図った。
- 納税貯蓄組合事務事業費 195
 - ・ 補助金事務取扱のあらましを作成し、補助金事務説明会を開催した。(開催日 H20.2.14)
- 市税過誤納還付金 71,173

税目	過誤納還付金		還付加算金	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
市県民税(特徴含)	701	15,233,960		
軽自動車税	7	155,760		
固定資産税	71	5,184,032	12	487,500
法人市民税	289	48,762,600	132	1,349,400
計	1,068	69,336,352	144	1,836,900

- 口座振替事業費 10,291

口座振替の状況

加入者数	税目	取扱件数(件)	引落額(円)	納付率(%)
66,969人	市県民税	58,937	2,564,952,525	96.58
	軽自動車税	32,489	130,085,900	97.09
	固定資産税	160,287	4,815,037,000	97.37
	国民健康保険税	195,246	3,040,714,220	96.48
	計	446,959	10,550,789,645	96.92

- 松阪たばこ販売協同組合補助金 306

喫煙環境の浄化活動事業に対する補助

- ・ たばこ販売協同組合が実施した事業
未成年喫煙防止キャンペーン 3回
環境美化活動 7回

- 松阪市納税貯蓄組合連合会補助金 1,100

組織の拡大、拡充、啓発活動等に対する補助

- ・ 納税貯蓄組合連合会が実施した主な事業
納税貯蓄組合だより(毎月)、「納貯松阪」の発行
西黒部大風あげ大会に参加し納税のPR、組合長研修会の開催、税制親子バスの運行ほか

- 松阪市納税貯蓄組合補助金 4,464

納税貯蓄組合の状況

組合数	組合員数
67組合	6,638人

納税貯蓄組合納付状況

税目	調定額(円)	納付額(円)	納付率(%)
市県民税	194,890,800	188,685,845	96.82
軽自動車税	18,239,400	18,067,400	99.06
固定資産税	310,660,700	303,353,740	97.65
国民健康保険税	317,093,000	306,928,180	96.79
計	840,883,900	817,035,165	97.16

- 三重地方税管理回収機構負担金 16,777

収納状況

移管年度	徴収年度	移管滞納額(円)	徴収額(円)	徴収率(%)
18	19	-	29,283,719	-
19	19	95,358,189	14,850,264	15.57
合計		95,358,189	44,133,983	-

- 電話催告システム事業費 6,647

納付実績

架電回数	架電人数	納付人数	納付金額(円)
11,134	9,562	2,930	103,674,140

施策の成果及び執行実績

- 収納業務推進事業費 1,600
 - ・ 市税徴収アドバイザーと委託契約を締結し、徴収指導、助言を受けた。
- 収納消込業務事業費 1,890
 - ・ 収納管理システムの管理委託会社と収納消込業務委託を締結。委託したことにより職員1人分の給料のうち5,990,000円を削減。
- コンビニ収納業務事業費 6,237
 - コンビニ収納を平成20年度に開始するためのシステム構築費。
 - 利用可能予定納付書 軽自動車税当初納付書・再発行納付書・督促状
- インターネット公売事業費 22
 - 差押えた動産をインターネットを利用して公売し税金に充当。
 - 機械工具・原動機付自転車計10品目を公売。
 - 換価額 181,092円
- 徴収一般経費 53,745

※市税の徴収実績

	調定額(円)	収入額(円)	収納率(%)
現年課税分	22,301,802,907	21,623,748,827	96.96
滞納繰越分	2,599,506,384	393,715,304	15.15
計	24,901,309,291	22,017,464,131	88.42

日曜・夜間窓口相談	実施日数	対応者	徴収実績(本税のみ・県民税を含む)			
			区分	人数	件数	税額(円)
日曜窓口相談(振興局含む) 平日の来課困難者のために日曜日の窓口相談を実施	13日間	447人	市税	165	423	5,963,380
			保険税	59	204	2,434,130
			計	211	627	8,397,510
夜間窓口相談(振興局含む) 平日昼間の来課困難者のために夜間の窓口相談を実施	11日間	135人	市税	29	83	783,930
			保険税	12	30	225,220
			計	39	113	1,009,150

応援徴収の徴収実績(振興局含む)

区分	実施月	日数	対応者数	職員数	徴収金額(円)	納付誓約額(円)
第1次応援	H19.4	3日	709人	154人	772,900	427,680
	H19.9	2日	681人	168人	1,103,200	1,454,880
第3次応援	H19.5	3日	1,769人	288人	3,114,800	0
	H19.12	3日	1,713人	324人	3,900,240	492,800
計		11日	4,872人	934人	8,891,140	2,375,360

差押の執行

滞納処分(本庁で一括処理・ただし納付誓約のみ振興局分含む・本税のみ)

差押執行	市税 (県民税含む)	保険税	区分	人数	件数	税額(円)
			不動産	30人	1,172	61,465,532
	124人 2,114件 88,285,840円	86人 2,566件 47,678,723円	預貯金	68人	2,260	41,816,210
			給与	1人	27	169,900
			債権	30人	1,221	32,512,921
計			129人	4,680	135,964,563	
換 価	市税 (県民税含む)	保険税	区分	人数	件数	税額(円)
			不動産	0人	0	0
	87人 650件 44,347,595円	43人 628件 9,344,855円	預貯金	59人	688	12,555,138
			給与	11人	32	905,420
			債権	30人	558	40,231,892
計			100人	1,278	53,692,450	

施策の成果及び執行実績

(目) 1 戸籍住民基本台帳費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
305,176	13,805	158		62,303	228,910

○ 一般職員給 219,541

○ 嘱託職員賃金等 2,117

○ 戸籍システム管理事業費 20,907

戸籍事務の効率化を図り、迅速に証明書を発行し、住民サービスの向上に努めた。

○ 自動交付システム管理事業費 12,942

自動交付機により住民票の写し・印鑑登録証明書・外国人登録原票記載事項証明書を発行し、窓口での混雑緩和と待ち時間の短縮を図った。地域振興局管内の市民カードへの切替については、広報等のほか、10月に各地域振興局において切替のための時間外・日曜窓口を開設するなど周知に努め、平成20年3月31日現在89.60%が切替済みとなった。

平成19年度自動交付機利用状況

区 分	件数等	備 考
証明書総交付件数(本庁窓口含む)	127,161件	
自動交付機交付件数(再掲)	48,308件	37.99 %
印鑑登録証明書	31,444件	自動交付機 利用率 56.33 %
住民票の写し	16,333件	23.95 %
外国人登録原票記載事項証明書	531件	16.92 %
時間外交付件数	7,836件	自動交付機全交付件数に対する割合 16.22%
時間内平均交付件数(自動交付機)	165件/日	
平日時間外平均交付件数	10件/日	
休日平均交付件数	46件/日	
市民カード発行枚数	5,848枚	

H20.3.31現在

市民カードへの切替対象者数	23,119人	
切替済数	20,714人	全対象者に対する割合 89.60%
市民カード全発行者数	107,119人	
暗証番号登録者数	70,168人	暗証番号登録割合 65.50%

○ 住民基本台帳ネットワークシステム管理事業費 7,447

コミュニケーションサーバーにより、他市町村と転入通知の送受信を行うとともに、住民票の写しの広域交付、住民基本台帳カードの発行を行った。特に住民基本台帳カードの発行については、10月に市内各金融機関に案内チラシの配布を依頼したり、市施設等にポスターを掲示する等周知を図り、昨年の約1.5倍の1,278件の発行となった。

住民票広域交付件数

松阪市での交付分	73件	他市町村での交付分	68件
----------	-----	-----------	-----

施策の成果及び執行実績

		住民基本台帳カード発行数				(単位：件)			
年齢	男性				女性				
	写真有		写真無		写真有		写真無		
	写真付本人 確認書類有	写真付本人 確認書類無	写真付本人 確認書類有	写真付本人 確認書類無	写真付本人 確認書類有	写真付本人 確認書類無	写真付本人 確認書類有	写真付本人 確認書類無	
10代未満						2			
10代		5			1	15			
20代	1	24	25	1	1	38	19		
30代	12	18	68	2	5	15	30		
40代	19	28	97	3	5	19	52	2	
50代	23	14	101	4	5	34	42	2	
60代	31	29	136		9	64	45	1	
70代	13	22	46	1	10	56	10	2	
80歳以上	5	14	16	1	2	24	9		
写真付本人 確認書類有無計	104	154	489	12	38	267	207	7	
写真有無計	258		501		305		214		
性別計					759				
総発行計					1,278				

○ 公的個人認証サービス管理事業費 947

インターネットでの行政手続に必要な「電子証明書」を発行した。「電子証明書」の発行は、住民基本台帳カード内の公的個人認証サービス領域にデータを格納し、同写しを申請者に交付するものである。

平成19年度電子証明書発行件数 881件

○ 外国人登録システム管理事業費 1,417

外国人登録システムの適正な運用により、事務の正確化・効率化を図った。

・外国人登録事務取扱件数

区 分	件 数
原票の写し・記載事項証明書交付	3,378件
自動交付機交付件数	531件
新規登録申請	526件
切替・引替・再交付申請	719件
居住地変更登録申請	2,778件
居住地以外の変更登録申請	4,920件
その他	1,444件
計	13,765件

(全体に対する割合 15.72%)

○ 印鑑登録システム管理事業費 15,542

データ入力及びカード発行管理を適正に行った。

印鑑登録事務取扱件数

新規	7,733件
切替	3,073件
計	10,806件

○ 住民記録バックアップシステム管理事業費 9,260

IT推進課ホスト及び自動交付機の障害発生時にバックアップシステムにより住民票等の証明書を発行する等、リスクの軽減を図った。

施策の成果及び執行実績

- 窓口証明書発行システム管理事業費 4,457
本庁・4振興局・4出張所のFAXをネットワークで結び、システム化できない平成原附票・届書の写し等紙帳票の証明書発行事務の効率化を図った。
- 窓口受付番号システム管理事業費 495
平成19年9月よりサービスを開始し、窓口受付から証明書等の交付までを番号で管理することにより、状況の把握ができ、窓口対応の充実が図られた。
- 損害賠償金 12
平成19年4月6日に印鑑登録にみえたお客様の登録印鑑が破損したことに伴い、賠償をした。
- 各種団体等負担金 68
戸籍住民基本台帳事務、外国人登録事務の改善進歩のため、事務研究や連絡調整、相互理解を図り、適正な事務の執行及び職員の資質の向上に資するため、研究会等に出席した。
- 戸籍住民基本台帳一般経費 10,024
 - ・ 届書受付カウンターへ衝立を設置し、個人情報保護に努めた。
 - ・ 住所異動に関係する各課に協力を求め、3月の最終日曜日と4月の第1日曜日の2日間、日曜窓口を開設した。
 - ・ 新生児への記念品として、絵本またはフォトフレームを進呈した。

※戸籍住民基本台帳事務等取扱件数

区 分	件 数
戸籍届書	8,631件
戸籍附票事務	7,482件
新戸籍編製その他	5,192件
住民基本台帳事務（異動届）	16,344件
住民基本台帳事務（各種通知）	5,833件
住民基本台帳カード	1,278件
人口動態調査	4,618件
外国人登録事務	13,765件
既決犯罪人・身上調査他	3,347件
破産人名簿	0件
印鑑登録関係	10,806件
埋火葬許可証	1,661件
自動車臨時運行許可証	994件
新生児記念品	1,548件
計	81,499件

※各種証明書等発行件数

区 分	件 数	
有 料	本庁	175,299件
	嬉野地域振興局	20,280件
	三雲地域振興局	14,482件
	飯南地域振興局	6,595件
	飯高地域振興局	5,266件
公用	22,081件	
無料	441件	
計	244,444件	

(フォトフレーム 683件、絵本 865件)

(参考)

・ 戸籍附票事務

区 分	件 数	区 分	件 数
出生	1,488 件	転籍	869 件
婚姻	1,768 件	分籍	29 件
死亡	1,721 件	氏・名変更	37 件
離婚	473 件	復氏	6 件
養子縁組	165 件	帰化	4 件
養子離縁	54 件	訂正更正	225 件
入籍	390 件	その他	73 件
法77条の2	180 件	計	7,482 件

施策の成果及び執行実績

・ 新戸籍編製ほか

区 分	件 数
新戸籍編製	1,395 件
戸籍全部消除	1,217 件
違反通知	18 件
非本籍地届書発送	2,562 件
計	5,192 件

住民基本台帳事務取扱状況

・ 異動によるもの

区 分	件 数
転入	4,926 件
転出	4,980 件
転居	2,342 件
世帯変更	811 件
職権記載	90 件
職権消除	17 件
出生	1,563 件
死亡	1,615 件
計	16,344 件

・ 通知によるもの

区 分	件 数
転入通知	10 件
住民票記載事項通知	508 件
附票記載事項通知	4,594 件
戸籍照合通知	10 件
本籍転属通知	332 件
その他	379 件
計	5,833 件

・ 人口動態

区分	件 数
出生	1,616 件
死亡	968 件
婚姻	357 件
離婚	1,630 件
死産	47 件
計	4,618 件

・ 既決犯罪に関する事務

区 分	件数
既決犯罪通知	238 件
仮釈放期間満了通知	13 件
自由刑等執行終了通知	29 件
財産刑執行終了通知	26 件
公職選挙法第11条通知	84 件
民刑事項通知	25 件
刑の消滅照会	0 件
その他	4 件
計	419 件

・ その他

区 分	件 数
身上照会	2,418 件
その他	510 件
計	2,928 件

・ 破産者に関する事務

区 分	件数
破産宣告確定通知	0 件
免責決定確定通知	0 件
民刑事項通知	0 件

・ 印鑑登録事務

区分	件 数
新規	7,733 件
切替	3,073 件
計	10,806 件

・ 埋火葬・臨時運行許可

区 分	件 数
埋火葬許可証	1,661 件
自動車臨時運行許可証	994 件
計	2,655 件

施策の成果及び執行実績

(目) 1 選挙管理委員会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
38,554		24			38,530

- 一般職員給 34,071
- 選挙管理委員会事業費 4,483
 - 選挙管理委員会委員報酬(4人、18回開催) 2,184

- ・ 三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製
平成19年9月1日現在

登録者数				調査員数 5人
世帯数	男	女	計	
231	308人	196人	504人	

- ・ 農業委員会委員選挙人名簿の調製
平成20年1月1日現在

登録者数				郵便により調査
世帯数	男	女	計	
9,932	10,142人	6,538人	16,680人	

- ・ 検察審査員候補者の選定
検察審査会から割り当てられた人数を、選挙人名簿から「くじ」で選定した。

第1群	第2群	第3群	第4群	計
22人	22人	23人	22人	89人

- ・ 選挙人名簿の定時登録
年4回(6月、9月、12月、3月)登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	64,834人	71,439人	136,273人
9月 1日現在	64,971人	71,660人	136,631人
12月 1日現在	64,955人	71,657人	136,612人
3月 1日現在	64,918人	71,616人	136,534人

- ・ 在外選挙人名簿の登録(随時)

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月3日現在	27人	34人	61人

(目) 2 選挙啓発費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
229					229

- 選挙啓発事業費 229
 - ・ 明るい選挙推進大会への出席
平成19年6月22日 津市 県庁 講堂
参加者 松阪市明るい選挙推進協議会会長、副会長、事務局の3人出席
明るい選挙推進のための諸方策について研究討議

施策の成果及び執行実績

- ・ 明るい選挙啓発ポスター作品募集
応募点数 小学校 38点、中学校 185点 合計 223点
優秀作品48点のうち、委員長賞と協議会長賞と入選20点を県に提出。内特選に2人、入選に3人選ばれた。
- ・ 新成人のつどい選挙啓発活動
- ・ 未来の有権者啓発活動
県選管主催で中学生生徒会選挙を実際の備品を使って実施し、低年齢層からの関心を促した。
- ・ 街頭啓発等を実施

(目) 3 三重県知事選挙事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
41,680		41,680			0

○ 三重県知事選挙費 41,680

平成19年4月20日任期満了による三重県知事選挙
3月22日告示、4月8日選挙期日（投票日）

定数 1人、立候補者 2人

- ・ 自書式投票用紙分類機(2式)の購入 7,476
- ・ 投票用紙計数機10台の購入 4,725

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで	7日間
投票管理者	延35人
投票立会人	延70人
事務従事者(兼務書記)	延102人
事務従事者(アルバイト)	延88人

期日前投票者数	5,558人
不在者投票者数	683人
病院等	657人
滞在地等	9人
郵便	17人

投票

投票所	95か所
投票管理者	95人
投票立会人	190人
事務従事者 (うちアルバイト)	440人 21人

区分	男	女	計
名簿登録者数	64,774人	71,440人	136,214人
当日有権者数	64,148人	70,990人	135,138人
投票者数	34,931人	39,660人	74,591人
投票率	54.45%	55.87%	55.20%

開票

開票管理者	1人
開票立会人	7人
事務従事者	193人

開始	8日 午後9時30分
終了	8日 午後11時50分
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

選挙公報の配布

4月4日の朝刊（中日、朝日、伊勢、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で62,700部配布した。

投票所の借上げ

95投票所の内42か所については、民間投票所を借り上げた。

施策の成果及び執行実績

臨時啓発

- ・ 広報まつさかにおいて統一地方選挙の啓発を行った。
- ・ 市役所駐車場前において啓発看板を設置。
- ・ 市役所、各振興局において啓発懸垂幕を掲出。
- ・ 鈴の音バスコミュニティボード掲示。
- ・ 松阪市ホームページに啓発を掲載。
- ・ アイウエーブ松阪において、投票の説明とお願いを放映。
- ・ 市民センター、振興局、公共施設に啓発物品を配布。
- ・ 臨時街頭啓発
マームショッピングセンター・アドバンスモール・アピタ三雲店・嬉野ユーストア・飯南ミセススマート・飯高駅において啓発物品を配布。
- ・ 選挙公報を新聞折込みで配布した。
- ・ 広報車による投票総参加の呼びかけを行った。

(目) 4 三重県議会議員選挙費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,064		15,064			

○ 三重県議会議員選挙費 15,064

平成19年4月29日任期満了による三重県議会議員選挙
平成19年3月30日告示、4月8日選挙期日（投票日）
定数 4人、立候補者 6人

- ・ 期日前・当日投票システム導入及び更新業務委託料 4,263

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで	7日間
投票管理者	延35人
投票立会人	延70人
事務従事者(兼務書記)	延102人
事務従事者(アルバイト)	延88人

期日前投票者数	5,571人
不在者投票者数	686人
病院等	658人
滞在地等	11人
郵便	17人

投票

投票所	95か所
投票管理者	95人
投票立会人	190人
事務従事者	440人
(うちアルバイト)	21人

区分	男	女	計
名簿登録者数	64,774人	71,440人	136,214人
当日有権者数	64,148人	70,990人	135,138人
投票者数	34,931人	39,660人	74,591人
投票率	54.45%	55.87%	55.20%

開票

開票管理者	1人
開票立会人	7人
事務従事者	193人

開 始	8日 午後9時30分
結 了	9日 0時00分
場 所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

選挙公報の配布

4月4日の朝刊（中日、朝日、伊勢、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で62,700部配布した。

施策の成果及び執行実績

投票所の借上げ

95投票所の内42か所については、民間投票所を借り上げた。

臨時啓発

- ・ 広報まつさかにおいて統一地方選挙の啓発を行った。
- ・ 市役所駐車場前において啓発看板を設置。
- ・ 市役所、各振興局において啓発懸垂幕を掲出。
- ・ 鈴の音バスコミュニティボード掲示。
- ・ 松阪市ホームページに啓発を掲載。
- ・ アイウエーブ松阪において、投票の説明とお願いを放映。
- ・ 市民センター、振興局、公共施設に啓発物品を配布。
- ・ 臨時街頭啓発
マームショッピングセンター・アドバンスモール・アピタ三雲店・嬉野ユースストア・飯南ミセススマート・飯高駅において啓発物品を配布。
- ・ 選挙公報を新聞折込みで配布した。
- ・ 広報車による投票総参加の呼びかけを行った。

(目) 5 参議院議員選挙費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
62,934		62,934			

○ 参議院議員選挙費 62,934

- 第21回参議院議員通常選挙に伴い
- 7月12日告示、7月29日選挙期日（投票日）
- 選挙区 定数1人 立候補者3人
- 比例代表 定数全国96人 11政党 立候補者159人
- 投票所入場券郵送件数 64,214世帯
- ポスター掲示場設置数 6区画2段式 415か所
- ・ 期日前・当日投票システム参議院選挙対応業務委託料 3,767

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで	16日間
投票管理者	延80人
投票立会人	延160人
事務従事者(兼務書記)	延216人
事務従事者(アルバイト)	延176人

	選挙区	比例区
期日前投票者数	11,483人	11,483人
不在者投票者数	771人	771人
病院等	707人	707人
滞在地等	40人	40人
郵便	24人	24人

在外投票

選挙区	13	比例区	13
-----	----	-----	----

投票

投票所	95か所
投票管理者	95人
投票立会人	190人
事務従事者	449人
(うちアルバイト)	21人

選挙区	男	女	計
名簿登録者数	65,037人	71,665人	136,702人
当日有権者数	64,750人	71,473人	136,223人
投票者数	38,749人	42,589人	81,338人
投票率	59.84%	59.59%	59.71%

施策の成果及び執行実績

比例代表	男	女	計
名簿登録者数	65,037人	71,665人	136,702人
当日有権者数	64,750人	71,473人	136,223人
投票者数	38,748人	42,588人	81,336人
投票率	59.84%	59.59%	59.71%

開票

	選挙区	比例代表
開票管理者	1人	
開票立会人	3人	5人
事務従事者	192人	

	選挙区	比例代表
開始	29日 午後9時30分	
終了	29日午後11時29分	30日午前2時10分
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター	

選挙公報の配布

7月25日の朝刊（中日、朝日、伊勢、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で配布した。62,800部

投票所の借上げ

95投票所の内42か所については、民間投票所を借り上げた。

臨時啓発

- ・ 広報まつさかにおいて統一地方選挙の啓発を行った。
- ・ 市役所駐車場前において啓発看板を設置。
- ・ 市役所、各振興局において啓発懸垂幕を掲出。
- ・ 鈴の音バスコミュニティボード掲示。
- ・ 松阪市ホームページに啓発を掲載。
- ・ アイウエーブ松阪において、投票の説明とお願いを放映。
- ・ 市民センター、振興局、公共施設に啓発物品を配布。
- ・ 臨時街頭啓発
マームショッピングセンター・アドバンスモール・アピタ三雲店・嬉野ユーストア・飯南ミセススマート・飯高駅において啓発物品を配布。
- ・ 選挙公報を新聞折込みで配布した。
- ・ 広報車による投票総参加の呼びかけを行った。

(款) 2 総務費

(項) 5 統計調査費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 統計調査総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
25,639					25,639

○ 一般職員給 24,607

○ 統計調査一般経費 1,032

(目) 2 指定統計調査費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,727		8,727			

○ 各種指定統計調査事業費 8,727

・ 各統計調査別経費内訳

調 査 名	事業費	成 果
商業統計調査	3,315	調査期日 平成19年6月1日現在 調査員 92人 指導員 2人 調査区 430調査区
就業構造基本調査	2,839	調査期日 平成19年10月1日現在 調査員 54人 指導員 6人 調査区 54調査区 調査世帯 810世帯
全国物価統計調査	431	調査期日 平成19年11月21日 調査員 6人 指導員 1人 調査区 138調査区
工業統計調査	1,089	調査期日 平成19年12月31日 調査員 35人 指導員 1人 調査区 426調査区
住宅土地統計調査単位区設定	749	調査期日 平成20年2月1日 指導員 25人 調査区 272調査区
学校基本調査	27	調査期日 平成19年5月1日現在(休校除く) 幼稚園 23園 小学校 40校 中学校 13校 各種・専修学校 5校
人口推計調査	277	調査期日 毎月末日 松阪市の人口・世帯数の報告
計	8,727	

施策の成果及び執行実績

(目) 1 監査委員費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
45,948					45,948

- 特別職給 10,483
- 一般職員給 31,235
- 監査委員報酬 3,108
 - 識見監査委員 1人 2,400
 - 議選監査委員 1人 708
- 監査委員活動事業費 571
 - ・ 旅費 391
 - ・ 工事調査委託料 168
 - ・ 負担金 12
- 各種団体等負担金 69
 - ・ 全国都市監査委員会会費 50
 - ・ 東海地区都市監査委員会会費 10
 - ・ 三重県都市監査委員会会費 9
- 監査一般経費 482

※ 監査時期等

区 分	部 署 等	時 期
例月現金出納検査	出納室、水道部、市民病院、下水道部	毎月
決算審査	一般・特別会計	19年8月～10月
	企業会計	19年6月～7月
定期監査(1次)	全課、室、局、出先機関等	19年6月～9月
定期監査(2次)	保育園、幼稚園、小・中学校、地区市民センター	20年1月～2月
随時監査	工事 3件	20年1月
財政援助団体等に対する監査	補助金・出資団体及び公の施設の指定管理者 5件	19年6月
住民監査請求に基づく監査	1件	19年12月～20年2月

施策の成果及び執行実績

(目) 1 社会福祉総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,731,416	67,650	492,064		15,506	1,156,196

○ 一般職員給 280,457

○ 嘱託職員賃金等 2,437

○ 地域福祉計画策定事業費 2,683

多様化する福祉課題を発見し、個人として、地域として何が出来るか、あるいは行政の役割は何かを掘り起こすために平成16年度から地域座談会並びに100人委員会での協議を積み重ねた。平成19年度には100人委員会の各部会を代表する委員が中心となって地域福祉計画編集委員会を6回開催し、平成20年3月に松阪市地域福祉計画を策定した。

・ 松阪市地域福祉計画編集委員会

回数	日付	開催場所	出席者数
1	8月4日(土)	嬉野保健センター	16/18
2	9月1日(土)	嬉野保健センター	17/18
3	10月6日(土)	嬉野保健センター	18/18
4	11月17日(土)	嬉野保健センター	14/18
5	12月1日(土)	嬉野保健センター	15/18
6	2月27日(土)	嬉野保健センター	15/18

○ 各種補助金 209,270

事業名	市補助金	交付先	実績・効果
社会福祉協議会補助金	191,590	松阪市社会福祉協議会	
社会福祉協議会運営費(人件費)補助金	155,683	—	職員38名分の人件費。
社会福祉大会補助金	410	—	社会福祉功労者の顕彰と研修により社会福祉事業の推進を図った。
ボランティア事業補助金	5,243	—	ボランティア活動の体制整備と地域における福祉コミュニティの形成を図った。
地域福祉活動計画事業補助金	11,094	—	ふれあいまちづくり事業の相談活動や地区福祉会活動の推進を図った。
社会福祉センター運営補助金(嬉野)	6,348	—	当施設は社会福祉事業の充実と地域福祉の向上を図っており、施設の維持管理・運営は全て社協が担っている。
デイサービスセンター建設借入償還金補助金(嬉野)	12,812	—	当施設は老人・身障者ともに地域の拠点サービス施設としての役割を担っており、建設主体は社協となっている。
保護司会補助金	921	松阪保護司会	犯罪予防活動の推進指導、総会、研修会、街頭指導、社会を明るくする運動等に必要な経費を補助した。
遺族会補助金	1,644	松阪市遺族会連合会	戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等に要する経費を助成した。

施策の成果及び執行実績

事業名	市補助金	交付先	実績・効果	
各種厚生団体補助金	320			
傷痍軍人会運営費補助金	270	傷痍軍人会	援護相談、戦傷病者療養訓練、各種サービス等の相談に応じ、戦傷病者の福祉の向上と利便を図るとともに、傷痍軍人会の組織の発展と傷痍軍人相互の交流を図った。	
	松阪			156
	三雲			43
	旧飯南郡			71
母親大会運営費補助金	50	松阪地区母親大会実行委員会	社会の動きを敏感にとらえ、問題の解決に向けて学習し、行動する母親運動を推進した。	
民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金	14,795	松阪市民生委員児童委員協議会連合会	民生委員児童委員任務遂行のための各種研修会、諸活動に対する助成を行った。	
計	209,270			

○ 福祉医療事業協力交付金 29,000

松阪市の保健・医療・福祉事業を円滑に推進するため、協力金を交付した。

交付先	交付額
(社)松阪地区医師会	27,000
(社)松阪地区歯科医師会	2,000

○ 民生委員児童委員事業費 41

松阪市民生委員児童委員連合会事務局の一般経費。

○ 民生委員児童委員一斉改選事業費 154

3年ごとの民生委員児童委員の一斉改選に伴う事務経費。

○ 民生委員推薦会事業費 58

松阪市民生委員推薦会の経費。平成19年度は3年ごとの民生委員児童委員の一斉改選に伴い推薦会を1回開催した。

日時 平成19年8月29日(水) 13:30~14:40
 場所 松阪市福祉会館2階研修室
 参加者 松阪市民生委員推薦委員11名及び事務局3名

○ 社会福祉統計調査事業費 204

厚生省報告例、社会福祉施設等調査、国民生活基礎調査などの社会福祉統計調査を実施した。

○ 戦没者追悼式事業費 725

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する追悼式を開催した。

日時 平成19年11月22日(木) 10:00~11:00
 場所 松阪コミュニティ文化センター(松阪市川井町690番地)
 参加者 松阪市遺族会連合会関係者及び来賓 約500名

○ 福祉基金積立金 1,000 (平成19年度末現在高 715,571)

○ 保健医療福祉総合センター建設検討事業費 978

事業運営検討協議会を4回開催し、公募委員や保健・福祉・人権・子育て分野のボランティア等から運営プログラムについて提案をいただいた。チラシを2回作成し、平成19年9月及び平成20年4月の広報に折り込むとともに、各種事業時にも配布し、市民周知を図った。【委員数 28人】

○ 保健医療福祉総合センター建設基金積立金 7,386 (平成19年度末現在高 1,169,730)

施策の成果及び執行実績

○ 飯南ふれあいセンター事業費 11,694

高齢者・障がい者及び住民の福祉を増進するための施設を平成18年度より指定管理者制度により松阪市社会福祉協議会に委託した。

○ 社会福祉一般経費 3,350

社会福祉に関する一般経費（戦没者遺族援護、帰援者援護に関することも含む）。

○ 国民健康保険事業特別会計繰入金 1,181,979

保険基盤安定繰入金	744,664
出産育児一時金等繰入金	57,867
人件費等繰入金	243,327
財政安定化支援事業	136,121
合計	1,181,979

(目) 2 身体障害者福祉費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
39,934		7,550		4,468	27,916

○ 各種扶助事業費 17,430

事業名	事業費	事業内容等
障害者住宅改造費助成事業費	1,760	障がい者が住みやすくするために住宅改造をするにその経費の一部を助成する。 助成対象 6件 助成額 1,759,610円 改造総額 4,929,927円
重度身体障害者自動車燃料費助成事業費	5,205	重度身体障がい者が自ら運転する場合の燃料費の一部を助成する。 ガソリン50円/リットル 軽油30円/リットル 1月上限40リットル 利用者314人
重度心身障害者タクシー料金助成事業費	6,945	重度心身障がい者に対し、市内のタクシー料金の一部を助成する。 1乗車620円 年間48枚 利用者 423人
重度身体障害者福祉タクシー料金助成事業費	1,535	重度身体障がい者に対し、市内のリフト付タクシー料金の一部を助成する。 1乗車3,000円 年間24枚 利用者 60人
障害者（児）通所施設等医療的ケア支援事業費	306	医療的ケアが必要とする障がい児者が授産施設等通所施設を利用するときに、看護師を派遣し、保護者等の介護負担を軽減させる。 対象者 1名 派遣回数 延72回
介護保険障害者ホームヘルプサービス利用者支援事業費	896	介護保険適用障がい者の自己負担金1割のうち7%分を補助する。 対象者 34人
重度障害者（児）紙オムツ給付事業費	783	重度障がい者に紙オムツを薬剤師会を通じて給付する。 対象者 24人 給付件数 延261件
計	17,430	

○ 身体障害者相談員設置事業費 134

三重県から委嘱された身体障害者相談員に、市内に居住する身体障がい者の生活相談等を依頼し、安定した生活を提供できた。

設置人員 7人（視覚障がい者1人、聴覚障がい者1人、肢体不自由者5人）

施策の成果及び執行実績

- 障害者団体運営費補助金 1,936
 経済的基盤が脆弱な身体障がい者団体に運営費の一部を補助することによって、団体活動が円滑に運営することに支援できた。
 松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会
 松阪市肢体不自由児者父母の会、松阪市障害者団体連合会
- 障害者計画策定事業費 1,348
 平成19年8月に完成した第1期松阪市障がい者計画の概要版を身体障害者手帳、療育手帳精神保健福祉手帳の所持者に送付した。また、市ホームページに掲載し、一般公表ができた。(配布部数 7,439部)
- 緊急通報装置貸与事業費 222
 一人暮らしの障がい者に対して、急病などに適切に対応できるように緊急通報装置を貸与することによって、地域で安心と安全の生活が確保させることができた。
 貸与件数 6件
- 身体障害者小規模作業所運営事業費 18,864
 経済的基盤が脆弱な小規模作業所の運営費を補助することによって、身体障がい者の福祉的就労の場を安定的に提供でき、当該障がい者が地域での生活を支援することができた。
 補助対象施設:希望の園、ポケットハウス

(目) 3 知的障害者福祉費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
52,923		19,483		325	33,115

- 知的障害者相談員設置事業費 77
 三重県から委嘱された知的障害者相談員に、市内に居住する知的障がい者の生活相談等を依頼し、安定した生活を提供できた。
 設置人員 4人
- 心身障害者扶養共済掛金助成金 114
 三重県心身障害者扶養共済加入者に対し、世帯の課税状況に応じて、共済掛金の一部を助成することによって、低所得世帯加入者の経済的負担を軽減させた。
 助成対象者 9人
- 障害者団体運営費補助金 610
 経済的基盤が脆弱な障がい者団体に運営費の一部を補助することによって、団体活動が円滑に運営することに支援できた。
 松阪市手をつなぐ親の会
- 知的障害者福祉一般経費 15
 知的障害者福祉業務を遂行する経費
- サマースクール事業費 1,203
 障がい児を対象に夏休み期間中にて、地区市民センターなどで児童デイサービスを提供した。
 開催日数 16日 会場 5会場
 参加者 延238人 ボランティア等 延355人
 委託先 特定非営利活動法人 久居市子育てネットワークNPOどんと
 特定非営利活動法人 エールの会
 内容 音楽療法やレクリエーションをボランティア等の協力を得て実施。

施策の成果及び執行実績

- 知的障害者・障害児サークルM事業費 191
音楽療法を中心に障がい児の心と身体の発達を支援し、協調性や社会性を習得させ保護者の心のケアの場を提供できた。飯南地区及び飯高地区を中心に実施した。
開催日数 延12日 参加人数 26人（障がい児10人、家族16人） 延参加者73人
- 生活ホーム入居者措置事業費 4,109
知的障がい者が生活ホームに入居する時に支援費を支給する。
施設 2施設 利用者6人
- 心身障害者小規模作業所運営事業費 31,581
経済的基盤が脆弱な小規模作業所の運営費を補助することによって、心身障がい者の福祉的就労の場を安定的に提供でき、当該障がい者の地域での生活を支援することができた。
指定管理委託 委託先：社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会
対象施設：夢風船、サンウィングスみくも
運営補助対象： 工房やまの風、ワークショップピッピ
- 通所授産施設通所費補助金 894
市内路線バスを利用して通所授産施設や小規模作業所に通所している障がい者に対し通所経費（定期券、回数券）の半額を助成し、福祉的就労の確保を支援できた。
助成対象者 27人 通所利用施設 3施設
- 他市町村小規模作業所等負担金 929
市内在住の障がい者が、他市町の小規模作業所、小規模通所授産施設に通所する際の当該施設の運営費の一部を負担し、障がい者の福祉的就労の提供ができた。
対象施設 津市 小規模通所授産施設「いすゞ工房」
伊勢市 小規模作業所「はじまり作業所」
四日市市 小規模作業所「オレゴン」
多気町 小規模作業所「くすのき作業所」
- 知的障害者通所授産施設運営事業費 200
知的障害者通所授産施設嬉野ゆうゆうの施設用地を地元自治会から借用。年間の借上料を負担。
借用先 嬉野八田自治会 借用地面積 1,932㎡
- 障害者小規模作業所施設整備補助金 13,000
心身障害者小規模作業所工房やまの風の施設老朽化にともない、施設移転整備にかかる経費の一部を補助し、安全で安心できる福祉的就労の場を確保できた。
新所在地 松阪市久保町1855-741 新施設 木造1階建 129㎡

(目) 4 精神障害者福祉費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,016		2,880			3,136

- 障害者団体運営費補助金 100
経済的基盤が脆弱な障がい者団体に運営費の一部を補助することによって、団体活動が円滑に運営することに支援できた。
補助対象団体 松阪地域家族会 まつの会
- 精神障害者福祉一般経費 89
精神障害者福祉業務を遂行する経費
- 精神障害者デイケア事業費 67
精神障がい者の社会復帰支援として、料理教室やスポーツ等を通じて生活訓練を提供できた。
開催日数 22日 参加者数 延133人

施策の成果及び執行実績

○ 小規模作業所運営費補助金 5,760

経済的基盤が脆弱な小規模作業所の運営費を補助することによって、精神障がい者の福祉的就労の場を安定的に提供でき、当該障がい者が地域での生活を支援することができた。

補助対象施設 1施設 小規模作業所 陽だまり作業所

(目) 5 障害者自立支援費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,384,664	613,022	345,103		1,681	424,858

○ 日中活動支援給付事業費 20,000

障害者小規模通所授産施設の運営を支援し、障がい者の日中活動の場を確保できた。

[指定管理制度適用]

対象施設 身体障害者小規模通所授産施設飯高共同作業所じゃんぷ

委託先 社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

通所利用者数 延3,157人

[運営補助]

対象施設 精神障害者小規模通所授産施設 松阪工作所

委託先 社会福祉法人 フレンド

通所利用者数 延4,871人

○ 障害者自立支援特別対策事業費 1,344

障害者自立支援法の着実な定着を図るために、特別対策事業を実施した。

・視覚障がい者等情報支援緊急基盤整備事業 (1,344)

備品購入：視覚障がい者用活字読上器、拡大器、聴覚障がい者磁気誘導ループ機器

○ 身体障害者デイサービスセンター施設整備費補助金 1,300

障害者生活介護事業所嬉野デイサービスセンター（運営主体：社会福祉法人松阪市社会福祉協議会）に特殊入浴設備の整備にかかる経費の一部を補助し、同施設の利用の利便性を高めた。

・整備内容 当該施設の社会適応訓練室を浴室に改修し、同室に特殊浴槽設備を配置した。

○ 障害者社会参加促進事業費 4,863

松阪市障害者福祉センターで障がい者の社会参加を促進するために、日常生活訓練、社会適応訓練、スポーツレクリエーションなどを実施した。

委託先：社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会、松阪市手をつなぐ親の会
音訳グループまつさか

1. 社会参加促進事業

創作的活動 9講座 延1,210人 社会適応訓練 11講座 延1,503人

日常生活訓練 1講座 延450人 屋外事業等 9事業 延938人

送迎事業 延772回 延2,142人

2. 障がい者スポーツレクリエーション

障がい者体育レクリエーション

日時：平成19年10月14日 場所：松阪市立殿町中学校 参加者222人

知的障がい者体育レクリエーション

日時：平成19年10月7日 場所：松阪市立第五小学校 参加者280人

3. 声の広報発行事業

発行：年間12回（毎月発行）

○ 生活訓練等支援事業費 1,916

重度肢体不自由者児の身体機能低下の予防訓練、知的障がい者の生活訓練・集団訓練などを通じ、社会参加の促進をさせた。

施策の成果及び執行実績

1. 障がい者等機能訓練事業	51回	参加者	延390人
2. 重度身体障がい者生活訓練事業	11回	参加者	延208人
3. 知的障がい者生活訓練事業	27回	参加者	延939人

○ 障害者相談支援事業費 25,191

障がい者の相談支援のために、市内障がい者施設に障害者相談支援員を配置し、地域に在住の障がい者等の一次相談を支援するとともに、専門機関への支援関係を図る。また、障がい者ケアマネジメント強化事業として、専門職員の配置をおこない、困難な事例に対応した。

1. 障害者相談支援員の配置	配置人員数	13人	施設数	13か所
2. 障がい者ケアマネジメント強化事業	委託先	社会福祉法人 三重県厚生事業団（三重県いなば園）	派遣	派遣職員1名（配置：福祉課）

○ コミュニケーション支援事業費 1,547

市内在住の聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣し、意思疎通を円滑におこなう。また、市福祉課に手話通訳ができる職員を設置し、聴覚及び音声言語障がい者が来所したときに、必要に応じて手話通訳等をおこない、意思疎通を円滑におこない、社会参加の促進が図れた。

派遣回数	延297回	派遣時間	延762時間20分
市窓口通訳回数	251件	対応時間	延220時間25分

○ 地域活動支援センター事業費 15,000

障害者自立支援法の地域生活支援事業の地域活動支援センターI型を設置し、障がい者の生活相談、訪問指導などをおこない、社会復帰、社会参加の促進が図れた。

委託先	社会福祉法人 愛恵会				
電話相談	762件	訪問指導	647件	来所相談	158人
昼食サービス提供	2,991人	スポーツ・クラブ活動	488件		

○ 在宅身体障害者訪問入浴サービス事業費 1,633

在宅の身体障がい者であって、身体状況によって通所による生活介護事業所の利用ができない場合に、入浴設備を当該障がい者宅に持ち込み入浴サービスを提供することによって、当該障がい者の衛生保持がはかれた。

利用人員数	3人	利用回数	137回
-------	----	------	------

○ 障害者自立支援認定審査事業費 9,147

障害者自立支援法に基き、介護給付費等の支給に関する審査会を設置し、同法に規定する障害福祉サービスを利用するための障害程度区分審査及び支給量等の意見審査をする。

審査会委員	36人	認定調査員	10人
審査会回数	23回	審査件数	317件

○ 地域自立支援協議会事業費 496

障害者相談支援事業の効果的推進と障害者相談支援ネットワークの構築と地域の障がい者の支援を推進するために障がい者団体等の関係者によって、事業の進捗状況の把握と事業評価をおこなう。

協議会委員	29人		
協議会全体会	3回	個別ケア会議	3回
障害者相談支援研修会	2回		

○ 社会福祉費国県支出金返還金 29,519

平成18年度

国庫支出金	障害者医療費負担金	348
	在宅福祉事業費補助金	12
	在宅心身障害児(者)福祉対策事業費	8
	身体障害者保護費負担金	116

施策の成果及び執行実績

国庫支出金 (つづき)	障害程度区分認定等事務費補助金及び障害者地域生活支援事業費補助金	12,495
	障害者自立支援給付費負担金	82
	特別障害者手当等給付費負担金	626
県支出金	障害者住宅改造費補助金	300
	障害者居宅生活支援等事業費補助金	23
	障害者自立支援給付等負担(補助)金	15,318
	介護保険障害者ホームヘルプサービス等利用負担軽減事業補助金	191

- 障害者自立支援一般経費 2,462
障害者自立支援業務に関する経費
- 障害者居宅福祉サービス利用支援事業費 626
低所得世帯(住民税非課税世帯)に属する障がい者であって、障害福祉サービスを利用する必要がある者の利用支援をおこなうために、当該利用者負担の半額を助成することにより、円滑なサービス利用に支援できた。
支給人数 38人 延利用件数 287件
- 身体障害者デイサービス相互利用事業費 3,920
地域に身体障がい者向けの生活介護施設がないため、介護保険生活介護施設を障がい者が利用し、機能訓練、入浴等のサービスを利用するときに支援費を給付する。
利用者 延91人 サービス提供施設 6か所
- 障害者グループホーム移行支援補助金 3,571
障がい者が施設入所支援から地域生活へ移行を円滑にするため、グループホーム又はケアホームを利用するときの家賃の一部を補助し、低所得者の経済的負担の軽減が図れた。
対象者:住民税非課税者又は住民税所得割課税年間16万円未満者
対象者:41人
- 各種扶助事業費 1,262,129
障がい者に各種扶助事業を実施することによって、経済的負担の軽減、社会参加の促進を図ることができた。

事業名	事業費	事業内容等
居宅支援給付事業費	136,545	在宅の障がい者(身体、知的、精神)・障がい児が利用する居宅介護。短期入所等の介護給付費を支給する。 ・居宅介護 延利用者数 1,624人 延利用時間 33,927.3時間 ・重度訪問介護 延利用者数 33人 延利用時間 9,978.5時間 ・短期入所 延利用者数 299人 延日数 2,042日
日中活動支援給付事業費	356,366	障がい者・障がい児が日中活動の場として利用するサービスの介護給付費を支給する。 ・生活介護 延利用者数 901人 ・療養介護 延利用者数 131人 ・療養介護医療 延利用者数 113人

施策の成果及び執行実績

事業名	事業費	事業内容等
日中活動支援給付事業費（つづき）		<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者通所施設 延利用者数 11人 ・知的障害者通所施設 延利用者数 1,302人 ・就労継続支援（B型） 延利用者数 26人 ・児童デイサービス 延利用者数 391人 ・地域活動支援センター 延利用者数 36人 ・更生訓練費 延利用者数 10人 ・通所等支援事業 延対象者数 1,440人
居住支援給付事業費	555,938	<p>在宅生活が困難な障がい者（身体、知的、精神）の施設入所支援として介護給付費を支給し、生活および就労の場を提供できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障がい者関係分 <ul style="list-style-type: none"> 旧療護施設 延利用日数 17,524日 旧授産施設 延利用日数 732日 旧更生施設 延利用日数 198日 ・知的障がい者関係分 <ul style="list-style-type: none"> 旧更生施設 延利用日数 30,816日 旧通勤寮 延利用日数 722日 ・施設入所支援 延利用日数 4,042日 ・自立訓練（機能訓練） 延利用日数 897日 ・就労移行支援 延利用日数 69日 ・共同生活介護 延利用日数 11,043日 ・共同生活援助 延利用日数 4,924日 ・強度行動障害加算 60日 ・福祉ホーム 延利用月数 12月
自立支援医療給付事業費	98,082	<p>障がいの除去・軽減などの医療費を給付。</p> <ul style="list-style-type: none"> 人工透析 51人 腎移植・抗免疫 10人 肢体関係 5人 免役治療 5人 計 71人
障害者補装具給付事業費	25,778	<p>身体障がい者・児に、義肢、装具、補聴器などを支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交付件数 261件 修理件数 143件
障害者自立支援特別対策事業費	25,233	<p>障害者自立支援法の着実な定着を図るため特別対策事業を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①事業所激変緩和措置 1,144件 ②通所サービス利用促進 22,247回

施策の成果及び執行実績

事業名	事業費	事業内容等
障害者日常生活用具給付等事業費	26,875	在宅の障がい者に、日常生活用具を給付する。 用具 特殊寝台、特殊便器 ストーマ用具 など 給付件数 2,569件
障害者日中一時支援事業費	5,076	障がい者等の日中活動の場を確保し、障がい者等の家族の就労支援又は日常的介護をしている家族の一時的休憩を確保することができた。 利用者 56人 回数 1,056回
障害者社会参加促進事業費	476	自動車運転免許取得費又は自動車改造費の一部を助成し、社会参加の促進がはかれた。 自動車運転免許取得費助成 3人 自動車改造費助成 3人
移動支援事業費	28,640	屋外での移動が困難な障がい者・障がい児に対し、外出のための支援をするときに支援費を支給し、社会参加の促進ができた。 利用者 117人 利用時間 13,317時間
職親委託措置事業費	3,120	知的障がい者に職業訓練指導をする職親に支援費を支給し、就労の機会の確保ができた。 職親事業所 6事業所 利用人員数 9人
	1,262,129	

(目) 6 特別障害者手当等給付費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
69,594	51,010				18,584

○ 特別障害者手当等給付事業費 67,803

重度の障がいのために、特別の介護が必要とする障がい者・児に手当を支給し、経済的負担の軽減をさせることができた。

1. 特別障害者手当	月額 26,440円	受給者数	延1,921人
2. 障害児福祉手当	月額 14,380円	受給者数	延1,078人
3. 福祉手当(経過措置)	月額 14,380円	受給者数	延105人

○ 重度心身障害児福祉年金給付事業費 1,465

特別児童扶養手当、障害児福祉手当が所得制限によって受給できなくなった保護者に手当を支給し、経済的負担の軽減をはかることができた。

月額 5,000円 受給者数 延293人

○ 給付事務費 326

手当給付事務に関する経費

施策の成果及び執行実績

※ 特別児童扶養手当給付事務

国の制度により県が実施主体である特別児童扶養手当の申請進達事務、所得状況などの現況届の受付進達事務、手当支給認定にともなう各種通知事務をしている。

受給者数 304人

(目) 7 心身障害者医療費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
358,335		164,947			193,388

○ 医療費助成事業費 356,166

区 分	65歳未満	65歳以上 (老人保健法)
医療費助成金(手数料含)	165,588,192円	188,125,037円
その他事務経費		2,453,063円

区 分	65歳未満	65歳以上 (老人保健法)
助成件数	30,081件	59,733件
受給者数の月平均	1,636人	2,315人
年間一人当たりの医療費助成金	101,215円	81,264円
1件当たりの医療費助成金	5,505円	3,149円

○ 社会福祉費国県支出金返還金 2,169

(目) 8 障害者福祉センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
20,097				72	20,025

○ 一般職員給 11,716

○ 障害者福祉センター管理運営事業費 8,381

障がい者の福祉増進のための創作的活動や社会適応訓練等を通じて、社会的自立を図るとともに生きがいを高めるための施設として管理運営をする。

障害者社会参加促進事業	338回	延4,103人
障害者等機能訓練事業	51回	延390人
送迎事業	772回	延2,142人
貸館業務	119件	延1,659人

(目) 9 福祉会館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
58,736	1,275	637		4,790	52,034

○ 一般職員給 40,642

施策の成果及び執行実績

○ 福祉会館管理運営事業費 9,226

障がいのある方の施設として、日常生活訓練、機能回復訓練の場と社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修、会場の場を提供した。

福祉会館利用状況

利用団体	利用回数	利用人員
各種福祉団体等関係	168回	2,439人
ボランティア関係	560回	8,760人
社会福祉協議会関係	562回	4,521人
行政・法律相談関係	126回	1,023人
計	1,416回	16,743人

○ 療育センター運営事業費 8,868

障がい児の通園施設として、支援費制度指定事業所の指定を受け保護者と心身障がい児がともに通園し、機能回復訓練と基本的な生活習慣の取得、集団生活への適応などの療育を実施した。

利用内容	利用回数	利用人員
心身障がい児の療育	246回	1,403人

(目) 10 隣保館費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
90,539		31,272		893	58,374

○ 一般職員給 50,370

○ 嘱託職員賃金等 2,197

○ 隣保館管理運営事業費 19,730

隣保館施設の運営・管理にかかる経費。福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターを目指すに当たり、良好な施設環境の維持に努め積極的に利用促進を図った。

○ 隣保館運営委員会事業費 3,956

・ 第一隣保館 986

委員数 11名

実施日等	行事内容	事業費	参加人数(延べ)
H19.4～H20.3	運営委員会 (4回開催)	259	37人
H19.4～H20.3	常任委員会 (4回開催)	210	30人
H19.12.14	3館合同運営委員会	87	9人
H19.10.20～21	先進地視察 掛川市「掛川市つくし会館」 静岡市「静岡市地震防災センター」	430	7人
計		986	83人

施策の成果及び執行実績

・第二隣保館 2,234

委員数 17名

実施日等	行事内容	事業費	参加人数(延べ)
H19.4～H20.3	運営委員会 (7回開催)	813	110人
H19.4～H20.3	五役代表者会議 (13回開催)	413	59人
H19.12.14	3館合同運営委員会	143	15人
H19.10.13～14	先進地視察 大阪市「リパティおおさか」 福山市「福山市人権平和資料館」	865	15人
計		2,234	199人

・中原文化センター 736

委員数 10名

実施日等	行事内容	事業費	参加人数(延べ)
H19.4～H20.3	運営委員会 (2回開催)	121	26人
H19.12.14	3館合同運営委員会	62	10人
H19.12.2～3	先進地視察 石川県小松市民防災センター 輪島市ふれあい健康センター	553	11人
計		736	47人

○ 隣保館施設整備事業費 1,893

第二隣保館 館内放送設備改修工事 1,893,150円

○ 各種団体等負担金 414

○ 隣保館事業費 10,347

地域に密着したコミュニティーセンターとして総合的な事業を行い、住民の社会福祉の向上や人権課題の解決を図るための事業を実施した。

・ 地域住民の自立支援に関する事業 697

(相談事業)

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	45	法律相談、就職相談、健康相談	942人
第二隣保館	45	法律相談、農業相談、健康相談	2,342人
中原文化センター	—	各種相談	—

(健康事業)

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	49	肺ガン検診、健康講座、健康機器使用等 保健だより発行 (月300部)	7,512人
第二隣保館	21	結核検診、医師講演会、健康機器使用等 保健だより発行 (月1,700部)	5,958人

(高齢者福祉)

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	282	ふれあい交流会、第2回ふれあいの集い	107人
第二隣保館	200	高齢者福祉講座、高齢者健康講座	180人
中原文化センター	55	健康講座	51人

・ 人権課題に関する啓発・広報事業 961

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	315	人権講演会、親子人権学習会、啓発ビデオ・図書等 隣保館だより発行 (300部)	323人

施策の成果及び執行実績

	事業費	事業内容	参加人数
第二隣保館	194	人権学習・講演会、啓発ビデオ・図書貸出 隣保館だより発行(1,700部)	110人
中原文化センター	452	人権啓発映画上映、啓発ビデオ・図書貸出 センターだより発行(1,100部)	130人

・ 地域交流事業 5,957

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	1,765	生花講座等各種講座、地域文化祭	1,867人
第二隣保館	2,873	編物講座等各種講座、文化祭等	2,912人
中原文化センター	1,319	大正琴講座等各種講座、ふれあい文化祭等	1,378人

・ 調査、研究事業 518

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	179	運営委員・講師研修会、視察、職員研修	19人
第二隣保館	222	運営委員・講師研修会、視察、職員研修	54人
中原文化センター	117	運営委員・講師研修会、視察、職員研修	26人

・ 教育、学習(子ども)に関する事業 2,214

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	1,485	もくよう教室、土曜クラブ等	1,405人
第二隣保館	587	集中学習会、土曜活動	835人
中原文化センター	142	なかよし会、ふれあい活動	640人

○ 広域隣保活動相談員報酬 1,140

住民の生活全般についての相談及び関係行政機関と連携を保ちながら助言・指導を行い、また、人権教育・啓発事業を推進した。

○ 広域隣保活動事業費 456

隣保館が設置されていない地域において、人権課題の解決をめざし、隣保事業を推進した。

	事業費	事業内容	相談人数
若葉団地集会所	47	相談事業	42人
			参加人数
	21	地域福祉事業	20人
	298	啓発及び広報活動事業	303人
	54	地域交流事業	53人
	36	事務管理・運営	—

○ 社会福祉費国県支出金返還金 36

(目) 11 国民年金事務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
64,628	43,513				21,115

○ 一般職員給 45,359

施策の成果及び執行実績

○ 国民年金事務事業費 19,269

・ 国民年金窓口相談・資格異動事務

被保険者の受給権の相談、資格異動関係の手続き及び、年金制度を理解していただくための総合的な業務であり、被保険者が年金制度について理解し、将来の生活の保障である年金が受給できるよう指導を行った。特に受給権の関係については、無年金者を防止するため慎重、かつ丁寧に指導、対応を行った。

資格取得	628件	転居	1,546件
再取得	2,431件	氏名変更	474件
資格喪失	646件	資格訂正	77件
転入	1,067件	その他	2,620件
転出	1,363件	計	10,852件

・ 裁定請求事務

被保険者から提出される書類や添付書類等の点検を正確、迅速に行うとともに、書類不備等については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	110件	未支給年金	452件
障害基礎年金	72件	死亡届	25件
遺族基礎年金	2件	特別障害給付金	0件
寡婦年金	2件	その他	79件
死亡一時金	47件	計	789件

・ 免除制度の促進

低所得者対策、年金受給権の確保、無年金者対策として免除制度は大変重要な役割を占めている。免除制度の内容を広く市民に理解していただくため、窓口での啓発はもちろんのこと、広報等を通じて制度周知を行うとともに、利用の拡大を図った。

申請免除	3,312件	法定免除	1,515件
(全額免除)	(2,740件)	学生納付特例	1,692件
(3/4免除)	(323件)	若年者納付猶予	320件
(1/2免除)	(170件)		
(1/4免除)	(79件)	計	6,839件

・ 福祉年金事務

老齢福祉年金、特別障害給付金受給者に係る各種届出、所得状況調査票を三重社会保険事務局へ送付した。

死亡届	5件
未支給年金	3件
計	8件

・ 受給権者現況届受付事務

障害基礎年金（年金コード 2650・6350）受給権者の現況届を受け付け、適正に処理を行い、所得状況届とともに松阪社会保険事務所へ送付した。

現況届受付件数 998件

・ 年金制度の周知

被保険者並びに受給者の権利保護を図るためには、制度の内容を周知し理解を得るための広報が必要であることから、窓口で啓発冊子を常備するとともに、「広報まつさか」に、毎月テーマを定め、年金制度の周知を目的としたコーナーを設け掲載した。

施策の成果及び執行実績

(目) 1 老人福祉総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,112,538	59,496	5,555		60,992	2,986,495

- 一般職員給 48,962
- 在日外国人高齢者福祉給付金支給事業費 1,340
在日外国人高齢者の方で、国民年金や他の公的年金を受けることができない方に対して福祉給付金を支給することにより、当該高齢者の福祉の増進を図った。
支給延人員 134人 (月平均 11人)
- 三重県後期高齢者医療広域連合分賦金 38,652
後期高齢者医療制度の運営主体である、「三重県後期高齢者医療広域連合」の運営事務経費負担金。
- 後期高齢者医療制度準備事業費 4,253
後期高齢者医療制度の開始に向けて、国から新たに示された保険料軽減策に対応するシステム改修等を行った。
- 老人保健事業特別会計繰出金 1,095,005
- 介護保険事業特別会計繰出金 1,620,345
- 老人福祉事業費 26,518

事業名	事業の目的・成果	事業費
老人クラブ活動助成事業補助金	健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動や健康づくり活動を行う老人クラブに助成を行った。 単位老人クラブ数 212クラブ 50人以上 (181クラブ) 49人以下 (31クラブ)	12,243
満100歳長寿者敬老事業費	・満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝い状を贈呈した。(訪問者 15人) ・101歳以上の高齢者全体には、9月上旬に実施した。(対象者 24人・訪問者 15人)	299
敬老会開催事業費		8,744
嬉野	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老の日のイベントを開催した。 平成19年9月17日開催、嬉野ふるさと会館、758名参加	2,544
三雲	地方公共団体は、老人の日においてその趣旨にふさわしい事業を実施するように規定されており、敬老会事業を行う。内容としては、75歳以上の高齢者を招いて敬老会を開催した。 平成19年9月15日開催、ハートフルみくも 289名参加	2,268
飯南	75歳以上の高齢者を対象に実施した。内容は、プロと町内サークル出演者による演芸。 平成19年10月6日開催、飯南体育センター、322名参加	1,881
飯高	老人週間において、高齢者を敬い、多年にわたり社会に貢献された方々に敬意を表すことを目的に、飯高管内における75歳以上の高齢者を招き、敬老会を開催し、長寿をお祝いした。 平成19年9月15日開催、宮前小学校体育館、310名参加	2,051
福祉交流会開催事業費	老人クラブ、民生委員など関係機関の協力を得て、レクリエーション大会を開催した。 平成19年10月13日開催、嬉野グラウンド、290名参加	474

施策の成果及び執行実績

事業名	事業の目的・成果	事業費
離島等地域特別加算利用者負担額軽減措置事業費	離島等地域においては、介護サービスについて、15%相当の特別地域加算が行われることから、利用者負担についても15%相当分増額されることになる。このため、離島等地域でない地域の住民との負担均衡を図る観点から、利用者負担の一部を減額した。	93
高齢者地域福祉基金積立金	高齢者福祉活動の促進と快適な生活環境の形成等を図るため、基金を設置し、高齢者福祉施策の実施に要する経費に充当することを目的に積立てを行った。(平成19年度末現在高 177,416)	283
福祉有償運送運営協議会事業費	NPOや社会福祉法人等の非営利法人が高齢者や障がい者等、公共交通機関を使用して移動することが困難な人を対象に、通院・通所・レジャー等を目的に有償で行う車両による送迎サービスである「福祉有償運送」の適法性・安全性の確保のために運営協議会を設置した。 福祉有償運送運営協議会…4回開催	253
老人福祉費国県支出金返還金	平成18年度県支出金精算返還金 ホームヘルプ利用者負担軽減事業費補助金返還金	2,293
老人福祉一般経費	事務補助員賃金 709、消耗品費 354 ほか	1,836
計		26,518

○ 老人在宅福祉事業費 84,029

事業名	事業の目的・成果	事業費
生きがい活動支援通所事業費	家に閉じこもりがちな高齢者に対してデイサービスセンターにて各種サービスを提供し、要介護状態への進行防止を図った。 吉祥苑、さくら園、南勢カトリック、なでしこ苑、さわやか苑 たいよう、協和苑、青葉、うきさと憩センター、社協、農協、カトレア「嬉野」 年間利用延べ人数 9,434人 内、ふれんどデイ 2,813人 サテライト 2,838人 いきいきサロン1,323人 うきさと憩センター1,158人	44,034
外出支援サービス事業費	高齢者が、生活管理指導短期宿泊事業を利用する場合に自宅と施設の送迎を行った。 年間利用回数 1回	1
高齢者住宅改造助成事業費	在宅の要援護高齢者等の居住環境の改善を図り、住宅を高齢者に適するよう改造する費用の一部を補助した。 補助件数 9件	2,071
高齢者軽度生活援助事業費	在宅で一人暮らしの高齢者等に対して、軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるようにするとともに、要介護状態への進行予防を図った。 シルバー人材センター 460時間・232件 三重県健康福祉生活協同組合 705時間・354件 三重中高年雇用福祉事業団 60時間・31件 まほろば 24時間・12件	2,235
緊急通報装置貸与事業費	一人暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。 新規設置台数…86台 平成20年3月31日現在設置台数…846台	32,626

施策の成果及び執行実績

事業名	事業の目的・成果	事業費
寝具丸洗乾燥事業費	一人暮らしの高齢者や寝たきりの低所得高齢者の寝具を無料で年1回、丸洗い乾燥、消毒を行った。 実施人数 746人 利用枚数 2,238枚（敷布団 626枚、掛布団 621枚、毛布 991枚）	3,035
訪問理美容サービス事業費	老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるよう出張理美容のサービスを提供した。技術料は自己負担とし、出張に係る経費を支出した。 利用者数…6人、18回	27
計		84,029

○ 老人各種給付事業費 8,088

事業名	事業の目的・成果	事業費
敬老記念品贈呈事業費	敬老の日に因んで満80歳以上の高齢者に記念品を贈呈し、長寿をお祝いした。対象者数…7,581人	6,854
日常生活用具給付等事業費	おおむね65歳以上の火の元の心配な要援護高齢者に対して、日常生活用具の給付を行ない、日常生活を支援した。 火災報知器 49台 電磁調理器 48台 自動消火器 11台	1,234
計		8,088

○ 老人施設福祉事業費 95,476

事業名	事業の目的・成果	事業費
老人ホーム入所判定委員会事業費	老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホーム入所措置の要否判定を適切に行った。 開催回数…9回	119
老人ホーム入所措置事業費	環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。 平成20年3月31日現在入所者数 10施設 78人	90,417
公的介護施設等整備費補助金	平成18年4月法改正により、身近な市町村において提供されることが求められるサービスとして、市町村が策定する13圏域の施設整備計画に対し国の交付金を整備事業所に補助した。 社会福祉法人明合乃里会 4,940	4,940
計		95,476

- 公的介護施設等整備費補助金（繰越分） 43,421
平成18年度地域介護・福祉空間整備等交付金（平成18年度繰越分）
社会福祉法人三重ベタニヤ
社会福祉法人明合乃里会

○ 後期高齢者医療制度準備事業費（繰越分） 46,449

後期高齢者医療制度施行準備に伴い、平成18年度中にシステム開発等の着手を行ないましたが、国等から細部の制度内容が示されていなかった為、平成19年度に繰越措置を行いシステムの開発を行った。

施策の成果及び執行実績

(目) 2 老人医療費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0					

- 医療費助成事業費 0

(目) 3 延寿院費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
153,669				23,459	130,210

- 一般職員給 105,780
- 嘱託職員賃金等 5,932
- 延寿院嘱託医師報酬 744

入所者の健康管理を目的とし、嘱託医による月2回の検診と年2回全員に対しての健康審査が実施され、入所者の健康管理が図られた。

- 延寿院管理運営事業費 37,613

養護老人ホーム延寿院の運営において、前年度に引き続き、入所者の養護と福祉に万全を期し、入所者の健康管理を徹底するため、手洗後の手拭タオルをペーパータオルへ変更し、また洗濯場施設の充実を行い、ノロウイルス、インフルエンザ等感染予防を実施。健康の維持増進が図られた。

区 分	年間延措置人員	措置費年額
松阪市	473人	71,874
受託分	90人	13,725
計	563人	85,599

・ 行事の実施状況

行事名	年月日	場 所	参加人員
お花見	H19.4.5	阪内川親水公園	25人
墓苑祭	H19.6.12	篠田山墓苑	23人
新井村町自治会盆踊り	H19.8.4	新井村町公園	17人
運動会	H19.10.4	延寿院	全 員
彼岸、盆の墓参り	年3回	篠田山墓苑	73人
誕生祭	毎月1回 第3木曜日	延寿院	全 員
防災訓練	年11回	延寿院	全 員
松江幼稚園文化祭	H19.11.23	松江幼稚園	30人

- 延寿院施設整備事業費 3,442
延寿院洗濯用乾燥機取替工事、延寿院空調設備改修工事
- 各種団体等負担金 158

施策の成果及び執行実績

(目) 4 老人福祉センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
67,652				299	67,353

- 一般職員給 17,835
- 嘱託職員賃金等 2,649
- 松寿園管理運営事業費 7,954
 老人に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の保持、教養の向上及びレクリエーションの利便性を総合的に提供した。
 年間利用者数 13,020人
 年間利用団体数 424組
- 松寿園運営委員会事業費 77
 松寿園の管理運営について協議をした。
 運営委員 15人・年1回開催(平成19年8月3日)
- 飯南高齢者生活福祉センター管理事業費 12,025
 高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また平成18年度から指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に委託した。
 居住事業入居者 3人、指定管理者制度にかかる委託料 11,392
 施設設備修繕料 633
- 飯高高齢者生活福祉センター管理事業費 13,936
 高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また平成18年度から指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に委託した。
 居住事業入居者 5人、指定管理者制度にかかる委託料 13,684
 施設設備修繕料 252
- 飯南老人憩の家管理運営事業費 1,652
 高齢者を対象に、教養の向上、レクリエーション等のための場を提供する施設の管理運営を行った。
 利用者数 延べ1,547人、老人憩の家使用料収入 19,050円
- 飯高老人福祉センター管理運営事業費 6,627
 高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための施設管理を行った。
 開館日数 295日、利用件数 1,050件、利用延べ人数 12,587人
 センター使用料収入 173,985円
- 飯高老人福祉センター運営委員会事業費 49
 飯高老人福祉センターの管理運営について協議をした。
 運営委員 10人・年1回開催(平成19年7月26日)
- 飯高老人福祉センター施設整備事業費 4,848
 屋上防水改修工事を行った。

施策の成果及び執行実績

(目) 1 児童福祉総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,234,213	793,911	388,596	22,400	216	1,029,090

- 一般職員給 125,265
- 嘱託職員賃金等 7,061
- 女性保護事業費 103

要保護女子の早期発見ならびに一般女子の福祉増進および配偶者等からの暴力の防止等を図り、関係機関と連携して女子を保護し、自立支援を行った。

<相談主訴別>		来所	電話	巡回	その他	計
人間関係	夫等	21件	38件	8件	1件	68件
	子ども	4件	33件	11件	3件	51件
	親族	1件	4件	0件	0件	5件
	その他	0件	4件	2件	0件	6件
住居問題		7件	11件	5件	0件	23件
帰住先なし		3件	1件	2件	0件	6件
経済関係		8件	4件	4件	0件	16件
医療関係		13件	10件	4件	1件	28件
その他		0件	0件	0件	0件	0件
計		57件	105件	36件	5件	203件

- 家庭児童相談室事業費 213

児童にかかる教育相談、身体上・精神上の障がいに関する相談、家庭教育・非行・虐待などの家庭児童福祉に関するさまざまな問題を関係機関と連携の上、的確に対処した。

		処理件数(平成19年度中)							計
		面接指導			児童相談所送致	指司知 導・的 社障 会者 福祉 主社 事	知 道 護 助 府 の 産 ま た は 知 事 へ の 係 母 子 通 都 保	そ の 他	
		助 言 指 導	継 続 指 導	他 機 関 あ っ せ ん					
養護相談	児童虐待相談	9	57					3	69
	その他の相談	11	3					4	18
保健相談									0
障がい相談	肢体不自由相談								0
	視聴覚障がい相談								0
	言語発達障がい等相談	1							1
	重症心身障がい相談	4							4
	知的障がい相談	98	6						104
自閉症等相談		6							6
非行相談	ぐ犯行為等相談								0
	触法行為等相談								0
育成相談	性格行動相談	9	3						12
	不登校相談	1							1
	適性相談								0
	育児・しつけ相談		2						2
その他の相談									0
計		139	71	0	0	0	0	7	217

施策の成果及び執行実績

○ 一日里親事業費 56

家庭環境に恵まれず、児童養護施設に入所している児童を、一時的に篤志家にあずけて、その温かい愛情と家庭環境の中で生活することにより、心身ともにより健やかに成長していくことを願って実施した。(8組)

○ みえこどもの城管理運営費補助金 59,184

こどもの科学するところを育て、健全に創造性豊かに育つための様々なプログラムを企画し事業を推進しているみえこどもの城事業を支援した。
(管理運営費から事業収入等を控除した額の1/2を補助)

補助機関名 (財)三重こどもわかもの育成財団

○ 交通遺児入進学卒業祝金支給事業費 180

交通事故を起因として、両親あるいは片親を失った児童に対し、入進学ならびに卒業祝金を支給した。

小学校入学 30,000円×1名=30,000円 中学校入学 30,000円×2名=60,000円

中学校卒業 30,000円×3名=90,000円

○ 児童手当給付事業費 1,233,490

小学校修了前の児童の養育者に対して、児童手当を支給した。

延べ対象児童数 190,026人

○ 児童扶養手当給付事業費 667,352

父母の離婚などによって、父親と生計を同じくしていない児童について、母またはその養育者に対し、児童扶養手当を支給した。

児童扶養手当認定者数 1,691人

○ 児童虐待等防止ネットワーク連絡協議会事業費 205

子どもの虐待に対して適切な対応をするため保健、医療、福祉、教育、警察、地域などの関係機関・団体とのネットワークの強化を図った。

○ 次世代育成支援推進事業費 50

「松阪市次世代育成支援行動計画地域協議会」を設置し、「松阪市次世代育成支援行動計画」に基づく諸施策の進捗状況と評価、今後の取り組み方について協議した。

○ 一人親家庭へのホームヘルパー派遣事業費 59

日常生活を営むのに著しく支障がある一人親家庭に、一定期間ホームヘルパーを派遣し、日常生活の世話等必要なサービスを行った。

1,200円×49時間

○ 一人親家庭への中学卒業祝金支給事業費 790

一人親家庭の児童に対し、卒業祝金を支給することで児童福祉の増進を図った。

10,000円×79人

○ 児童福祉一般経費 212

○ 児童福祉費国県支出金返還金 2,227

平成18年度国県負担金交付額確定に伴う返還金

※ 子育て支援ショートステイ事業費 0

家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合及び母子が夫の暴力等により一時的に保護を必要とする場合、児童、または母子を児童養護施設、母子生活支援施設に一時保護委託するため、平成19年度当初に複数の施設と委託契約を取り交わし、緊急時に対応できる態勢を整えていたが、緊急に一時保護すべき案件はなかった。

○ 放課後児童クラブ活動事業費 43,783

小学校に就学している概ね10歳未満で、保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の授業終了後の育成および指導に資するため、地域住民の積極的な協力のもと放課後児童クラブを設置し、児童の健全育成を図った。

名 称	委託金額	年間開設	人員
とくわアフタークラブ	4,217	300日	71人
松江放課後倶楽部	1,130	241日	19人

施策の成果及び執行実績

名 称	委託金額	年間開設	人員
まつおキッズクラブ	1,744	241日	42人
ていすい子どもハウス	1,650	242日	30人
花岡キッズハウス	2,736	250日	68人
だいのびのびクラブ	3,576	285日	38人
第五ときわっこ	1,747	243日	36人
さいわいっこKIDSクラブ	1,127	240日	19人
O-FunKids	1,238	253日	6人
みなとこどもクラブ	1,401	243日	11人
天白キッズクラブ	2,478	253日	53人
飯南放課後児童クラブ	1,740	240日	19人
スマイルキッズ	1,006	239日	50人
わかすぎこどもクラブ	2,137	290日	20人
豊田キッズクラブ	990	244日	9人
中原キッズクラブ	2,448	289日	20人
すぎのここどもクラブ	2,249	290日	20人
第2とくわアフタークラブ	2,960	300日	19人
ひがしくろべ楽童	1,368	240日	9人
ひかりっこ広場	3,086	268日	20人
豊地キッズクラブ	1,268	200日	10人
計21か所	42,296		589人

○ 放課後児童クラブ連絡協議会補助金 252

研修会、連絡会議の実施により、各放課後児童クラブの運営の均衡を図るとともに、指導員の資質向上を図った。

○ 地域子育て支援センター事業費 23,369

子育て家庭の支援活動の企画、調整、実施を担当する職員を配置し、育児不安等についての相談・助言及び子育てサークルへの支援、情報提供等、他機関との連携を図りながら実施したことにより、地域の子育て家庭に対する育児支援を行った。

・利用実績

名 称	保護者	児 童	計
はっぴいはっぴい	7,806人	9,021人	16,827人
ふれんず	5,449人	5,931人	11,380人
森のくまさん	3,174人	4,504人	7,678人
ぼけっと	3,945人	4,603人	8,548人
げんきっこ	4,260人	5,415人	9,675人
かんがるー	2,656人	3,205人	5,861人
計6か所	27,290人	32,679人	59,969人

・活動内容

親子リフレッシュルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談絵本の貸し出し、出前保育、情報誌の発行（各センター月1回）、市内の公園紹介利用者アンケートの実施、支援センター合同会議の開催等。

※飯高管内の子育て支援について

飯高管内の子育て家庭からの要望もあり、出前保育を活用し、「はっぴいはっぴい」と「かんがるー」の合同企画として月2回飯高総合開発センター等において実施した。（サンサン広場）

参加延人数 保護者 156人、児童 170人、計 326人

施策の成果及び執行実績

○ ファミリーサポートセンター事業費 8,509

育児の援助を行いたいという援助会員と育児の援助を受けたいという依頼会員で構成する会員組織として、「まつさかファミリーサポートセンター」を平成15年9月に設立し、(特)松阪子どもNPOセンターに運営を委託。仕事と家庭の両立支援と地域における子育て支援を行った。

活動件数 1,818件 援助会員数 193人、依頼会員 244人、両方会員 61人 計498人

○ 地域子育て支援センター事業費補助金 14,659

地域の子育て力を向上させるとともに育児不安等への相談体制の充実を図るため、私立保育園が実施する子育て支援センター事業に対して助成した。

名称	実施主体	補助金額	開設年月
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	2,576	H16. 4
なかよし広場	山室山保育園	2,576	H17. 4
わくわくの森	嬉野保育園	2,576	H17.10
じゃれっこひろば	みどり保育園	2,576	H18. 4
あそぼクラブ	つくし第二保育園	4,355	H19. 4
計5か所		14,659	

○ 放課後児童クラブ施設整備事業費 23,756

飯南町放課後児童クラブ施設を新築したことで、児童の安全、衛生面を確保するとともに、児童がのびのびと健全に育つ保育スペースを確保することができた。

区分	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	負担金
飯南町放課後児童クラブ施設整備	工事設計業務委託及び施設新築工事 場所：飯南町粥見3945-6 面積：(木造平屋建て) 115.93㎡	23,756	22,930	745	81

○ 病児・病後児保育委託事業費 6,747

病気の回復期に至らない場合又は、病気の回復期にあつて集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者が、安心して就労できる環境を整えた。また、医療機関による実施のため不測のときに迅速かつ適正な対応が図ることができる環境を整備した。

・平成19年度登録児童数 64人 ・延利用児童数 57人

○ 病児・病後児保育施設整備費補助金 1,508

病児・病後児保育施設を新たに開設する医療機関に対して、その施設整備にかかる費用の一部を補助し、施設の開設を円滑に進めた。

・交付先 おおはし小児科

○ 母子生活支援施設入所事業費 14,351

保護者が配偶者のいない女子またはこれに準ずる事情にある女子であつて、その者の監護すべき児童の福祉に欠けるところがある場合において、その保護者及び児童を母子生活支援施設において保護した。

入所者 6施設 8世帯

○ 助産施設入所事業費 832

保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦に対して、助産施設において入院助産を実施した。

助産入所措置 2施設 4人

施策の成果及び執行実績

(目) 2 私立保育園費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,412,300	396,806	192,479		374,569	448,446

○ 私立保育園補助金 152,050

事業名	保育園数	金額	備考
職員夏期冬期報奨金補助金	11園	10,175	対象職員 延407人
運営費補助金	11園	14,522	定員割 1,510人 児童割 1,717人
職員特別手当補助金	11園	34,818	対象職員 210人
延長保育促進事業費補助金	11園	56,451	登録児童 延1,424人
地域活動事業費補助金	11園	2,475	世代間交流、育児講座等
障害児保育事業費補助金	5園	14,000	対象児童 10人
一時保育促進事業費補助金	6園	2,098	利用児童 延486人
低年齢児保育推進事業費補助金	11園	17,511	対象児童 延3,710人
計		152,050	

○ 私立保育園運営事業費 1,260,250

保育園名	児童数 月別累計	扶助費	保育園名	児童数 月別累計	扶助費
愛護園	1,247人	87,886	さくら保育園	2,589人	154,489
若葉保育園	1,721人	90,656	つくし第二保育園	1,895人	110,037
みどり保育園	2,185人	144,462	山室山保育園	2,027人	114,010
つくし保育園	1,617人	100,753	わかすぎ保育園	1,238人	93,430
神戸保育園	2,286人	130,344	嬉野保育園	1,395人	107,321
久保保育園	2,117人	126,862	計	20,317人	1,260,250

(目) 3 公立保育園費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,259,131	15,100	11,236	117,900	413,168	1,701,727

○ 一般職員給 1,392,046

○ 外国語翻訳業務等事業費 6,961

外国籍児童の入園の増加に伴い、児童や保護者との通訳や「保育園だより」「保健だより」等の翻訳、面接・電話等による相談を行った。

対象児童…11保育園42人

外国語指導員通訳・相談業務員（ポルトガル語1人、タガログ語1人）

○ 保育園耐震事業費 1,346

地震災害から児童、保護者及び職員の生命を守るため、耐震補強未施工保育園に対して耐震補強工事設計委託を行った。

・耐震補強工事設計委託・・・ひかり保育園

○ 保育園等防災防犯事業費 3,081

・防災対策

ガラス飛散防止フィルム、飛散防止蛍光灯、ゲルマットを購入し、ガラス・蛍光灯の飛散防止、転倒防止等の地震対策を行った。

・防犯対策

施策の成果及び執行実績

不審者対策として、園内無線通報システムの借り上げ、運用した。(ひかり保育園)
また、ネットランチャーを購入し各保育園に配備した。

- 保育園嘱託医師報酬 8,904
 - ・ 医師による定期健康診断 (24保育園で年2回実施 延3,781人受診)
 - ・ 歯科医師による定期健康診断 (24保育園で年1回実施 延1,632人受診)

- 保育園管理運営事業費 263,293
公立保育園の管理・運営経費

- 保育園臨時職員賃金等 305,191
正規職員の不足に伴う補充、職員の産休・育休・病休の代替として臨時職員を雇用し、保育の安定的な継続を図った。

臨時職員種別	人数	臨時職員種別	人数
補充保育士	96人	補充労務員	7人
産休代替保育士	14人	産休代替労務員	5人
育休代替保育士	31人	育休代替労務員	4人
病休代替保育士	25人	病休代替労務員	1人

- フリー保育士等事業費 45,431
病気やケガ等により保育士、労務員に欠員が生じたときに、その代替を行うことにより保育の円滑な実施を確保した。

フリー保育士 20人 フリー労務員 7人

- 休日保育事業費 147
日曜日や祝日等の保護者の勤務等により、保育園入園中の児童が保育に欠ける場合の保育ニーズに対応するため休日保育を実施した。

実施保育園	年間開所日数	3月末登録児童数	年間延利用児童数
西保育園	69日	46人	303人

- 延長保育事業費 3,031
働き方の多様化等による延長保育に対するニーズの高まりに対応するため、午後6時から1時間の延長保育を実施した。

実施保育園	年間延利用児童数
第一保育園	137人
白鳩保育園	71人

- 障害児保育事業費 1,500
障がい児保育を担当する保育士の資質の向上のため、講師を招いて障がい児月例会を開催した。また、障がい児の入園している保育園を講師が巡回し、保育の実施にあたっての様々な相談に応じた。さらに、障がい児保育を実施するにあたって必要となる保育用器具を購入し、障がい児保育の環境整備を図った。

障がい児保育月例会の開催 (年10回開催)
障がい児保育巡回相談の実施 (年25回実施)
障がい児保育用器具の購入 (若草保育園、大津保育園)

- 保健師等配置事業費 2,726
日常生活における基本的な習慣や態度のかん養など、保育を実施する上で特に配慮が必要とされる児童及びその家庭に対して、保健・健康に関する指導・援助を行うため看護師を配置した。また、児童福祉施設最低基準に基づき乳児6人以上入園させる保育園に対して看護師を配置した。

家庭支援推進関係 (看護師1人を東保育園を拠点に配置)

施策の成果及び執行実績

- 保育園地域活動事業費 4,462

多様化する保育需要に積極的に対応するとともに、地域に開かれた社会資源として、保育園の持つ専門的機能を地域住民のために活用することが要請されていることから、保育園における地域の需要に応じた幅広い活動を推進した。

主な活動内容
 老人クラブとの交流、子育て講演会、老人ホーム訪問、人形劇鑑賞
 親子ふれあいあそび、生活発表会、夏祭り等
- 松阪市同和保育研究協議会運営費補助金 170

部落差別をはじめ、あらゆる差別からの解放をめざし、人権感覚の基礎となる乳幼児期の環境を保障するため、人権・同和保育の研究と実践に要する経費の一部を補助した。

交付先 松阪市同和保育研究協議会
- 広域入所制度運営事業費 17,012

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他の市町村の保育園に入園を希望した場合に、当該市町村の保育園に保育の実施を委託した。

5市町村・21保育園、児童数…35人、委託月数計…260月
- 日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金 743

保育園で発生した災害に対して災害共済給付を行い、保護者の経済的負担の軽減を図り、保育園運営が円滑に進むようにする制度に対して、保護者と設置者（市）が共済掛金を負担した。

平成19年度当初分	生活保護世帯	65円×19人
	その他の世帯	375円×1,847人
平成18年度途中入園分	生活保護世帯	65円×4人
	その他の世帯	375円×129人

平成19年度中の災害発生件数 182件（医療費給付）
- 病後児保育事業費 2,467

市内の認可保育園に在籍している児童で、病気の回復期にあるが集団保育が困難な児童に対して、当該児童を西保育園病後児室にて保育した。

平成19年度登録児童数 21人
 延利用児童数 0人
- 保育園民営化検討委員会事業費 571

松阪市立保育園の民営化について、現状把握、施設・ソフト事業の課題の整理と民営化の条件の検討、移行にあたっての課題整理や移行後のフォロー等について、学識経験者や保育園関係者、公募委員からなる検討委員会を計7回開催し検討を行い、「松阪市立保育園民営化検討委員会答申書」を策定した。また、平成20年3月18日に市長に対し答申を行った。
- 保育園施設整備事業費 10,962

保育園の施設について、大規模な修繕及び工事を行った。

 - ・ 春日保育園便所改修工事 6,285

洋式便所の設置、シャワー室の設置、バリアフリー化
 - ・ 飯高東部保育園建設用地測量業務委託 2,499

保育園建設予定地測量
 - ・ 松阪市飯高町宮前地内地質調査業務委託 2,178

保育園建設予定地の地質調査
- 西保育園移転改築事業費 171,667

昭和46年に建設された西保育園を移転改築し、多様化する保育ニーズに対応するとともに、防災・防犯面の措置を講じることにより、安心して保育を受けられる保育園を整備した（平成19年8月竣工）。

施策の成果及び執行実績

区分	事業内容	事業費内訳
西保育園 移転改築	建設工事、工事管理委託、備品購入等 場所：松阪市船江町字前出2717番地 面積：(敷地面積)4,092.94㎡ (木造平屋建床面積)1,186.64㎡	工事費 144,852 委託料 1,293 備品購入費 22,867 消耗品費 991 修繕料 758 手数料 906

○ 各種団体等負担金 292

保育事業の円滑な推進を図るため、関係各種団体負担金を支出した。

三重県社会福祉協議会負担金

全国保育園保健師看護師連絡会負担金

○ 保育園一般経費 2,451

○ 保育園施設整備事業費（繰越分） 14,677（市町村合併推進体制整備費補助金 13,000）

老朽化が進む木造保育園舎等において、屋根、外壁、床、廊下等で緊急を要する修繕工事が発生したため、合併に伴う施設水準の均衡を図ることを目的として一体的整備を図る「市町村合併推進体制整備費補助金」を財源として工事を実施した。

- ・ つばな保育園外壁改修工事 6,730
- ・ 大河内保育園屋根改修工事 4,791
- ・ 第二保育園他2園修繕工事 3,156
第二保育園乳児室、屋外手洗改修
花岡保育園屋外手洗改修
大河内保育園廊下改修

保育園名	児童数 年間累計	保育園名	児童数 年間累計	保育園名	児童数 年間累計
第一保育園	1,349人	花岡保育園	1,451人	三雲南保育園	1,522人
第二保育園	1,177人	みなみ保育園	520人	飯南ひまわり保育園	828人
白鳩保育園	1,061人	若草保育園	1,650人	飯南たんぼ保育園	985人
東保育園	619人	三郷保育園	1,466人	宮前保育園	548人
西保育園	1,365人	駅部田保育園	1,305人	赤桶保育園	326人
大河内保育園	941人	大津保育園	870人	川俣保育園	135人
春日保育園	1,622人	ひかり保育園	1,109人	森保育園	74人
つばな保育園	444人	三雲北保育園	1,440人	波瀬保育園	67人
				計	22,874人

(目) 4 母子福祉費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,399	166				2,233

○ 自立支援教育訓練給付金事業費 222

職業能力を取得するための経費の一部を助成することで、母子家庭の雇用の安定と促進を図った。

施策の成果及び執行実績

○ 各種補助金 1,140

事業名	事業費	市補助金	交付先	事業の成果
母子寡婦福祉会活動補助金	1,550	970	松阪市母子寡婦福祉会	母子及び寡婦家庭の経済的自立を支援し、生活の安定及び児童の健全育成を図った。
母子福祉協力員協議会活動補助金	240	170	松阪市母子福祉協力員協議会	母子家庭等の更生援護の相談・助言指導を行い、母子家庭及び寡婦の経済的、精神的な自立の促進を図った。
計	1,790	1,140		

○ 母子寡婦福祉資金貸付事業事務事業費 226

三重県の実施する母子寡婦福祉資金の貸付事業の受付等の窓口業務

○ 母子福祉一般経費 82

○ 児童福祉費国県支出金返還金 729

(目) 5 乳幼児医療費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
221,167		87,691			133,476

○ 医療費助成事業費 221,167

医療費助成金（手数料含）	215,722,673円
その他事務経費	5,444,641円
助成件数	96,736件
受給者数の月平均	10,576人
年間一人当たりの医療費助成金	20,397円
1件当たりの医療費助成金	2,230円

(目) 6 一人親家庭等医療費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
90,542		45,362			45,180

○ 医療費助成事業費 90,542

医療費助成金（手数料含）	89,380,657円
その他事務経費	1,161,380円
助成件数	33,573件
受給者数の月平均	3,641人
年間一人当たりの医療費助成金	24,548円
1件当たりの医療費助成金	2,662円

(目) 7 児童センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
21,157				20	21,137

○ 一般職員給 18,827

施策の成果及び執行実績

○ 児童センター管理運営事業費 2,315

・ 児童センター利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	計	年間開館日数 307日
人数	553人	4,567人	1,782人	6,902人	来館児童一日平均 23人

野外活動事業等により、健全で情操豊かな心身ともに健やかな児童を育成することに努めた。

年月日	行事名	行事内容	参加対象者	参加人数
H19. 10. 14	野外活動事業	リトルワールド	児童、父母等	36人
H20. 1. 20	人権教育教室	ビデオ「小象の交通安全」	児童	27人
H20. 3. 16	交通安全教室	ビデオ「ないたあかおに」	児童	21人
計				84人

○ 各種団体等負担金 15

区 分	事業主体	市負担金	事業内容
三重県児童館連絡協議会会費	三重県児童館連絡協議会	10	児童館相互の情報交換 児童厚生員等職員の各種研修
全国児童館連合会会費	(社)全国児童館連合会	5	児童館の運営に関する知識の普及啓発 児童厚生員等職員の各種研修 各種資料の配付
計		15	

施策の成果及び執行実績

(目) 1 生活保護総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
189,297	3,773				185,524

○ 一般職員給 145,798

○ 嘱託医師報酬 900

生活保護担当職員と医療検討会を10回開催し、延べ416人のレセプトを検討し、医学的な立場から稼働の可否等について指導助言を行ったほか、医療要否意見書等の内容について5,881枚の書類審査を行った。

○ 生活保護適正実施推進事業費 2,293

事業名	事業内容	事業費	成果
診療報酬明細書等点検充実事業	レセプト点検	1,046	年間768件の再審査請求を行い、512件の過誤調整を行った。
収入資産・扶養義務調査等充実事業	収入資産・扶養義務調査	473	所得調査の実施。県外居住の扶養義務者を訪問し面接調査を行った。
関係職員研修啓発事業	所内研修の実施や各種研修会への参加等により、生活保護関係職員の資質向上を図る。	774	・神戸市での社会福祉夏季大学への参加及び東京都内で精神障害者支援の研修会等へ参加し、所内研修会で報告を行い資質向上を図った。
			・弁護士による「多重債務」について、保護課現業員研修会を実施した。
			・生活保護関係図書を購入し、毎月の所内研修等で活用した。
計		2,293	

○ 生活保護費国県支出金返還金 28,930

平成18年度生活保護費国庫負担金精算による返還金 28,922

平成18年度セーフティネット支援対策等事業費補助金精算による返還金 8

○ 自立支援プログラム実施推進事業費 1,458

自立支援相談員を雇用し、稼働能力を有する被保護者に対し、就労相談・支援を行い就労可能対象60件に対し、6件が就労開始となりそのうち自立で廃止となったのが6件であった。

自立支援相談員 1人分

○ 生活保護一般経費 9,918

(目) 2 扶助費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,994,862	2,202,406	108,366			684,090

○ 生活保護扶助費 2,994,862

区分	対象人員 (年間)	(月平均)	扶助費	構成比
生活扶助	21,201人	(1,766.8人)	944,427	31.54%
住宅扶助	15,889人	(1,324.1人)	282,392	9.43%
教育扶助	1,392人	(116.0人)	8,369	0.28%
介護扶助	3,246人	(270.5人)	57,281	1.91%

施策の成果及び執行実績

区分	対象人員（年間）	（月平均）	扶助費	構成比
医療扶助	17,163人	(1,430.2人)	1,654,313	55.24%
出産扶助	0人	(0.0人)	0	0.00%
生業扶助	353人	(29.4人)	5,999	0.20%
葬祭扶助	43人	(3.6人)	6,327	0.21%
施設事務費	227人	(18.9人)	35,754	1.19%
計	59,514人	(4,959.5人)	2,994,862	100.00%

※ 生活保護の状況（平成19年度平均）

被保護世帯数	1,330世帯
うち高齢世帯	659世帯
被保護人員	1,843人
保護率	10.9パーセント

施策の成果及び執行実績

(目) 1 災害救助費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,040		81		49	1,910

○ 小災害見舞金 1,910

区 分	1件当たりの金額	件数	見舞金
全 焼	80千円	16世帯	1,280千円
半 焼	50千円	3世帯	150千円
水 損	30千円	5世帯	150千円
重傷 (3ヶ月以上)	30千円	1人	30千円
死 亡	100千円	3人	300千円

○ 災害救助基金積立金 49 (平成19年度末現在高 30,549)

○ 被災者住宅復興資金貸付金利子補給事業費 81

平成16年9月29日からの台風21号に伴う大雨により、自ら居住していた住宅に被害を受けた者(被災者)に対して、被災した住宅の復興のために必要な資金の借入れにかかる利子を補給した。

- ・ 対象者 1人

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 保健衛生総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
246,122				15,530	230,592

○ 一般職員給 245,877

○ 松阪市民病院建設基金積立金 245 (平成19年度末現在高 47,246)

(目) 2 環境衛生費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
234,903	35,687	51,738		4,006	143,472

○ 環境衛生事業費 228,454

事業名	概要・成果	事業費
浄化槽設置促進事業費		155,826
浄化槽設置整備補助金	合併処理浄化槽の普及を図り、公共用水域の水質汚濁防止、生活環境の保全を図ることを目的として、合併処理浄化槽の設置者に対しその費用の一部を補助した。 補助金額 設置基数 5人槽 332,000円 200基 7人槽 414,000円 196基 10人槽 548,000円 14基	155,216
浄化槽設置整備事務費	合併処理浄化槽設置整備事業補助金制度導入に伴う補助金申請情報について、パソコン等を活用した地図情報管理システムにより、情報等の管理業務を行った。	610
埋火葬、浄化槽届出等受理事業費	胎児、臓器等の火葬取扱及び浄化槽等の届出受理業務 胎児33件、臓器23件、浄化槽設置届出書等585件	94
公衆浴場組合補助金	松阪浴場組合(9浴場)に対する補助金の交付 交付先 松阪浴場組合	1,215
公衆便所管理事業費	中町、本町、駅西公衆便所の維持管理	2,800
共同簡易飲料水確保施設設置補助金	市内3カ所にある飲料水供給施設(給水人口100人以下の水道施設)に対して、維持修繕等のために補助。飯高栃谷飲料水供給施設の浄水場のろ過膜洗浄交換により、安全で安定した飲料水の確保を図った。	82
環境衛生一般経費	市の防災計画に基づき、防疫薬剤の備蓄を行う等、各地域の公衆衛生に貢献。	1,773
戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金	飯南、飯高管内において実施する戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計にかかる繰出金 (公債費 45,284、事務費及び建設改良費 21,380)	66,664
	計	228,454

施策の成果及び執行実績

○ 狂犬病予防等対策事業費 6,449

事業名	概要・成果	事業費
畜犬登録等事業費	狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。 犬の登録業務については、4月の集合注射時、随時市窓口、市内獣医等で行った。 登録頭数 1,160頭、狂犬病予防注射件数 9,701件	3,998
犬猫去勢避妊手術費補助金	捨て犬・捨て猫の予防策として繁殖を制限する避妊手術費の一部を補助した。(平成17年4月1日より一律3,000円補助に改正) 犬 雄 113頭(339,000円)、雌 133頭(399,000円) 猫 雄 231匹(693,000円)、雌 340匹(1,020,000円)	2,451
計		6,449

(目) 3 環境保全費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
34,337		3,770			30,567

○ 大気環境調査事業費 1,340

市内の大気環境を把握し、大気汚染防止対策の資料とするため、二酸化硫黄、硫黄酸化物、二酸化窒素、ダイオキシン類の調査を実施した。

区 分	調 査 項 目	調 査 地 点	測 定 回 数	測 定 結 果
大気環境調査	硫黄酸化物	4地点	12か月	昨年度と同様顕著な変化はなく、環境基準値以下。
	二酸化硫黄	2地点	12か月	
	二酸化窒素	6地点	12か月	
	ダイオキシン類	1地点	1回/年	

○ 水質環境調査事業費 10,789

市内の公共用水域の水質状況を把握するため河川等水質、海域水質、河川底質、ダイオキシン類の調査を実施した。

区 分	調 査 項 目	調 査 地 点	測 定 回 数	測 定 結 果
河川環境調査	生活環境項目	33地点	21河川 33地点 1回～6回/年	河川環境調査、海域水質調査については、有害物質の超過なし。地下水調査、河川底質調査、ダイオキシン類調査についても、問題なし。
	健康項目	11地点		
	要監視項目	3地点		
	農薬水質評価指針	3地点		
	その他項目	11地点		
地下水	生活環境項目	1地点	1回/年	
	健康項目			
海域水質調査	6項目	5地点	4回/年	
河川底質調査	5項目	9地点	1回/年	
ダイオキシン類調査	ダイオキシン類	3地点	1回/年	

○ 騒音・振動調査事業費 958

市内の環境騒音、交通振動を調査し、環境騒音・交通振動を把握した。

区 分	調 査 項 目	調 査 地 点	測 定 回 数	測 定 結 果
環境騒音調査	環境騒音	9地点	1回/年	環境基準値以下。
交通振動調査	交通振動	2地点		

施策の成果及び執行実績

○ 事業場調査事業費 3,854

公害防止協定締結事業所等の排水・排ガス・騒音・振動の調査を実施した。

区 分	事業所数	測 定 方 法
排水調査（事業所）	47事業所	公害防止協定締結事業所の監視、指導のため抜き打ちで実施。 調査の結果、有害物質の超過なし。
排水調査（ゴルフ場）	6事業所	
排ガス調査	8事業所	
悪臭調査	8か所	
想定外の調査	4事業所	
騒音調査	50事業所	
振動調査	50事業所	

○ 環境啓発活動事業費 947

環境に関する市民の意識と認識を高めるために啓発活動を実施した。

- ・街頭啓発（環境月間）
- ・健康フェスティバルでの啓発
- ・景観修景用原材料費等

○ 環境マネジメントシステム運用事業費 1,710

環境に配慮した事務事業活動の確立を目指し、環境マネジメントシステム（ISO14001及びエコオフィスアクションプログラムまつさか）の継続的な運用を図った。

○ 家庭用新エネルギー設備設置支援事業費 5,785

- ・家庭用新エネルギー設備設置費補助金 5,770
- ・家庭用新エネルギー設備設置事務費 15

地球環境への負荷の少ないクリーンエネルギーである住宅用太陽光発電システムの普及と、住民の環境に対する意識づけを目的として平成14年度から実施。

太陽光発電システム設置補助件数 50件
エコキュート設備設置補助件数 36件
エコウィル設備設置補助件数 1件

○ 生活排水対策推進協議会事業費 105

協議会2回開催

○ 環境基本計画策定事業費 2,913

平成18年度に松阪市環境基本計画策定委員会、松阪市環境審議会で、議論、審議を重ね、また、先進地視察によって得た内容を参考にし、松阪市環境基本計画の策定を終え、環境基本計画書（ダイジェスト版を含む）を作成。
また、ネイチャーマップ編集委員会を開催し、ネイチャーマップを作成した。

○ 環境審議会事業費 173

審議会2回開催

○ 環境パートナーシップ会議事業費 384

設立準備会6回開催

○ 地域新エネルギービジョン策定事業費 3,813

松阪市地域新エネルギービジョン報告書及び概要版を作成

○ 各種団体等負担金 10

○ 環境保全一般経費 1,556

(目) 4 火葬場墓地費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
82,912				41,486	41,426

○ 特殊勤務手当 222

施策の成果及び執行実績

○ 飯高地域振興局管内地区火葬場施設整備補助金 698

飯高中央火葬場火葬炉 主燃焼バーナー交換
同 火葬用台車耐火材打替

○ 飯南地域振興局管内火葬施設補助金 320

飯南地区火葬場取壊工事費に対する補助
本郷組地区ほか 1か所

○ 施設管理運営事業費 76,865

事業名	概要・成果	事業費
市営葬儀業務事業費	葬儀飾り付け、葬祭室貸出、霊柩車の配送、火葬、犬猫火葬を行った。 葬儀飾り付件数 266件 納棺 249件 葬祭室貸出 274件（室1：176件、室2：98件） 火葬 1,436件 犬猫火葬 犬 1,138件、猫 753件	24,514
篠田山火葬場管理事業費	篠田山霊苑内施設（管理棟、火葬棟、納骨堂、公衆便所）の維持管理経費	14,320
篠田山墓地管理事業費	篠田山霊苑の維持管理経費 霊苑看板製作、草刈業務、不法投棄対応等、 苑内維持管理業務	5,858
嬉野斎場管理事業費	「ヒブノス嬉野」火葬、通夜・告別式場貸出、犬猫の火葬業務 火葬 174件、通夜94件、告別式100件 犬猫火葬 犬 228件、猫 163件	21,847
三雲火葬場管理事業費	火葬業務の運営および施設の維持管理 火葬 73件(大人72件、胎児1件)	3,293
飯南火葬場管理事業費	飯南火葬場「さくら坂飯南」の施設の維持管理及び火葬業務運営 火葬 79件 犬猫火葬 犬 39件、猫 3件	7,033
計		76,865

○ 施設整備事業費 4,807

事業名	内容	事業費
篠田山霊苑施設整備事業費	篠田山霊苑第5自由墓地 第2期造成・区画割工事 区画割工 400区画、地先境界ブロック工 L=652m 敷砂利工 A=398㎡、側溝工 (U240) L=110mほか	4,807
計		4,807

(目) 5 予防費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
373,094	857	5,621		51	366,565

○ 一般職員給 157,744

○ 食生活改善推進員支援事業費 285

「食」を通じた健康づくりの活動を主体的に行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進員の活動を支援した。

施策の成果及び執行実績

- ・会員数 246人 活動回数延 797回
- ・活動内容 生活習慣病予防や親子・高齢者等の健康料理教室の開催や健康づくり事業への参加協力等。

○ 献血推進協議会運営費補助金 172

松阪市献血推進協議会が行う献血活動への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及びイベント献血・定期献血等の取組に対して補助した。

- ・献血者数 2,505人
- ・定期献血(松阪ショッピングセンターマーム) 12回
- ・イベント献血(歯の健康まつり・健康フェスティバル等) 3回
- ・市内及び事業所献血 96回

○ 予防接種事業費 203,130

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

- ・乳幼児、児童生徒：法律に決められた各種予防接種を行った。
- ・65歳以上の高齢者及び60歳から65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器等の障害を有する者の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、インフルエンザ予防接種を行った。

予 防 接 種 区 分		接 種 者 数	予 防 接 種 区 分		接 種 者 数
乳幼児（個別）			児童・生徒（個別）		
急性灰白髄炎（ポリオ）	1回目	1,502人	日本脳炎	小4及び未接種者	342人
	2回目	1,479人			
日本脳炎	1期初回	3,697人	二種混合	2期小6	1,159人
	1期追加	976人			
風しん	1期	2人	高齢者等（個別）		
	2期	1人	インフルエンザ	60歳～64歳	41人
麻しん	1期	1人		65歳以上	22,519人
	2期	0人			
MR	1期	1,476人			
	2期	1,407人			
三種混合	1期初回	4,564人			
	1期追加	1,504人			
BCG	生後6ヶ月まで	1,513人			

○ 感染症予防事業費 676

- ・65歳以上の方に住民結核検診を行った。
住民結核検診 受診者数 … 908人

○ 予防接種事故対策事業費 7,485

- ・MMR及び種痘接種により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害児養育年金・障害年金を支給した。

○ 結核(BCG)予防接種費補助金 42

医学的な事由でBCG定期接種（生後6か月以内）を受けることができなかった乳児の保護者に対し、任意接種に係る費用の一部又は全部の助成を行った。（8件）

○ 食生活改善推進協議会補助金 1,134

「食」を通じた健康づくりの活動を主体的に行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

- ・会員数 246人 活動回数延 797回
- ・活動内容 生活習慣病予防や親子・高齢者等の健康料理教室の開催や健康づくり事業への参加協力等。

施策の成果及び執行実績

- 指定管理者選定委員会事業費 81
- 各種団体等負担金 292
- 予防一般経費 2,053

(目) 6 母子保健費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
55,864	88	924		106	54,746

- 母子保健事業費 42,851
 - ・ 母子健康手帳の交付
妊娠届け時に交付した。 発行数 1,563件
 - ・ 妊婦健康相談
母子健康手帳交付時に実施した。 相談件数 25件
 - ・ 妊婦一般健康診査（前期・後期）
母体の健康保持・増進のため、医療機関に委託して健康診査を実施した。
健診項目
問診及び診察、血圧測定、尿化学検査、血液検査、HBS抗原
35歳以上の妊婦に対する超音波検査
受診者数（前期）1,535人（後期）1,460人（うち35歳以上受診者231人）

- ・ パパママ教室
妊娠中の夫婦を対象に、妊娠模擬体験・沐浴実習・抱っこ体験・おむつ交換等の実習や母乳・食事・歯科等の内容で、妊婦の健康管理と父親の育児参加を促した。

開催回数 31回 受講者数 478人

- ・ 妊産婦訪問指導
妊婦一般健康診査の結果をもとに実施した。
- ・ 新生児訪問指導
生後4か月未満児を対象に、産科医・助産師からの連絡票、第1子出産又は、保護者からの連絡により、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供を行った。

区分	人数
妊婦	延4人
産婦	延686人
新生児(生後28日未満)	延65人
未熟児	延61人
乳児	延614人
幼児	延237人
小学生以上	延21人
合計	延1,688人

助産師同行訪問は、40件

- ・ 乳幼児訪問指導
乳幼児健康診査の結果または電話相談等により、訪問指導が必要と思われる家庭を訪問し、保健指導を実施した。
- ・ 乳児一般健康診査(4か月、10か月)
医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに、異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果	
				異常なし	要指導等
4か月児	1,524人	1,450人	95.1%	1,344人	106人
10か月児	1,486人	1,371人	92.3%	1,254人	117人
計	3,010人	2,821人	93.7%	2,598人	223人

- ・ ことばの相談
言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に、言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数 12回 相談者延人数 28人

施策の成果及び執行実績

・ 幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に、心理判定員による相談指導と発達検査を実施した。

対象児	1歳6か月児健診事後	3歳児健診事後	その他
相談者延人数	50人	58人	199人

・ 健康教育

子どもの発達段階に応じた育児、健康な習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設けることで保護者自身の育児の力を持てるようにした。また、子どもたちに生涯を通じた豊かな「こころ」と「からだ」の健康づくりが子ども自身で実践できるような機会を提供し、子どもの健康が保持増進されることを目的に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
モグモグ教室	4～6か月(飯南・飯高は、3～8か月)の乳児と保護者	14回	512人
乳児子育て教室	乳児と保護者(地区市民センター等で実施)	30回	1,066人
各地区乳幼児健康教育	各地区市民センターで対象年齢に応じて実施	65回	2,447人
子育てサークルへの健康教育	子育てサークルから依頼があった場合に実施	6回	171人
学童への健康教育	小中学生(依頼があった場合に実施)	10回	194人
計		125回	4,390人

・ 歯科健康教育

乳幼児・学童期における正しいブラッシングの方法について学び、う蝕予防につなげるため児童・保護者を対象に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
ピカピカ教室	2～3歳の幼児と保護者	10回	141人

・ 乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場 9会場 実施回数 125回
 参加人数 866人 参加延人数 3,681人

・ 離乳食・幼児食相談

離乳食・幼児食・体重増加等について、管理栄養士により必要な支援及び助言を行った。

実施回数 12回 実施延人数 45人

・ こども歯みがき相談

歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導、また、1歳6か月児健康診査の事後指導の場として実施した。

実施回数 12回 実施延人数 87人

・ 電話相談

母子の健康や育児に関する相談について、電話相談を実施した。

相談件数 388件

・ 子育てサークル支援事業

いきいきと楽しく地域に根ざした子育てができ、子育てを支えあえる力量を身につけ、また、子育てサークルが活動の幅を広げられることを目的に実施した。

・ サークルの必要に応じて市と協働で子育ての情報発信を行った。

施策の成果及び執行実績

- ・子育て交流会・勉強会へ参加した。
- ・サークルからの依頼により、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が健康教育を行った。(おもちゃなど運営に必要な物品の借用も含む。)

支援サークル

本庁	松尾キッズ、はなまるキッズ、みゅーじっくサークルスマイル、ひまわり、トトロキッズクラブ、大石っ子クラブ、くれっしえんど、げんキッズ
嬉野	おはなしグループ「わたぼうし」
飯南	子育てサークルぶどうの樹、絵本サークル「ぐりとぐら」
飯高	おひさまとうりぼう

支援内容	
サークルの運営相談	3サークル 3回
健康教育	交流会 1回 2サークル 3回
サークル訪問	1サークル 2回
物品の貸し出し	3サークル 13回

・ 母子保健行事

4月22日 松阪こどもまつり 中部台運動公園 総合体育館

	子ども	保護者	計
参加者	200人	200人	400人

○ 1歳6か月児健康診査事業費 5,470

・ 1歳6か月児健康診査

月年齢に応じた発達・発育の確認と異常の早期発見や相談、育児・生活に関する保健指導、予防接種の指導を実施した。(問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等)

年42回実施 対象者数 1,489人、受診者数 1,395人、受診率 93.7%

総合判定	異常なし	要指導・要経過観察等
小児科	1,196人	194人
歯科	857人	537人
精神面	985人	410人

・ コアラ教室(1歳6か月児・3歳児健診事後教室)

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区分	対象登録 児数	参加延人数				実施回数
		児(男)	児(女)	兄弟	保護者	
小さい子クラス	60人	167人	34人	24人	215人	12回
大きい子クラス	35人	141人	36人	52人	190人	12回
計	95人	308人	70人	76人	405人	24回

○ 3歳児健康診査事業費 5,696

- ・ 幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児の全てに対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。

健康診査 42回 二次スクリーニング 11回

対象者 1,484人、受診者数 1,380人、受診率 93.0%

施策の成果及び執行実績

総合判定	異常なし	指導・要精密 ・要治療等
小児科	1,209人	170人
歯科	616人	761人
精神面	1,156人	224人
耳鼻科	1,356人	24人
眼科	1,326人	49人

精密検査結果

	対象者数	受診者数
身体面	24人	21人
眼科	9人	9人
耳鼻科	1人	1人
精神発達	58人	58人

○ 特定不妊治療費補助金 1,847

特定不妊治療を受けられた夫婦に対し、その費用の一部助成を行った。
補助件数 21件

(目) 7 老人保健事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
482,341	49,956	49,956		64,504	317,925

○ 健康まつさか21推進事業費 1,612

市の健康づくり計画である「新・健康まつさか21」に基づいて、市民が健康づくりに取り組めるよう支援するとともに、健康づくりに取り組みやすい環境づくりを推進した。

また、市民主体の健康づくり活動を支援し、市民の生涯にわたる健康増進と健康なまちづくりを推進した。

- ・ 広報・ケーブルテレビ、イベントや事業を通して、市民への計画の周知を図るとともに、健康情報を発信した。
市民参画の推進部会の開催 8回
- ・ 健康づくり推進協議会の開催 1回
- ・ 健康づくり虹倶楽部の立ち上げ、活動支援 会員数 257人
- ・ 健康づくり嬉野Uの会へ委託し、健康づくりシンポジウムや健康講座等が開催された。 会員数 38人

○ 地域健康づくり虹倶楽部補助金 1,047

- ・ 住民が主体となった健康づくりの輪を広げる活動を支援した。
- ・ 小学校区単位を一地区とした本庁管内7地区と嬉野管内の5地区に加え、今年度は飯南管内で健康づくり虹倶楽部が発足し、地域の特性を生かしたウォーキングや食育事業など多彩な活動が展開された。

健康づくり事業回数：51回 事業延参加人数：7,879人

管内	会名	管内	会名
本庁	大河内地区ささゆり会	嬉野	宇気郷地区健康づくり虹倶楽部
	東黒部地区ひまわり会		豊田地区健康づくり虹倶楽部
	大石地区いきいきクラブ		豊地地区せんだんの会
	茅広江地区やまばと会	飯南	中原地区健康づくり虹倶楽部
	西黒部地区はまぼうクラブ		中郷地区虹クラブたちおか
	徳和地区徳和ヘルシー17クラブ		飯南地区プリ茶club
	櫛田地区てい水はつらつクラブ		

○ 健康手帳交付事業費 213

老人医療受給者証の発行時と希望者に健康診査、医療、血圧等の記録、その他の生活習慣病予防及び老後における健康保持のための必要な事項が記録できる健康手帳を交付した。

○ 健康教育事業費 5,246

施策の成果及び執行実績

- 各地区健康教育、依頼教育等
各地区の実情や要望に応じ、各地区公民館・市民センター・集会所、団体からの依頼により健康教育を実施した。

実施回数	参加延人員	実 施 内 容
274回	6,559人	集団健康教育として、歯周疾患・骨粗鬆症・病態別(肥満、高脂血症、糖尿、高血圧等)・葉・一般健康教育等を実施した。

- こんにちは！スリムなわたし教室
メタボリックシンドロームの予防のため、運動と食事を中心に健康的な減量について、教室を開催した。(OB, OGを含む)

地域	実施回数	参加延人数
本庁管内	13回	200人
嬉野管内	5回	43人
三雲管内	15回	133人
計	33回	376人

- 生活習慣病予防教室
メタボリックシンドロームの予防のため、知識編、食事編、運動編、かんで予防編(歯周病予防含む)として教室を開催した。

地 域	内 容	実施回数	参加延人数
本庁管内	知識編	3回	25人
	食事編	3回	28人
	運動編	3回	24人
	かんで予防編	2回	10人
飯南管内	知識編	1回	9人
	食事編	1回	9人
	運動編	1回	11人
飯高管内	知識編	1回	16人
	食事編	1回	12人
	運動編	1回	8人

- 骨粗鬆症予防健康教育
20歳～70歳までの女性を対象とした骨粗鬆症予防検診の中で、骨粗鬆症を予防するための健康教育を実施した。

実施回数	参加延人員	実 施 内 容
9回	396人	ミニ講座・検診結果説明

- 健診結果説明会
基本健康診査受診者を対象として、説明会を開催した。

実施回数	参加延人員	実 施 内 容
7回	186人	健診結果の見方、活かし方

- 主要行事

事 業	開催月	場 所	参加者数
歯の健康まつり2007、よい歯のコンクール	6月	松阪子ども支援研究センターほか	1,500人
健康フェスティバル2007、第25回救急医療を考える集い	9月	市民文化会館 ほか	3,600人
飯南ふれあい祭り(2日間)	11月	飯南産業文化センター周辺	4,000人
嬉野三雲ふれあい健康まつり	11月	嬉野保健センター	810人
飯高ふれあい健幸ウォーキング大会	3月	波瀬地区	52人

施策の成果及び執行実績

- ・ 乳がん自己触診重点健康教育
マンモグラフィ及びエコー検診と同時実施にて乳がん自己触診の教室を開催した。
参加者 2,411人

○ 健康相談事業費 794

- ・ 各地区健康相談
各地区公民館、市民センター、集会所等で実施した。

実施回数	参加延人員	実施内容
377回	4,914人	血圧測定、尿検査、日常生活指導等

○ 健康診査事業費 472,842

- ・ 基本健康診査

受診結果

対象者数 80,900人、受診者数 18,545人（医療機関委託 15,929人、集団 2,616人）
受診率 22.9%

総合判定区分	異常なし	要指導	要医療
人数	535人	9,000人	9,010人
割合	2.9%	48.5%	48.6%

ヘルスアセスメント（健康度評価） 7,407人

基本健康診査受診者に対し、従来の基本健康診査の結果票の内容に加え、生活習慣の個別評価「いきいき生活習慣チェック」と、それに基づく「生活習慣一口アドバイス」を表示し、生活習慣の改善指導を実施した。事後指導においても、健診結果とともに生活習慣を見直すことができたり、生活習慣改善のニーズも把握できるため、より具体的な指導を実施することができた。さらに、受診者全体の健康度評価を行った結果、生活習慣の偏り度の高かった者や生活習慣の改善を望む者に対しては、個別に健康教育等の案内などを行い、健康づくりを支援した。

事後指導 474人

基本健康診査の結果、医師の判断により保健師等による指導が必要とされた人に対して実施した。保健指導の内訳は、高脂血症、高血圧症などの疾病・症状全般に関すること、食事指導に関すること、日常生活指導に関することなどの保健指導を実施した。

- ・ 肝炎ウイルス検診

早期の発見により、肝炎による健康障害を軽減し、進行を遅延させることを目的としてB型、C型肝炎ウイルス検診を実施した。

対象者数 1,380人、受診者数 34人（受診率 2.5%）

区分	節目検診		節目外検診	
	人数	割合	人数	割合
C型肝炎ウイルス	34人	100.0%	228人	100.0%
感染確率の高い者	0人	0.0%	5人	2.2%
感染確率の低い者	34人	100.0%	223人	97.8%
B型肝炎ウイルス	34人	100.0%	228人	100.0%
陽性	0人	0.0%	3人	1.3%
陰性	34人	100.0%	225人	98.7%

- ・ がん検診

区分	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	前立腺がん
対象者数	80,900人			48,601人	57,369	13,579人
受診者数	8,070人	16,308人	13,009人	2,006人	2,411人	1,394人
医療機関	6,667人	13,835人	11,458人	1,302人	—	1,185人
集団	1,403人	2,473人	1,551人	704人	2,411人	209人
受診率	10.0%	20.2%	16.1%	4.1%	4.2%	10.3%

施策の成果及び執行実績

区分	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	前立腺がん
結果 異常なし	6,912人	13,389人	12,059人	1,849人	2,028人	1,317人
経過観察	—	2,245人	—	55人	295人	28人
念のため精検	903人	—	—	—	—	—
要精検（二次含む）	218人	604人	950人	10人	88人	49人
至急要精検	12人	—	—	—	—	—
要医療	—	70人	—	92人	—	—
判定不能	25人	—	—	—	—	—

各がん追跡調査結果(がん発見率)

区分	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	前立腺がん
がん発見率	0.10%	0.03%	0.12%	0.10%	0.08%	0.50%

- ・ 歯周病検診(医療機関委託)

対象者数	受診者数	受診率
45,128人	601人	1.3%

- ・ 骨粗鬆症予防検診

受診者数	結果内訳		
	正常	経過観察	要精検
540人	186人	347人	7人

○ 訪問指導事業費 587

- ・ 療養上の保健指導が必要である方に対して訪問指導を行った。

訪問指導実人数 176人

訪問指導延件数 206件

保健師・管理栄養士による訪問内容(重複あり)	
生活習慣病予防	26件
介護を要する状態になることの予防	6件
家庭における療養方法	160件
介護家族の健康について	5件
その他	42件

(目) 8 保健センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
38,895				6,505	32,390

○ 施設管理運営事業費 37,902

	需用費	役務費	委託料	使用料	その他	計
健康センター	3,348	622	1,966	218		6,154
嬉野保健センター	3,359	33	2,427	495		6,314
三雲保健福祉センター	13,912	302	5,108	278		19,600
飯高保健センター	1,684	231	1,227	29	2,663	5,834
計	22,303	1,188	10,728	1,020	2,663	37,902

- ・ 健康センター管理運営事業費 6,154

- ・ 嬉野保健センター管理運営事業費 6,314

市民活動室登録団体数 15団体

利用回数 96回、1回平均利用人数 10人

施策の成果及び執行実績

プレイルーム開放（親子のふれあい広場）

開催回数 48回、利用人数 1,384人

- ・ 三雲保健福祉センター管理運営事業費 19,600

利用状況

区 分	人 数	区 分	人 数
一般浴室（男子）	4,243人	カラオケ	876人
一般浴室（女子）	5,221人	栄養指導室	817人
マッサージ機	3,827人	プレイルーム	748人
ヘルストロン	1,394人	囲碁・将棋	66人
		合計	17,192人

- ・ 飯高保健センター管理運営事業費 5,834
うち 賃金 2,381 賃金共済費 259 備品購入費 23
開館日数 295日、利用件数 235件、利用延べ人数 4,458人
- 三雲保健福祉センター施設整備事業費 993
浴場循環ろ過装置内ろ材取替工事

(目) 9 歯科センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,134				1,811	3,323

- 歯科センター管理運営事業費 5,134

休日における歯科応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	歯科医師	歯科衛生士	事務員
71日	215人	1人	1人	1人
		延 71人	延 71人	延 71人

(目) 10 休日夜間応急診療所費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
136,860		7,629		89,191	40,040

- 一般職員給 17,621
- 一次救急医療体制事業費 4,044
休日・夜間の診療時間外における一次救急医療を委託し実施した。
〔委託先〕 松阪地区医師会
- 病院群輪番制病院運営費補助金 31,115
休日・夜間における二次救急医療の実施に対し、補助金を交付した。
松阪市民病院 99日（うち、休日 17日）
松阪中央総合病院 186日（うち、休日 30日）
済生会松阪総合病院 153日（うち、休日 25日）
- 救急医療を考える集い事業費 860
広く市民に対し、救急医療及び救急業務のあり方について、啓発を行うとともに応急手当及び治療の訓練を行い、知識の普及を図った。
開催日 平成19年9月9日（日）
開催場所 市民文化会館 ほか
入場者 3,600人
内容 健康フェスティバル2007とともに開催。応急手当の普及啓発、交通事故防止、救急車両展示、濃煙・地震等の参加体験型の催しを実施した。

施策の成果及び執行実績

- 小児救急輪番制運営事業補助金 11,444
小児救急医療の二次体制運営事業に対して補助金の交付を行い、将来にわたり質の高い医療サービスの供給を図った。

松阪中央総合病院 438日（うち、休日 72日）

- 休日夜間応急診療所管理運営事業費 69,263
休日・夜間における一次応急診療体制の確立を図った。

区分	診療日数	患者数			従事者数			
		内科	小児科	合計	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	71日	2,936人	2,816人	5,752人	2人 延 142人	1人 延 83人	2人 延 142人	2人 延 147人
夜間診療	366日	4,044人	2,060人	6,104人	1人 延 380人	1人 延 368人	1人 延 380人	2人 延 736人
計	延 437日	6,980人	4,876人	11,856人	3人 延 522人	2人 延 451人	3人 延 522人	4人 延 883人

- ・開業医と勤務医との意思の疎通を図るため、8月9日、2月15日に三病院連絡会議を開催した。
- ・応急診療所の業務・運営等の協議のため、12月17日に薬剤検討委員会、3月18日に運営協議会を開催した。
- ・臨時職員の資質向上と円滑な運営のため、12月27日に研修会を開催した。

- 各種団体等負担金 1,013
三重県及び松阪市の救急医療情報システムに加入し、市民に救急医療の的確な情報を提供した。

松阪地域救急医療情報システム連絡会負担金 5

三重県救急医療情報システム負担金 1,008

- 薬剤師会事務協力費補助金 1,500
休日夜間応急診療所運営に伴う薬局業務に対する薬剤師の派遣協力補助金を支出した。

(目) 11 診療所費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
27,066				21,763	5,303

- 一般職員給 19,509
- 嘱託職員賃金等 5,016
- 飯高診療所事業費 674
過疎地域における医療不安の解消と地域住民の健康を守るため、飯高管内の宮前・森・波瀬・飯高歯科の各診療所管理経費を支出した。
- 飯南眼科クリニック事業費 1,772
山村地区における住民の医療不安解消のため、公設公営により眼科診療を行った。
年間総患者数 4,484人 診療日数 238日 1日平均患者数 18.8人
- 嬉野宇気郷診療所事業費 95
山村地区における住民の医療不安解消のため、嬉野宇気郷診療所の管理経費を支出した。

施策の成果及び執行実績

(目) 12 水道費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
305,498			88,800		216,698

○ 水道事業会計繰出金 176,074

内 訳		金額	内 訳		金額
石綿管更新事業		41,800	激変緩和対策		24,072
広域化促進事業		47,000	児童手当		2,280
統合水道建設改良事業		60,922	計		176,074

○ 簡易水道事業特別会計繰出金 129,424

- ・ 朝見簡易水道事業分 1,283 (事務費)
- ・ 飯高簡易水道事業分 128,141 (公債費 60,866、事務費及び建設改良費 67,275)

(目) 13 病院費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,264,309			331,800		932,509

○ 松阪市民病院事業会計繰出金 1,264,309

内 訳		金額	内 訳		金額
救急医療に要する経費		53,175	追加費用の負担に要する経費		49,988
高度医療に要する経費		13,642	建設改良に要する経費		114,855
研究研修に要する経費		8,847	緩和ケア病棟等建設出資債		331,800
企業債の元利償還に要する経費		448,599	看護学校運営に要する経費		2,000
医師確保に要する経費		142,885	リハビリテーション医療に要する経費		20,502
基礎年金拠出金に係る公的負担経費		26,951	医療電算システム経費		48,775
			児童手当		2,290
			計		1,264,309

(目) 14 健診センター建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
400,028			380,000		20,028

○ 健診センター建設事業費 400,028

健診センター建設のための工事を伴う委託料 (監理・工事委託分) 及び診療所開設申請手数料として支払を行った。

平成19年度 400,010,000円 (監理・工事分)

18,000円 (手数料)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 清掃総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
897,786		25,265	93,200	667	778,654

○ 一般職員給 676,090

○ 施設管理事業費 56,183

第一・第二清掃工場・最終処分場は安全衛生法に基づき、産業医の委嘱、健康診断等を実施し、職員の健康管理に努めるとともに、安全衛生関係研修を受講し、職員の安全衛生意識の向上に努めた。また、法に基づく施設等の保守点検を実施し維持管理を行った。最終処分場周辺に整備された上川町遊歩道公園においては、市民の憩いの場として親しまれ、維持管理を継続して行った。また、北部処理場跡地に整備された松ヶ崎公園グラウンドにおいては、運動公園として位置づけ、都市化による避難場所となる防災公園、多目的グラウンド、芝生広場、また、子供から大人まで健康、体力づくりができる遊歩道公園として維持管理を今年度より行った。

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			委託料	賃金等	需用費	その他
第一清掃工場管理事業費	清掃委託、草刈委託、産業医委嘱、消防設備点検等	26,627	6,869	16,327	2,125	1,306
第二清掃工場管理事業費	清掃委託、エレベーター保守管理業務委託等	9,194	4,403	4,015	398	378
最終処分場管理事業費	清掃委託、草刈委託等	6,143	3,598	1,985	285	275
上川町遊歩道公園管理事業費	清掃委託、草刈委託、芝生管理委託等	8,589	7,672		617	300
松ヶ崎公園管理事業費	清掃委託、草刈委託、芝生管理委託等	5,630	3,588		1,267	775
計		56,183	26,130	22,327	4,692	3,034

○ 私の町うれしのを美しくする運動事業費 906

嬉野管内における市民総出のごみゼロ運動(平成19年5月27日実施)

区分	参加人数	種類	回収量
小学生以下	814人	燃えるごみ	6,350kg
中学生	282人	燃えないごみ	4,730kg
高校生以上	5,558人	計	11,080kg
計	6,654人	家電	16台

○ 飯高ごみゼロ早朝清掃運動事業費 90

飯高管内で実施される自治会、ボランティア団体等による清掃活動に、ごみ袋等を配布し、老人クラブ連合会、櫛田川上流漁業協同組合、森を考える会等の団体によるごみゼロ清掃活動を実施した。(参加人員901人)

○ 汚染負荷量賦課金 1,660

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づく申告納付

施策の成果及び執行実績

○ 北部処理場跡地利用事業費 124,326

北部処理場は、平成11年3月末で埋立が終了したことから、地元自治会の要望により跡地に公園建設事業を進めているが、平成14年度から平成19年度の6か年で用地購入を、平成15年度から平成19年度の5か年で建設工事を行い、松ヶ崎公園グランドとして平成19年8月4日に供用開始をした。

事業内容	事業費	事業費内訳	
		工事費	用地費
造成工事及び事業用地購入 (1筆2,267㎡)	124,326	84,988	39,338

○ 第一清掃工場施設整備事業費 11,082

事業内容	工事費	事業内容	工事費
第二管理棟屋上防水葺替工事 ・屋根葺替工A=170㎡ ・外壁改修工事1式	4,323	第一清掃工場女子トイレ増築工事 ・鉄骨プレハブA=9.9㎡ ・洋式便器3組、洗面器2組	6,759

○ 第一清掃工場焼却施設解体事業費 2,965

廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱に基づいた解体撤去工事発注仕様書の作成と、仕様書作成に必要な焼却施設内ダイオキシン類及び重金属の測定検査を実施した。

○ 減債基金積立金 24,484

ダイオキシン対策及び資源循環型の施設整備費用に係る地方債償還のため、県補助金の減債基金への積立。

(内訳) 資源循環型処理施設整備費 5,018
ダイオキシン緊急対策施設整備費 19,376
利子 90

(目) 2 塵芥処理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,111,147				128,514	982,633

○ 塵芥収集関連事業費 47,887

事業名	事業内容	事業費
塵芥収集事業費	車両維持管理 車検、点検、車両等修理、修理部品等経費 17,528 燃料(軽油「123,3250」、ガソリン「8040」) 15,332 自動車重量税(30台)1,410 ほか	35,078
塵芥収集車購入事業費	塵芥収集車[2t]1台4,410、軽貨物自動車[パネルバン]1台917 車両の老朽化に伴い、年次計画に基づき買い替えを行い、運行安全対策及び収集事業の円滑な遂行を図った。	5,327
塵芥処理一般経費	工場周辺水質検査等 第一清掃工場周辺の水質検査等を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以内であった。	7,482
計		47,887

施策の成果及び執行実績

ごみ収集事業（燃えるごみ 週2回、燃えないごみ 月4～5回、資源物回収 月1回、自治会等の清掃活動によるごみの回収など）の実施、収集車両の日常点検や車検、法定点検等車両整備を実施し、安全走行、安全作業に努めた。

ごみ収集量

区 分	直 営	持 込
燃えるごみ	29,856 t	13,357 t
燃えないごみ	3,418 t	415 t
直接埋立物	82 t	661 t
資源物10品目	3,547 t	316 t
計	36,903 t	14,749 t

○ 不燃物処理事業費 32,097

燃えないごみの適正処理処分を遂行した。破砕機の日常点検や保守点検を実施し、設備の磨耗等早期発見に努めるとともに、定期修繕を行い、処理施設の円滑な運営を図った。また、汚水処理施設の管理委託、排水等の水質検査を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以内であった。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
破砕機関係	本体機械修理、修理部品代	17,153
	電気代	8,194
	小 計	25,347
汚水処理関係 (北部含む)	汚水処理施設運転委託料、維持管理費等	1,253
	水質検査及び土壌手数料	1,812
	小 計	3,065
運搬車関係等	車検、点検修理、燃料費等	3,685
合 計		32,097

破砕工場処理量

区 分	処 理 量	処 理 内 容
直営収集	3,950 t	破砕4,157 t (破砕鉄1,140 t、アルミ40 t、埋立1,887 t、破砕可燃物1,090 t)
持ち込み	430 t	
計	4,380 t	その他78 t (粗大鉄66 t、乾電池10 t、その他2 t)

○ 焼却事業費 419,346

区 分	事 業 内 容	事 業 費
焼却関係	焼却炉関係等修繕費	94,464
	焼却炉排出物分析手数料	3,662
	焼却施設運転維持管理業務委託料	158,540
	焼却施設運転維持管理消耗品、光熱水費等	156,379
	小 計	413,045
施設管理	第二周辺土壌検査手数料等	1,509
運搬車関係	車検、点検修理、燃料費等	4,792
合 計		419,346

焼却施設の運転管理を委託し、業務を円滑に遂行した。排ガス中のダイオキシン類濃度、塩化水素濃度、窒素酸化物濃度等有害物質濃度については、国および地元協定値をすべて下回り、良好であった。また、ダイオキシン類に係る作業環境測定を実施したが、結果は第一管理区分で正常の範囲であり、引き続き適正管理に努めた。

焼却処理量

区 分	処 理 量	稼 働
直営収集	29,901 t	365日
持ち込み	13,384 t	
破砕可燃物等	1,128 t	121.7t/日
計	44,413 t	

施策の成果及び執行実績

○ 最終処分場関連事業費 52,997

事業名	区分	事業内容	事業費
最終処分場事業費	浸出水処理関係	浸出水処理施設運転管理業務委託料	7,823
		水質検査手数料	4,927
		処理薬品等、設備修繕費、活性炭取替再生業務委託、高圧受電設備保守委託料	15,334
	運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費	1,786
	その他	運営経費、光熱水費、土壌検査手数料等	7,353
小計			37,223
最終処分場施設整備事業費	施設工事請負費	シート保護コンクリート、集水柵嵩上げ工事費等 (保護コンクリートA=2,268㎡、集水柵1他)	15,774
合計			52,997

最終処分場は管理型の処分場として浸出水処理施設運転管理委託や浸出水の水質検査を実施し、継続的な水質の監視ならびに保全に努め、ごみの適正処理、処分場の適正運営に努めた。また、周辺環境調査の一環として最終処分場周辺の土壌分析検査を実施した。結果は基準値以内であった。

埋立処分量

区分	処理量
焼却灰	5,398 t
破碎埋立物	1,953 t
直接埋立物	794 t
計	8,145 t

○ 嬉野地区ごみ処理事業費 214,510

一般廃棄物の回収処理事業（燃やせるごみ週2回、燃やせないごみ月2～3回、資源ごみ月1回、但し、容器包装プラスチックは、月3～4回）を実施した。なお、有価資源物については市指定の業者に搬入した。

区分	事業内容	事業費
収集運搬委託・不法投棄物の処理	一般廃棄物収集運搬委託・不法投棄物の処理費	72,337
可燃ごみ処理委託	津市クリーンセンターおたかへの委託料	141,610
その他	ごみカレンダー作成費(8,000部)ほか	563
計		214,510

ごみ量実績

区分	処理量
燃えるごみ	4,422t
燃えないごみ	395t
直接埋立物	18t
資源物11品目	359t
合計	5,194t

○ 三雲地区ごみ処理事業費 112,889

可燃ごみ及び不燃・資源ごみについて、適正に収集運搬処理を行った。また、ごみカレンダーを全戸に配布することによって、ごみの排出及び分別の意識高揚を図った。

区分	事業内容	事業費
可燃ごみ	収集運搬委託	14,994
	津市クリーンセンターおたかへの委託料	92,508
不燃・資源ごみ	収集運搬委託	4,945
ごみカレンダー	20年度版作成(6,000部)	387
家電リサイクル手数料		55
計		112,889

ごみ量実績

区分	処理量
燃えるごみ	4,414t
燃えないごみ	148t
直接埋立物	33t
資源物15品目	313t
合計	4,908t

○ 飯南地区ごみ処理事業費 1,460

管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみを処理(3,370kg)することにより、環境美化に寄与した。

施策の成果及び執行実績

区分	事業内容	事業費
不法投棄	不法投棄ごみ処理関係(委託料、回収作業用消耗品費等)	571
町内一斉清掃	夏季道路清掃廃棄物処理委託、重機、汚泥仮置場土地借上、足場組立手数料等	889
計		1,460

ごみ量実績

燃えるごみ	1,116t
燃えないごみ	131t
直接埋立物	0t
資源物5品目	70t
有害ごみ(電池、蛍光管)	4t
合計	1,321t

○ 飯高地区ごみ処理事業費 513

管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみを処理することにより、環境美化に寄与した。

不法投棄ごみ処理量 2,330kg、不法投棄防止用看板設置2箇所

区分	事業内容	事業費
委託料	廃棄物(不法投棄)処理委託料	477
消耗品費	不法投棄防止看板代	36
計		513

ごみ量実績

区分	処理量
燃えるごみ	892t
燃えないごみ	89t
直接埋立物	0t
資源物5品目	65t
有害ごみ(電池、蛍光管)	4t
合計	1,050t

○ 廃棄物集積所設置補助金 927

ごみ集積所・資源物集積所を建設する自治会に対し補助を行い、地区の美観及び衛生面の向上を図った。総工事費の1/2補助、最高限度額100,000円

区域別	件数	事業費	市補助金
本庁管内	8件	2,792	795
飯南地域振興局管内	2件	265	132
合計	10件	3,057	927

○ 香肌奥伊勢資源化広域連合分担金 227,121

資源循環型社会を目指し、多気町、大紀町、大台町と飯南、飯高地区によりごみ処理施設を建設し、共同処理を行う広域連合への分担金

地域振興局	分担金	分担金内訳			
		普通建設	公債費	人件費	物件費等
飯南	119,461	0	41,957	17,087	60,417
飯高	107,660	0	39,602	15,004	53,054
計	227,121	0	81,559	32,091	113,471

○ 三重県中央卸売市場協力会運営補助金 1,400

県施設である中央卸売市場から排出されるごみを減量化・再資源化する費用を補助することにより、環境負荷を軽減した。

施策の成果及び執行実績

(目) 3 省資源再資源化事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
83,173				83,173	0

○ リサイクル事業費 47,795

家庭における資源物保管にかかる負担の軽減及び資源物持込の機会を増やすため、平成15年4月から第一清掃工場で、平成18年4月から第二清掃工場で、毎週日曜日に資源物9品目と空びんの持込受付を実施した。また、リサイクルの基本である分別排出、分別回収を徹底しリサイクル意識の向上を図り、選別による品質基準の保持に努めるよう再商品化等の処理の推進を図った。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
再資源化事業	資源物再商品化委託	966
	資源物選別作業等委託	33,921
	乾電池等運搬処理委託	1,052
	小 計	35,939
運搬車関係	回収車、重機の燃料及び維持管理費	6,787
施設管理等	機械設備等修理、保守点検費、消耗品	5,069
合 計		47,795

直 接 資 源 化 量				ごみからの資源化量	
種 類	資源化量	種 類	資源化量	種 類	資源化量
新聞紙	1,295 t	プラスチック容器袋	331 t	鉄	1,246 t
雑誌雑紙	1,002 t	白色トレー	13 t	破碎アルミ	41 t
段ボール	392 t	アルミ缶	39 t	乾電池	10 t
古着	163 t	空ビン	781 t	その他	2 t
牛乳パック	17 t				
ペットボトル	153 t	小計 ①	4,186 t	小計 ②	1,299 t
				合計①+②	5,485 t

○ 嬉野地区リサイクル事業費 1,475

嬉野管内1か所に大型生ごみ処理機を1台設置し、生ごみを堆肥化することにより、ごみ減量とリサイクルを図った。約4.6tの生ごみを処理し、堆肥化した。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
生ごみ回収	生ごみ回収業務委託	198
施設管理等	光熱水費	829
	機械保守点検業務委託	448
	小 計	1,277
合 計		1,475

○ 三雲地区リサイクル事業費 12,393

三雲リサイクルセンターの適正な運営管理により、21品目の分別収集を実施し、再資源化の促進を図った。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
再資源化事業	乾電池等運搬処理委託	515
	資源物選別作業委託	9,806
	小 計	10,321
施設管理等	リサイクルセンター運営管理（保守点検修理、消耗品、光熱水費、燃料費）	2,072
合 計		12,393

施策の成果及び執行実績

・資源化量

種 類	資源化量	種 類	資源化量
新聞紙	95 t	プラスチック容器袋	30 t
雑誌雑紙	64 t	白色トレイ	1 t
段ボール	32 t	アルミ缶	7 t
古着	16 t	乾電池・蛍光灯	5 t
牛乳パック	1 t	空きビン	43 t
ペットボトル	19 t	合計	313 t

○ 飯南地区リサイクル事業費 150

飯南管内における家庭用生ごみ堆肥化のための材料(米糠・プラスチックケース等)を購入した。85戸が実践し、約22tの生ごみを処理し堆肥化した。

○ 飯高地区リサイクル事業費 4,903

飯高管内7か所にある大型生ごみ処理機8台の運営管理経費。一般廃棄物可燃ごみのうち、重量の大きい生ごみを地域内で一次処理し、ごみ処理費用の軽減を図るとともに、そこから生産される堆肥を、地域の農作物、花植え活動に使用し、資源の循環を促進した。約46tの生ごみを処理し堆肥化した。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
生ごみ回収・堆肥化	生ごみ回収業務委託	1,752
	生ごみ堆肥化業務委託(二次発酵)	856
	小 計	2,608
施設管理等	光熱水費、消耗品、修繕料	1,987
	機械保守点検業務委託	158
	生ごみ処理機周辺除草業務委託	150
	小 計	2,295
合 計		4,903

○ ごみ減量対策事業費 3,111

生ごみ堆肥化容器の無償貸与事業として108個を貸与し、生ごみの減量化に努めた。また、市内小中学校において、ごみ減量・リサイクルを推進することを目的として標語・ポスターを募集したほか、市広報、リーフレット等への掲載や自治会等団体への出前講座を実施するなど、ごみ減量化・リサイクルの啓発に努めた。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
再資源化事業	生ごみ堆肥化容器購入費	488
啓発	小学生用ごみ減量小冊子 2,500冊	231
	ごみガイドブック 70,000部	1,617
	標語・ポスター募集	21
	啓発用消耗品費	118
	各種啓発シール(分別シール等)	636
小 計		2,623
合 計		3,111

○ 生ごみ処理機購入補助金 1,070

地 域	交付先	交付者数	事 業 費	市補助金	成 果
本 庁	購入対象者 58人 (購入費の1/3補助、最高限度額 30,000円)	44人	2,515	835	生ごみ処理機購入に対する補助を実施することで、家庭の生ごみを肥料として利用いただき、ごみの排出抑制とごみ減量化の推進に努めた。
嬉 野		9人	430	143	
三 雲		4人	229	76	
飯 高		1人	48	16	
計		58人	3,222	1,070	

施策の成果及び執行実績

○ 資源物集団回収活動補助金 11,899

資源物の集団回収活動を行った団体に対して補助金を交付することにより、ごみ減量化と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の向上を図った。また、飯南・飯高管内においては、香肌奥伊勢資源化広域連合への負担金(RDF処理)の軽減を図った。

補助金の額 (4月～12月) 古紙類・布類・金属類：6円/kg、ビン類：4円/本。

(1月～3月) 古紙類・布類：3円/kg、ビン類：3円/本。

事業名		資源物集団回収活動補助金 (嬉野)	資源物集団回収活動補助金 (三雲)	資源物集団回収活動補助金 (飯南)	資源物集団回収活動補助金 (飯高)	合計
回収実績	新聞	627,210kg	238,975kg	133,540kg	120,557kg	1,120,282kg
	雑誌雑紙	247,910kg	75,315kg	70,100kg	70,390kg	463,715kg
	段ボール	175,870kg	58,220kg	54,790kg	105,450kg	394,330kg
	古着	19,380kg	8,800kg	510kg	0kg	28,690kg
	牛乳パック	280kg	0kg	1,130kg	499kg	1,909kg
	アルミ缶	3,584kg	1,690kg	0kg	3,517kg	8,791kg
	計	1,074,234kg	383,000kg	260,070kg	300,413kg	2,017,717kg
交付先	ビン類	1,919本	0本	11,733本	9,489本	23,141本
	自治会	46団体	1団体	0団体	0団体	47団体
	こども会	10団体	26団体	0団体	0団体	36団体
	P T A	7団体	1団体	5団体	3団体	16団体
	その他団体	6団体	4団体	1団体	1団体	12団体
計	69団体	32団体	6団体	4団体	111団体	
市補助金		6,453	2,298	1,552	1,596	11,899

○ 省資源再資源化一般経費 377

事務経費、連絡車維持経費

(目) 4 し尿処理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
688,401					688,401

○ 衛生事業費 7,490

事業名	概要・成果	事業費
し尿業者許可事業費	し尿処理業及び浄化槽清掃業の許可13業者の更hands続き (2年に1度)	10
し尿転送業務負担金	飯南・飯高地区にかかる処理し尿の大型車への積換え、運送業務への負担金として補助することにより、し尿汲み取り料金の抑制につながっている。	7,480
計		7,490

○ 衛生施設運営事業費 680,911

事業名	概要・成果	事業費
嬉野地区し尿処理事業費	嬉野地区し尿処理に要する津市クリーンセンターくもずへのし尿処理委託料。 (成果) し尿 2,684k1 浄化槽汚泥 2,745k1 を処理。	101,311
松阪地区広域衛生組合分担金	松阪地区広域衛生組合分担金への分担金支出 通常経費 220,652、施設建設経費 358,948 (成果) 松阪地区広域衛生組合の健全な運営	579,600
計		680,911

施策の成果及び執行実績

(目) 5 コミュニティプラント費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,393					6,393

○ コミュニティ・プラント事業費 6,393

維持管理費の削減を図るため、嬉野田村地区他3地区の当該処理区域の汚水を関連公共下水道へ接続するにあたり、施設を閉鎖するため処理槽内の汚泥抜き取り・清掃を行った。

光熱水費	84	(電気料金 83 水道料金 1)
通信運搬費	6	(電話料金 6)
手数料	6,303	(使用料口座振替手数料 3 処理場汚泥引抜き手数料 6,300)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 労働諸費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
83,398				19,838	63,560

○ 一般職員給 15,711

○ 各種補助金 46,809

事業名	交付先	事業費	市補助金	成 果
勤労者総合福祉推進事業費補助金	(財)松阪市勤労者サービスセンター	44,276	29,000	勤労者に福利共済事業を実施することにより、勤労者の福利厚生面の向上を図った。
勤労青少年激励大会補助金	松阪商工会議所内新しい仲間を励ますつどい	464	220	新社会人の就職後の職場定着や勤労意欲の更なる向上に努めた。
松阪多気地区労働者福祉協議会補助金	松阪多気地区労働者福祉協議会	5,513	532	労働者の自主福祉と組合員相互の連携を図るための福祉事業の推進を図った。
労働者連帯活動補助金	連合三重松阪多気地域協議会	8,470	1,659	勤労者ゆとりフェスティバルや列島クリーンキャンペーンなどを実施し、勤労者福祉の推進や地域社会との連帯意識の向上を図った。
中小企業退職金共済制度等奨励補助金	制度加入事業者23社 104人	—	1,998	市内に事業所を置く中小企業従業員の退職金制度を確立するため、事業主に対し掛金の一部を補助することにより、制度の普及並びに従業員の雇用の安定と中小企業の振興を図った。
高齢者労働能力活用事業費補助金	(社)松阪市シルバー人材センター	40,448	11,400	高齢者の知識・経験・希望に添った就職の機会を確保し、生活の充実、福祉の増進を図った。
高齢者生活援助サービス事業費補助金	(社)松阪市シルバー人材センター	4,189	2,000	当センターにおいて高齢者生活援助サービス就業希望者に対する周知や説明会や介護講習会などを実施した。
計		—	46,809	

○ 各種貸付金 19,838

事業名	貸付先	金額	事業内容
勤労者持家促進資金貸付金	東海労働金庫 松阪支店	9,838	勤労者の生活向上と住宅事情の緩和を図るため、東海労働金庫松阪支店に資金を貸し付けた。
勤労者教育資金貸付金	東海労働金庫 松阪支店	10,000	勤労者の教育資金の経費負担を緩和するため、東海労働金庫松阪支店に資金を貸し付けた。
計		19,838	

○ 高齢者職業相談室事業費 1,040

労働会館において、高齢者の職業相談、職業紹介に努めた。(求職相談者数 3,103人 職業紹介者数 363人 就職者数 138人)

施策の成果及び執行実績

(目) 2 ワークセンター松阪費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
65,221				6,916	58,305

- 一般職員給 31,211
- ワークセンター松阪管理運営事業費 33,898

※ 利用状況（開館日数 308日）

区 分	利用件数	利用者数
勤労者総合福祉センター	1,075件	69,308人
労働会館	374件	9,356人
勤労青少年ホーム	593件	10,235人
勤労者体育施設テニスコート	1,460件	10,610人
勤労者体育施設多目的グラウンド	352件	14,676人
計	3,854件	114,185人

- ・ ワークセンター松阪事業及び勤労青少年ホーム事業委託料 8,385

区 分	実施回数	受講者数
ワークセンター松阪事業	680回	13,868人
定期講座	608回	11,841人
短期講座	60回	1,209人
一日体験講座	7回	86人
利用者交流事業	3回	303人
研修事業、その他の事業	2回	429人
勤労青少年ホーム事業	637回	10,415人
定期講座	613回	9,396人
短期講座	10回	94人
利用者交流事業	4回	372人
その他の事業	10回	553人
計	1,317回	24,283人

- ・ ワークセンターフェスティバル開催事業 1,011

平成19年10月21日、ワークセンター松阪・勤労青少年ホームの各講座の作品展示・発表、実行委員会主催の模擬店等、21種の事業を実施し、当日は7,000人の来場者があった。

- ワークセンター松阪運営委員会事業費 56
ワークセンター松阪運営委員会報酬（14人、1回開催）
- 各種団体等負担金 56

施策の成果及び執行実績

(目) 1 農業委員会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
82,120		8,567		944	72,609

- 一般職員給 59,874
- 農業委員会委員報酬 11,976
会長 1人、会長職務代理 1人、農地部会長・農政部会長 2人、委員 43人
- 農業委員会会長交際費 6
- 農業者年金事務委託事業費 944
年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務を行い、年金の適正な受給により農業者の老後の生活安定に努めた。
- 経営移讓年金受給者 717人、老齢年金受給者 238人、被保険者 36人、待期者 66人
- 農業委員会活動事業費 6,756
総会・農地部会・農政部会・運営委員会等の開催、農業委員会だよりの発行、先進地視察及び各種研修会の実施を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに、農業振興に関する啓蒙と委員及び職員の資質向上を図った。

・ 農地法関係(許可、受理等)事務

区 分		件数	面 積
農地法第3条	賃貸借権設定	7件	19,245m ²
	使用貸借権設定	61件	488,673m ²
	交換	19件	13,136m ²
	贈与	38件	86,916m ²
	所有権移転	119件	151,536m ²
農地法第4条	受理	32件	22,693m ²
	許可	42件	22,245m ²
農地法第5条	受理	59件	42,874m ²
	許可	156件	249,214m ²
農地法第20条6項(合意解約)		139件	339,688m ²
農地法第25条2項(契約変更)		14件	119,169m ²
非農地証明		30件	20,618m ²
競売等買受適格者証明		10件	19,567m ²
計		726件	1,595,574m ²

- 農地調整事務処理事業費 51
農業生産法人の要件適合性確保のために必要な調査等を行った。
調査対象農業生産法人数 12法人
- 農業経営基盤強化措置特別会計事務取扱事業費 60
旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産(国有農地等及び開拓財産)について、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。
- 農地流動化地域総合推進事業費 1,005
農地流動化推進員による貸し手、受け手等農家の掘り起こしを行い、農地のあっせん及び利用権設定を促進し、農地の流動化を進めた。

区 分	出し手	受け手	筆数	面 積
所有権移転	18戸	16戸	32筆	45,014m ²
利用権設定	829戸	417戸	2,427筆	3,409,998m ²

施策の成果及び執行実績

- 各種団体等負担金 1,448
 三重県農業会議負担金 1,439、三重農林水産統計協会賛助会員費 9

(目) 2 農業総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
373,934				28	373,906

- 一般職員給 369,596
- 各種団体等負担金 9
- 農業総務一般経費 4,329
 - ・ 非常勤職員賃金等 1,917
 - ・ 小片野町農道整備事業等登記手数料 1,284
 - ・ その他事務費等 1,128

(目) 3 農業振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
76,733		716		1	76,016

- 農業振興事業補助金 5,206

事業名	事業主体	事業量	市補助金	成 果
農業後継者対策事業補助金	松阪市農村青少年協議会	交流会、研修会等の開催	250	松阪市農村青少年協議会（会員20人）の視察研修、小学校の農業教育等の活動を通じて後継者間の連帯感が深まり、今後の地域農業の担い手育成が図れた。
特産振興事業補助金	松阪農協一志東部農協	松阪農協（限度額）2,700 一志東部農協（限度額）300	3,000	松阪農協（松阪赤菜他6品目）、一志東部農協（嬉野大根他3品目）の振興作物を対象に生産組織の育成を通じて、生産者相互の意識の向上と経営の安定が図れた。
茶防霜施設設置補助金	茶農家等	申請件数 10件 ファン設置数 17基 対象茶園面積 281a	700	防霜ファン設置により地域特産の「茶」の降霜被害を未然に防止し、生産の安定と品質向上が図れた。
茶業組合補助金	松阪市茶業組合	栽培研修等の開催	40	松阪市茶業組合（組合員数26名）の活動を通じて、地域農家が生産する「伊勢茶」の栽培意欲の増進及び品質向上が図れた。
茶品評会対策補助金	松阪市茶業組合	出品数 全国 25点 関西 58点	500	地域特産の「伊勢茶（深蒸し煎茶）」の銘柄確立のため、全国、関西、伊勢茶品評会への出展を促進し、個人の部の上位入賞と松阪市が産地賞を受賞するなどの評価が得られた。
農山漁村再生モデル支援事業補助金	うきさとむら運営協議会	地域資源（農作物）の加工施設整備26.44㎡他	716	農山漁村の魅力や地域資源を活用した都市との交流・共生を通じ、農山漁村を再生することを目的とする創意工夫を活かした先進的又はモデル的な取り組みに対する支援を行った。
計			5,206	

施策の成果及び執行実績

- 飯高特定農山村地域活性化基金積立金 1 (平成19年度末現在高 0)
- 松阪飯多農業共済事務組合負担金 70,943
 - ・ 松阪飯多農業共済事務組合の運営に係る経費の応分の負担を行った。
均等割10% 2,875、農家戸数割30% 21,838、規模点数割60% 46,230
- 各種団体等負担金 250
 - 松阪地域農業振興協議会(松阪市他3町、関係3農協で構成)分担金 220
 - 全国棚田(千枚田)連絡協議会(飯南管内深野地区)会費 30
- 農業振興一般経費 333
 - ・ 松阪農協管内のなし、ストック品評会において市長賞を授与することにより、生産意欲の増進に寄与できた。
 - ・ 関西茶業振興大会(京都)、全国お茶まつり滋賀(滋賀)への関係職員の派遣を行った。
 - ・ 農業振興地域整備計画事務
 - 整備計画に基づく優良農地の適正管理を行った。(緊急変更 2回・除外 61件・編入3件、軽微変更 4回・用途変更 10件)

(目) 4 畜産振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
43,956					43,956

○ 畜産振興補助金及び負担金 40,831

区 分	事業主体	事 業 量	事業費	市補助金	成 果
松阪肉牛協会補助金	松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数35頭	1,550	450	松阪肉牛の振興と品質の向上及びその名声保持等を図った。
松阪肉牛広域生産奨励事業補助金	松阪肉牛共進会	対象頭数 49頭	7,350	7,350	松阪肉牛の生産奨励助成を行うことにより、松阪肉牛の名声保持を図った。(1頭あたり補助額 15万円)
特産松阪牛安定出荷促進事業補助金	(株)三重県松阪食肉公社	対象頭数 42頭	6,300	6,300	ITを活用し肉質の情報を提供することで特産松阪牛の安定供給を行い、生産振興を図った。
松阪牛協議会補助金	松阪牛協議会	技術研修会の開催、個体識別システムの利用促進等	900	100	松阪牛振興の基本的方向性や松阪牛個体識別管理システムの運用などを協議し、松阪牛の安全安心の情報発信を行った。
松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金	(株)三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等	65,000	19,631	松阪食肉公社の衛生管理向上に向けた施設改善や公社の安定経営のための経営改善を行った。
松阪肉牛共進会開催負担金	松阪肉牛共進会	来場者 約10,000人	7,000	7,000	松阪肉牛共進会を農業公園ベルファームにおいて開催し、特産松阪牛を広くPRするとともに生産技術の向上及び市内の農林水産物の振興を図った。
計			88,100	40,831	

施策の成果及び執行実績

- 松阪牛PR推進事業費 3,000
 - ・ 松阪牛個体識別管理システムや松阪牛の歴史等を紹介するイベントの開催及び松阪牛かわら版を発行し、改めて安全安心な取組などの情報発信を行った。
 - 委託先： (株)三重県松阪食肉公社
- 各種団体等負担金 60
 - ・ 9市町、6農協、5団体による構成で、松阪肉牛の質及び生産技術の向上並びに宣伝、流通の合理化を図った。
 - 交付先： 松阪肉牛共進会
- 畜産振興一般経費 65

(目) 5 水田農業構造改革対策費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
66,562		4,550		19	61,993

- 数量調整円滑化推進事業費 12,158
 - ・ 松阪地域水田農業推進協議会他4協議会が実施する米の生産目標数量配分及び産地づくり対策（生産調整）を計画的かつ円滑に実施するための指導、調整、配分及び確認等電算処理事務を各協議会毎に実施した。

米の生産目標達成状況

本庁管内	三雲管内	嬉野管内	飯南管内	飯高管内
86.2%	92.3%	92.1%	91.1%	100.0%

- ・ 産地づくり対策参加農家数 4,729戸
- 水田農業支援対策事業補助金 54,404
 - ・ 米の需給均衡を図るため、米の生産と生産調整が計画的かつ継続的に実施され、もって生産調整の実効を確保し、作物の生産振興と担い手育成を促進するための支援を行った。

・ 協議会別補助の内容

協 議 会 名	助 成 内 容	対象面積	補助金
松阪地域水田農業推進協議会	小麦・大豆種子助成、転作超過達成	1,474.2ha	20,600
三雲地域水田農業推進協議会	集団麦作・生産調整推進助成	272.8ha	14,500
嬉野地域水田農業推進協議会	小麦・大豆作付助成、高度利用助成	445.2ha	18,408
飯南地域水田農業推進協議会	作物作付・自己保全管理助成	4.8ha	498
飯高地域水田農業推進協議会	作物作付助成	2.7ha	398
計		2,199.7ha	54,404

(目) 6 地域農政推進活動費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,589		2,547			5,042

- 農業経営基盤強化促進事業費 237
 - ・ 農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体（認定農業者）を育成するため、経営改善計画認定制度の普及、啓発及び対象者の掘り起こしと認定に向けた指導を実施した。
 - ・ 集落営農組織の育成、支援を行い、地域農業の振興を図った。
新規認定農業者数 4件、再認定（更新） 16件、19年度末認定件数 142件、
集落営農組織数 29組織

施策の成果及び執行実績

○ 中山間地域等直接支払事業交付金 3,217

本庁、嬉野、飯南管内の中山間地域等における耕作放棄地の発生防止、農地等の多面的機能の確保のため、「直接支払制度」事業に取り組む関係地区の農業者への指導推進及び交付事務を実施し、地域の農業生産活動の継続を図った。

管内別	取り組み地区名			対象面積	交付額
本庁管内	広瀬	与原		8.9ha	1,498
嬉野管内	合ヶ野	矢下	滝之川	6.7ha	1,130
飯南管内	夏明			3.5ha	589
合計	6地区			19.1ha	3,217

○ 集落営農組織施設整備支援事業補助金 1,495

小規模零細農家で市街地近郊の農家として最も高齢化が進展している東町地区において、農用地利用集積を図る「東町農家実行組合」が所有する共同作業所の施設整備を実施し、稼働率の向上と健全な運営が図れる体制を整えた。

排塵設備2式、集塵室天井及び壁面改修

○ 農業経営基盤強化資金等利子補給促進事業補助金 2,640

効率的かつ安定的な農業経営体（認定農業者）の育成支援として、経営規模拡大や生産性を高めるため効率化を図ろうとする農業者に対し、農業経営基盤強化資金等の制度資金借入者に利子補給を実施し、経営改善の支援を行った。

農業経営基盤強化資金利子補給件数 14件
農業近代化資金利子補給件数 62件

(目) 7 農業施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
108,617				928	107,689

○ ベルファーム施設管理事業費 81,191

指定管理者制度により、「株式会社松阪協働ファーム」に委託した。

「地産地消」「スローフード」をテーマに、「食育」「緑育」「健育」の場を提供し、地域産業の支援及び季節や自然を身近で感じ取れる施設として定着を図った。

委託料80,000、食体験館外装木部塗装他施設修繕料1,191

※利用状況 計576,690人

月	人数	月	人数	月	人数
4月	47,876人	8月	47,122人	12月	37,960人
5月	87,325人	9月	45,491人	1月	32,140人
6月	44,383人	10月	53,996人	2月	28,215人
7月	43,249人	11月	55,012人	3月	53,921人

○ 多目的研修集会施設管理事業費 3,593

農業者、その他地域住民の生活改善及び健康増進等に寄与することを目的とした施設利用を推進するため、効率的な管理運営を行った結果、利用者が常に快適に利用できる環境を維持し、施設の利用促進を図った。

管理人賃金1,707、需用費923、施設管理委託料805 ほか

※利用状況（和室、会議室、調理室、トレーニング室、浴室）

施策の成果及び執行実績

区分 月	利用回数	利用者数	区分 月	利用回数	利用者数
4月	109回	916人	10月	120回	1,012人
5月	96回	749人	11月	129回	991人
6月	113回	968人	12月	92回	732人
7月	110回	974人	1月	101回	682人
8月	108回	934人	2月	98回	776人
9月	125回	1,028人	3月	109回	944人
			計	1,310回	10,706人

○ 飯南茶業伝承館管理事業費 2,197

関西茶品評会では農林水産大臣賞、優良産地として産地賞を受賞した。また茶の手もみ体験を通し、茶の歴史と情報の発信を行った。

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
製茶場	件数	3	15	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	21
	人員	18	32	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	53
仕上場	件数	3	15	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	21
	人員	18	21	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	42
研修室	件数	5	16	4	5	1	1	3	4	1	2	4	3	49
	人員	49	138	71	51	15	11	65	58	11	25	30	45	569
展示室	件数	1	1	3	2	1	0	3	1	0	1	0	0	13
	人員	10	100	70	34	15	0	65	25	0	20	0	0	339
計	件数	12	47	9	11	2	1	6	5	1	3	4	3	104
	人員	95	291	143	89	30	11	130	83	11	45	30	45	1003

○ 飯高産業振興センター管理事業費 4,654

特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、技術の習得に努めた。

賃金等2,151、需用費 1,828、役務費 333、使用料 342

施設名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
管理棟	研修	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	相談	18	17	16	17	11	9	14	14	20	17	14	19	186	
	販売	4	6	3	7	1	3	4	1	6	2	5	5	47	
	人員	35	44	30	84	37	22	37	20	46	28	33	41	457	
作業棟	こんにやく製造室	件数	2	5	4	2	5	2	4	3	5	2	2	2	38
		人員	2	5	4	2	5	2	4	3	5	2	2	2	38
	餅製造室	件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		人員	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	9
研究開発兼体験室	件数	38	36	39	37	38	34	44	37	42	40	42	41	468	
	人員	129	120	167	92	95	115	115	153	118	97	102	148	1,451	
計	件数	62	64	62	65	55	48	67	55	73	61	63	67	742	
	人員	166	169	201	178	137	139	165	176	169	127	137	191	1,955	

○ 飯南和紙和牛センター管理運営事業費 723

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示、肥育技術の視察見学时等に活用した。

需用費 114、役務費 142、委託料 467

施策の成果及び執行実績

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数	0	0	0	0	1	0	9	8	2	4	2	3	29
	人員	0	0	0	0	3	0	43	47	5	72	16	32	218
和牛展示	件数	1	1	4	6	3	2	6	11	3	5	4	7	53
	人員	2	6	63	17	12	9	54	182	8	17	11	55	436
計	件数	1	1	4	6	4	2	15	19	5	9	6	10	82
	人員	2	6	63	17	15	9	97	229	13	89	27	87	654

○ 飯高地域資源活用交流施設管理事業費 16,259

指定管理者制度により株式会社飯高駅に管理運営を委託した。

※利用状況

施設	人数
レストラン	101,581人
温泉館	155,833人
いいたかの店	144,585人
そば打ち体験館	740人

(目) 8 農地費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
251,172		4,505	97,900	14,826	133,941

○ 市単土地改良事業費 50,358

地域	区分	地区名	事業内容	金額
本庁管内	農道改良	土古路町 外5件	L=492.3m	5,316
	用排水路改良	庄町 外4件	L=308.4m	6,432
	揚水機改良	新開町 外1件		1,117
	ため池整備等	中万町 外1件	斜樋、不法投棄物撤去	1,204
	井堰整備	八重田町	分水ゲート	587
	重機借上	本庁管内	重機の借上28件	1,202
	原材料支給	本庁管内	碎石、生コンクリート、U字溝、土のう等 農道整備58件、用排水路整備65件、 ため池整備4件、その他3件 計130件	17,737
	小 計			33,595
嬉野管内	農道改良	嬉野須賀領町	L=89.8m	862
	用排水路改良	嬉野川北町	L=93.0m	998
	井堰整備	嬉野中川町	取水口スクリーン	250
	揚水機改良	嬉野黒野町	揚水ポンプ修繕	1,000
	重機借上	嬉野管内	重機の借上3件	230
	原材料支給	嬉野管内	生コンクリート、U字溝、丸杭、 ビニールパイプ等 農道整備2件、用排水路整備9件、 ため池3件 計14件	900
	小 計			4,240

施策の成果及び執行実績

地域	区分	地区名	事業内容	金額
三雲管内	用排水路改良	笠松町 外3件	L=330m	2,449
	揚水機改良	久米町		980
	その他	喜多村新田町	サイホ土砂除去	246
	重機借上	三雲管内	重機の借上 4件	215
	原材料支給	三雲管内	生コンクリート、砕石、山土、U字溝 特殊型常温材等 農道整備3件、排水路整備8件 計11件	1,001
	小 計			4,891
飯南管内	用排水路改良	深野地区 外1件	L=43.0m	625
	井堰整備	粥見地区	L=7.5m	1,155
	ため池整備	深野地区	蔵谷池防護柵等設置	514
	重機借上	飯南管内	重機の借上1件	97
	原材料支給	飯南管内	ビニールパイプ、生コンクリート、ラインエース等 用排水路整備8件	318
	小 計			2,709
飯高管内	用排水路改良	宮前地区外2件	L=107.4m	1,327
	揚水機改良	栗野地区外1件		2,331
	重機借上	飯高管内	重機の借上3件	348
	原材料支給	飯高管内	生コンクリート、U字溝、黒鋼管等 農道整備2件、用水路整備7件、揚水機整備1件 計10件	917
	小 計			4,923
合 計			50,358	

○ 農業施設整備事業費 24,136

事業名	区分	地区名	事業内容	金額
公共事業等 附帯事業費	農道舗装工事	魚見町ほか	アスファルト舗装工 L=836m	9,248
(農地) 県単土地改良 事業費	ため池保全工事	大阿坂町	菰池保全工事	3,660
	井堰補修工事	阪内川地区	立野大井井堰補修工事	3,465
	井堰補修工事	阪内川地区	芦津井堰補修工事	2,055
	排水路改良工事	市場庄地区	排水路改良工 L=110.7m	1,750
	用水路改良工事	伊勢寺地区	用水路改良工 L=150.7m	3,958
	小 計			14,888
合 計			24,136	

○ 土地連合会賦課金 2,425

三重県土地改良事業団体連合会賦課金

○ ふるさと・水と土保全対策基金積立金 291 (平成19年度末現在高 124,255)

○ 三雲農業集落排水管理事業費 3,738

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落排水管路施設を良好な状態に保つため維持管理を行った。

施策の成果及び執行実績

- 市単土地改良施設保全管理事業費 2,944
 GISを使用し、農道路線網図データ及びため池データを入力し、台帳の整備を行った。
 ため池位置情報入力 140ヶ所等
 農道路線網図重複路線抽出及び農道網図データ修正一式

- 県営事業負担金 90,122

事業名	地区名	事業費	事業内容	負担金
県営湛水防除事業負担金	西黒部地区	105,000	2号排水路工 L=155m 用地買収一式、附帯工一式	15,750
	榑田地区	3,465	場内整備工一式	519
	漕代地区	12,075	遠隔操作、場内整備工一式、転落防護柵	1,811
	東黒部地区	76,650	2号導水路工 L=408m、附帯導水路工 L=793m、浚渫工 L=500m	11,497
	小計	197,190		29,577
県営広域営農団地農道整備事業負担金	中南勢2期 (松阪市、多気町、明和町、大台町)	336,000	路体工 L=417m、用地買収一式、測量費一式	23,100
県営ため池等整備事業(小規模)負担金	八原池地区	20,790	洪水吐一式、附帯排水路工L=55.3m、ブロック積工一式	4,207
	四郷池	15,750	地質調査6ヶ所、測量設計委託	3,187
	小計	36,540		7,394
県営地域用水環境整備事業負担金	中郷地区 (なめり湖)	21,000	広場整備一式	5,250
県営ため池等整備事業(湖岸堤防工事)負担金	五主地区	11,970	護岸堤防工事 L=41.4m	1,282
県営中勢広域営農団地農道整備事業負担金	中勢3期 白山工区	241,500	測量試験費(計画変更業務) 用地補償一式、用地測量業務一式 松阪市、津市で負担割 (松阪市は内 嬉野42.6%、三雲13.3%)	21,214
県営基幹水利施設補修事業負担金	榑田川祓川沿岸地区	25,200	榑田川祓川統合頭首工の改修工事 松阪市、明和町、多気町で負担割 (松阪市は内64.04%)	2,305
合計		869,400		90,122

- 土地改良施設維持管理適正化事業負担金 2,795

事業名	交付先	事業内容	事業費	負担金	成果
土地改良施設維持管理適正化事業負担金	榑田川祓川沿岸土地改良区	榑田川祓川統合頭首工左岸取水ゲート改修事業	24,000	2,400	施設管理者の管理意識の昂揚を図るとともに、土地改良施設の機能保持と耐用年数の確保が図れた。
	松阪東黒部土地改良区	柿木原3号揚水機整備補修工事	2,000	200	

施策の成果及び執行実績

事業名	交付先	事業内容	事業費	負担金	成果
土地改良施設維持管理適正化事業負担金(つづき)	三重県土地改良事業団体連合会	唐部池改修工事	3,000	195 地元負担金	施設管理者の管理意識の昂揚を図るとともに、土地改良施設の機能保持と耐用年数の確保が図れた。
計			29,000	2,795	

○ 各種補助金 4,271

事業名	交付先	事業内容	事業費	市補助金	成果	
農地改良事業土地改良協議会補助金	三雲地域土地改良区合同事務協議会	三雲管内の2つの土地改良区(三雲土地改良区、三雲用水土地改良区)からなる三雲地域土地改良区合同事務協議会に対して事務運営経費を助成した。	6,094	2,000	土地改良区の円滑な運営と地元負担の軽減を図った。	
小規模土地改良事業補助金	松阪東黒部土地改良区	水中ポンプ配管修繕(柿木原町)	2,450	735	事業の実施により稲作に必要な用水の確保が図れた。	
	八重田町自治会	灌水ポンプ配管改修工事(八重田町)	787	236		
	野村町自治会	灌漑用浅井戸改修工事(野村町)	189	56		
	榑田川祓川沿岸土地改良区	揚水機整備、水源地補修(佐久米町、西野々町)	1,023	306		
	松阪西黒部土地改良区	揚水機改修工事(西黒部町)	837	251		
	須賀自治会	農業用ゲート取替工事(嬉野須賀町)	144	43		
	権現前自治会	水中ポンプ取替工事(嬉野権現前町)	126	37		
	黒野水利組合	油圧ゲート修繕工事(嬉野黒野町)	483	144		
	古田井土地改良区	かんがい用井戸設置工事(嬉野見永町)	336	100		
	野田自治会	農業用水ポンプ配管修繕(嬉野野田町)	52	15		
	三雲用水土地改良区	スクリーン補修(2ヶ所)	1,160	348		
	小計			7,587		2,271
	合計			13,681		4,271

施策の成果及び執行実績

○ 各種負担金 13,686

事業名	交付先	事業内容	負担金	事務費	成果
団体営基盤整備促進事業費	三重県土地改良事業団体連合会	深長地区 浅井戸3基改修工事調査 設計業務(事業賦課金)	1,935		国庫補助事業の採択が得られた。
農地・水・農村環境保全向上活動事業費	三重県農地・水環境保全向上対策協議会	農地・農業用水等の資源や農村環境を守り、質を高める地域共同の取組と、環境保全に向けた先進的な営農活動を総合的に支援するため、地域協議会へ負担金を支出した。負担割合(国1/2、県1/4、市1/4)	11,387	364	農家、非農家世帯で共同作業を行うことにより維持管理体制が強化され、それに伴い土地改良施設の質的向上(長寿命化)、地域環境の向上が図れた。
計			13,322	364	

○ 各種団体等負担金 412

○ 農地一般経費 1,873

ふるさと農道草刈業務委託、古田池公園管理委託、公用車維持管理経費ほか

○ 農業集落排水事業特別会計繰出金 54,121

(内訳) 公債費 35,081、事務費 19,040

(目) 9 ほ場整備事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
88,586		1,000	7,500	7,244	72,842

○ 各種補助金 44,191

事業名	交付先	事業内容	事業費	市補助金	成果
県営ほ場整備事業土地改良区補助金	榑田上土地改良区	職員3人の人件費及び土地改良区の運営費	3,410	3,000	土地改良区の円滑な運営と地元負担の軽減を図った。
	機殿下土地改良区	職員2人の人件費及び土地改良区の運営費	5,394	3,000	
	茅広江土地改良区	職員2人の人件費及び土地改良区の運営費	3,530	3,000	
	小 計			12,334	9,000
ほ場整備事業新規地区推進助成補助金	松阪土地改良区連絡協議会	ほ場整備事業未整備地区の推進	1,036	250	通常総会、視察研修の実施
県営ほ場整備事業公共事業分補助金	榑田上土地改良区	排水路工、プレハブB型 600×2,000 L=149.5m、	5,526	828	平成18年度に実施した道路、排水路等の公共事業分の事業費に対して補助し(榑田上、機殿下は補助工事費の15%、茅広江は補助工事費の7.5%)、地元負担の軽減を図った。
	機殿下土地改良区	排水路工、排水機場樋管、排水機場門扉、排水機場除塵機N=一式	196,884	29,532	
	茅広江土地改良区	道路工 L=405.9m、幹線道路工 L=605.4m、連絡農道工 L=172.5m、電柱及び支線移転一式	21,616	1,621	

施策の成果及び執行実績

事業名	交付先	事業内容	事業費	市補助金	成果
	三雲土地改良区	県営土地改良総合整備事業で実施した公共施設（道路）相当分の地元負担分を旧三雲町の協定に基づき負担する。	146,000	2,652	道路の公共事業分の事業費に対して補助し、地元負担金の軽減を図った。
	小計		370,026	34,633	
市単ほ場整備事業補助金	飯高町森1件	個人が自ら施工するほ場整備の区画整理に対する補助金（飯高）ほ場整備 820㎡	840	308	耕作の効率化と水田の保全を図り、所有者の負担を軽減した。
合計			384,236	44,191	

○ 県営事業負担金 15,525

事業名	地区名	事業費	事業内容	負担金
県営経営体育成基盤整備事業負担金	榎田上地区	63,000	施設整備一式、用地買収費、換地業務一式	9,375
	機殿下地区	42,000	附帯工事一式、換地業務一式	3,000
	小計	105,000		12,375
県営中山間地域総合整備事業負担金	茅広江地区	44,100	森下池改修、低樋、洪水吐、斜樋、舗装 A=916㎡	3,150
合計		149,100		15,525

○ 県営経営体育成基盤整備実施計画書作成事業費 25,145

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	負担金	事務費
県営経営体育成基盤整備実施計画書作成事業費	朝見上地区 実施計画書作成業務一式 A=185ha	23,795		23,795		
	県営農業農村整備実施計画書作成業務負担金	1,350			1,350	
計		25,145		23,795	1,350	

○ 事業事務費 3,725

(目) 10 湛水防除施設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
108,669			2,300	32,072	74,297

○ 湛水防除施設管理事業費 44,407

本庁、嬉野、三雲管内の39排水機場の年間維持管理費

施策の成果及び執行実績

地域	区分		内容	金額
本庁管内	管理委託	高須排水機場地下タンク貯蔵所点検委託	委託先: (株) 中部環境技術センター	70
		排水機場管理委託	委託先: 自治会、水利組合	2,367
		電気保安管理業務委託	委託先: 中部電気保安協会	1,650
		浄化槽保守管理委託	委託先: 松阪環境衛生企業組合	86
	その他管理経費			10,720
	小計			14,893
嬉野管内	管理委託	排水機場管理委託	委託先: 自治会	488
		電気保安管理業務委託	委託先: 中部電気保安協会	771
	須賀井除塵機点検清掃業務委託		委託先: 有限会社エコロール	420
	その他管理経費			4,956
	小計			6,635
三雲管内	管理委託	排水機場管理委託	委託先: 三雲排水機管理組合連絡協議会	3,600
		電気保安管理業務委託	委託先: 中部電気保安協会	1,690
	排水機場ゴミ処理業務委託		可燃ゴミ、不燃ゴミ	770
	水質検査業務委託		水質調査2か所	43
	その他管理経費			16,776
	小計			22,879
合計			44,407	

○ 土地改良施設維持管理適正化事業費 32,000

地域	排水機場	区分	事業内容	事業費	事業費内訳	
					工事費 (委託料)	工事雑費
本庁	獺師(新)排水機場	排水機場設備改修工事	ポンプ補修工事	5,000	4,851	149
嬉野	津屋城第2排水機場	排水機場設備改修工事	ポンプ補修工事	7,000	6,972	28
三雲	上ノ庄第2排水機場	排水機場設備改修工事	設備改修工事	14,000	13,692	308
	五主旧排水機場	排水機場設備改修工事	設備改修工事	6,000	5,901	99
計				32,000	31,416	584

○ 土地改良施設維持管理適正化事業負担金 11,050

市内の排水機場等のエンジン、ポンプの分解整備を計画的に実施し、適正な維持管理を図るため、事業費の30%を5か年で負担した。

事業費賦課金 10,200 事務費賦課金 850

○ 基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費 15,454

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、嬉野、三雲管内の排水機場の技術的指導、点検整備、施設操作を実施して、適切な維持管理を行った。

基幹水利施設管理技術者育成支援事業特別賦課金 3,138

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業委託業務 12,316

施策の成果及び執行実績

○ 県営事業負担金 2,486

事業名	地区名	事業費	事業内容	負担金
アスベスト対策事業費	松崎浦町	16,064	松ヶ崎排水機場における壁面、天井のアスベスト除去	2,486

○ 湛水防除施設整備事業費 3,272

地域	排水機場	区分	事業内容	事業費	事業費内訳	
					工事費 (委託料)	工事雑費
三雲	喜多村新田排水機場	排水機場設備改修工事	真空ポンプ取替修繕	1,050	1,050	
	曾原新田排水機場	排水機場設備改修工事	導水路浚渫工事	2,222	2,222	
計				3,272	3,272	

施策の成果及び執行実績

(目) 1 林業総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,839				28	1,811

○ 緑化用原材料費 216

公共施設用植栽苗木を自治会等に配布することにより、地域緑化への住民意識の高揚が図れたとともに、「松阪ちとせの森」「松阪創造の森」を市民が安全に利用する為の施設管理を実施した。

・ 原材料費 (植栽苗木配布内訳) 126

安楽町：ヤマモミジ5本、イロハカエデ5本、シダレウメ7本、ヒメシャラ3本
ドウダンツツジ8本

若葉町：サツキ20本

六呂木町：ソメイヨシノ60本、花桃14本、花梅14本

・ 原材料費 (施設管理用杭) 90

○ 林業総務一般経費 1,623

・ 非常勤職員賃金等 (1名) 1,423

・ 緑化推進委託料(委託先：松阪に緑をふやす会) 200

(目) 2 林業振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
248,893		209,744		2,398	36,751

○ 森林再生CO2吸収量確保対策事業費 49,922

放置されたままの荒廃森林(公共財と位置づけた環境林かつ水土保持林)において、間伐施業を実施することにより、森林の持つ公益的機能の促進を図った。

(間伐面積：飯南106.28ha、飯高77.27ha 計183.55ha/委託先：松阪飯南森林組合)

○ 森林環境創造事業費 19,147

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

(間伐飯南1.58ha、飯高23.60ha他/委託先：松阪飯南森林組合)

(歩道整備嬉野402m他/委託先：中勢森林組合)

(間伐飯高10.12ha他/委託先：叶林業合名会社)

○ 森林整備地域活動支援交付金 9,869

適切な森林整備の推進を図る観点から、森林所有者による森林施業の実施に不可欠な森林の現況調査、歩道の整備、施業実施地域の明確化作業等の地域活動に支援を行った。

事業主体		事業量	事業費	市交付金	備考
本庁	伊勢寺	118.25ha	600	591	5,000円/ha
	勢津	108.79ha	587	544	〃
飯南	大西林業	67.87ha	352	339	〃
	村林林業	16.79ha	101	84	〃
	森本林業	32.97ha	169	165	〃
飯高	上田林業	129.03ha	674	645	〃
	叶林業	284.60ha	1,457	1,423	〃
	田中林業	468.12ha	2,359	2,341	〃
	栃川林業	19.92ha	111	100	〃
	富永林業	28.00ha	141	140	〃

施策の成果及び執行実績

事業主体		事業量	事業費	市交付金	備考
	木原林業	166.76ha	920	834	5,000円/ha
	橋本林業	41.85ha	210	209	〃
	沖中林業	422.86ha	2,143	2,114	〃
	中谷林業	37.62ha	194	188	〃
	木下林業	30.40ha	156	152	〃
計		1,973.83ha	10,174	9,869	

○ 林業振興補助金 159,270

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
林業生産流通総合対策事業費	顔の見える松阪の家づくり推進協議会	住宅基本設計フォーラム開催	1,301	800	安心システムにより、地域材を使った2棟の木造住宅が完成。また、フォーラムを開催し、木の良さなどのPRを行った。
林業後継者地域活動推進事業補助金	うれしの森林林業活性化対策研究グループ	林業後継者が実施する畑わさびの栽培等	150	45	林業後継者及びそのグループの自主的な活動を推進するとともに、資質の向上が図れた。
林業労働者退職金共済掛金補助事業費	宮前林業他14事業所	15事業所計75人	8,350	859	経営困難な状況にある林業経営を支援し、労働者を確保していくことにより、林業の振興が図れた。
有害鳥獣駆除猟友会補助金	松阪猟友会 嬉野支部 飯南支部 飯高支部	猪72頭	180	180	有害鳥獣駆除を効率的に行い、駆除従事者が負担する弾代等実施経費の高騰問題に対応し、効果的な農作物被害軽減が図れた。
		鹿153頭	10	10	
		猿60匹	655	655	
		小計	1,180	1,180	
		2,025	2,025		
有害鳥獣駆除対策補助金	市内農家	電柵28件 金網 4件 ネット 34件 トタン 1件	4,396	1,439	防護柵の材料費の一部を補助し、農家自らが防護し、前もって被害を防止していくことで効果的な被害軽減が図れた。
木造仮設住宅等地域材需要拡大促進モデル事業補助金	ウッドピア松阪協同組合	仮設住宅展示販売及びPR用パンフレット作成	1,063	500	仮設住宅のパンフレットを作成して、関係機関へPRを行うと同時に、展示販売会を行った。
シイタケ生産振興事業補助金	一志生椎茸生産組合嬉野支部	市場視察栽培研修	118	30	各組織において、特用林産物であるシイタケ生産技術の向上に関する研究を行い、生産者相互の意識の高揚と経営の安定が図れた。
	飯南町乾燥椎茸組合		360	60	

施策の成果及び執行実績

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
	飯高生椎 茸生産組 合		414	90	
	小計		892	180	
生産林活性化モ デル事業補助金	松阪飯南 森林組合	高性能機 械購入及 び作業道 開設	21,795	8,830	採算性の問題等から適時適切な森林 施業の実施が困難な小規模林家に対 して、集団間伐(列状間伐等)の実施 や基盤整備を面的に行い、森林施業 の効率化を図る事ができた。
木質バイオマス 推進事業費(繰 越分)	ウッドピ ア木質バ イオマス 利用協同 組合	チッ パー、作 業用建 物、外構 工事、エ ネルギー 供給用機 械	309,946	144,592	木材価格の低下や搬出コストの高騰 から、切捨て間伐材の処理や製材所 からの木材端材の利活用が求められ ており、未利用資源を木質バイオマ スエネルギーとして有効利用を図る ため、チップ製造施設を建設した。
合計			349,918	159,270	

○ 有害鳥獣対策事業費 2,141

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣駆除と住民自らが行う追
い払いを効果的に実施することで、被害軽減を図った。

- ・ 消耗品費：サル脅し用ロケット花火を16自治会(16,992本)に支給 139
- ・ 委託料：各猟友会委託料 1,858

委託先	金額	実績(頭、匹、羽)							
		猪	鹿	猿	カ ラ ス	川 鶺	椋 鳥	鴨	青 鷺
三重県松阪市猟友会松阪猟友会	733	19	17		72	77	179		
三重県松阪市猟友会嬉野支部	353	2				40			
三重県松阪市猟友会飯南支部	362	37	49	15		30		3	2
三重県松阪市猟友会飯高支部	410	14	87	45		1			
計	1,858	72	153	60	72	148	179	3	2

- ・ 委託料(特定有害鳥獣発信機装着業務委託) 85
委託先/NPO法人サルどこネット(茅広江地区1機)
- ・ 使用料及び賃借料 59
リース先/レントオール松阪店(茅広江地区1機)

○ 飯高緑資源機構分収造林事業費 442

分収造林契約地において間伐等の森林施業を行い、森林の維持管理を実施することで、森
林の持つ多様な公益的機能の発揮が促進できた。

修繕料 作業用モノレール修繕 210

役務費 作業用モノレール年次点検手数料 68

負担金、補助及び交付金 164

- ・ 利用間伐木販売分収金(小谷団地) 33
- ・ 利用間伐木販売分収金(水ヶ平団地) 76
- ・ 緑資源機構契約造林地立木補償金(東谷③団地) 55

○ 飯高ふるさとの森管理事業費 1,071

分収育林オーナーに飯高地域の特産品を発送

- ・ ふるさと小包商品代(198個) 955
- ・ 送料 116

施策の成果及び執行実績

○ 飯南希望の森づくり事業基金積立金 24 (平成19年度末現在高 13,226)

○ 飯南希望の森づくり事業育林事業費 748

分取育林オーナーに、飯南地域の特産品を発送し、都市住民との交流が図れたとともに、優良材生産に向けた育林管理が実施できた。

事業名	口数	事業費	事業費内訳	
			報酬	委託料
飯南希望の森づくり事業育林事業費(1号林)	175口	540	70	470
飯南希望の森づくり事業育林事業費(2号林)	70口	208	20	188
計	245口	748	90	658

○ 松阪荒滝生活環境保全林管理事業費 730

保全林管理を適正に実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

- ・ 委託料：下刈り作業 委託先/松阪飯南森林組合 (20,900㎡×年2回刈り)

○ 松阪創造の森施設管理事業費 3,571

植栽を行った広葉樹の育成と、清掃、除草作業を実施することにより、利用者の安全確保を図った。

- ・ 森林国営保険料 (対象面積108.92ha) 1,051
- ・ 管理委託料 (清掃除草作業等) 698
- ・ 森林整備委託料 1,822

(下刈り4.3ha、作業路除草3,000㎡×年2回刈り)

○ 松阪ちとせの森施設管理事業費 698

林内歩道の除草作業や公衆便所清掃を定期的に行い、利用者の快適利用と安全が確保できた。

- ・ 森林国営保険料 (対象面積13.60ha) 108
- ・ 公衆便所清掃作業委託料 170
- ・ 除草作業委託料 (18,900㎡) 420

○ 飯高ふるさとの森事業基金積立金 71 (平成19年度末現在高 41,216)

○ 嬉野どんぐりの森管理事業費 50

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

- ・ 下刈り作業委託 (3,800㎡×年1回)

○ 各種団体等負担金 1,139

三重県森林協会費 1,010、松阪地域林政推進協議会費 76 ほか

(目) 3 林業施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
44,885				376	44,509

○ 森林公園管理運営事業費 32,313

指定管理者制度により、「松阪飯南森林組合」に管理運営業務を委託し、市民の憩いの場、健康作りの場として、保健休養機能の確保と増進、森林資源の保全・活用を図った。

- ・ 加圧給水ポンプ他施設修繕料 1,200
- ・ 森林公園管理委託料 28,071
- ・ 樹木剪定作業業務委託料 1,838

施策の成果及び執行実績

- ・ 森林公園土地借上料(地権者14人、借上面積：50,220㎡) 1,006
- ・ 備品購入費 198

※利用状況

区分 月	入園者数	テント 持込	テント 貸出	バンガロー 利用	木工教室
4月	18,383人	15件	3件	27件	18人
5月	9,357人	25件	24件	35件	67人
6月	7,102人	8件	21件	31件	69人
7月	7,059人	7件	15件	55件	120人
8月	16,774人	84件	47件	151件	136人
9月	8,190人	26件	26件	56件	35人
10月	6,975人	25件		32件	21人
11月	7,135人	6件		11件	21人
12月	6,661人			36件	135人
1月	3,765人			33件	22人
2月	2,928人			7件	44人
3月	6,562人			18件	52人
計	100,891人	196件	136件	492件	740人

○ 森林公園施設整備事業費 7,306

事業名	事業内容	事業費	成果
森林公園施設等改修工事	木製防護柵工 1号箇所L=84.5m 2号箇所L=97.0m 3号箇所L=61.0m 丸太階段工N=97.0基	3,836	利用者が安全安心に利用できる環境を整備するため、工事を行った。
森林公園落石防護柵設置工事	1号箇所L=18.0m 2号箇所L=21.0m 3号箇所L=9.0m 4号箇所L=9.0m	3,470	
計		7,306	

○ 飯南林業総合センター管理運営事業費 382

多目的研修施設として、林業者及び地域住民の研修等で幅広く活用された。

- ・ 委託料：施設管理委託（委託先／松阪飯南森林組合）

※利用状況

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
研修室1F	件数(件)	9	2	10	10	6	9	9	13	9	8	10	13	108
	人員(人)	254	206	274	214	136	305	261	535	151	337	147	255	3,075
研修室2F	件数(件)	1	1	0	2	1	1	1	0	1	3	0	1	12
	人員(人)	10	10	0	18	10	10	10	0	10	42	0	8	128
計	件数(件)	10	3	10	12	7	10	10	13	10	11	10	14	120
	人員(人)	264	216	274	232	146	315	271	535	161	379	147	263	3,203

○ 飯高林業総合センター管理運営事業費 4,884

地域の林業活動拠点として、林業家相互の交流や、研修等で幅広く活用された。

- 賃金等 895、光熱水費等需用費 2,194、施設維持管理委託料 1,269 ほか

施策の成果及び執行実績

※利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼運動場	件数(件)	3	3	4	7	3	5	4	3	1			2	35
	人員(人)	150	34	37	145	30	108	55	42	6			135	742
林業相談室	件数(件)	5	6	5	5	5	4	6	3	6	4	3	10	62
	人員(人)	236	87	87	182	77	61	63	46	54	31	56	166	1,146
和室会議室	件数(件)	5	7	6	9	5	7	8	4	6	6	5	8	76
	人員(人)	42	75	50	126	65	84	94	43	90	100	37	79	885
図書館	件数(件)	1					2	1	1			1		6
	人員(人)	3					8	19	2			2		34
調理実習室	件数(件)			1	2				4	3		2	1	13
	人員(人)			4	7				23	12		24	4	74
計	件数(件)	14	16	16	23	13	18	19	15	16	10	11	21	192
	人員(人)	431	196	178	460	172	261	231	156	162	131	119	384	2,881

(目) 4 林業構造改善対策事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
71,176		36,352	11,600	3,826	19,398

○ 林道・作業道等維持管理事業費 14,638

林道、作業道の補修及び維持管理、降雨による路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、舗装工の実施、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。

- ・ 舗装工事費 飯高赤桶地内東又線A=473.4m² 1,278
伊勢寺町地内侍谷線A=152.6m² 719
飯高町青田地内A=729.0m² 2,672
- ・ 事業用重機借上料 22路線及び治山付帯工事箇所1か所 5,162
- ・ 原材料費 21路線 4,807

○ 治山事業費 1,260

治山工事要望箇所(自然災害による森林崩壊地・荒廃溪流)を把握し、事業主体である県に対し、復旧及び予防工事を要望するため調査委託し、計画書を提出した。

本庁管内3か所(山腹)、飯南管内2か所(山腹)、飯高管内6か所(山腹3か所・溪間3か所)

○ 林道整備交付金事業費 16,844

路網整備により森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減を図ることができた。

路線名	事業内容	事業費	事 業 費 内 訳			
			工事請負費	委託料	立木補償費	事務費等
林道地の添福本線	L=240.0m W=3.0m	16,320	12,618	16	3,013	673
単独事務費		524	0	222	0	302
計		16,844	12,618	238	3,013	975

施策の成果及び執行実績

○ 資源循環林整備事業費 10,952

路網整備により森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減を図ることができた。

路線名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	事務費等
林道佐原峠線	L=209.0m W=3.0m	10,560	7,253	3,307
単独事務費		392		392
計		10,952	7,253	3,699

○ 市単林道施設保全管理事業費 2,430

林道、作業道を対象に全国市有物件災害共済（道路賠償責任保険）に加入した。また林道路網図のデータ入力を実施し松阪市総合型GISとの連携システムを整備した。

- ・ 共済加入金 115
- ・ データ入力委託料（220路線／295km） 2,315

○ 林道整備交付金事業費（繰越分） 25,052

路網整備により森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減を図ることができた。

路線名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事請負費	委託料	補償費	事務費等
林道地の添福本線	L=660.0m W=3.0m 19年度供用開始	25,052	24,933	0	100	19
計		25,052	24,933	0	100	19

(目) 5 市有林管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,279					1,279

○ 飯南・飯高市有林管理事業費 1,279

市有林の巡視等を実施することにより、育成状況、風倒木等の災害状況が把握でき、適正な財産管理を行った。

（飯南管内・団地数16／市有林面積191.33ha）

（飯高管内・団地数66／市有林面積322.81ha）

飯南・飯高市有林整備委託料（巡視214.736ha、台帳作成16箇所等） 1,271 ほか

施策の成果及び執行実績

(目) 1 水産業総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,205					12,205

- 一般職員給 11,783
- 各種団体等負担金 334
- 水産業総務一般経費 88
 - ・ 公用車ガソリン・保険料・車検代等

(目) 2 水産業振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,416					3,416

○ 水産業振興補助金 3,116

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成 果
稚鮎等放流事業補助金	櫛田川上流漁協	稚鮎 1,650kg あめご1,210kg	4,385 2,934	698 469	稚鮎等を放流して水産資源の保護育成に努めたことにより、漁獲量の増加に繋がった。また、各組合が自主的に河川清掃を実施し、漁場管理を行った結果、河川に棲息する生物の保護育成が図られ、川を美しくする運動の推進と観光資源として地域の活性化に寄与できた。
	櫛田川河川漁協	稚鮎 1,200kg	3,400	651	
	香肌峡漁協	稚鮎 1,065kg	3,436	525	
	中村川漁協	稚鮎 405kg あめご 120kg	1,255 319	200 68	
	阪内川漁協	稚鮎 150kg あめご 157kg	435 340	68 63	
	櫛田川第一漁協	稚鮎 150kg	495	78	
	小計	稚鮎 4,620kg あめご1,487kg	13,406 3,593	2,220 600	
	小計		16,999	2,820	
川鶉対策事業補助金	櫛田川上流漁協	捕獲数 1羽	5	2	稚鮎等を食害する川鶉を捕獲することにより水産資源の保護育成が図られ漁獲量の増加に繋がった。
	香肌峡漁協	捕獲数 30羽	150	60	
	櫛田川河川漁協	捕獲数 27羽	108	54	
	中村川漁協	捕獲数 40羽	200	80	
	櫛田川第一漁協	捕獲数 50羽	200	100	
小計	捕獲数 148羽	663	296		
合計			17,662	3,116	

○ 水産資源増殖事業費 300

事業名	事業主体	事業量	事業費	市負担金	成 果
水産資源増殖事業負担金	八共協議会	ヨシエビ30万尾放流	300	300	種苗放流により水産資源の増殖と漁獲量の増加に繋がった。

施策の成果及び執行実績

(目) 3 海岸保全事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
86,957	56,000	19,600	7,500	0	3,857

○ 海岸保全施設整備事業費 86,957

獺師漁港海岸は、経年劣化による老朽化や地盤沈下が見られるため、抜本的かつ緊急的整備が必要であることから、周囲との景観、海浜地へのアクセスを考慮した多面的機能を備えた海岸整備を行い、背後地住民の生命、財産を守り国土保全に資する質の高い安全な海岸整備を図った。

区 分	事 業 内 容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費等
海岸保全施設整備事業工事	提体工 L=144.8m、水叩工 L=433.4m、飛沫帯工 L=400.0m、排水路工 一式、井戸仮設及び井戸復旧工 一式	86,957	61,720		
獺師漁港海岸保全施設整備事業附帯工事	揚水試験(1ヶ月1回)12回、満潮・干潮時(8月、1月各1回)2回 水槽塗装工 A=22.8㎡ 渡棧橋補修(大)1箇所、渡棧橋補修(小)4箇所、除草工 A=1,125㎡、看板設置3箇所 防柵ネット設置工 A=570.0㎡		2,815		
獺師漁港海岸保全施設整備事業大正新田樋門予備詳細設計業務委託	大正新田樋門予備・詳細設計一式			17,819	
獺師漁港海岸保全施設整備事業認可設計作成業務委託	認可設計書作成 一式			672	
事務費等	工事資材借上料 ほか				3,931
計		86,957	64,535	18,491	3,931

(目) 4 漁港改修事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,000		2,000			3,000

○ 県単松ヶ崎漁港改修事業費 5,000

漁港背後地の民家の安全を確保するとともに、漁民の利便性を向上して漁船泊地としての機能回復を図った。

区分	事 業 内 容	事業費	事業費内訳	
			工事費	事務費
松ヶ崎漁港舟入護岸改良工事	ブロック工 L=41.7m、横断暗渠工 L=5.4m、係船環設置工 5箇所	5,000	4,892	108

施策の成果及び執行実績

(目) 5 水産業施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
306					306

○ 漁港海岸施設管理事業費 306

- ・ 樋門等管理用消耗品費 6
- ・ 松ヶ崎漁港照明灯修繕費 177
- ・ 樋門等管理委託費 36

高潮・洪水等の異常気象に備え、松ヶ崎漁港防潮扉(2か所)と獺師漁港区域内の樋門(2か所)の日常点検や操作管理を委託し、災害防止に努めた。

- ・ 杭、土のう、グレーチング等の原材料費 87

施策の成果及び執行実績

(目) 1 商工総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
109,012					109,012

- 一般職員給 106,859
- 企業内人権啓発事業費 167
企業内の人権啓発を推進するため、ポスターの送付、研修会、企業訪問などを実施した。
- 消費生活関連事業費 161
豊かな消費生活向上のために、市民向けの消費生活専門講座を実施し、自立した消費者の育成を図った。平成19年4月に国から示された「多重債務問題改善プログラム」を受けて、庁内の関連部署で構成する多重債務対策庁内連絡会議を設置し、多重債務者の早期発見と相談窓口への誘導等の連携を強化するほか、職員向けの研修会を実施した。
- 各種団体等負担金 1,011
松阪地域雇用対策協議会負担金 870 ほか
- 商工一般経費 814

(目) 2 商工振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
169,247		26,230		24,666	118,351

- 廃止代替バス路線運行委託事業費 29,474 (市町村合併支援交付金 8,000)
廃止となった路線バス(嬉野線、宇気郷線、阿坂小野線)を三重交通に委託することにより運行。

路線名	嬉野線	宇気郷線	阿坂小野線
運行系統	上小川～小原～中川駅前	松阪駅～辻原～柚原	松阪駅～藤の木台～小野
系統キロ	25.1 k m	22.0 k m	14.5 k m
運行回数	1日1.5便	1日3.5便	1日4.5便

沿線住民の通院や通学等の交通手段の確保に努めた。

- 第3種生活路線維持費補助金 1,882
三重県バス運行対策費補助金制度の第3種生活路線についての運行維持補助金。

路線名	ハイタウン松阪線
運行系統	ハイタウン松阪～松阪駅～松阪中央病院
系統キロ	7.3 k m～11.0 k m
運行回数	1日4～7便

沿線住民の交通手段として利用が図られたが、乗車人数が増えなかったため、補助期間の3年間(H19.3.31)をもって廃止となった。

- 市街地循環バス運行事業費 28,385
市街地循環バス運行事業経費。鈴の音バスの愛称で買い物、通院等の交通手段として利用された。
 - ・ 市街地循環バス 右まわり1日8便、左まわり1日9便、年間利用者数 90,217人
 - ・ 利用促進啓発の一環として「利用者数累計20万人達成日予想クイズ」を行った。
応募者数 725件 (H19.11.29達成)
- 地域バス等交通システム事業費 25,924 (市町村合併支援交付金 8,000)
市内コミュニティバス運行経費。地域住民の交通手段の確保に努めた。
 - ・ 宇気郷地区コミュニティバス
(飯福田・柚原線) 予約制 1日1便 年間利用者数 172人

施策の成果及び執行実績

- (与原・深長線) スクールバス利用 1日2便 年間利用者数 105人
- ・ 黒部・東地区コミュニティバス
1日5.5便 年間利用者数 8,675人
 - ・ 空港アクセス・三雲松阪コミュニティバス
1日9便 年間利用者数 27,415人
- 飯南コミュニティバス運行事業費 2,667
飯南コミュニティバスの運行経費。地域住民の交通手段の確保に努めた。
- ・ 5系統 1日4便 年間利用者数 3,287人
- 商店街交通量調査事業費 699
商店街振興のための基礎資料として活用。
- ・ 調査日時 平成20年3月31日 午前8時～午後6時(10時間)
 - ・ 実施地点 市内商店街22ヶ所と3踏切
- 小規模事業資金貸付金 3,000
平成15年度までの貸付融資残高により、金融機関への運用資金の預託を行った。
- 小規模事業資金保証料補給金 38,457
三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。(借入者 240人、上限25万円)
- 松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金 450
中心部の7商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業の充実に取り組むことに対する支援。
- 商店街活性化総合事業補助金 3,969
各商店街が一体となり開催するイベント(にぎわいまつり、夜店等)や各商店街振興組合等が実施するイメージアップ事業、活性化対策事業、空き店舗対策事業等、商店街の活性化を図るための事業に対する支援、及び商店街連合会の運営に対する補助。
- 事業費の1/3以内で補助。ただし、空き店舗対策については、事業費の1/2以内で補助。
- ・ 松阪市商店街連合会補助金 450
 - ・ 商店街活性化イベント事業補助金 800
 - ・ 各商店街振興組合等への補助金 1,958
 - ・ 空き店舗対策事業 761
- 地域公共交通協議会事業費 440
地域バス、市街地循環バス等、公共交通システムに関する検討を行った。
- ・ 委員会の開催 3回
- 商工団体補助金 28,800
商工業者の育成、振興に対する支援
- ・ 交付先 松阪商工会議所 6,400
 - 嬉野町商工会 6,000
 - 三雲町商工会 6,200
 - 松阪西部商工会 10,200
- 近鉄松阪駅耐震補強事業補助金 3,488
総事業費 20,925
負担割合 国 1/3、地方自治体(県 1/6、市 1/6)、事業者 1/3
国・県・市が協調補助することにより早期に耐震事業を実施することができた。
- 商工業交流・活性化事業費 449
商工業の振興と地域経済の活性化を図るため講演会を開催した。
- ・ 「あきんどに学ぶ」交流講演会(平成20年3月14日)
講師 奥田務氏(J・フロントリテイリング(株)社長兼CEO)
参加者 170名
- 各種団体等負担金 412
三重県発明くふう展負担金、日本貿易振興機構三重貿易情報センター事業運営負担金、三重県産業支援センター会費、三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金

施策の成果及び執行実績

○ 商工振興一般経費 751

※ 倒産・災害関連等中小企業者の認定

三重県中小企業融資制度のうち倒産・災害関連等の融資を受ける場合、市町村の認定が必要なため、中小企業信用保険法第2条第4項第1号から第8号までの認定を行った。

- ・ 中小企業信用保険法第2条第4項第5号の認定 31件
- ・ 中小企業信用保険法第2条第4項第7号の認定 12件

(目) 3 産業振興センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,904				12,983	9,921

○ 一般職員給 10,081

○ 産業振興センター管理運営事業費 12,823

活力ある地域経済社会発展を担う地場産業や地元企業等との連携を図り、その振興に寄与するために、当センターの機能を発揮して、次の事業を行った。

- ・ 展示販売、講演会、各種研修会、会議等の会場としての施設の提供
- ・ 伝統産業振興室における地場産物の展示
- ・ ジェトロ三重貿易情報センターの協力による貿易相談の開催（毎月第3木曜日）

利用状況

会 場 区 分	利用件数	利用 者 数	会 場 区 分	利用回数	利用 者 数
常設展示場	298件	8,985人	和室（2）	316件	1,681人
人材育成講座室	467件	9,961人	研修ホール	237件	10,219人
情報資料室	561件	6,681人	小研修室	303件	2,214人
和室（1）	335件	1,722人	計	2,517件	41,463人

(目) 4 観光費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
125,575		7,186		1,815	116,574

○ 観光客誘致事業費 10,571

雑誌・新聞に広告を掲載したほか、三重テレビにおいて年2回松阪市観光情報番組を放送。東京・大阪で開催されたメディア交流会において観光マップ、パンフレットを配布し、出版社、テレビ等マスコミ関係者への情報発信を行った。また、三重県東京事務所、同大阪事務所、三重県観光連盟、三重県観光販売システムズ、松阪ベルライン松阪港旅客ターミナルおよびセントレア側ターミナルに観光マップを設置し、観光客の誘客を図った。さらに、平成20年2月の新名神高速道路の部分開通に合わせ、京滋地区を中心にFM放送や現地日刊紙を使って誘客宣伝を行った。

- ・ 観光ポスターの製作（B1版 850枚）
- ・ 交通広告

J R 主要駅（200枚）

J R 北海道（100枚）

H19. 11. 15～H19. 11. 21

（札幌管内50枚、釧路管内20枚、旭川管内20枚、函館管内10枚）

J R 九州（100枚）

H19. 11. 19～H19. 11. 25

（福岡管内35枚、北九州管内20枚、長崎・大分・熊本管内各10枚
鹿児島管内15枚）

施策の成果及び執行実績

- 名鉄線（9枚） H19. 11. 20～H19. 11. 26
- 近鉄大阪線（24枚） H19. 11. 16～H19. 11. 22
- 阪神電車（20枚） H19. 11. 20～H19. 11. 26
- 神戸市営地下鉄（28枚） H19. 11. 15～H19. 11. 21
- 福岡市地下鉄（39枚） H20. 2. 25～H20. 3. 2
- ・ 雑誌、新聞など広告媒体によるPR
- ・ 観光パンフレット等の製作・増刷と配布、情報提供等
- ・ 観光PR名刺印刷及び台紙の増刷
- ・ 観光ホームページ修正・携帯サイトの作成・観光ホームページ韓国語サイトの追加
- ・ 東京・大阪開催のメディア交流会でのPR
- ・ 観光情報番組の放送

○ 各種補助金 29,922

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	14,150	13,506	松阪市観光協会運営事業及び観光協会職員雇用補助
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	22,196	16,416	各種まつり・イベント対策観光地整備及び清掃委託等観光協会事業の補助
計		36,346	29,922	

- リバーサイド茶倉施設管理事業費 11,150
指定管理者制度により、専門的な技術ノウハウを有する団体に運営を委託することで利用者のサービス向上を図った。
- リバーサイド茶倉施設整備事業費 3,037
・ 浴場用ボイラー取付工事
- リバーサイド茶倉事業基金積立金 2（平成19年度末現在高 1,475）
リバーサイド茶倉事業運営のための基金に平成19年度分分子の積立を行った。
- 茶倉駅施設管理事業費 4,644
指定管理者制度により、専門的な技術ノウハウを有する団体に運営を委託することで利用者のサービス向上を図った。
- 海上アクセス関連観光客誘致事業費 7,586
海上アクセス松阪ルートに伴う遠隔地の観光地及び空港周辺への観光PRを行った。
 - ・ 広告掲出
北海道中央バス車内広告（B3版 600枚） H19. 10. 15～H19. 11. 4
 - ・ 番組放送
CBCテレビ「魅力たっぷり！松阪美味し、楽し旅」の放送
（H19. 9. 22 15:25～16:16放送）
 - ・ 旅行会社へのトップセールス
北海道札幌地区旅行会社への市長トップセールス（H19. 10. 30～H19. 10. 31）
名古屋地区旅行会社への副市長トップセールス（H19. 11. 28）
 - ・ 五條市・吉野町・東吉野村の各ガイドボランティア等観光関係者との交流会の開催
五條市・吉野町・東吉野村の各ガイドボランティア等観光関係者63名を本市に招いて松阪市ガイドボランティアとの交流と研修を行った。（H19. 12. 7）
- 観光施設管理運営事業費 9,100
観光施設（公衆便所・植栽・周辺掃除）、近畿自然歩道維持管理業務、登山道、遊歩道の維持管理業務を実施し、観光客の利便性の向上に努めた。
- 観光施設整備事業費 4,667
局ヶ岳山道入り口に登山者用トイレを設置。（木造 14.175㎡）

施策の成果及び執行実績

- 観光情報センター管理運営事業費 1,803
観光情報センターの管理
 - ・ 2階喫茶室の使用料・雑収入（水道料・電気料・下水道代）の受領事務
 - ・ 電話代・電気・水道・ガス・下水道料金の支払い
 - ・ 委託料（保安警備・清掃・消防施設機器点検）の契約・支払い
- 飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費 1,460
グリーンライフ山林舎施設の土地借上げ
指定管理者制度による管理委託。ホームページを有効に利用できるよう対応した。
- 飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費 1,316
飯高森林とのふれあい環境整備施設の土地借上げ
指定管理者制度による管理委託。コンスタントに宿泊を受け入れる体制を図った。
- 飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費 433
飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設の土地借上げ
指定管理者制度による管理委託。台風が少なかったこともあり、夏休みには多くの利用があった。
- 飯高ホテルスメール関連施設管理事業費 13,975
指定管理者制度によって、専門的な知識や運営ノウハウを有する団体に委託することで利用者のサービス向上を図った。
- 飯高ホテルスメール関連施設整備事業費 15,464
屋根塗装工事や空調機等設備の修繕を行うほか、人工芝張替用原材料の支給を行った。
- 魅力ある観光地づくり支援事業費 8,089
 - ・ 松阪市観光アクションプラン推進委員会の開催
委員数 17名 推進委員会2回、専門部会4回開催
 - ・ おもてなし処「夢休庵」・「鈴の音」の開設
 - ・ 観光案内看板の整備
 - ・ 松阪市写真コンテストの開催
第3回（応募締切H19.9.14） 応募総数87点 入賞作品数19点
入賞作品展示 H19.12.11～H19.12.25 場所 市役所本庁ロビー
第4回（応募締切H20.1.18） 応募総数90点 入賞作品数19点
入賞作品展示 H20.3.3～H20.3.14 場所 市役所本庁ロビー
 - ・ まちあるきガイド
まちかど案内人こども勉強会の開催（H19.8.21・H20.3.27）
商店街女将さんガイド勉強会の開催（H19.11.29）
 - ・ 松阪牛リーフレットの作成
 - ・ 三重県観光販売システムズへの観光戦略委託
- 各種団体等負担金 1,541
 - ・ 社団法人三重県観光連盟負担金 1,242 ほか
- 観光一般経費 815

(目) 5 産業立地費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
55,116					55,116

- 企業誘致推進事業費 2,447
松阪中核工業団地西地区の完売と市内工場適地及び産業用地への優良企業の立地を推進し、積極的な企業誘致活動を行った。
 - ・ 新規立地企業の状況

施策の成果及び執行実績

場所	松阪市狛師町	松阪中核工業団地内跡地	松阪中核工業団地N-5区画最終分譲用地
会社名	ナカヤマ精密（株）	ダイエーニシカワ（株）	日本遠隔制御（株）
敷地面積	1,136㎡	8,580.58㎡	6,792.20㎡
本社所在地	大阪市淀川区	広島県安芸郡坂町	大阪府東大阪市
業種	精密部品組立製造業	プラスチック製品製造業	無線遠隔機械器具製造業
取得日	平成19年5月8日貸し工場	平成19年5月9日取得	平成20年3月14日取得

- ・ 松阪中核工業団地内、平成19年度増設工場
三菱重工業（株）・健康製菓（株）・（株）奥村ゴム製作所
- ・ 松阪地域産業活性化協議会の組織づくり
H19年6月に施行した「企業立地促進法」を受けて、三重県・松阪市・多気町・明和町・大台町・大紀町と関係する商工団体、大学、金融機関等により、H19年8月に松阪地域産業活性化協議会を立ち上げた。協議会 4回開催、作業部会 8回開催
- ・ 松阪地域産業活性化基本計画の策定事業
「基本計画」の策定については、松阪地域における製造業の現状と企業ニーズを把握するために企業実態調査を実施---480社
特色的な企業を対象とした聞き取り調査の実施---28社

〔松阪地域産業活性化基本計画の概要〕

集積地域	松阪市・多気町・明和町・大台町・大紀町
業種	自動車部品、医療・健康、先端技術、地域資源活用関連産業
成果目標	新規立地件数12件 新規雇用者数792人
計画期間	H20年3月25日～H25年3月末〔5年間〕

*H20年3月25日「基本計画」が経済産業省より全国第6号同意

- ・ PR資料の作成
松阪市内産業用地ガイドブック作成〔工場跡地・遊休地等の分譲用地〕
- ・ 企業訪問活動
引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業への再フォロー
立地企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問等
企業訪問件数 58社 89回

○ 企業立地促進奨励金 52,257

松阪中核工業団地西地区において、工場等の新設があった場合、工場用地取得価格の30%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交付先	交付金額 千円	交付機関
株式会社トモ	5,049	H15年度～H19年度
株式会社奥村ゴム製作所	12,099	H17年度～H21年度
株式会社社長井技研	10,694	H18年度～H22年度
新日本工業株式会社	20,958	H18年度～H22年度
株式会社トーホー	3,457	H18年度～H22年度

○ 各種団体等負担金 412

- ・ 松阪地域産業活性化協議会負担金 407
- ・ 中南勢工業用水建設促進協議会負担金 5

(款) 8 土木費

(項) 1 土木管理費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 土木総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
338,134		12		49	338,073

○ 一般職員給 321,895

○ 嘱託職員賃金等 4,220

○ 各種団体等負担金 25

○ 用地対策一般経費 11,661

測量業務委託手数料 4,070、登記業務委託手数料 1,673 ほか

○ 当繕一般経費 333

(款) 8 土木費

(項) 2 道路橋りょう費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 道路橋りょう総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
219,302				328	218,974

- 一般職員給 208,910
- 交通事故賠償金 328
- 各種団体等負担金 1,844
- 道路橋りょう一般経費 8,220
 - ・ 設計積算システム賃借料 1,395
 - ・ 設計積算システム保守委託料 1,272
 - ・ 事務補助員賃金 1,098
 - ・ 消耗品費 3,055 ほか

(目) 2 道路維持費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
530,341	70,000			19,105	441,236

- 交通安全施設設置修繕事業費 37,691
 - ・ 道路反射鏡設置 79基
 - ・ 道路反射鏡修繕 216基
 - ・ 防護柵設置 20箇所 479m
 - ・ 防護柵修繕 28箇所 309m
 - ・ 道路区画線設置 22箇所 2,900m
 - ・ 道路区画線修繕 24箇所 15,000m
 - ・ 交通安全施設設置 21箇所
 - ・ 交通安全施設修繕 11箇所 ほか
- 道路維持修繕事業費 322,469

区 分	件 数	事業費
施設設備修繕	85件	11,988
道路維持修繕工事	63件	170,872
下水溝渠修繕工事	17件	57,710
舗装修繕工事	24件	61,378
除草工事	5件	11,043
歩道修繕工事	2件	766
排水路修繕工事	2件	2,430
床版撤去工事	1件	1,260
小規模修繕工事	35件	5,022
計	234件	322,469

- 道路清掃等委託事業費 8,493
 - 草刈(地域振興局管内) 6,961
 - 清掃等(本庁管内歩道及び地下道) 1,532
- 道路補修用資材費 35,326
 - 市民要望・通報及び道路パトロール中に発見した道路等の破損箇所を処理した。(処理件数 631件)
- 雪寒対策道路維持事業費 3,281
 - 冬期に交通障害となる路面凍結防止及び積雪の除雪等を行った。(道路巡視36回、凍結防止剤散布29回、機械除雪4回)

施策の成果及び執行実績

- 街路樹剪定等委託事業費 6,615
植栽管理業務委託料
- 道路維持一般経費 24,894
 - ・ 街路灯電気代 9,667
 - ・ 手数料 4,062
 - ・ 備品等修繕 2,895
 - ・ アルバイト賃金 2,513
 - ・ 消耗品費 1,512
 - ・ 道路管理者賠償責任保険 1,286
 - ・ 燃料費 1,024 ほか
- 中川駅前・連絡道管理事業費 9,672
 - ・ エレベータ・エスカレータ管理業務委託 4,130
 - ・ 光熱水費 3,268
 - ・ 清掃委託 1,255 ほか
- 道路台帳整備委託事業費（繰越分） 81,900（市町村合併支援交付金 70,000）

(目) 3 道路新設改良費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
466,117	40,260		359,800		66,057

- 交通安全施設整備事業費 13,113

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	用地費	補償費	事務費
上久米中ノ庄線歩道設置工事	12,741	12,741			
用地買収 A=9.88㎡	198		198		
立木補償	134			134	
事務費	40				40
合 計	13,113	12,741	198	134	40

- 島田北10号線道路新設事業費 3,200

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	用地費	補償費	事務費
立木補償	3,120			3,120	
事務費	80				80
合 計	3,200	0	0	3,120	80

- 道路整備単独事業費 304,869

路線名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
草入道線	11,995	11,995			
郷津川港道線	19,735	19,735			
塩浜塚本線	14,691	14,548		56	87
西林田村線	10,013	8,496		1,517	
寺谷線	12,703	12,095		608	
矢下線	28,852	28,852			
上川北浦線	12,494	12,494			
谷都線	6,739	6,422		236	81
上川住宅2号線	11,253	11,253			
第3小学校通り線	17,324	17,324			
松崎浦中島線	1,209		1,209		

施策の成果及び執行実績

路線名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
北峠中道線	621		621		
中の川堤防道路	5,679	5,679			
高町松江岩内線	2,384	2,384			
上蛸路7号線	315			315	
小望支線8号線	20,013			18,982	1,031
伊勢寺藤之木線	2,226	2,226			
海会寺幸生線	2,407		1,505		902
算所下之庄線	2,264		2,264		
森本東5号線外2線	7,310	7,310			
島田北10号線	785			136	649
西肥留舞出線	54,391			53,754	637
柳瀬津本線	29,107	24,622		3,787	698
深野中央線	16,881	13,825	1,308	694	1,054
福本線	12,995	12,995			
野々口宮前旧国道線	483		483		
合計	304,869	212,255	7,390	80,085	5,139

○ 県施行道路事業負担金 961

三重県が実施する道路事業についての地元負担金（負担率1/10）

- ・ 松阪一志線 64.7
- ・ 松阪環状線 103.0
- ・ 国道422号 489.8
- ・ 国道166号 3.6
- ・ 国道368号 300.0

○ 伊勢寺藤之木線道路新設事業費 42,600

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	補償費	事務費
改良工事	39,588	39,588			
工作物等損失補償、物件移転補償	1,424			1,424	
事務費	1,588				1,588
合計	42,600	39,588	0	1,424	1,588

○ 松阪駅松阪港線道路整備事業費 59,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	公有財産	事務費
道路修景整備工事	48,996	48,996			
電線共同溝詳細設計委託	4,852		4,852		
NTT基盤設備購入費	1,474			1,474	
事務費	3,678				3,678
合計	59,000	48,996	4,852	1,474	3,678

○ 国道42号松阪多気バイパス関連整備事業費 3,418

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	公有財産	事務費
水路整備工事	3,418	3,418			
合計	3,418	3,418	0	0	0

施策の成果及び執行実績

○ 近鉄松阪第1号踏切構造改良事業費 27,400

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	公有財産	事務費
踏切道舗装改良工事委託	27,056		27,056		
事務費	344				344
合計	27,400	0	27,056	0	344

○ 道路整備繰越事業費 11,556

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	公有財産	事務費
道路整備単独事業（横谷線）	11,556	11,556			
合計	11,556	11,556	0	0	0

(目) 4 橋りょう新設改良費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
31,240	17,182		14,000		58

○ 橋りょう耐震補強事業費 31,240

事業名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
千歳橋耐震補強工事	6,600	6,600			
千歳橋塗替塗装工事	6,917	6,917			
小田橋補修設計	998		998		
小田橋耐震補強工事	13,900	13,900			
一般職員給、消耗品費	2,825				2,825
合計	31,240	27,417	998	0	2,825

(款) 8 土木費

(項) 3 河川費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 河川総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
11,251		5,842			5,409

- 土砂災害相互通報システム整備事業費 5,842
 - ・ 土砂災害相互通報システム整備工事 5,618
 - ・ 消耗品費 224
- 土砂災害危険区域図作成事業費 2,756
 - ・ 嬉野地区土砂災害危険区域図作成業務委託
冊子 1,370部 マップ 1,770部
- 各種団体等負担金 1,576
 - ・ 三重県河川協会 412
 - ・ 三重県治水砂防協会 410
 - ・ 榎田川祓川改修促進期成同盟会 294
 - ・ 三重県雲出川治水事業促進期成同盟会 254
 - ・ 伊勢湾西南海岸事業促進期成同盟会 118 ほか
- 河川一般経費 1,077
 - ・ 土砂災害相互通報システム保守業務委託 576 ほか

(目) 2 河川維持費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
68,336	4,060	1,825		16	62,435

- 河川維持修繕事業費 49,117
 - ・ 準用河川春日川外3件河川維持工事 4,603
 - ・ 宝塚排水路外9件維持工事 25,288
 - ・ 河川清掃・除草業務委託 13,480 ほか
- 樋門・樋管等管理事業費 14,855
 - ・ ポンプ場等電気料金 6,280
 - ・ 榎田川排水樋管等操作業務委託 4,058
 - ・ 県管理樋門等操作業務委託 1,825
 - ・ 施設設備修繕 1,150 ほか
- 調整池管理事業費 4,364
 - ・ パークタウン学園前調整池外15池維持工事 3,219
 - ・ 宝塚調整池外1池フェンス修繕工事 378
 - ・ 調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険 345 ほか

(目) 3 河川改良費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
77,611	3,000		68,300	1,419	4,892

- 県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金 5,030

施策の成果及び執行実績

箇所	種別	負担率	金額
西野地区	国補	1/5	2,975
久谷地区	国補	1/10	1,450
栃川地区	国補	1/20	605
合計			5,030

○ 急傾斜地危険区域指定地域調査事業費 725

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
調査業務委託（西野、栃川）	725	0	725	0	0

○ 河川改良単独事業費 62,656

河川名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
甚太川	8,219	8,219			
真盛川	4,871		4,871		
九手川	424		424		
中川	29,302	14,800	3,360	10,271	871
富士見谷川	15,302	15,302			
安城谷川	4,538	4,538			
合計	62,656	42,859	8,655	10,271	871

○ 県施行海岸環境整備事業負担金 200

箇所	負担率	金額
吹井ノ浦地区海岸	2/10	200

○ 準用河川九手川改修事業費（繰越分） 9,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
鉄道橋補強工事概略設計	9,000		9,000		

(目) 4 浸水対策費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
94,970			90,200		4,770

○ 浸水対策事業費 94,970

箇所	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
田村排水路	24,213	24,213			
久保排水路	1,831		1,831		
津上排水路	14,955	13,486		700	769
新川・登志屋川	13,004	9,516		2,422	1,066
神殿排水路	13,983	13,983			
大口排水路	17,597	17,597			
大津排水路	5,886	5,886			
獺師排水路	3,501		3,501		
合計	94,970	84,681	5,332	3,122	1,835

施策の成果及び執行実績

(目) 5 水防費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
972					972

- 水防施設管理事業費 900
 - ・ 水防用資材 787 ほか
- 水防一般経費 72
 - ・ 水防研修旅費 57 ほか

(款) 8 土木費

(項) 4 港湾費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 港湾管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
108,192			50,000	3,642	54,550

○ 県施行松阪港改修事業負担金 87,259

箇 所	負担率	金 額
国補港湾改修事業（重要港湾）地元負担金	1/10	50,000
国補港湾改修事業（統合補助）地元負担金	2/10	8,460
津松阪港県単港湾改修事業（航路浚渫）地元負担金	2/10	24,040
津松阪港埠頭用地造成事業（起債償還分）地元負担金	2/10	4,759
計		87,259

○ 海上アクセス旅客ターミナル管理事業費 20,324

- ・ 旅客ターミナル施設警備委託 12,379
- ・ 松阪港・セントレア旅客ターミナル定期清掃業務委託 347
- ・ 松阪港旅客ターミナル駐車場管理システム保守点検業務委託 126
- ・ 光熱水費 4,587
- ・ セントレア土地占用料 470
- ・ 事務費 1,209 ほか

○ 各種団体等負担金 551

- ・ 三重県港湾海岸協会会費 310
- ・ 日本港湾協会会費 100
- ・ 松阪港振興協議会負担金 50
- ・ 津松阪港直轄海岸事業促進期成同盟会会費 91

○ 港湾管理一般経費 57

(款) 8 土木費

(項) 4 港湾費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 港湾管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
108,192			50,000	3,642	54,550

○ 県施行松阪港改修事業負担金 87,259

箇 所	負担率	金 額
国補港湾改修事業（重要港湾）地元負担金	1/10	50,000
国補港湾改修事業（統合補助）地元負担金	2/10	8,460
津松阪港県単港湾改修事業（航路浚渫）地元負担金	2/10	24,040
津松阪港埠頭用地造成事業（起債償還分）地元負担金	2/10	4,759
計		87,259

○ 海上アクセス旅客ターミナル管理事業費 20,324

- ・ 旅客ターミナル施設警備委託 12,379
- ・ 松阪港・セントレア旅客ターミナル定期清掃業務委託 347
- ・ 松阪港旅客ターミナル駐車場管理システム保守点検業務委託 126
- ・ 光熱水費 4,587
- ・ セントレア土地占用料 470
- ・ 事務費 1,209 ほか

○ 各種団体等負担金 551

- ・ 三重県港湾海岸協会会費 310
- ・ 日本港湾協会会費 100
- ・ 松阪港振興協議会負担金 50
- ・ 津松阪港直轄海岸事業促進期成同盟会会費 91

○ 港湾管理一般経費 57

施策の成果及び執行実績

(目) 1 都市計画総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
256,478		60,645	38,700	15,858	141,275

- 一般職員給 117,948
- 屋外広告物事業費 1,336
 - 屋外広告物の許可事務、また、はり紙・はり札・立看板などの違法広告物の簡易除却、業者等への指導を行い、美観風致の維持、危険防止に努めた。
(許可事務実績 新規195件 継続1,176件 除却届141件 計1,512件、
簡易除却実績 はり紙593件、はり札390件、広告旗0件、立看板29件 計1,012件)
- 都市計画審議会事業費 364
 - ・ 松阪市都市計画審議会委員報酬(委員20名のうち18名 3回開催) 357 ほか
- 都市景観推進事業費 7,295
 - 前年度に策定した松阪市景観マスタープランの基本方針を引き継ぎ、松阪市景観計画策定委員会を立ち上げ、景観計画の策定を行った。
 - ・ 松阪市景観計画策定業務委託 4,725
 - ・ 平成19年度本町地区街道修景工事 1,377
 - ・ 松阪市景観計画策定委員会報酬(委員14名中12名分) 301 ほか
- 都市計画図作成事業費 50,500(三重県市町村合併支援交付金 50,000)
 - 合併に伴い、新松阪市全域の基本図等の作成に平成17年度より着手した。
 - ・ 松阪市基本図作成業務委託
事業費 220,500 債務負担行為(平成18年度～平成19年度)
- 都市計画マスタープラン策定事業費 10,082(三重県市町村合併支援交付金 9,000)
 - 都市計画法第18条の2に基づき、都市計画に関する基本的な方針の策定に平成17年度より着手した。
 - ・ 松阪市都市計画マスタープラン策定業務委託 9,853
事業費 21,853 債務負担行為(平成18年度～平成19年度)
 - ・ 都市計画マスタープラン策定委員会委員報酬(委員15名中13名分) 224 ほか
- 交通施設バリアフリー化設備整備補助金 40,817(合併特例債 38,700)
 - 「松阪市交通施設バリアフリー化設備整備補助金交付要綱」に基づき、近鉄伊勢中川駅構内のバリアフリー化を図るためのエレベーター設置(1基)等に対し補助金を交付した。
- 都市計画区域等変更事業費 4,928
 - ・ 松阪市都市計画区域等変更業務委託 4,928
- 中心市街地活性化事業費 6,046(中心市街地活性化基本計画策定支援事業費補助金 1,645)
 - ・ 松阪駅西地区市街地再開発事業広報紙(第2号)作成業務委託 376
 - ・ 松阪市中心市街地活性化基本計画(案)策定業務委託 4,935 ほか
- 弁護士委託等事業費 514
 - ・ 松阪駅西地区市街地再開発事業にかかる公金差止請求住民訴訟事件に伴う弁護士委託 514
- 各種団体等負担金 568
- 都市計画一般経費 9,090
 - ・ パソコン、プリンター、コピー機賃借料 434
 - ・ GIS都市計画管理システム保守点検委託料 263
 - ・ 都市計画図等印刷代 2,154
 - ・ 旅費 400
 - ・ 事務用消耗品費 883
 - ・ コピーカウント料 1,261 ほか
- 都市景観推進事業費(繰越分) 6,990
 - ・ 本町地区街道修景工事 6,990

施策の成果及び執行実績

(目) 2 土地区画整理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
258,389	79,000	0	128,200	12,576	38,613

- 中川駅周辺区画街路整備基金積立金 12,576 (平成19年度末現在高 53,884)
- 中川駅周辺土地区画整理事業費 334
- 中川駅周辺整備事業費(まちづくり交付金) 214,000

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	用地・補償	事務費
中川駅周辺整備事業費(まちづくり交付金)	中川新町地域交流センター新築工事地質調査業務委託 ボーリング地質調査 1式	1,226		1,226		
	中川新町地域交流センター新築工事設計業務委託 実施設計図の作成 ほか	4,215		4,215		
	フケ公園整備工事 整備面積 A=3,200㎡	26,245	26,245			
	東浦公園整備工事 整備面積 A=2,000㎡	44,742	44,742			
	中川新町地域交流センター施設建設に伴う用地買収 A=1672.33㎡	127,097			127,097	
	人件費、消耗品費 他	10,475				10,475
計		214,000	70,987	5,441	127,097	10,475

- 中川駅周辺整備事業費(単独) 31,479
 - ・ 中川新町地域交流センター施設建設に伴う用地費 31,479

(目) 3 街路事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
217,252	53,101		91,600	54,497	18,054

- 県施行街路事業負担金 90,000

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線外1線(地方交付金道路整備事業)	1/6	70,000
松阪公園大口線外1線(地方特定道路整備事業)	1/6	20,000
合計		90,000

- 街路整備事業費 127,252

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	補償・負担金	事務費
高町松江岩内線街路事業費(単独)	測量設計業務	9,648		9,648		
	費用便益比算定業務	3,906		3,906		
	小計	13,554	0	13,554	0	0

施策の成果及び執行実績

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	補償・負担金	事務費
高町松江岩内線街路事業費 (単独) (繰越分)	電線共同溝工事負担金	1,707			1,707	
	小計	1,707	0	0	1,707	0
高町松江岩内線街路事業費 (補助) (繰越分)	道路改良工事 L=657m	12,360	12,360			
	小計	12,360	12,360	0	0	0
高町松江岩内線街路事業費 (交付金) (繰越分)	道路改良工事 L=657m	60,877	60,877			
	電線共同溝連系管路施工補償	38,738			38,738	
	事務費	16				16
	小計	99,631	60,877	0	38,738	16
合計		127,252	73,237	13,554	40,445	16

(目) 4 公園管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
98,386					98,386

- 都市公園維持管理事業費 88,801
 - ・ 各種公園維持業務委託 68,290
 - ・ 施設設備修繕 10,973
 - ・ 光熱水費 7,956
 - ・ 原材料 221
 - ・ 消耗品費 593 ほか
- 都市公園整備事業費 9,116
 - ・ 大口公園整備工事 5,207
 - ・ 宝塚公園外都市公園整備工事 2,731
 - ・ 甚目町南垣内公園整備工事 1,178
- 各種団体等負担金 102
 - ・ 日本公園緑地協会 55
 - ・ 全国都市公園整備促進協議会 47
- 公園一般経費 367

(目) 5 公園建設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
393,377	155,559		165,800	4,069	67,949

施策の成果及び執行実績

○ 公園建設事業費 393,377

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	用地・補償	その他
総合運動公園 建設事業費 (単独)	附帯工事 進入路整備工事	47,168	47,168			
	用地買収 A=21.88㎡	135			135	
	物件移転補償	1,398			1,398	
	給水分担金、登記手数料	197				197
	小計	48,898	47,168	0	1,533	197
総合運動公園 建設事業費 (補助)	公園建設工事	97,756	97,756			
	公園分割設計	1,995		1,995		
	物件移転補償	29,252			29,252	
	一般職員給等 事務費	8,377				8,377
	小計	137,380	97,756	1,995	29,252	8,377
宝塚古墳公園 建設事業費 (単独)	用地買収地価下落相当 分 給水分担金、給水設備 検査手数料	2,948			2,948	
	給水分担金、給水設備 検査手数料	1,030				1,030
	小計	3,978	0	0	2,948	1,030
宝塚古墳公園 建設事業費 (補助)	公園建設工事 トイレ建設工事	83,309	83,309			
	用地買収 A=456㎡	34,691			34,691	
	一般職員給等 事務費	3,700				3,700
	小計	121,700	83,309	0	34,691	3,700
木場公園建設 事業費	測量業務	1,183		1,183		
	小計	1,183	0	1,183	0	0
総合運動公園 建設事業費 (補助) (繰 越分)	公園建設工事	35,498	35,498			
	事務費	20				20
	小計	35,518	35,498	0	0	20
宝塚古墳公園 建設事業費 (補助) (繰 越分)	公園建設工事	41,666	41,666			
	裁決申請・明渡裁決申 立図書作成業務	3,035		3,035		
	事務費	19				19
	小計	44,720	41,666	3,035	0	19
合計		393,377	305,397	6,213	68,424	13,343

施策の成果及び執行実績

(目) 6 建築開発費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
136,498		449		41,159	94,890

○ 一般職員給 112,455

○ 建築開発事業費 8,748

建築基準法、都市計画法、国土利用計画法に基づく建築確認申請、道路位置指定申請、開発許可申請、土地売買届出等の受付及び審査業務を行った。

・ 申請等件数

申請名	件数	申請名	件数
建築確認申請	653件	道路位置指定申請	4件
完了検査申請	561件	都市計画法に基づく許可申請	48件
構造計算適合判定申請	22件	優良宅地認定申請	0件
計画通知申請	22件	優良住宅認定申請	0件
三重県バリアフリーのまちづくり推進条例申請	62件	国土利用計画法届出	21件
建築等許認可申請	27件	開発許可申請	80件

○ 公共施設等基金積立金 15,040 (平成19年度末現在高 117,709)

・ 開発納付金 (46件) 14,902

・ 公共施設等基金利子 138

○ 建築審査会事業費 255

特定行政庁の諮問に応じて、建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議させるために置かれている「建築審査会」を運営する経費。

建築審査会開催回数	内 容
第1回建築審査会 (H19.6.4)	包括報告2件 建築基準法の適用について
第2回建築審査会 (H19.11.26)	包括報告5件
第3回建築審査会 (H20.3.28)	包括報告14件

(目) 7 都市下水路費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
131,240					131,240

○ 都市下水路管理運営事業費 110,802

・ ポンプ場施設 (宮町ポンプ場、沖スポンプ場、大口ポンプ場、外五曲排水機場)

運転管理業務委託 ほか 75,901

・ 中川東部・西部排水機場施設運転管理業務委託 ほか 30,250

・ 山室都市下水路調整池草刈等施設管理業務委託 2,943

・ 都市下水路草刈業務委託 1,708

○ 都市下水路施設整備事業費 20,438

各ポンプ場の機械修繕、分解点検と導水路の整備を図った。

種別	工事名	工事内容	工事費
大口ポンプ場	大口ポンプ場No.1・No.2ポンプ井水位計整備工事	No.1・No.2ポンプ井水位計整備 1式	2,552
	大口ポンプ場No.2エンジンE点検整備工事	No.2エンジンE点検整備工事 1式	1,985

施策の成果及び執行実績

種別	工事名	工事内容	工事費
宮町ポンプ場	宮町ポンプ場蓄電池設備整備工事	蓄電池設備整備 1式	5,720
	宮町ポンプ場沈砂搬出機整備工事	ホッパー用油圧ユニット整備 1式	1,474
沖スポンプ場	沖スポンプ場蓄電池設備整備工事	蓄電池設備整備 1式	1,420
	沖スポンプ場自家発電用エンジンE点検整備工事	自家発電用エンジンE点検修繕 1式	1,282
	沖スポンプ場避雷針整備工事	避雷針設備整備 1式	1,134
導水路	導水路維持管理工事 (その1)	末広町地内	813
	導水路維持管理工事 (その2)	大口町地内 フェンス設置工 L=64.65m	1,226
	導水路維持管理工事 (その3)	郷津町地内	655
	導水路維持管理工事 (その4)	郷津町地内 フェンス設置工 L=138.5m	2,177
計			20,438

(目) 8 下水道費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,360,304					2,360,304

- 公共下水道事業会計繰出金 2,354,865
 - ・ 事務費及び建設費繰出金 445,807
 - ・ 公債費財源繰出金 (元金) 1,290,043
 - ・ 公債費財源繰出金 (利子) 619,015
- 高須町公園多目的広場施設管理事業費 2,845
 - ・ 高須町公園多目的広場除草業務委託 A=25,300㎡
機械除草工 年3回、抜根除草工 年3回、施肥工 年1回
- 高須町公園多目的広場施設整備事業費 2,594
 - ・ 植樹 12本
 - ・ 園路工 A=138.0㎡
 - ・ 暗渠排水工 L=146.0m

(目) 9 市街地再開発費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,360	3,260	0	0	6,100	0

- 松阪駅前地区市街地再開発事業費 (繰越分) 9,360
 - ・ 松阪駅西地区市街地再開発街区整備計画作成業務委託 7,193
 - ・ 松阪駅西地区市街地再開発コーディネート業務委託 2,100 ほか

施策の成果及び執行実績

(目) 1 住宅管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
272,670				176,109	96,561

- 一般職員給 87,407
- 嘱託職員賃金等 4,956
- 市営住宅管理運営事業費 28,196

市営住宅入居者募集状況

区 分	6月	12月	計
募集戸数(戸)	26戸	30戸	56戸
応募者数(件)	50人	62人	112人

市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他住宅	計
1234戸	409戸	19戸	1,662戸

- 市営住宅維持修繕費 91,211
 - ・ 市営住宅修繕料 91,169
 - ・ 水道設計審査及び工事検査手数料 3
 - ・ 修繕用原材料費 39
- 市営住宅修繕工事費 42,852
 - ・ 東町9町内公園整備工事 3,822
 - ・ 川井町団地C2棟外壁改修工事 4,045
 - ・ 清生町団地埋設ガス配管改修工事 7,085
 - ・ 清生町団地C3・C5棟屋上防水改修工事 4,397
 - ・ 清生町団地C7棟屋上防水改修他工事 5,551
 - ・ 宝塚団地ガス管改修工事 2,557
 - ・ 若葉団地遠隔式水道メーター取替工事 1,291
 - ・ 清生町団地C5棟物置改修工事 5,683
 - ・ 清生町団地C14棟受水槽取替緊急工事 3,612
 - ・ 東町改良住宅ベランダ防水改修工事 4,809
- 若者定住住宅管理事業費 532

農林業就業者住宅	3戸
若者定住住宅	18戸
- 公営住宅及び共同施設建設等基金積立金 23 (平成19年度末現在高 14,185)
- 市営住宅火災等復旧事業費 16,571
 - ・ 清生町団地C5棟火災に伴う修繕料 610
 - ・ 清生町団地C5棟火災に伴う内装荷物片付け及び撤去業務委託 1,233
 - ・ 清生町団地C5棟火災に伴う耐震診断調査業務委託 3,723
 - ・ 川井町団地C1棟火災復旧工事 11,005
- 住宅新築資金等貸付事業特別会計繰出金 912
- 各種団体等負担金 10

施策の成果及び執行実績

(目) 2 住宅建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
54,699	26,272		23,000		5,427

○ 公営住宅ストック総合改善事業費 54,699

箇 所	事業費	事業費内訳		
		工事費	事務費	
火災報知機設置	こだま団地 74戸	54,699	1,877	1,158
	南郊団地 112戸		2,518	
	若葉町改良住宅 58戸		2,122	
	京町改良住宅 21戸			
	船江町団地 64戸		3,096	
	宮町団地 54戸			
	東町改良住宅 178戸		6,405	
	上川町団地 他 158戸		4,475	
バリアフリー工事	川井町団地 12戸		19,910	
	中万町団地 7戸			
	高田団地 1戸			
	若葉町改良住宅 5戸		7,287	
共用部分改善 3箇所				
受水槽改修工事	若葉町改良住宅 1基		5,851	
合 計	54,699	53,541	1,158	

施策の成果及び執行実績

(目) 1 常備消防費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,179,750					2,179,750

○ 松阪地区広域消防組合分担金 2,179,750

人件費	1,886,831	物件費	141,521	維持補修費	1,658
補助費等	14,226	普通建設事業費	10,055	公債費	125,459

(目) 2 非常備消防費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
199,263			22,300	26,605	150,358

○ 消防団員消防・水防手当 50,888

種別	人員	金額
ラッパ隊手当	12人	90
機械器具点検手当	延 1,414人	6,786
訓練手当	延 8,384人	29,344
水火災出動手当	延 3,667人	14,668
計		50,888

○ 消防団員報酬 40,532

種別	人員	金額
年手当	1,420人	40,532

○ 消防団長交際費 14

○ 各種補助金 2,928

事業名	事業主体及び事業量	事業費	市補助金	成 果
自警団補助金	各自警団 66団×10,000円	660	660	地域防災の自警活動及び小型動力ポンプの維持管理費としての助成を行った。
女性消防隊補助金	女性消防隊 2隊×10,000円	20	20	女性消防隊の防災活動及び小型動力ポンプの維持管理費としての助成を行った。
自主防災隊補助金	自主防災隊 13隊×10,000円	130	130	自主防災隊の防災活動及び小型動力ポンプの維持管理費としての助成を行った。
消防団員家族感謝会補助金	松阪市消防団員等共済会	2,118	2,118	消防団員等に対する厚生事業として、家族感謝会の開催に対し助成を行った。
計		2,928	2,928	

○ 消防団員退職報償金等 (94人分) 24,965

○ 消防団員等公務災害補償等共済基金掛金 30,553

- ・ 消防団員等公務災害補償等掛金 3,289
- ・ 消防団員退職報償金掛金 27,264

○ 全国消防団員福祉共済制度加入掛金 3,139

- ・ 消防団員福祉共済掛金負担金 1,395人分

施策の成果及び執行実績

- 小型動力ポンプ付積載車購入事業費 27,874
 消防車両の新規配備及び更新配備し迅速、確実な消火体制を整備した。
 - ・ 積載車9台 27,874
 普通車1台（東分団）
 軽四輪車8台（米ノ庄分団第1部・3部、天白分団第2部、鶴分団第1部、
 小野江分団第3部、柿野分団8班、川俣分団3班、波瀬分団1班）
- 消防団員等公務災害補償費 1,694
 消防団員の遺族補償年金1人及び団員1人の療養に対して補償を行った。
- 消防団員健康診断事業費 228
 消防団員76人に対し、健康の保持増進を図るため、健康診断を実施した。
- 各種団体等負担金 1,329
 三重県消防協会松阪支会分担金 1,215、三重県消防学校入校負担金 88 ほか
- 非常備消防一般経費 15,119
 消防団運営にかかる諸経費（需用費、旅費、公課費、報償費等）

(目) 3 消防施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
77,777	15,708		23,900		38,169

- 水道事業会計繰出金 31,024
 - ・ 消火栓維持管理費 19,301
 - ・ 消火栓設置増強費 11,723
- 消防施設管理事業費 2,610
 防火水槽及び消防車庫の補修修繕等を図った。
 - ・ 消防車庫シャッター等修繕 1,506
 - ・ 中川分団消防ホース乾燥台建替工事 937
 - ・ 原材料費 167
- 消防防災施設整備事業費 42,374
 耐震性貯水槽を本庁管内2基、嬉野・三雲・飯南・飯高管内各1基、地域の避難場所等
 主要な場所への設置を図った。

- ・ 耐震性40t級有蓋二次製品耐震性貯水槽 6基 40,961

地域	設置場所	金額	地域	設置場所	金額
本庁	港小学校	7,088	三雲	旧天白幼稚園	6,596
	山下町総合運動公園	6,783	飯南	仁柿小学校	7,396
嬉野	中川小学校	7,302	飯高	飯高道の駅	5,796
計					40,961

- ・ 防火水槽有蓋化工事（深野・上仁柿地内） 1,413
- 消防・防災訓練センター管理運営事業費 205
 消防・防災訓練センター光熱水費
- 消防団機構改正施設整備事業費 1,564
 機構改正に伴う分団の大規模震災時の救助活動を充実させるために資機材の配備を行
 い、消防力の強化を図った。
 - ・ 消防団防災資機材ほか 481
 - ・ 消防団無線機購入 661
 - ・ 災害支援資機材 173
 - ・ 携帯救助資機材セット 136
 - ・ 消防車庫文字入れ 113

施策の成果及び執行実績

(目) 1 教育委員会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,679					4,679

- 教育委員会委員報酬 4,152
(委員長1人・委員3人、14回開催)
- 教育長交際費 6
- 各種団体等負担金 233
- 教育委員会一般経費 288

(目) 2 事務局費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
701,158	75			474	700,609

- 一般職員給 670,915
- 嘱託職員賃金等 4,146
- 各種補助金等 5,106

事業名	事業内容	金 額	成 果
私立幼稚園就園奨励費補助金	141,900円×2人	284	保護者の経済的負担の軽減を行い、幼稚園教育の振興を図った。
私立高等学校振興費等補助金	13校 3,000円×1,414人	4,242	私立高等学校の運営に要する経費の助成を行い、教育の振興を図った。
高等学校・大学入学援助金	入学援助金 高校20,000円×21人 短大20,000円×1人 大学20,000円×7人	580	市民税非課税世帯で高等学校・大学に入学する生徒に入学援助金を支給し、入学時の経済的負担の軽減を図った。
計		5,106	

- 奨学基金積立金 416 (平成19年度末現在高 56,774)
- バスセンター運営事業費 4,247
飯高管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。
利用者：飯高西中 25人、宮前小 51人、川俣小 56人、波瀬小 9人
- スクールバス運営事業費 2,251
本庁・嬉野・飯南管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。
利用者：伊勢寺小 3人、西中 5人、豊地小 33人、粥見小 6人
- 教育ビジョン策定事業費 976
質の高い教育と文化の創出を目指し、将来の総合的な教育方針を構築するための松阪市教育ビジョンの策定にかかる印刷製本費。
- 各種団体等負担金 290
- 教育委員会事務局一般経費 12,811

施策の成果及び執行実績

(目) 3 教育指導費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
169,057	8,000	7,496		57	153,504

- 外国語指導助手職給与 7,596
(4月～7月 2人、8月～3月 2人雇用)

- 国際化事業費 32,084

事業名	金額	成果
外国語指導助手 (ALT) 事業費	3,787	国際化時代における外国語教育の充実と国際理解を深めるために、外国語指導助手として外国人青年を招致し、外国語活動等の補助や国際交流活動を行った。 (中学校378回)
外国語指導助手派遣事業費	28,297	国際化時代における外国語教育の充実と国際理解を深めるために、外国語指導助手7名を委託派遣し、外国語活動等の補助や国際交流活動を行った。 (中学校713回、小学校496回、幼稚園79回訪問)
計	32,084	

- 児童生徒指導事業費 120,195

事業名	金額	成果
わくわくワーク事業費	1,760	市内12中学校で3～5日間のワーク週間を設け、キャリア教育の一環として中学生が校区内の事業所で勤労体験を通して、働くことの意義や苦勞を学び、地域の人々と交流することにより相互理解を図った。 (1,423人参加 461事業所)
教科書及び指導書導入事業費	3,985	中学校教科書改訂による教師用教科書・指導書等の購入配布及び新学期のクラス編成に伴う増級分の教師用教科書・指導書の購入配布により指導の充実を図った。また、バーコードリーダーを使用して、中学校の外国語授業を円滑に実施した。
副読本及び準教科書等活用事業費	2,991	小学校3年副読本「三重県社会科地図帳」1,588冊、中学校1年準教科書「体育実技」1,367冊を購入配布した。また、ホームページ化した「わたしたちの松阪市」の改編作業を実施し、概要手引書を作成した。
松阪市特別支援教育振興会補助金	450	特別な教育的支援を必要とする児童生徒の個々のニーズに即した教育実践や生活体験を深めるための諸行事を行った(実践交流会、交歓会、夏季合宿学習、校外学習、連合同窓会等)。
特色ある学校づくり推進事業費	14,200	小中学校・幼稚園において、地域住民等の協力を得て、農業体験、英語学習、福祉施設訪問、環境保全・美化等の様々な特色ある体験活動を総合的な学習の時間等で展開して、確かな学力や豊かな人間性・社会性を育成した。

施策の成果及び執行実績

事業名	金額	成果
生徒指導緊急活動支援事業費	2,000	松阪市生徒指導連絡協議会へ事業を委託し、教職員の認識や対応を十分なものにし、学校と関係機関の連絡会議を開催し連携を図った。また、緊急時における対応を支援して問題行動の早期発見解決を図った。 生徒指導に係る業務 家庭訪問や地域のパトロール等の時間外緊急活動 小学校延べ1,534人 1,644時間 中学校延べ5,294人 5,814時間 連携を図るための会議・研修会 10回
読書室いきいきプラン事業費	24,150	中学校の読書室に図書館司書を配置し、図書の整備を図るとともに生徒への読書案内や読書室の開閉、図書の貸し出し・返却業務を行うなどして生徒の読書活動の推進と充実を図った。 殿町中、鎌田中、久保中、中部中、大江中、東部中、西中、三雲中、飯南中、飯高西中、飯高東中へ配置
児童生徒校外活動支援事業費	5,731	市内小学校・幼稚園が委託バスを利用して、充実した校外活動（市内の公共施設等）を実施し、広域化した松阪市をより深く理解する学習に取り組めた。 ・延べ利用台数 大型バス96台、マイクロバス84台
体育文化振興事業費	597	松阪市小中学校音楽会を開催し、音楽活動の振興と小中学校の相互の親睦を図り、児童生徒の豊かな人間性を育んだ。
児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金	5,117	体育・文化各種大会への参加の振興を図った。 参加延人数 2,509人
児童生徒安全対策支援事業費	2,676	地域や保護者等と連携し、学校や通学路における事故や犯罪の未然防止を図り、児童生徒の安全確保に努め、保護者の負担軽減を図った。 (ヘルメット 1,388個、交通安全帽子 1,139個、防犯ブザー 1,543個)
生徒指導推進協力員配置事業費	700	豊かな経験や専門的知識のある地域の人材を「生徒指導推進協力員」として、鎌田中学校区と久保中学校区の小学校へ配置し、各学校が直面する問題行動等の早期発見、迅速な対応や未然防止などの支援に取り組んだ。生徒指導推進協力員の効果的な活用により、小学校における生徒指導体制の充実と小中学校の連携の推進を図った。
サポートチーム等地域支援システムづくり推進事業費	3,000	久保中学校区をモデル校区として指定し、いじめ、暴力行為、非行などの問題行動に対し、学校・教育委員会・関係機関等が連携し、養育環境と学習環境の改善を図るための支援体制の確立を図った。
特別支援教育推進事業費	43,397	特別な教育的支援を必要とする児童生徒に、学習や生活面をサポートする「学校生活アシスタント」を配置し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導及び支援を行った。また、障がい児就学支援委員会へ委託し、就学児の適正な就学指導を実施した。

施策の成果及び執行実績

事業名	金額	成果
いじめ等対策事業費	8,195	不登校やいじめ、暴力行為等により、心に悩みや不安を抱えている児童生徒を直接的に支援するため、ハートケア相談員7名を18校に配置した。フレンドシップ向上事業として、児童生徒が主体となり、いじめのない学校づくりを目指す活動を支援した。また、大学教授を招いて研修会、事例検討会を行うことにより、教職員のカウンセリングマインドの向上や教育課題についてのスキルアップを図った。
「いじめゼロ」子どもいきいき学校生活支援事業費	646	中部中学校区をモデル校区として指定し、いじめ問題に関する調査研究を実施した。学級満足度尺度調査（QU）を活用した学級診断・分析により、学級運営や個々の生徒への指導力向上を図るとともに、専門的見識を有する助言者による事例検討会の実施や生徒の自主活動（創作劇・フォーラム）を通して、小中学校の連携を強化し、指導体制や支援方法などの相互理解を深めた。また、これらの取組により、モデル校において前年度に対し平成19年度のいじめの発生件数は約70%減少した。
学校・保護者コミュニケーション充実事業費	600	学校・家庭・地域・関係機関等が一体となって生徒とともに総合的な取組を行い、コミュニケーションを通じて、生徒の規範意識や倫理観、道徳観を育成していくための活動等を実施した。 モデル校 鎌田中学校・三雲中学校・飯高東中学校
計	120,195	

○ 教育指導事業費 6,977

事業名	金額	成果
学校評議員推進事業費	924	各小中学校において、学校評議員（154人）を設置し、教育活動の実施や学校と地域社会との連携の進め方などを協議し、学校運営に役立てた。各校において年2～3回開催し、延べ316回の助言や提言を受けた。
松阪市教育研究会補助金	1,000	市内幼小中の教員約1,120人で組織する教育研究会の授業研究等の活動に補助し、教職員の資質の向上を図るとともに、教育実践効果を高めた。
学力向上推進プロジェクト事業費	3,383	幼稚園・小学校・中学校の連携を密にして、学力の向上、豊かな人間性の育成などについて中学校区を単位とした研究推進体制を構築するとともに、小学校英語活動モデル校を指定し、指導方法の改善・向上を図り、公開授業などを通して積極的にその成果の普及に努めた。
学力アドバンス事業費	270	学識経験者や地域住民、保護者、教職員、企業等の方から成る「学力向上検討会議」を設置し、小学校・中学校の現状や子どもの実態を踏まえながら、確かな学力の向上を図るため幅広い視点から具体的な支援の在り方などについて議論を行い、幼児児童生徒の発達段階に応じた系統的、継続的な指導方法を構築した。

施策の成果及び執行実績

事業名	金額	成果
幼保小中育ちのリレー事業費	300	東部中学校区を推進地域として指定し、幼児・児童生徒の交流、カリキュラム連携等の具体的な計画を立案し実践を進めた。幼小中合同研修会・授業交流会の開催や、中学校生徒会による小学校での合同挨拶運動などを通して、幼稚園と小中学校それぞれのもつ機能を有効的に発揮させ、連続性のある教育活動が可能となる推進体制が整えられた。
小学校における英語活動等国際理解活動推進事業費	1,100	米ノ庄小学校を拠点校として指定し、カリキュラムの作成やコミュニケーション能力育成のための効果的な指導方法の研究を行うとともに、研究授業や実践交流会を開催し、国際理解活動の指導力向上を図った。
計	6,977	

- 各種団体等負担金 186
- 弁護士委託等事業費 11
損害賠償請求訴訟事件にかかる裁判用証拠書類コピー手数料
- 教育指導一般経費 2,008

(目) 4 子ども支援研究センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
71,248				2,557	68,691

- 一般職員給 46,536
- 教育支援センター推進事業費 2,578
2つの教育支援センター（鈴の森教室・うれしの教室）において、不登校児童生徒の適応指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、学校復帰や出席日数の改善を図った。
 - ・相談及び通級指導対象児童生徒数 111人
 - ・相談延べ件数 2,848件（面接1,621件、電話940件、学校訪問287回）
- 教育研究事業費 184
今日的教育課題をもとに、教育実践に役立つ研究を行い、その成果をまとめ、指導資料として学校・園や教育関係機関に配付した。
 - ・研究集録第113集「小学校国語科学習指導における読み取りの授業に関する研究 ～子どもを鍛え、授業者自身を鍛える授業づくりをめざして～」300冊
 - ・研究集録第114集「特別支援教育ハンドブック」350冊
- 教職員研修事業費 693
幼稚園・小中学校の教職員を対象に29の講座を実施。日常の教育実践や教育研究、あるいは実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することにより、教職員の指導力向上に寄与した。

実施日	講座名	参加人数
H19.6.7	算数科教育 「わかる・楽しい算数授業」	49人
H19.6.15	特別支援教育 「校内支援体制づくりとコーディネーターの役割」	70人
H19.6.21	児童生徒理解 「子どもへのかかわりにあたって ～サインを見逃さない～」	57人
H19.7.23	郷土教育 「いいなん深蒸し煎茶の産地を訪ねて」	19人
H19.7.23	音楽科教育 「明日からすぐ取り組める歌唱指導」	35人
H19.7.24	情報教育 「自分発信のためのホームページ作り～パワーポイントを使って～」	16人
H19.7.24	学級集団づくり 「いじめをのりこえる学級づくり～いのちの教育～」	111人
H19.7.25	学級集団づくり 「なれ合い型学級崩壊について～Q Uの分析から分かること～」	175人

施策の成果及び執行実績

実施日	講座名	参加人数
H19. 7. 26	図工科教育 「子どもがわくわくする図工のアイデア」	47人
H19. 7. 27	情報教育 「エクセルを使って能率アップする学級事務」	34人
H19. 7. 31	特別支援教育 「発達障害のある子の困り感に寄り添う支援の実際」	120人
H19. 8. 2	国語科教育 「文章とかかわりながら、読む力を高める授業づくり」	102人
H19. 8. 3	特別支援教育 「個別の教育支援計画を作成しよう」	74人
H19. 8. 7	食育 「子どもの心と体を育む食について」	34人
H19. 8. 8	授業づくり 「コロンブスから学ぶ教育方法～国語・算数・理科・社会～」	46人
H19. 8. 10	国語科教育(作文) 「コミュニケーション能力を高める書く指導の工夫」	70人
H19. 8. 17	体育科教育 「子どもたちが意欲的に取り組める体育教材」	24人
H19. 8. 20	幼小の連携 「幼小のなめらかな接続を図るために～互いに連携できること～」	33人
H19. 8. 21	家庭科教育 「調理実習を楽しくするアイデア(実習)」	28人
H19. 8. 22	教育講演会「あーよかったな 先生になって」(松教研との共催)	782人
H19. 8. 23	人権教育 「松浦武四郎とアイヌ民族」	35人
H19. 8. 23	児童生徒理解 「子どもの育ちを考える～不登校・いじめ問題の視点から～」	50人
H19. 8. 24	特別支援教育 「AD/HD・LD・ASの発達と教育、接し方～第二部 実践編～」	104人
H19. 8. 27	児童生徒理解 「よりよい”なかまづくり”に生かせる！」	46人
H19. 8. 28	児童生徒理解 「こころの問題を抱えた子どもとその保護者にどう関わるか」	78人
H19. 8. 29	英語活動 「多様な英語活動の実践～学級担任ならではの英語活動～」	25人
H19. 8. 30	理科教育 「ちょっとしたアイデアで楽しくなる理科の授業」	38人
H19. 10. 19	特別支援教育 「事例を通して具体的な支援の在り方を考える」	69人
H19. 10. 30	社会科教育 「仲間とともに追究し、考えを深めていく授業」	20人
計		2,391人

○ 教育相談事業費 293

幼児・児童生徒の生活や学習、心の問題等について、子どもや保護者・教職員への教育相談を実施し、支援を行った。

相談延べ件数 768件(面接 501件、電話 267件)

○ 教育情報活動事業費 208

要覧・たより等による広報活動を行うとともに、教育研究や教育実践に役立つ図書・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

センターだより 13回発行、図書の購入 83冊

○ 乳幼児教育研修事業費 785

保育園の保育士や幼稚園・小学校の教職員および保護者を対象に、5つの講座を実施。乳幼児教育や子育て支援、子ども理解に役立つ研修の場を提供することにより、保育士や教職員等の資質向上を図った。

実施日	講座名	参加人数
H19. 6. 23	「乳幼児のこころを育てるために」	145人
H19. 7. 21	「笑って学ぶ子育てのこつ～けんか・トラブルはこわくない～」	285人
H19. 8. 25	「からだを使った遊び」	102人
H19. 10. 13	「保・幼・小の連携について」	133人
H19. 12. 1	「遊べや遊べ みな遊べ～子どもたちへ そして、子どもたちから～」	236人
計		901人

○ 心のカウンセラー相談員配置事業費 1,553

臨床心理士や精神科医等、専門性を有したカウンセラーによる相談を3か所(子ども支援研究センター・嬉野教育事務所・飯南教育事務所)で実施し、困難な課題を抱えた幼児・児童生徒及び保護者・教職員への支援を行った。

相談実施回数 80回、相談延べ件数 189件

施策の成果及び執行実績

- 子ども支援研究センター管理運営事業費 15,012
 施設利用者の安全と市民の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な管理運営に努めた。
 (光熱水費 6,646、施設維持管理等委託料 4,589、非常勤職員賃金 2,241 ほか)
 ・体育室利用者数(延べ 818団体 31,450人)
 ・ミーティングルーム利用者数(延べ 298団体 4,496人)
- うれしの教室施設管理運営事業費 743
 不登校児童生徒の心の居場所となるよう、うれしの教室施設の円滑な管理運営に努めた。
 (光熱水費 184、施設維持管理等委託料 227、通信運搬費 171 ほか)
- 特別支援教育相談事業費 1,401
 保育園・幼稚園・小中学校に発達障害等の専門的知識を有する巡回相談員を派遣し、対象幼児児童生徒への指導に関する助言を行うとともに、必要に応じて心理アセスメントを実施した。
- 各種団体等負担金 35
 全国・東海北陸・県内の各教育研究所連盟に加入し、他県・他市の教育諸機関と情報交換や研究協議を行うことにより、得た情報を活かして研修講座や教育研究等の事業を進めた。
 教育研究所連盟負担金(全国 20、東海北陸 5、県 10)
- 子ども支援研究一般経費 1,227
 子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的な運営に努めた。
 (借上料 346、消耗品費 260、通信運搬費 338、燃料費 108 ほか)

(目) 5 人権教育費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
36,833		1,200		47	35,586

- 外国人児童生徒いきいきサポート事業費 5,122
 市内在住外国人11名を雇用し、外国人児童生徒等の学校生活の適応支援および日本語学習支援等を行った。

事業内容	参加者数等
初期適応支援教室「いっぽ」	通級児童生徒数24人、内修了児童生徒数18人
放課後日本語教室等	開催数122回、参加者数851人
小・中学校巡回指導	対象校 小学校10校 中学校3校
進路ガイダンス	開催数1回、参加者数75人

- 同和教育研究会補助金 500
 人権・同和教育に関する研究会への参加・実践報告活動・「子どもたちの人権展」の実施等の活動を補助することで、人権尊重の教育を高め、人権同和教育の推進を図った。

- 人権教育研修事業費 329
 学校等人権教育担当者対象の人権・同和教育講座開催および人権・同和教育の各種研究会への参加により資質向上を図った。

事業内容	回数	参加者数等
人権・同和教育講座	2回	301人
人権大学講座	29回	1人
人権夏期セミナー	1回	1人

施策の成果及び執行実績

○ 人権教育ネットワーク推進事業費 1,440

学校等における人権フォーラム、中学校区内の交流会、人権教育の公開授業（公開保育）等の活動を通し各校区内、地域の連携を深め反差別の立場で行動できる児童・生徒の育成を図った。12中学校区人権・同和教育推進協議会等に委託。

○ 人権教育地域促進事業費 2,417

市民自ら人権啓発に取り組めるよう、研修会、研究大会等への参加機会を提供し、地域を中心とした人権啓発活動を推進した。

事業内容	回数	参加者数等
人権問題研修講座、研究会等参加	8回	12人
人権啓発事業の委託	—	4団体

○ 人権学習推進事業費 5,708

人権尊重社会の実現に向け、社会教育における人権に関する学習機会の提供や啓発活動及び住民主体の人権学習の支援を行った。

事業内容	回数	参加者数等
住民の人権教育のリーダー養成	22回	1,109人
住民主体の人権教育の推進	110回	12,106人
人権啓発冊子の発行（講演内容まとめ）	—	5,000部発行

○ 部落史編さん事業費 8,678

部落史を学術文献として保存するため、「部落史編さん委員会」「部落史編集委員会」を開催するとともに、編集作業を行い『松阪の部落史 第1巻 前近代史料編』を発刊した。

事業内容	回数	参加者数等
部落史編さん委員会（2月）	1回	9人
部落史編集委員会（4, 6, 9, 10, 11, 1月）	6回	延べ16人
松阪の部落史第1巻前近代史料編の発刊	—	1,000部発刊

○ 人権教育推進員事業費 7,715（人権教育推進員 3人）

人権教育、学習活動の普及ならびに指導、助言を行った。

○ 人権教育一般経費 607

○ 教育集会所管理運営事業費 3,576（17館）

○ 教育集会所施設整備事業費 741

城南教育集会所の下水道接続工事

施策の成果及び執行実績

(目) 1 学校管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
831,438	80,480		2,400	5,204	743,354

※平成19年5月1日現在 学校数 40校 児童数 9,298人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	7学級	155人	朝見小	7学級	107人	天白小	14学級	385人
第二小	8学級	209人	掬水小	9学級	227人	鵜小	7学級	144人
第三小	11学級	220人	漕代小	6学級	110人	小野江小	7学級	164人
第四小	24学級	615人	花岡小	25学級	692人	米ノ庄小	7学級	122人
第五小	23学級	544人	松尾小	19学級	477人	仁柿小	3学級	19人
幸小	18学級	481人	大河内小	7学級	103人	柿野小	7学級	85人
松江小	19学級	495人	南小	6学級	103人	粥見小	7学級	137人
伊勢寺小	7学級	177人	射和小	7学級	184人	有間野小	4学級	16人
阿坂小	7学級	90人	山室山小	21学級	567人	森小	3学級	26人
松ヶ崎小	7学級	98人	徳和小	30学級	827人	宮前小	7学級	117人
港小	10学級	261人	豊地小	10学級	215人	波瀬小	3学級	18人
東黒部小	7学級	69人	中川小	17学級	467人	川俣小	7学級	61人
西黒部小	7学級	142人	豊田小	7学級	146人			
機殿小	5学級	57人	中原小	8学級	166人	計	415学級	9,298人

○ 一般職員給 139,833

○ 嘱託職員賃金等 43,212

○ バリアフリー推進事業費 1,759
天白小学校スロープ設置工事

○ 小学校施設管理運営事業費 412,427

・ 施設管理等委託料 72,571

学校名	事業内容	金額
第一小 外35校	自家用電気工作物保守委託	5,262
第二小 外36校	受水槽及び高置水槽清掃委託	2,443
第一小 外39校	消防用設備等点検委託	2,550
第一小 外39校	学校機械警備委託	12,378
第五小 外28校	浄化槽保守管理業務委託	13,780
幸小 外39校	学校プール浄化装置保守点検委託	953
第一小 外27校	インターネット用コンピュータ保守管理及びコンピュータ機器保守委託	27,739
第一小 外39校	遊具・体育施設に関する点検業務委託	336
第五小 外8校	樹木剪定・枝おろし等業務委託	2,519
豊地小 外2校	エレベーター保守管理委託業務	2,140
第一小 外23校	側溝等清掃委託	570
飯南・飯高・嬉野管内 12校	粗大ゴミ収集等委託料	1,901
	計	72,571

施策の成果及び執行実績

- ・ 使用料及び賃借料 82,186

学校名	事業内容	金額
第一小 外39校	教育用コンピューター借上料	77,255
第一小 外34校	印刷機借上料	2,617
第一小 外23校	ファクシミリ借上料	98
中川小 外3校	土地借上料	1,168
仁柿小 外3校	コピー機借上料	12
阿坂小 外6校	高所作業車借上料	163
第一小 外39校	NHK放送受信料	671
中原小 外3校	ケーブルテレビ使用料	151
粥見小	浄化槽使用料	51
計		82,186

- ・ 需用費 241,178 (消耗品 70,959 電気料 58,037 水道料 57,014 ほか)
- ・ 役務費 14,030 (電話料 6,774 インターネット通信料 3,931 ほか)
- ・ 原材料費 2,422
- ・ 負担金 40

- 小学校施設維持修繕事業費 75,335

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
第二小 外2校	フェンス改修工事	3,374	3,374	
第二小 外2校	下水道接続工事、便所改修工事他	8,070	8,070	
第四小 外5校	教室窓手すり設置工事他	2,679	2,679	
第五小	屋上防水改修工事、浄化槽エア配管取替工事他	3,829	3,829	
松江小 外3校	塔屋外壁改修他工事	7,398	7,398	
阿坂小 外1校	バクネット改修工事	1,871	1,871	
漕代小	門扉設置工事、昇降口改修工事	1,235	1,235	
花岡小	救助袋改修他工事	1,446	1,446	
松尾小	便所間仕切設置工事、屋外階段他改修工事	5,185	5,185	
南小	体育器具庫設置工事	1,497	1,497	
南小 外1校	便所改修工事	2,196	2,196	
射和小	便所改修工事、給水管改修工事他	6,800	6,800	
徳和小	校舎屋根、庇屋根改修工事	6,720	6,720	
中川小	電気設備改修工事、間仕切り設置他工事	2,160	2,160	
天白小	シャワー設置工事	3,217	3,217	
小野江小	間仕切り設置他工事	5,643	5,643	
米ノ庄小	グラウンド改修工事	5,572	5,572	
仁柿小	自動火災報知設備改修工事	1,192	1,192	
第二小 外14校	施設維持管理工事実施設計業務委託料	2,403		2,403
中川小	学校敷地内の国有財産購入	2,848		2,848
計		75,335	70,084	5,251

- 小学校空調設備整備事業費 19,965

学校名	金額	事業内容
本庁管内23小学校	17,340	校長室空調設備設置工事
鵜小学校	2,625	図書室空調設備改修工事
計	19,965	

施策の成果及び執行実績

○ 小学校管理備品整備事業費 38,254

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入	手数料
学校管理 備品	第一小 外39校	事務機器	7,937	7,937	
	第一小 外39校	教用器具費	25,024	25,024	
	幸小 外6校	その他備品	3,306	3,306	
	第一小 外39校	備品関係手数料	1,987		1,987
合計			38,254	36,267	1,987

○ 小学校防災防犯対策事業費 3,163

不審者対策等、学校生活における児童等の安全・安心を確保するための整備を行った。

無線防犯システム借上料（中川小・豊田小・中原小）

緊急通報用無線IPシステム借上料（徳和小、花岡小、第五小、幸小、第四小、松尾小）

○ 小学校統合整備事業費 8,838

飯高管内の川俣小、森小、波瀬小の3校を統合し、平成20年4月より新しく香肌小としてスタートするために必要な備品購入、図書整備、教室改修・物置設置工事等の経費。

報償費 15

旅費 134

需用費 13（消耗品 8 食糧費 5）

委託料 2,166

工事請負費 6,039

備品購入費 471

○ 各種団体等負担金 1,461

○ 下水道受益者分担金 2,198

○ 地域材活用学校環境整備事業費（繰越分） 84,993（市町村合併推進体制整備費補助金 80,000）

木に親しむ環境づくりと地場産業の活性化を目的に整備を行った。

木製の机・椅子 3,244組の購入

(目) 2 教育振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
41,916	999				40,917

○ 扶助費 33,128

事業名	事業主体	事業量	事業費	成果
要保護及び準要保護児童生徒 援助事業費	各保護者	669人	30,422	要保護及び準要保護と障害児 学級の児童に対して、学用品 費、通学費、修学旅行費、給 食費等を助成し、義務教育就 学の保障を図った。
要保護（修学旅行費）		14人	277	
準要保護		655人	30,145	
障害児教育就学奨励事業費		88人	2,706	
計		757人	33,128	

施策の成果及び執行実績

○ 各種補助金 7,304

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
遠距離通学費補助金	各小学校	4校 173人	4,426	4,426	4km以上の遠距離通学児童に対して(大河内・南・射和・豊地)バス代を助成し、通学の条件を整えた。
修学旅行引率事業補助金	全小学校	40校 176人	178	178	修学旅行を引率する教員の旅行費用等を助成し、安全かつ円滑な修学旅行を実施した。
教育研修費補助金	全小学校	40校	2,700	2,700	教職員の研修会、研究会などの参加負担金等を補助し、教育内容の充実を図った。また、校内での研究や研修のための講師の招へい、図書購入等の経費を助成し、教職員の資質の向上に努めた。
計			7,304	7,304	

○ 第四小学校遠距離児童通学輸送事業費 928

大口バス路線の廃止により、築港地区児童の通学について、大型タクシーを使用して遠距離通学児童の輸送を実施し、義務教育就学の整備を図った。

(1回 1,600円 580回使用 対象児童10人)

○ 教育振興一般経費 556

就学時健康診断・入学通知書 就学援助支給通知書・認定通知書 印刷製本費・郵送料等

(目) 3 学校建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
283,436	74,373		165,100		43,963

○ 学校建設事業費 283,436

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	建設備品	事務費等
山室山小学校校舎大規模改造事業費	校舎大規模改造工事	122,412	118,523	1,575	1,585	729
南小学校屋内運動場改築事業費	解体工事 改築工事	63,345	60,353	2,835		157
豊田小学校校舎増築事業費	校舎増築工事	77,342	72,585	977	3,200	580
松江小学校グラウンド整備事業費	暗渠排水、表面排水、舗装	18,345	18,345			
森小学校屋内運動場耐震補強事業費	実施設計	1,992		1,992		
計		283,436	269,806	7,379	4,785	1,466

施策の成果及び執行実績

(目) 1 学校管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
341,253	290		3,500	129	337,334

※平成19年5月1日現在 学校数 12校 生徒数 4,167人

学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数
殿町中	12学級	356人	大江中	3学級	56人	飯高西中	4学級	76人
鎌田中	14学級	383人	西中	17学級	518人	飯高東中	4学級	63人
久保中	19学級	645人	嬉野中	14学級	426人			
中部中	23学級	699人	三雲中	14学級	439人			
東部中	13学級	370人	飯南中	7学級	136人	計	144学級	4,167人

- 一般職員給 53,260
- 嘱託職員賃金等 24,535
- バリアフリー推進事業費 3,478
中部中学校渡り廊下スロープ設置工事
- 中学校施設管理運営事業費 176,688

- ・ 施設管理等委託料 32,419

学校名	事業内容	金額
殿町中 外11校	自家用電気工作物保守委託	2,060
殿町中 外11校	受水槽及び高置水槽清掃委託	838
殿町中 外11校	消防用設備等点検委託	1,550
殿町中 外11校	学校機械警備委託	4,075
久保中 外8校	浄化槽保守管理業務委託	6,500
殿町中 外8校	インターネット用コンピュータ保守管理及びコンピュータ機器保守委託	13,032
飯南中 外1校	エレベーター保守管理業務委託	1,109
殿町中 外11校	体育施設に関する点検業務委託	75
殿町中 外6校	清掃業務委託	188
飯南中 外4校	植栽管理業務委託	2,900
三雲中 外1校	非常通報装置管理システム	92
計		32,419

- ・ 使用料及び賃借料 29,678

学校名	事業内容	金額
殿町中 外6校	ファクシミリ借上料	27
殿町中 外11校	一体型輪転機借上料等	616
殿町中 外9校	教育用コンピューター借上料	28,404
飯南中	コピー機借上料	3
嬉野中	電話分配システム借上料	111
殿町中 外11校	NHK放送受信料	283
殿町中 外6校	ケーブルテレビ使用料	234
計		29,678

- ・ 需用費 108,023 (消耗品 37,039 電気料 33,099 水道料 14,544 ほか)
- ・ 役務費 5,270 (電話料 3,069 インターネット接続料 1,190 ほか)
- ・ 原材料費 1,298

施策の成果及び執行実績

○ 中学校施設維持修繕事業費 28,817

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
殿町中	屋外便所解体工事	970	970	
鎌田中 外1校	屋内運動場照明器具取替他工事	559	559	
中部中	教室照明器具改修工事	1,958	1,958	
東部中	技術教室棟他屋根塗装工事	3,554	3,554	
東部中	便所改修、自転車置場改修他工事	8,813	8,813	
西中	自転車置場改修他工事	4,355	4,355	
嬉野中	職員便所改修、教室照明増設工事	2,879	2,879	
三雲中	下水道接続工事	5,239	5,239	
東部中	施設維持管理工事実施設計業務委託料	490		490
計		28,817	28,327	490

○ 中学校管理備品整備事業費 20,997

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入	手数料
学校管理 備品	殿町中 外11校	事務機器	3,731	3,731	
	殿町中 外11校	教用器具費	15,516	15,516	
	西中 外2校	その他備品	1,095	1,095	
	殿町中 外11校	備品関係手数料	655		655
計			20,997	20,342	655

○ 多気中学校分担金 28,982

内訳

区分	金額
均等割(20%)	12,200
生徒数割(40%)	13,214
世帯数割(40%)	13,568
是正分	△10,000
計	28,982

○ 中学校防災防犯対策事業費 302

嬉野中 校内無線システム装置借上料

○ 中学校空調設備整備事業費 3,748

学校名	金額	事業内容
飯高東中学校外1校	3,748	飯高東中学校、飯高西中学校図書室への空調設備設置工事

○ 各種団体等負担金 446

施策の成果及び執行実績

(目) 2 教育振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
26,585	706				25,879

○ 扶助費 22,463

事業名	事業主体	事業量	事業費	成果
要保護及び準要保護児童生徒 援助事業費	各保護者	417人	21,703	要保護及び準要保護と障害児 学級の生徒に対して、学用品 費、通学費、修学旅行費等を 助成し、義務教育就学の保障 を図った。
要保護（修学旅行費）		16人	926	
準要保護		401人	20,777	
障害児教育就学奨励事業費		23人	760	
計		440人	22,463	

○ 各種補助金 3,924

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
遠距離通学費 補助金	各中学校	2校 23人	1,834	1,834	6km以上の遠距離通学生徒（対象校 中部・大江）に対してバス代を助成 し、通学の条件を整えた。
修学旅行引率 事業補助金	全中学校	12校 119人	825	825	修学旅行を引率する教員の旅行費用 等を助成し、安全かつ円滑な修学旅 行を実施した。
教育研修費補 助金	全中学校	12校	1,265	1,265	教職員の研修会、研究会などの参加 負担金等を補助し、教育内容の充実 を図った。また、校内での研究や研 修のための講師の招へい、図書購 入等の経費を助成し、教職員の資質 の向上に努めた。
計			3,924	3,924	

○ 教育振興一般経費 198

入学通知書、就学援助支給通知書・認定通知書 印刷製本費・郵送料等

(目) 3 学校建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
526,283	89,961		241,800	85,827	108,695

○ 学校建設事業費 526,283

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費等
三雲中学校屋 内運動場・武 道場改築事業 費	建設工事（建築・電気設備・ 機械設備）、解体工事、工事 に伴う監理業務委託、備品、 消耗品購入	355,291	346,285	2,275	6,731
三雲中学校校 舎（特別教室 棟）改築事業 費	備品、消耗品購入	2,833	0	0	2,833

施策の成果及び執行実績

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費等
三雲中学校校舎(特別教室棟)改築事業費(繰越分)	建設工事、工事に伴う監理業務委託	58,502	57,515	987	0
三雲中学校屋内運動場・武道場改築事業費(繰越分)	建設工事(建築・電気設備・機械設備)、解体工事、工事に伴う監理業務委託	109,657	108,417	1,240	0
計		526,283	512,217	4,502	9,564

施策の成果及び執行実績

(目) 1 幼稚園管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
752,001	158			96,994	654,849

※ 平成19年5月1日現在 園数 23園、園児数 1,449人

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼	54人	機殿幼	6人	射和幼	102人	中川幼	175人
伊勢寺幼	108人	朝見幼	14人	大石幼	16人	豊田幼	51人
阿坂幼	15人	掬水幼	18人	松江幼	113人	中原幼	42人
港幼	25人	漕代幼	15人	阪内幼	0人	三雲北幼	90人
西黒部幼	79人	花岡幼	107人	山室幼	27人	三雲南幼	179人
東黒部幼	15人	松尾幼	133人	豊地幼	65人	計	1,449人

○ 一般職員給 563,852

○ 嘱託職員賃金等 107,871

○ 幼稚園施設管理運営事業費 58,952

・ 施設管理等委託料 5,864

幼稚園名	事業内容	金額
鎌田幼 外19園	遊具に関する点検業務委託	168
鎌田幼 外17園	幼稚園機械警備委託	2,834
鎌田幼 外15園	消防用設備等点検委託	365
花岡幼 外8園	浄化槽保守管理業務委託	643
松江幼 外1園	支障木伐採業務委託	328
鎌田幼 外16園	コンピュータ保守点検委託	1,311
松尾幼 外7園	清掃業務委託	90
松江幼	その他設備保守管理業務委託	125
計		5,864

・ 使用料及び賃借料 4,248

幼稚園名	事業内容	金額
鎌田幼 外16園	パソコン借上料	1,593
鎌田幼 外17園	印刷機借上料	1,490
鎌田幼 外19園	コピー機借上料	816
鎌田幼 外15園	ファクシミリ借上料	62
鎌田幼 外16園	NHK放送受信料	254
大石幼	ケーブルテレビ使用料	33
計		4,248

・ 需用費 27,650 (消耗品 10,635 電気料 6,269 燃料費 2,967 ほか)

・ 役務費 3,436 (電話料 1,777 インターネット接続料 1,021 ほか)

・ 賃金 16,329 (臨時職員賃金)

・ 原材料費 583

・ 旅費等 842 (旅費 525 共済費 146 負担金 27 報償費 144)

施策の成果及び執行実績

○ 幼稚園施設維持修繕事業費 10,347

幼稚園名	事業内容	工事費
射和幼	運動場排水改良工事	273
大石幼 外2園	網戸設置他工事	936
松江幼	門扉設置工事	662
山室幼 外2園	放送機器改修他工事	1,924
中川幼	便所増設工事	4,851
中原幼 外6園	電灯増灯他工事	1,701
計		10,347

○ 幼稚園管理備品整備事業費 8,021

幼稚園名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			備品購入	手数料等
鎌田幼 外21園	教用器具費	7,124	7,124	
鎌田幼 外21園	備品関係手数料	897		897
計		8,021	7,124	897

○ 幼稚園防災防犯対策事業費 2,224

不審者対策等、園内における幼児等の安全・安心を確保するため、整備を行った。

無線防犯システム装置借上料（鎌田幼 外19園） 1,748

需用費（消耗品） 476

○ 各種団体等負担金 734

(目) 2 幼児園費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,046					15,046

○ 幼児園施設管理運営事業費 15,046

・ 施設管理等委託料 1,727

幼児園名	事業内容	金額
三雲南・北幼	機械警備委託	328
三雲南・北幼	消防設備保守点検業務委託	179
三雲南・北幼	電気保安業務委託	795
三雲南・北幼	遊具点検・プールろ過機点検業務委託	83
三雲南・北幼	雨水濾過装置保守点検業務委託・自動扉保守点検業務委託	342
計		1,727

・ 使用料及び賃借料 258

幼児園名	事業内容	金額
三雲南・北幼	コピー機借上料	50
三雲南・北幼	印刷機借上料	76
三雲南・北幼	ケーブルテレビ使用料	25
三雲南・北幼	NHK放送受信料	60
三雲南・北幼	清掃用品等賃貸借	47
計		258

・ 需用費 12,494（電気料 8,836 水道料 1,781 ほか）

・ 役務費 567（電話料 454 インターネット接続料 113）

施策の成果及び執行実績

(目) 1 社会教育総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,386				13	5,373

- 社会教育委員事業費 330 (社会教育委員 20人)
- 各種団体等負担金 229
- 社会教育一般経費 4,827

(目) 2 公民館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
218,174			16,900	2,918	198,356

- 一般職員給 35,521
- 嘱託職員賃金等 37,368
- 公民館長設置費 (40人) 38,590
- 生涯学習振興事業費 15,822

教育・学術文化に関する各種の事業を行い、地域住民の教養の向上・健康の増進等を図り、生活文化の振興・社会福祉の増進に寄与するために定期講座等を開催した。

	事業費	事業数	開催日数	受講者延数	施設数
本庁管内	5,982	273講座	663日	21,074人	26施設
嬉野管内	3,172	136講座	448日	6,148人	7施設
三雲管内	2,533	155講座	605日	7,766人	5施設
飯南管内	1,555	21講座	265日	4,031人	1施設
飯高館内	2,580	67講座	415日	3,809人	6施設
合計	15,822	652講座	2,396日	42,828人	45施設

- 各種補助金 10,021

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
P T A 連合会 運営費補助金	松阪市 P T A 連合会	3,998	1,000	保護者と教師が協力して学校及び家庭における教育に関し理解を深め、児童生徒の健全な育成に寄与した。 (トーク21「保護者と教職員の語る会」、家庭教育講演会等を支援)
松阪を美しく する運動推進 事業補助金	松阪を美しく する運動推進 本部	306	306	市民総参加の美しい都市づくりを推進した。(ゴミゼロ運動等を支援)
地域連帯支援 事業補助金	地区公民館運 営委員会 (40 団体)	20,489	8,715	地域住民の相互の思いやりと生きがいに満ちた、活力ある地域づくりを推進した。(スポーツレクリエーション活動等を支援)
計		24,793	10,021	

- 公民館事業費 37,169
公民館施設の適正な管理運営を推進
(賃金 4,574、光熱水費 9,762、修繕料 3,332、通信運搬費 2,931、委託料 9,692 ほか)
- 中川コミュニティセンター事業費 4,869
中川コミュニティセンターの適正な管理運営を推進
(賃金 994、燃料費 924、光熱水費 1,035、委託料 1,386 ほか)

施策の成果及び執行実績

- 生涯学習センター事業費 17,457
生涯学習センターの適正な管理運営を推進
(賃金 691、光熱水費 7,734、委託料 5,804、使用料及び賃借料 1,753 ほか)
- 旧宇気郷小学校跡整備事業費 21,357
371.566㎡(研修室増築部分19.046㎡を含む。)を改修
(工事監理業務委託料等 819、施設改修工事費 20,538)

(目) 3 図書館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
125,509				811	124,698

- 一般職員給 45,100
- 嘱託職員賃金等 10,388
- 図書館管理運営事業費 37,616
図書館コンピュータシステムの利用による、図書館業務の効率化と迅速化を推進した。

	貸出冊数	利用者数	登録者累計
松阪図書館	434,912冊	111,650人	56,619人
嬉野図書館	209,545冊	46,065人	13,086人
三雲図書室	14,069冊	3,930人	1,399人
計	658,526冊	161,645人	71,104人

- 図書館協議会事業費 56
・図書館協議会委員報酬(8人、1回開催)
- 図書等充実事業費 28,486
・高度情報化社会の多様なニーズに対応するため、蔵書等の充実を図った。

種別	金額	内 訳				
		購入内訳	一般図書	児童図書	紙芝居	計
図書購入	23,945					
		購入内訳	一般図書	児童図書	紙芝居	計
		松阪図書館	7,022冊	2,740冊	51冊	9,813冊
		嬉野図書館	2,624冊	766冊	3冊	3,393冊
		三雲図書室	1,008冊	504冊	5冊	1,517冊
		飯南図書室	141冊	0冊	0冊	141冊
		計	10,795冊	4,010冊	59冊	14,864冊
		平成19年度末蔵書数(紙芝居を除く)				
		松阪図書館				193,768冊
		嬉野図書館				91,540冊
		三雲図書室				17,852冊
		飯南図書室				5,738冊
		計				308,898冊
新聞・雑誌等購入	3,621	新聞 27紙(3施設)、雑誌 219種(3施設)、法令追録 2種(1施設)、最新行政大事典追録(1施設)、全国博物館総覧追録(1施設)、官報等				
ビデオソフト等購入	920	図書館用ビデオソフト 51巻(2施設)、視聴覚ライブラリー用ビデオソフト 28巻(1施設)				
計	28,486					

施策の成果及び執行実績

○ ブックスタート事業費 3,828

1歳6か月児健康診査時に絵本などが入った「ブックスタートパック」をメッセージを伝えながら手渡し、絵本を介して親と子が「心」と「言葉」を通わせあい、そのかけがえないひとときを実感してもらうことにより、地域の子育ての支援を推進した。

ブックスタートパック手渡し数

松阪会場	979個
嬉野会場	349個
飯南会場	52個
計	1,380個

ブックスタートパック購入費等 3,416

ブックスタート用絵本ガイド等印刷費 362 ほか

○ 各種団体等負担金 35

(目) 4 文化振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
49,153				7,606	41,547

○ 地域文化振興事業費 4,365

各地域の特性を生かした文化振興を推進するため太鼓、大神楽といった郷土芸能や、地域の文化祭を開催した。

○ 文化振興事業補助金 32,619

事業名	補助金額	成 果
本居記念館管理運営等補助金	31,629	本居宣長、旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品の保存事業の調査研究と顕彰に努めた。
松阪市民謡民舞連合会補助金	200	第8回松阪市民謡民舞まつりの補助。日時：平成19年9月23日(日) 午前10時～ 場所：市民文化会館 入場者：800人
合唱フェスティバル補助金	790	松阪合唱フェスティバルの補助 ①平成19年11月11日(日) 午後0時20分～4時30分 市民文化会館 26団体出場 900人入場 ②平成19年12月9日(日) 午後1時00分～3時15分 飯南産業文化センター 12団体出場 350人入場
計	32,619	

○ 市美術展覧会開催事業費 3,506

文化財センターの3つのギャラリーを利用し、2部制で行った。

区分	開催日	成果
第1部	日本画・洋画・彫塑 H19. 9. 22～ H19. 9. 30	出品数：423点 展示数：394点 合評会参加者数：172人
第2部	美術工芸・写真・書道 H19. 10. 13～ H19. 10. 21	会期中入場者数：4,384人

○ 文化活動奨励金、勲功賞交付事業費 10

市民文化の振興を図るため、芸術文化活動奨励金を交付した。

第23回全国高等学校簿記コンクール出場

○ 埴輪制作事業費 500

市民の手による「はにわづくりの会」に事業を委託し、実物大の円筒埴輪等を製作した。また、はにわづくりの体験教室、小学校等への出前講座を実施した。

○ 音楽文化活動事業費 1,100

吹奏楽フェスティバルを行い、音楽を通して文化振興を推進した。

日時：平成20年1月20日(日)午後0時30分～4時 場所：市民文化会館

市内小学校から市民団体まで、18団体 約450人が出演。来場者約1,000人

施策の成果及び執行実績

- 大淀三千風（2007年）没後300年記念事業費 1,000
射和地域で今もなお、親しまれ郷土の偉人に位置づけられている「大淀三千風」にスポットをあて、実行委員会を結成し、記念イベントの実施等を通じて地域性豊かな顕彰事業を行った。
 - ・ 大淀三千風300年記念祭・・・平成19年6月10日（日） 射和小学校 300人参加
 - ・ 子ども達の句集「三千風さーん みて 読んで私たちの三千句集」の発刊（4,000冊）及び市内小学校等への配布
 - ・ 三千風のDVD、ビデオ制作及び市内教育施設等への配布 ほか
- 小津安二郎青春館管理運営事業費 3,660
「小津安二郎青春館」の管理運営を松阪小津組に委託し、「まちかど博物館」として公開した。
休館日：火・水・木曜日 入館者数：1,875人（県外からの来館者が多い）
- 小津安二郎青春館イベント事業費 1,000
 - ・ 飯高オーヅ組：活動弁士の語りによる無声映画の上映、座談会 ほか
「オーヅ先生を偲ぶ集い」平成19年12月2日（日） 参加者101人
 - ・ 松阪小津組：多感な青春時代を松阪で過ごした小津監督ゆかりの地散策と上映会
「蘇る青春 小津さんとともに」平成20年3月25日（火） 参加者40人
- 文化振興一般経費 1,393

(目) 5 文化財保護費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
67,069	8,262	2,051		17,939	38,817

- 文化財保護審議会事業費 566
文化財保護審議会を設置し、文化財に関して諮問した。また、文化財保護指導委員を各地域に置き文化財パトロール等を行った。
- 歴史的建造物公開事業費 2,691
重要文化財旧松坂御城番長屋の一戸、及び市場庄町伊勢街道沿いの町屋「いちのや」を借り受け、一般公開を行うことにより、文化財保護の啓発に努めた。「いちのや」入館者は約2,000人、「旧松坂御城番長屋」は県内外から年間28,509人の見学者があり好評を得ている。
- 文化財保護事業補助金 1,970

事業名	補助金額	成 果
景観保全整備事業補助金	890	生垣保存整備事業補助金(25件) 苗秀社及び、本殿町・上殿町 旧松坂御城番長屋及び本殿町、上殿町の武家屋敷町並みを保全するため、生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に対する補助。
無形民俗文化財保存活用補助金	1,080	無形民俗文化財の保存、継承を図るための保持団体に対する補助(90×12団体)。 狛師かんこ踊り保存会・松ヶ崎かんこ踊り保存会・小阿坂かんこ踊り保存会・西野子踊保存会・松阪しょんがい音頭と踊り保存会・射和祇園祭保存会・曾原獅子舞かんこ踊保存会・笠松かんこ踊り保存会・でこさん保存会・黒野神楽保存会・新屋庄かんこ踊保存会・てんてん保存会
計	1,970	

- 無形文化財保存活用事業費 270
慶長年間から伝わると言われている「深野紙」の伝統を守り、優れた製紙技術の伝承保存を目的に運営を「深野和紙保存会」に委託し、管内小中学生等を対象に紙漉き体験を実施したり、各種イベントへの参加を行った。
 - ・ 飯南ふれあい祭りで紙漉き体験を実施。 120人
 - ・ 小中学校の児童生徒等に製紙原料の説明や製紙技術の伝承と紙漉き体験を実施。83人

施策の成果及び執行実績

- 天然記念物活用事業費 135
ムシトリスミレ、月出の中央構造線等、天然記念物の保護に努めた。ムシトリスミレについてはパトロール活動を行った。
- 地域文化財普及事業費 998
文化財説明看板の設置を行い、文化財の普及活動に努めた。
・文化財説明看板……7か所
(善勝寺、松尾のママナシ、桜松閣・本居宣長旧宅、松阪市歴史民俗資料館、継松寺、庄古墳、粥見井尻遺跡)
- 史跡管理事業費 1,222
市が管理する指定史跡の草刈等を行い環境整備に努めた。
〔草刈実施箇所〕八重田11号墳・久保古墳・向山古墳・片野池古墳群・粥見井尻遺跡
- 埋蔵文化財分布調査事業費 3,147
松阪市遺跡詳細分布地図を作成し、広く遺跡の周知を行った。また、遺跡デジタル地図情報発信システムの作成委託を行い、遺跡情報をデジタル管理することが可能になった。
- 埋蔵文化財発掘調査事業費 7,847
市内の民間開発に伴う発掘調査を3件実施した。天神遺跡[中世](鎌田町)、西野田遺跡[古代](嬉野中川町)、上村遺跡[中世](下村町)
- 市内遺跡緊急発掘調査事業費 3,091
文化財保護法第93条に基づく届出のあった遺跡について、試掘調査・範囲確認調査を40件行った。
- 宝塚古墳公園保存管理事業費 3,447
古墳公園として一般公開している国史跡宝塚古墳の維持、管理を行い、古墳の保護、啓発に努めた。
- 天白遺跡保存整備事業費 3,743
史跡地内を公園整備することに伴い、整地作業を委託した。
- 埋蔵文化財活用事業費 2,007
主に市内の小中学生を対象とし、夏休みの古代生活講座、粥見井尻遺跡公園での古代体験、鏡づくり体験、よろいづくり体験、ドングリまつりなどを行った。さらに、はにわ館で雅楽の演奏会を開催した。

・古代生活体験(粥見井尻遺跡)	10月14日(日)	参加人数 139名
・ドングリまつり	11月4日(日)	参加人数 1,023名
・夏休み古代生活講座 (勾玉・土器・藍染製作、火おこし体験)	7月24日(火)～29(日)	合計参加人数 215人
・鏡づくり体験	2月23日(土)	参加人数 14名
・古代の音楽会	3月1日(土)	参加人数 155名
・よろいを作ろう	3月20日(木)	参加人数11名、22日(土)参加人数7名
- 郷土資料室資料保存管理事業費 590
所蔵資料、受贈資料等の整理・保存及び、郷土資料の収集、研究を行った。
〔刊行物〕郷土資料室所蔵文書目録[第6集] 写真資料神田文書……400冊
- 文化財収蔵事業費 995
昨年度から老朽化したプレハブを撤去し、新しいプレハブをリースしている。所蔵遺物の収蔵量の増加と適正な管理を行うことができるようになった。
- 文化財保存計画・整備事業費 1,520
重要文化財旧松坂御城番長屋の保存と修理について、委員会を4回開催し、保存管理計画を作成した。
- 文化財保存整備事業補助金 6,536
重要文化財旧松坂御城番長屋の調査工事及び土蔵修理、甘棠亭修理、竹川家射和萬古灯笼修理に対して、補助金を交付した。

施策の成果及び執行実績

- 重要文化財宝塚1号墳出土品保存修理事業費 5,555
船形埴輪1点の修理をおこない、重要文化財の保護に努めた。
- 長谷川家文書調査事業費 69
長谷川家文書調査の方針について、委員会を開き、検討を行った。
- 歴史・文化・伝統保存整備基金積立金 20,600 (平成19年度末現在高 20,600)
歴史的景観や環境及び文化遺産を継承・保存する事業を市民と協働して取り組むための原資を、寄附2件を基に積み立てた。
- 各種団体等負担金 70

(目) 6 文化センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
304,803	70,000			24,116	210,687

- 一般職員給 57,858
- 嘱託職員賃金等 2,205
- 松阪市民文化会館管理運営事業費 55,013
市民の文化教養の向上と福祉の増進を目的として、会場を提供した。

市民文化会館使用状況

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等			3			1	1	1		2	1	2	11
講演会				1	2								3
集会	4		1	2		1	1	1		1		2	13
コンサート		1		1	2		3	2	1	1		3	14
演劇		1	2		1								4
映画			2		1		1						4
芸能発表会	1	1		2		2	2	1	2		1		12
市・学校行事	1		1		1	2	2	1	4		2	3	17
リハーサル	6	3	11	18	12	8	7	8	7	5	5	7	97
計	12	6	20	24	19	14	17	14	14	9	9	17	175

(延人員 79,455人)

- 松阪市民文化会館施設整備事業費 1,402

工事名	事業内容	事業費
ガバナ室ガス配管改修工事	微量ガス漏れによる配管改修工事	1,402

- 松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費 38,620

市民文化会館とともに、市民文化の向上及び福祉の増進を目的として会場を提供した。

コミュニティ文化センター使用状況

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等			1	1		1		1		1			5
講演会						1		2		4	1	1	9
集会	2	5	7	4	3	2	4	2	3	3	4	3	42
コンサート	7	1	4	2	6	1	1	3	2	1	2	6	36
演劇	2	1	1	2	1			1	1			1	10
映画					1	2			1				4
芸能発表会	1	1	1	1	1	1	4	2	6	2	8	1	29
市・学校行事												1	1
リハーサル	6	3	8	7	8	10	12	9	7	11	12	16	109
計	18	11	22	17	20	18	21	20	20	22	27	29	245

(延人員 53,730人)

施策の成果及び執行実績

- 松阪コミュニティ文化センター施設整備事業費 1,596

工事名	事業内容	事業費
舞台機構修繕工事	滑車用マニラロープ取替工事 (25本) L≒30m/本	1,596

- 嬉野ふるさと会館管理運営事業費 37,635

市民の文化教養の向上と福祉の増進を目的として、会場を提供した。

嬉野ふるさと会館使用状況

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等	3	5	3	2	5	7	4	10	6	9	12	4	70
講演会	2	1	3	2	1	1	0	1	0	0	0	2	13
集会	0	2	4	0	5	1	3	3	1	1	0	1	21
コンサート	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
リサイタル	4	3	1	4	3	1	2	4	8	1	0	5	36
演劇	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
映画	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
芸能発表・練習	3	7	6	9	13	17	16	11	3	6	7	8	106
学校行事	1	3	2	12	4	6	10	2	4	7	2	0	53
リハーサル	0	2	0	4	1	1	8	2	0	0	0	7	25
物品販売	2	3	0	0	0	5	0	0	3	2	3	2	20
計	15	26	20	33	32	39	43	35	25	27	24	29	348

(延人員 39,382人)

- 嬉野ふるさと会館施設整備事業費 7,641

工事名	事業内容	事業費
階段室雨漏り改修工事	シーリング打替、テラススタイル張替、屋上ポリウレタン樹脂塗装等	3,651
舞台機構改修工事	舞台吊物ワイヤーロープの取替、操作盤等の取替	3,990
計		7,641

- 飯南産業文化センター管理運営事業費 10,918

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的として会場を提供した。

飯南産業文化センター使用状況

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会	3		5	4			2	1					15
コンサート						1	1	1	2	1			6
芸能発表会					1	1		1				1	4
リハーサル	1					1		3	1	1			7
市・学校行事	8	9	8	15	10	8	16	10	14	6	13	10	127
公民館教室等	41	51	54	54	52	48	62	69	52	52	65	56	656
公民館主催行事				1						1			2
その他	9	11	11	10	9	9	14	8	4	12	8	11	116
計	62	71	78	84	72	68	95	93	73	73	86	78	933

(延人員 29,608人)

- 自主事業費 19,859

音楽会、舞踊会、演劇など芸術文化活動を推進した。

施設	実施日	行事名	出演者	入場料	入場人員
市民文化会館	H19. 7. 15	葉加瀬太郎 ヴァイオリンコンサート	葉加瀬太郎	有料	1,230人

施策の成果及び執行実績

施設	実施日	行事名	出演者	入場料	入場人員	
市民文化 会館	H19. 7. 22	スタインウェイピアノ体験会	一般	無料	30人	
	H19. 8. 25	市民文化会館25周年記念 女子十二楽坊 2007 世界巡廻音楽会 日本公演	女子十二楽坊	有料	1,235人	
	H19. 9. 16	引田天功スーパーイリュージョン	引田天功 (2回公演)	有料	1,088人 724人	
	H19. 9. 29	なつかしの映画鑑賞会	今井正監督作品	有料	366人	
	H19. 9. 30		市川崑監督作品	有料	426人	
	H19. 10. 28	福田進一ギターリサイタルmeets 松阪商業高等学校ギター部	福田進一 松阪商業高等 学校ギター部	有料	463人	
	H19. 12. 2	宝くじふるさとワクワク劇場 in松阪	第1部：笑福亭仁鶴、西 川のりお・上方よしお、 コメディNo.1、 だいた ひかる 第2部：松阪市民の代表 者&ルート33 第3部：吉本新喜劇メン バー&松阪市のみなさん (13名)	有料	1,190人	
	H19. 12. 14	千住真理子ヴァイオリン コンサート	千住真理子	有料	970人	
	H19. 12. 21	本谷美加子オカリナ アンコールコンサート	本谷美加子	有料	204人	
	H20. 2. 29	ミゲル・アンヘル フラメンコ舞踊団 JAPAN TOUR	ミゲル・アンヘル 舞踊団員	有料	530人	
	H20. 3. 15	松阪市合併3周年記念 「NHKのど自慢」公開生放送	八代亜紀、小金沢昇司、 地元の出演者(20組)、 司会 徳田章アナウン サー	無料	250人	
	H20. 3. 16				1,294人	
	計					10,000人
	嬉野ふる さと会館	H19. 8. 5	スタインウェイピアノ体験会	一般	無料	30人
H19. 8. 12		26人				
H19. 10. 21		親子のためのクラシックコン サート「音楽の絵本」	ズーラシアンブラス 弦うさぎ	有料	525人	
H19. 12. 18		演劇「僕と彼と娘のいる場 所」	石丸謙二郎、須藤理彩 和田聰宏	有料	226人	
H20. 1. 27		第10回嬉野おどろまいか コンテスト	一般参加の28チーム (参加 333人)	無料	260人	
H20. 2. 21		ふれあいコンサート	吉田恭子、白石光隆 渡部玄一	有料	378人	
H20. 3. 2		おやじバンドコンテスト 嬉野の陣 其の八	一般参加の10バンド (参加 54人)	有料	364人	
計					1,809人	

施策の成果及び執行実績

施設	実施日	行事名	出演者	入場料	入場人員
ハートフルみくも	H19. 12. 22	影絵劇 星の王子さま	劇団かかし座	有料	208人
飯南産業文化センター	H20. 1. 19	和太鼓コンサート OSAKA打打打団天鼓公演会	和太鼓グループ OSAKA打打打団	有料	341人

- 文化センター運営委員会事業費 71
松阪文化センターの運営に関し、調査及び審議を行った。(運営委員10人、1回開催)
- 文化センター施設整備事業費(松阪市民文化会館)(繰越分) 71,985
(市町村合併推進体制整備費補助金 70,000)

工事名	事業内容	事業費
松阪市民文化会館南面外壁改修工事	文化会館南面雨漏り改修工事	32,085
松阪市民文化会館舞台機構改修工事	反響板改修及び塗装工事	8,400
松阪市民文化会館調光操作卓改修工事	調光操作卓及び配線改修工事	31,500

(目) 7 文化財センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
41,033				5,450	35,583

- 嘱託職員賃金等 4,127
- 文化財センター管理運営事業費 25,811

市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と保管資料の保存活用を推進した。芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、利用者楽しく気持ちよく利用でき、文化に興味を深め、親しんでもらう環境作りに寄与した。センターでの企画に加え、貸し館事業を行い、広く作品の発表場所を提供した。

- 文化財センター特別企画展等事業費 3,843

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館では常設展を通年、企画展を年2回、特別展を年2回開催した。またギャラリーでは、貸し館に加え常設展を業務委託し、特別展を年2回開催した。

企画展名等	実施日	日数	入館者数
はにわ館常設展「宝塚古墳の謎」	H19. 4. 1 ~ H20. 3. 31	311	9,190人
はにわ館企画展「こんなの出ました！ー松阪市内発掘調査速報展ー」	H19. 4. 1 ~ H19. 4. 15	13	459人
はにわ館前期企画展「松阪市の縄文時代ー縄文土器、ドキ！！ー」	H19. 4. 28 ~ H19. 6. 3	33	1,299人
はにわ館特別企画展「俳人 大淀三千風」	H19. 6. 10 ~ H19. 7. 8	25	829人
はにわ館前期特別展「中近世のこどもたち～遊戯具からみたムラ、家、家族～」	H19. 7. 21 ~ H19. 9. 24	57	1,800人
はにわ館後期特別展「伊勢の王墓ー東海古墳時代ー」	H19. 10. 23 ~ H19. 12. 9	42	1,460人
はにわ館後期企画展「こんなの出ましたパート2 新発見まつさか」	H20. 1. 12 ~ H20. 4. 13	67	1,956人
はにわ館5周年記念入館料無料	H20. 3. 20 ~ H20. 4. 6	15	1,033人
ギャラリー第1期常設展「地元作家の今日展」	H19. 6. 3 ~ H19. 7. 1	26	1,674人
ギャラリー第2期常設展「木游人展 うれし、たのし、まつあか市」	H19. 7. 8 ~ H19. 7. 29	20	983人

施策の成果及び執行実績

企画展名等	実施日	日数	入館者数
ギャラリー特別展「マイコレクション展」	H19.12.1 ～ H20.1.6	27	936人
ギャラリー第3期常設展「みえ20代作家 アートの交差展」	H20.2.3 ～ H20.3.2	21	181人
ギャラリー「第48回松阪市展優秀作品展」	H19.12.6 ～ H20.1.6	23	1,477人
ギャラリー常設展「三重彫刻会」	H19.8.5 ～ H19.8.19	13	2,082人
灯りコンサートⅡ	H19.9.29	1	91人
計15回			25,450人

- 文化財センター施設整備事業費 2,037
落雷被害による、はにわ館の中央監視装置通信回路・制御盤修繕工事
- 各種団体等負担金 30
三重県博物館協会年会費、全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会年会費
- 嬉野考古館管理運営事業費 117
平成19年度来館者は5,100人であった。昨年度に比べ若干減少したが、ふるさと開館利用者からの入館者や三雲・松阪管内からの入館者の増加が見られるなど層の多様化が見られる。
- 埋蔵文化財センター管理運営事業費 5,068
市内各所で発掘調査が実施された遺物の整理作業を実施した。

(目) 8 歴史民俗資料館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
20,695				3,458	17,237

- 嘱託職員賃金等 4,084
- 歴史民俗資料館管理運営事業費 5,061
松阪市の文化を全体的に紹介する場として、常設展は通年、企画展は年4回実施した。
休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始 開館日数285日 入館者数14,628人

・ 企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
企画展 「学校と教科書」	H19.4.1 ～ H19.5.20	3,477人
企画展 「ひらけゆく嬉野路」	H19.5.29 ～ H19.7.16	1,630人
企画展 「生活の中の和紙」	H19.7.24 ～ H19.9.17	2,021人
館蔵品展 「昭和をかざった電気製品展」	H19.9.24 ～ H20.1.20	4,926人
企画展 「松阪」商人と木綿	H20.1.29 ～ H20.3.31	2,574人
計		14,628人

・ 体験教室

体験教室	講師	実施日	参加者数
藍染め体験	松阪木綿手織り伝承グループ ゆうづる会	H19.8.5	27人
「深野和紙」紙漉き体験	深野和紙保存会	H19.12.1	15人

- 歴史民俗資料館施設整備事業費 5,391
玄関及び土台（西側）改修工事
- 各種団体等負担金 5

施策の成果及び執行実績

○ 松阪商人の館管理運営事業費 6,154

本町の旧小津清左衛門家住宅を「松阪商人の館」として開館し、管理運営を小津家保存会に委託し、一般公開を行った。

開館日数 307日、入館者数 17,795人 休館日:月曜日、祝日の翌日、年末年始

[企画展] 小津茂右衛門コレクション 第三弾 (H19. 10. 4~12. 20)

小津茂右衛門コレクション 第四弾 (H19. 12. 20~H20. 3. 31)

「松阪商人を語る会」

毎月第四土曜日に学習会を行っている (事務局:歴史民俗資料館)

(目) 9 松浦武四郎記念館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,580				2,767	19,813

○ 一般職員給 6,633

○ 嘱託職員賃金等 2,215

○ 松浦武四郎記念館管理運営事業費 7,505

松浦武四郎記念館の運営と、維持・管理に係る業務を行った。

入館者数

一 般	7,202人
6歳以上18歳以下	1,778人
合 計	8,980人

開館日数 307日

入館者一日平均 約29人

運営審議会の開催(委員9人、2回開催)

○ 松浦武四郎記念館特別企画展等事業費 887

展示活動、教育普及活動を通して、松浦武四郎とアイヌ文化の紹介に努めた。

常設展示

展 示 期 間	展 示 名	来場者数
H19. 3. 20~H19. 6. 10	幕末の武四郎	1,214人
H19. 6. 12~H19. 9. 9	北蝦夷地を調査する	1,590人
H19. 9. 11~H19. 11. 25	武四郎をめぐる人びと	2,174人
H19. 11. 27~H20. 2. 3	武四郎のコレクション	790人
H20. 2. 5~H20. 4. 27	武四郎の生涯	3,697人

- ・ 松浦武四郎講座 毎月1回実施 年12回開催 各回約40人参加
- ・ アイヌ文化体験教室 アイヌ古式舞踊 (H19. 9. 29~30) 講師 押野千恵子 参加者25人
- ・ アイヌ文化体験教室 アイヌ文様刺繍 (H20. 1. 13~14) 講師 涼宇古 参加者15人
- ・ 講演会「松浦武四郎と大台ヶ原」 (H19. 6. 8) 講師 佐藤貞夫 参加者60人
- ・ 講演会「アイヌ民族が語る”松浦武四郎”」 (H20. 1. 27) 講師 秋辺日出男

○ 松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費 1,646

松浦武四郎関係資料(県指定有形文化財)の保存・管理に必要な業務を行った。

- ・ 展示室・収蔵庫における文化財害虫調査 年3回実施
- ・ 収蔵庫燻蒸 3年に1回実施
- ・ 収蔵庫湿度検出器の取り替え

施策の成果及び執行実績

- 松浦武四郎生誕190年記念事業費 1,992
松浦武四郎の生誕190年、没後120年、6回目の北海道調査から150年を記念する事業を行った。
 - ・ 松浦武四郎生誕190年等記念事業実行委員会の開催（委員19人、8回実施）
 - ・ オープニングイベント 平成20年2月23日 松阪市民文化会館 参加者約1,200人
 - ・ 記念シンポジウム 平成20年3月23日 松阪市産業振興センター 参加者約200人
 - ・ アイヌ民族衣装（子ども体験用）、アイヌ民族楽器トンコリ（展示・体験用）を購入

- コスモス文化振興基金積立金 1,033（平成19年度末現在高 23,056）
寄附金（1件 1,000,000円）、基金利子（33,463円）の積み立て

- 松浦武四郎誕生地保存整備活用検討事業費 669
市史跡「松浦武四郎誕生地」の保存・活用を図る上で必要な整備に関する検討を行った
 - ・ 松浦武四郎誕生地整備検討委員会の開催（委員8人、2回実施）
 - ・ 本杭の設置、史跡の現状図面作成、建物の不動産登記等

施策の成果及び執行実績

(目) 1 学校保健体育費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
99,842				4,700	95,142

- 校医報酬 (学校医 46人) 21,729
- 歯科医報酬 (学校歯科医 46人) 21,729
- 薬剤師報酬 (学校薬剤師 30人) 6,140
- 就学時健康診断医報酬 (学校健康診断医 66人) 1,213
- 学校保健事業費 18,625

事業名	検診名等	対象者	事業費	事業費内訳			
				委託料	手数料	需用費	報償費等
結核対策事業費	結核精密検査 (ツ反・レントゲン)	小・中全 学年	168		50	118	
園児、児童、 生徒の健康診 断事業費	蟻虫卵検査	幼、小1・ 2・3	1,016		1,016		
	尿検査	幼・小・中	2,599		2,599		
	心電図撮影	小1、中1	3,042	3,042			
	専門医検診	小1・5中1	4,492			117	4,375
	血液 (貧血) 検査	中1	484	484			
	小計		11,633	3,526	3,615	117	4,375
学校職員健康 診断事業費	学校職員健康 診断	学校職員	5,899	5,899			
	教職員胃検査 (40歳以上)	40歳以上 の教職員	925	925			
	小計		6,824	6,824			
合計			18,625	10,350	3,665	235	4,375

- スポーツエキスパート活用事業費 1,099
中学校運動部活動の指導に外部指導者を活用し、学校における体育指導の充実を図った。
- 各種補助金 3,672

事業名	事業内容	交付先	事業費	市補助金	成果
中学校体育連盟補助金	市中学校体育連盟年間行事	市中学校体育連盟	2,169	1,708	体育活動により青少年の健全育成と競技力向上を図った。
学校プール夏季休業中管理運営補助金	各小学校プール管理運営	各小学校PTA	3,421	1,800	学校プールの有効利用と児童等の健康保持及び体力向上を図った。
松阪市学校保健会補助金	市学校保健会年間行事	市学校保健会	232	164	児童生徒園児の健康保持増進及び学校保健の充実を図った。
	計		5,822	3,672	

- 日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金 12,962
小学校分 8,712、中学校分 3,819、幼稚園分 431
- 各種団体等負担金 224

施策の成果及び執行実績

○ 学校保健体育一般経費 12,449

区 分	内 容	金 額
園児・児童・生徒の健康増進のための学校保健の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校保健委員会医師手当等 316 ・ 学校保健備品の購入 2,379 視力検査器(殿町中外2校)・身長計(中川小外4校)・座高計(松江小外2校)・体重計(漕代小外4校)等 ・ 学校保健備品の修理・定期点検 377 オージオメーター等 ・ 学校救急医薬品の購入等 1,471 ・ 学校保健事務用品購入等 1,114 	5,657
食中毒防止等のための衛生指導の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲料水及び学校プール水質検査等 1,276 ・ 食中毒防止関係消耗品(石鹼)購入費 459 	1,735
学校環境衛生の維持・改善	学校環境衛生検査手数料(シックハウス検査)	189
学校体育の振興	学校プール薬品購入費	3,498
その他	全国市長会学校災害賠償補償保険料	1,370
	計	12,449

(目) 2 学校給食費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
597,684		800	60,300	753	535,831

- 一般職員給 267,454
- 嘱託職員賃金等 133,283
- 学校給食単独調理場管理運営事業費 58,448
 - ・ 非常勤調理員共済費 3
 - ・ 非常勤調理員賃金 1,121
 - ・ 給食施設及び設備の維持管理費 26,496
ガス代等 12,523、設備修繕費 3,206、その他消耗品等 8,806
飲料水検査、検便手数料 1,961
 - ・ 調理の迅速化、能率化のための委託等 29,323
炊飯・食缶洗浄・残飯処理委託 28,089、昇降機保守点検委託 794、
生ゴミ処理機リース 440 ほか
 - ・ 給食調理済食品及び原材料の保存委託 1,505
- 学校給食単独調理場備品等整備事業費 11,548
 - ・ 給食用什器(什器、箸ほか)の更新による食環境の改善 1,407
 - ・ 給食備品購入による作業能率の向上 10,141
真空冷却機(山室山小)、オーブン(掃水小)、熱風消毒保管庫・回転釜(松江小)ほか
- 学校給食センター運営委員会事業費 100 (5学校給食センターで各1回開催)
- 学校給食センター管理運営事業費 44,802
嬉野学校給食センター、三雲学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高等学校給食センター(宮前調理場・森調理場)の管理運営にかかる経費
 - ・ 非常勤調理員共済費 260
 - ・ 非常勤調理員等賃金 3,396
 - ・ 給食施設及び設備の維持管理費 31,356
ガス代等 17,536、設備修繕費 5,274、その他消耗品等 7,117
飲料水検査、検便等手数料 1,429

施策の成果及び執行実績

- ・ 調理の迅速化、能率化のための委託等 9,790
 - 浄化槽保守点検委託 971、昇降機保守点検委託 227、保存食委託 588
 - 警備業務委託 655、炊飯委託 5,226、食缶洗浄・残飯処理委託 715
 - その他委託 1,346、事務機器リース等 62
- 学校給食センター備品等整備事業費 2,757
 - ・ 給食用什器（什器、箸ほか）の更新による食環境の改善 767
 - ・ 給食備品購入による作業能率の向上 1,990
 - 飯盛付機食缶反転機・ガス給湯器（三雲）、球根皮剥機（飯高）ほか
- 学校給食センター施設整備事業費 3,770
 - ・ 三雲学校給食センター下水道接続工事
- 中学校等給食センター建設事業費 69,430
 - ・ 建設工事設計業務委託 15,939
 - ・ 地質調査業務委託等 2,470
 - ・ 建設用地整備工事 45,300
 - ・ 配水管布設工事負担金等 5,721
- 中学校等給食センター建設委員会事業費 286
 - ・ 中学校等給食センター建設委員会委員報酬 49
 - ・ 先進地視察旅費 237（旅費 120、バス借上料 117）
- アスベスト対策事業費（三雲給食センター） 4,946
 - ・ 間仕切壁改修工事 1,646
 - ・ 食器消毒保管庫購入 3,300
- 食に関する指導事業費 800
 - ・ 料理教室等講師謝礼金、その他消耗品ほか
- 各種団体等負担金 60
 - ・ 全国学校栄養士協議会会費 30
 - ・ 三重県学校栄養士協議会会費 30

(目) 3 社会体育振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
29,521				15,091	14,430

- 体育指導委員報酬 1,668
 - 各地域より選出 期間 2年間 60人
- 体育指導委員活動事業費 1,710
 - 各地域住民を中心にスポーツ・レクリエーションの指導、新しいスポーツの紹介、助言等を行い、生涯スポーツ・レクリエーションの振興に努めた。
- 全国大会等出場派遣支援事業費 7,463
 - スポーツ振興基金の運用規則に基づき、対象者への激励金及び優秀選手に対し勲功賞を授与し競技者の向上心を高め、市民スポーツの振興を図った。

- ・ 全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員
団 体	29件	431人
個 人	304件	735人
計	333件	1,166人

- ・ 勲功賞の授与

	件数・人員	備 考
団 体	3団体 42人	ソフトテニス・陸上競技・ソフトボール・弓道・レスリング・バレーボール・空手・日本拳法
個 人	32人	

施策の成果及び執行実績

○ スポーツ大会等運営事業費 2,669

市民により多くのスポーツに参加する機会を提供し、健康で豊かな生活を送ることを目的に、様々なスポーツ大会等のイベントを開催した。

種目	開催日	参加人員	会場	事業費
家庭婦人バレーボール大会	H19. 4. 15 H19. 10. 21	450人	総合体育館等	179
児童水泳記録会	H19. 8. 9	160人	松阪公園プール	49
松阪市民ソフトバレーボール大会	H19. 10. 8	538人	松阪工業高校体育館等	166
松阪市グラウンドゴルフ大会	H19. 10. 28	186人	多目的グラウンド	113
松阪市民卓球大会	H20. 2. 3 H20. 2. 17	504人	総合体育館	112
三嬉交流ニュースポーツ大会 「キンボール大会」	H19. 6. 18	40人	スポーツ文化センター	250
「シャフルボード大会」	H19. 8. 19	84人	嬉野体育センター	
「グラウンドゴルフ大会」	H19. 9. 23	72人	スポーツ文化センター	
「4タッチバレーボール大会」	H19. 12. 2	75人	嬉野体育センター	
「チャレンジカップ」	H20. 3. 2	60人	嬉野体育センター	
計				869

地域振興局管内における地域性を生かしたスポーツ事業を開催し、健康増進を図るとともに、スポーツを通じて地域づくりを目的に、様々なスポーツ大会等のイベントを開催した。

地域	種目	実施日	参加人員	会場	事業費
嬉野	ふれあいフェスティバル	H19. 8. 6	233人	セブンスリーゴルフクラブ	450
	初心者ゴルフ教室	11/5～12/3：5回	延べ197人	スポーツプラザマツダ(久居)	
	マラソン&ウォーキング なめり湖	H19. 11. 18	456人	なめり湖周辺	
	体力づくりゴルフ大会	H20. 2. 12～14	338人	セブンスリーゴルフクラブ	
三雲	キンボール大会	H19. 6. 3	103人	スポーツ文化センター	450
	シャフルボール大会	H20. 3. 16	45人		
	駅伝大会	H20. 1. 27	187人	ハートフルみくも周辺道路	
飯南	ふれあいフェスティバル	H19. 6. 17	350人	飯南中グラウンド	450
	どろんこドッチボール	H19. 7. 16	40人	リバーサイド茶倉特設コート	
	ジョギング大会	H19. 10. 28	250人	飯南管内	
	ソフトボール大会	7/19～8/23：4回	160人	飯南中グラウンド	
	駅伝大会	H19. 12. 2	80人	飯南管内	
	卓球大会	H20. 2. 3	35人	飯南中体育館	
	ソフトバレーボール大会	H20. 2. 24	40人	飯南体育センター	
飯高	地区ソフトボール大会	H19. 5. 29 H19. 10. 12	60人 63人	飯高東中グラウンド ほか	450
	地区テニス大会	H19. 8. 22	35人	ホテルスメールコート	
	ニュースポーツ大会 「ユニカール大会」	9/7、11/11	114人	B&G海洋センター	
	「ドッチビー講習会」	H20. 1. 25	65人	B&G海洋センター	
	計				

施策の成果及び執行実績

○ シティマラソン大会事業費 3,000

市民の総体力づくりと健康保持増進を目指し、幅広い年齢層を対象に参加者を募集して、スポーツを通じて交流・親睦の場を提供するとともに、感動と満足感を分かち合えるマラソン大会を開催した。

開催日 H20. 1. 27、会場 中部台運動公園周辺、参加者数 664人

○ 各種補助金 9,320

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
みえスポーツフェスティバル派遣費補助金	松阪市体育協会	1,224	より多くの人々が、スポーツ・レクリエーション活動に参加でき、日頃の練習の成果を交換し、技術の向上を図るとともに、生涯にわたり健康で生き生きとしたスポーツライフの実現を目指すために大会参加旅費を支給した。 ・参加人員20種目 総勢517人、会場 県内各地
市体育協会加盟団体育成強化補助金	松阪市体育協会	1,260	加盟種目団体独自の事業を開催し、種目団体はもとより市全体のスポーツ振興を図った。
スポーツ少年大会等補助金	松阪市スポーツ少年団、松阪地区柔道会、嬉野剣道連盟	376	県下で開催されるスポーツ少年団大会への参加支援、及び地区柔道大会、嬉野剣道大会への支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成を図った。
スポーツ少年団補助金	松阪市スポーツ少年団	1,989	各地域において活動するスポーツ少年団への活動を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。
地区体育祭事業補助金	第四公民館外22館	621	地域住民にスポーツに参加する機会を提供し、健康で豊かなゆとりある生活、また世代を超えたふれあいの場づくりを構築するために、地域性を生かした地区体育祭の開催を支援し、住民の活性化に寄与した。 23公民館で実施
地区体育振興会補助金	地区体育振興会各支部	2,050	管内における地区体育振興会各支部を対象に地域性を生かした体育事業の開催を支援し、住民の活性化に寄与した。 15支部において実施
総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金	うれしのスポーツクラブ AFLEC ほか	1,800	国のスポーツ振興計画に基づき、会員が受益者負担のもと運営する総合型地域スポーツクラブの設立推進により、円滑な自主運営による事業活動ができるよう支援を行った。
計		9,320	

○ 学校開放事業費 180

幅広く市民にスポーツ活動のできる機会と場所を提供し、スポーツ振興を図るために、市内中学校体育館を開放し、地域でのスポーツ活動に貢献した。

(6中学校で月・木曜日の夜間を開放)

○ 総合型地域スポーツクラブ推進事業費 200

レクリエーション協会による啓発事業

キンボール講習会 39人参加

レクリエーションフェスティバル 180人参加

ウォークラリー大会 41人参加

射和公民館による啓発事業

ビーチボールバレー大会 83人参加

施策の成果及び執行実績

- 三重県市町対抗駅伝大会事業費 1,600

三重県と県内29市町が共同で「美し国三重市町対抗駅伝大会」を開催した。その大会周知を図るとともに、松阪市代表選手を選考し、大会の参加支援を図った。

成績は「市の部8位」であったが、市町間の交流と市民のスポーツに対する意識高揚を図れた。

開催日 H20. 3. 16、 三重県庁前～県営総合競技場 42. 195km、 10区間

- 各種団体等負担金 523
- 体育振興一般経費 1,188

(目) 4 体育施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
87,891			14,200	11,371	62,320

- 嘱託職員賃金等 2,146
- 体育施設管理運営事業費 15,550

松阪公園・雲出川河川敷・飯南グラウンド、東部・阪内川・三雲軟式テニスコート、嬉野体育施設、飯南体育センター、波留運動公園等体育施設の管理経費

施設管理委託料 5,646、光熱水費 4,532 ほか

※利用状況

施設名	利用件数	施設名	利用件数
公園グラウンド	2,332人	嬉野テニスコート	470人
嬉野グラウンド	17,176人	三雲軟式テニスコート	1,135人
雲出川河川敷グラウンド	4,373人	嬉野体育センター	26,240人
飯南グラウンド	2,056人	飯南体育センター	6,569人
東部テニスコート	4,640人	波留運動公園施設	436人
阪内川テニスコート	151人	計	65,578人

- 旧嬉野町民プール跡地整備事業費 15,581
 - ・ 旧嬉野町民プール跡地公園整備工事一式 14,993
 - ・ 苗木購入 588

- 体育施設整備事業費 4,200
 - ・ 「ハートフルみくもスポーツ文化センター」の吸収式冷温水機分解整備工事

- 松阪公園プール管理運営事業費 12,724
 - ・ プール管理委託 8,737
 - ・ 光熱水費 3,141
 - ・ 修繕費 563 ほか

- 阪内川スポーツ公園管理運営事業費 22,447
 - ・ 公園維持管理委託 18,234
 - ・ 光熱水費 2,429
 - ・ 修繕費 1,140 ほか

- 阪内川スポーツ公園施設整備事業費 15,243
 - ・ 多目的グラウンド補修工事
 - 内野補修工事 3,500.0 m²
 - 不陸修正転圧 700.0 m²
 - ・ テニスコート人工芝改修工事 (2面)
 - 人工芝張替え 1,590.0 m²
 - 下地修正 390.0 m²

※松阪公園プール利用状況

	7月	8月	計
大人	1,293人	2,630人	3,923人
小人	2,203人	3,587人	5,790人
団体	118人	216人	334人
無料	1,673人	1,077人	2,750人
計	5,287人	7,510人	12,797人

※阪内川スポーツ公園利用状況

施設名		件数	人数
武道館	第一道場	959件	28,348人
	第二道場	854件	14,440人
	第三道場	1,328件	3,305人
	会議室	89件	1,217人
多目的グラウンド		137件	6,970人
テニスコート		1,890件	10,011人
ゲートボール場		302件	2,600人
計		5,559件	66,891人

施策の成果及び執行実績

(目) 5 中部台運動公園施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
175,388				21,459	153,929

- 一般職員給 74,029
- 嘱託職員賃金等 2,037
- 中部台運動公園施設管理運営事業費 96,414

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として、施設の管理運営を行った。

- ・ 施設管理委託料 55,073

区 分	事業内容	成 果	事業費
公園芝生管理委託	A=32,872㎡ 芝刈ほか	年間 50万人利用	14,211
公園内枯松伐採業務委託	伐採工		6,499
公園内樹木管理委託	樹木手入工一式		7,314
流水プール管理委託	6月上旬から9月上旬	入場者 16,651人	7,500
施設清掃委託	運動公園内清掃業務		4,139
施設警備委託	夜間休日の警備業務		7,240
天文台管理運営委託	施設管理運営業務	年間 約1,000人利用	428
猿舎清掃業務委託	施設管理運営業務		3,759
その他	施設管理運営業務		3,983
計			55,073

- ・ 使用料及び賃借料 3,721
 - ソフトボール場グラウンド不陸重機賃借料 976
 - 中部台管理事務所天文台レンタル料 1,751
 - 桂瀬ソフトボール場便所賃借料 646
 - 体育館年間個人使用券発行用パソコンシステム賃借料 102
 - AEDリース料 86
 - 複写機賃借料 144 ほか
- ・ 備品購入費 531 (長椅子 15脚 323、草刈機 208)
- ・ 施設光熱水費 12,176 ほか
- 中部台運動公園施設整備事業費 2,657
 - ・ 野球場グラウンド不陸修正工事 A=4,073.9㎡
- 損害賠償金 251
 - ・ 人身事故 1件 (9/22 第一駐車場)、物損事故 1件 (12/14 古墳公園外周路)

(目) 6 スポーツ文化センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
17,788				1,996	15,792

- スポーツ文化センター管理運営事業費 17,788
 - ハートフルみくもスポーツ文化センター管理経費
 - ・ 施設維持管理委託料 8,020
 - ・ 光熱水費 5,839
 - ・ 共済費、賃金 1,390 ほか

※利用状況

施設名	件数	人数
パターゴルフ	61件	249人
テニスコート	466件	1,632人
アスレチックジム	678件	4,005人
会議室等	203件	8,306人
アリーナ	590件	17,932人
計	1,998件	32,124人

施策の成果及び執行実績

(目) 7 海洋センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
14,127				629	13,498

- 一般職員給 6,494
- 海洋センター管理運営事業費 7,495
 - B & G 海洋センター管理経費
 - ・ 賃金・共済費 3,616
 - ・ 施設光熱水費 1,211 ほか

※海洋センター利用状況

利用状況	有料	無料	計
体育館	2,939人	1,925人	4,864人
プール	3,013人	1,060人	4,073人
計	5,952人	2,985人	8,937人

- 海洋センター事業参加補助金 138

B & G 財団が実施する体験事業への児童の参加を支援し、参加者の自己管理能力の向上や心身の育成を図るとともに、青少年の健全育成に寄与した。
 体験セミナー参加者負担金 (小学生4人の参加)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 青少年育成費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
36,516		1,558		84	34,874

○ 嘱託職員賃金等 19,617

○ 青少年問題協議会事業費 35 (17人、1回開催)

○ 青少年健全育成事業費 6,249

- ・ 青少年育成のつどい講演会の開催
(H20.1.30 松阪コミュニティ文化センター 参加人員 500人)
- ・ 市内26育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託。

○ 新成人のつどい開催事業費 2,371

郷土の将来を担う新成人に、自立と自覚の節目となるように、「新成人のつどい」を開催した。(H20.1.13 市民文化会館 参加人員1,351人)

○ こどもまつり大会事業費 2,109

親子のふれあいの場として実施した。

(H19.4.22 中部台運動公園 参加人員18,000人)

○ 各種補助金 2,510

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
青少年育成市民会議補助金	松阪市青少年育成市民会議松阪支部	300	研修会、親子ふれあい事業、パトロール、環境浄化に関する事業、広報誌の発行、街頭啓発等を行った。
	松阪市青少年育成市民会議嬉野支部	450	研修会、パトロール、健全育成作品・標語募集、街頭啓発等を行った。
	松阪市青少年育成市民会議三雲支部	360	講演会、パトロール、防犯ステッカー、健全育成看板補修等を行った。
	松阪市青少年育成市民会議飯南支部	450	ふれあいフェスティバルいいなん、体験教室、健全育成作品募集、パトロール、街頭啓発等を行った。
	松阪市青少年育成市民会議飯高支部	450	講演会、親子観劇会、研修会、パトロール、私の主張発表会、文化芸術鑑賞会等を行った。
	小計	2,010	
子ども会育成指導者連合協議会補助金	松阪市子ども会育成指導者連合協議会	300	子ども会相互の情報交換、研修会、キャンプ、球技大会の開催等を行った。
松阪子どもセンター補助金	松阪市子どもセンター協議会	200	情報誌の発行、奉仕活動、自然体験、環境学習等を行った。
合計		2,510	

施策の成果及び執行実績

○ 放課後子ども教室推進事業費 2,337

すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、交流活動等の取組を推進するため実施した。(運営委員会4回開催、放課後子ども教室3ヶ所)

○ 青少年センター運営事業費 1,260

非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動・補導活動など実施した。(参加人員 延べ2,347人)

○ 青少年センター運営協議会事業費 28 (13人、1回開催)

(目) 2 堀坂山の家施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,018				135	883

○ 堀坂山の家管理運営事業費 1,018

- ・ 青少年を中心とした宿泊研修施設として運営した。
 利用状況 (5月～10月：利用者受入期間)
 利用者数 658人 (うち宿泊者数231人)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 農地等災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
18,766		2,371		934	15,461

○ 農地等災害復旧事業費 18,766

- ・ 原材料費 6,186

支給件数38件、農地または施設等の復旧に用いた。

農地 8件、施設等 30件

- ・ 重機借上 13件 641
- ・ 団体営災害復旧事業費 3,131

工 事 名	事 業 内 容	事業費	事 業 費 内 訳			
			工事費	委託料	工事雑費	事務雑費
飯南町粥見 12-1道路災害 復旧工事	練ブロック積工L=6.0m A=33.6㎡、取付練石積工 L=0.5m A=2.2㎡	1,341	1,303	0	19	19
嬉野矢下町 112-1畑(畦 畔)復旧工事	ブロック積工SL=2.710~ 2.820 A=11.1㎡、練石 積工SL=2.710・2.820 A=2.2㎡	373	363	0	5	5
飯高町富永 112-2田(畦 畔)復旧工事	ブロック積工SL=1.830~ 2.580m A=15.7㎡、練石 積工SL=1.830m A=0.6㎡	556	541	0	7	8
阪内町 112-3田(畦 畔)復旧工事	ブロック積工A=20.4㎡、 練石積工SL=3.340 A=1.3㎡、小運搬工 L=50m	861	837	0	12	12
計		3,131	3,044	0	43	44

- ・ 市単独災害復旧事業費 8,808

工 事 名	事 業 内 容	事業費	事 業 費 内 訳			
			工事費	委託料	工事雑費	事務雑費
阪内町畑(畦 畔)復旧工事	ブロック積工A=24.3㎡、 現場打水路工L=7.0m、コ ンクリート舗装工A=13.7 ㎡	1,469	1,469	0	0	0
柚原町用水路 復旧工事	練石積工 A=9㎡	152	152	0	0	0
阿坂地区運動 公園排水路復 旧工事	U字溝L=13.2m、ベンチ フリューム屈折柵 1.0 箇所	294	294	0	0	0
松ヶ崎排水路 復旧工事	ふとん籠工：階段、50- 13-4.0、L=50m	1,630	1,630	0	0	0
大足町用水路 復旧工事	プレハブ水路900*1200 L=18.0m	740	740	0	0	0
嬉野合ヶ野町 畑(畦畔)災害 復旧工事	練石積工 A=5.8㎡	171	171	0	0	0

施策の成果及び執行実績

工事名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	工事雑費	事務雑費
飯南町深野 夏明向廣線及 び畑畦畔復旧 工事	練石積工(新石)L=11.0m A=37.7㎡、練石積工(在 石)L=9.0m A=24.6㎡、 水路工L=11.0m 路面工 L=11.0m	2,128	2,128	0	0	0
飯南町深野 田畦畔災害復 旧工事	練ブロック積工 L=7.0m A=27.3㎡、取付練石積工 L=1.8m A=3.5㎡、仮設 工1.0式	1,092	1,092	0	0	0
飯南町上仁柿 田畦畔災害復 旧工事	練石積工 L=3.5m A=8.8㎡	137	137	0	0	0
飯高町森 犬飼頭首工復 旧工事	石積復旧 (現場採取玉石)	995	995	0	0	0
計		8,808	8,808	0	0	0

(目) 2 林業施設災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
29,577		18,751	1,100	248	9,478

○ 林道施設災害復旧事業費 29,577

- ・ 林業施設災害復旧事業費(国補) 20,450

路線名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	補償費	事務費
林道七日市乙 栗子線	フトン籠工 L=71.0m 法面工 A=1,722.9㎡	13,423	13,031	0	0	392
林道地の添福 本線	補強土壁工 A=15.2㎡ 法面工 A=715.3㎡	7,027	6,822	0	0	205
計		20,450	19,853	0	0	597

- ・ 林業施設災害復旧事業費(市単) 9,127
 - 事業用重機借上料 32路線 8,743
 - 原材料費 3路線 384

施策の成果及び執行実績

(目) 1 道路橋りょう災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,323	882		400		41

○ 道路橋りょう災害復旧事業費 1,323

台風4号及び梅雨前線豪雨（平成19年7月14日）による災害

- ・ 蘭線道路災害復旧工事（復旧延長L=4.0m 幅員W=3.2m ブロック積工A=20m²） 1,247
- ・ 事務費 76

(目) 2 河川災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,367	10,917		5,400		50

○ 河川災害復旧事業費 16,367

台風4号及び梅雨前線豪雨（平成19年7月14日）による災害

- ・ 水谷川河川災害復旧工事（復旧延長L=17.0m ブロック積工A=121m²） 4,851
- ・ 中野川河川災害復旧工事（復旧延長L=19.0m ブロック積工A=28m²） 1,349
- ・ 後谷川河川災害復旧工事（復旧延長L=39.5m ブロック積工A=112m²） 3,684
- ・ 古茂喜谷川河川災害復旧工事（復旧延長L=16.0m ブロック積工A=54m²） 2,883
- ・ 蘭川河川災害復旧工事（復旧延長L=17.0m ブロック積工A=54m²） 2,678
- ・ 事務費 922

(款) 12 公債費

(項) 1 公債費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 元金

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,608,239				5,015	5,603,224

○ 長期債償還元金 5,608,239

うち、公的資金補償金免除繰上償還 181,362

(財政融資資金 167,202、公営公庫資金 14,160)

※ 市債の状況

平成18年度末 現在高	平成19年度末 現在高	増減額
60,646,116	59,485,118	△ 1,160,998

※ 借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		郵政公社資金		公営企業金融公庫		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	23	2,274,272	11	444,276			33	3,387,925
1.0%以上 2.0%未満	139	19,087,420	66	4,482,930	12	1,310,828	67	7,210,844
2.0%以上 3.0%未満	84	5,736,605	23	1,338,681	21	1,247,287	8	746,038
3.0%以上 4.0%未満	46	1,060,139	16	500,271	23	490,549	1	59,100
4.0%以上 5.0%未満	49	965,256	24	454,739	9	231,416		
5.0%以上 6.0%未満	11	617,496	6	100,729	1	22,747		
6.0%以上 7.0%未満	21	508,286	17	399,429				
7.0%以上 8.0%未満			1	2,964				
合 計	373	30,249,474	164	7,724,019	66	3,302,827	109	11,403,907
借入利率区分	その他の金融機関		共 済 等		三 重 県		合 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	4	431,621	8	868,634	1	1,000	80	7,407,728
1.0%以上 2.0%未満	35	4,015,551	14	886,930			333	36,994,503
2.0%以上 3.0%未満	16	558,303	3	42,852			155	9,669,766
3.0%以上 4.0%未満							86	2,110,059
4.0%以上 5.0%未満							82	1,651,411
5.0%以上 6.0%未満							18	740,972
6.0%以上 7.0%未満							38	907,715
7.0%以上 8.0%未満							1	2,964
合 計	55	5,005,475	25	1,798,416	1	1,000	793	59,485,118

(目) 2 利子

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,086,596					1,086,596

○ 長期債償還利子 1,086,596

うち、公的資金補償金免除繰上償還 3

(公営公庫資金 3)

(款) 14 諸支出金 (項) 1 基金費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 財政調整基金費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
589,000					589,000

- 財政調整基金積立金 589,000 (平成19年度末現在高 5,986,599)
地方財政法第7条第1項に基づく積立金

特 別 会 計

競輪事業

(単位 千円)

○ 決算状況

収 入		支 出	
項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
1 事業収入	16,511,178	1 総務費	229,100
1 入場料	12,004	2 事業費	16,932,461
2 勝者投票券売上金	16,499,174	3 施設費	50,541
2 材料及び手数料	3,029	4 公債費	982
3 財産収入	668	5 諸支出金	104,117
4 繰越金	0	6 予備費	0
5 諸収入	836,256	7 繰上充用金	19,536
収 入 合 計 (A)	17,351,131	支 出 合 計 (B)	17,336,737
収 益 金 (A) - (B)			14,394
上記収益金のうち一般会計への繰出金			0
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			14,394

○ 平成19年度 車券売上状況等

区分	売 上 額						等	
	平成19年度						平成18年度	
	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	入場者数	売上額	入場者数
1 回	110,266	153,044	98,623	133,511	495,444	5,029人	277,646	5,225人
2 回	97,741	118,511	34,137		250,389	5,110人	658,974	5,863人
3 回	101,012	134,060	43,958	39,363	318,393	4,775人	257,279	5,153人
4 回	115,534	134,564	67,524	211,559	529,181	5,449人	9,277,602	6,245人
5 回	96,552	117,243	105,117	122,446	441,358	4,435人	408,836	6,048人
6 回	107,502	138,199	53,298	17,178	316,177	5,194人	458,785	5,072人
7回ふるさと	282,813	191,756	1,361,495	9,680,418	11,516,482	9,551人	279,683	4,891人
8 回	104,842	134,323	67,525	32,731	339,421	4,882人	407,855	5,311人
9 回	151,576	189,231	68,303		409,110	7,649人	383,047	6,994人
10 回	134,564	163,678	53,839		352,081	5,871人	262,883	5,099人
11 回	115,839	140,980	164,194	539,306	960,319	5,092人	356,063	5,360人
12 回	74,309	101,403	86,914	308,193	570,819	3,196人	130,969	2,670人
計	1,492,550	1,716,992	2,204,927	11,084,705	16,499,174	66,233人	13,159,622	63,931人

○ 広告宣伝事業費 48,181

○ 各種負担金、補助及び交付金 290,434 (ふるさとダービー等除く)

事業名	交付先	金額
全国施行者協議会分担金	(社) 全国競輪施行者協議会	68,203
スポーツ振興研修センター補助金	(財) 松阪スポーツ振興研修センター	27,800
日本競輪選手会三重支部補助金	(社) 日本競輪選手会 三重支部	2,240
日本自転車振興会交付金	日本自転車振興会	88,075
公営企業金融公庫納付金	公営企業金融公庫	35,439
川越町納付金	川越町	68,677
計		290,434

- 普通競輪開催事業費 549,442
- 選手賞金及び賞金等賞賜金 773,632
- 従事員賃金等 169,224
- レース中継事業費 42,441
- 普通競輪払戻金 3,737,504
- ふるさとダービー開催事業費 2,480,191

超一流選手による手に汗握る駆引き、心理戦、真剣勝負の白熱したレースを目の前で提供することこそ最大のファンサービスと考え、平成14年以来5年ぶりの特別競輪『ふるさとダービー松阪』（平成19年11月1日～4日）の開催に全力を注ぎ、総売上11,516,482,400円、有料入場者数9,551人を記録。収益状況改善に寄与したばかりか、プロスポーツとしての競輪に対する地域の認知度や理解度を高め、競輪事業の活性化に大いに役立ったものと考えられる。

- ・ 広告宣伝費 70,601
- ・ 各種負担金、補助及び交付金 1,556,022

内 訳	交付先	金額
全国施行者協議会分担金	(社)全国競輪施行者協議会	165,408
日本自転車振興会交付金	日本自転車振興会	426,910
臨時場外負担金	全国41競輪場51専用場外等	827,356
公営企業金融公庫納付金	公営企業金融公庫	135,548
その他	鈴の音バス協賛金	800
計		1,556,022

- ・ 事業運営委託料 819,281
- ・ 選手賞金等 136,418
- ・ 臨時場外従事員賃金 158,990 ほか

- ふるさとダービー払戻金 8,637,362

- ファンサービス事業費 47,110

- ・ 松阪競輪イメージアップ事業

区分	事業内容
インターネット電子新聞配信事業	インターネットを活用したファンサービスの一環で、ホームページ上での専門予想紙の情報配信事業。18年度F I・記念競輪で試行的に行ったものをF IIも含めた全レースで事業展開。17年より行っているインターネットライブと合わせ、予想・配当オッズ・車券購入・レース実況・払戻に至るすべての情報を自宅にしながらパソコンひとつで楽しめるもので、電話投票・インターネット投票加入者等から多数のアクセスをいただき、若い新規ファンの好評を得た。
本場・川越各種場内イベント事業	ふるさとダービー用キャンペーンガールとして結成した『マッキーズ』を、その後もF I競輪イベント時のマスコットガールとして活用しイメージアップを図ったり、競輪タレントの伊藤克信や服部佳代子、工藤わかなどのトークショーや予想会を本場・川越で行い、事業活性化を図った。

- 設備改善費 50,541

事業名・区分・工事名	事業内容	事業費
施設整備事業費（工事費）		43,777
本場	走路ウォークトップ塗布工事	走路バンクのウォークトップ塗布
本場	メインスタンド椅子取替その他改修工事	樹脂製椅子564席取替改修 外
川越	売店改修その他工事	売店内改修、売店前テラス設置
	風除けテント設置 外小工事3件	913
施設維持修繕事業費（修繕料）	不良、老朽施設の改修	6,384
その他	駐車場管理経費等	380
合計		50,541

区分	事業内容
本場各施設改修整備事業	走路バンクや観客席等、ふるさとダービー開催に照準を合わせての施設整備事業を実施。
川越場外車券売場施設整備事業	17年度にリニューアルした川越場外新館（亀崎コミュニティプラザ）に加え、老朽化した食堂売店の改修、売店前テラス設置等の既設設備の充実を中心に据えた施設整備を実施。

※ 収益金の繰出状況

年 度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
繰 出 額	0	100,000	0	0	0	0	0

※ 松阪サイクルシアター利用状況

入館者数 3,904人、入館料 1,952千円

※ 特別観覧席利用状況

入館者数 7,571人、入館料 2,271千円

※ 川越場外特観席(新館2F)利用状況

入館者数 4,469人、入館料 4,469千円

○ 財政調整基金積立金 100,668千円（平成19年度末現在高 531,800千円）

国民健康保険事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 国民健康保険税	4,646,496	1 総務費	340,048
2 使用料及び手数料	1,723	1 総務管理費	327,783
3 国庫支出金	4,516,281	2 徴税費	11,182
1 療養給付費等負担金	3,316,782	3 運営協議会費	317
2 高額医療費共同事業負担金	59,206	4 趣旨普及費	766
3 財政調整交付金	1,140,293	2 保険給付費	10,731,117
4 療養給付費交付金	2,704,989	1 療養諸費	9,668,770
5 県支出金	734,443	2 高額療養費	920,147
6 共同事業交付金	1,847,431	3 移送費	0
7 財産収入	100	4 出産育児諸費	86,800
8 繰入金	1,326,669	5 葬祭諸費	55,400
9 繰越金	494,509	3 老人保健拠出金	2,390,739
10 諸収入	72,114	4 介護納付金	850,060
11 市債	41,500	5 共同事業拠出金	1,740,178
		6 保健事業費	78,858
		7 公債費	458
		8 諸支出金	97,382
		9 予備費	0
歳入合計	16,386,255	歳出合計	16,228,840
歳入歳出差引額			157,415
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			157,415

総務費

○ 総務管理費 327,783

- ・ 一般職員給 152,317
- ・ 一般管理経費 175,466

国民健康保険事業に係る国民健康保険税の賦課通知・委託料・共同電算処理手数料等、一般事務経費。

○ 徴税費 11,182

- ・ 賦課徴収費 7,732 (保険税の徴収等にかかる経費)
- ・ 納税奨励費 3,450 (金融機関に対する保険税の口座振替手数料)

・ 保険税の状況

区 分	調 定 額	収 入 額	収 納 率
現年課税分	4,907,514,200円	4,402,882,648円	89.72%
一般分	3,949,943,571円	3,544,292,947円	89.73%
退職者分	957,570,629円	858,589,701円	89.66%
滞納繰越分	1,962,135,790円	243,613,754円	12.42%
一般分	1,849,498,881円	231,669,188円	12.53%
退職者分	112,636,909円	11,944,566円	10.60%
計	6,869,649,990円	4,646,496,402円	67.64%

・ 保険税率

区 分	医療分	介護分
所得割	8.4%	1.2%
均等割	28,000円	6,600円
平等割	23,000円	3,900円
課税限度額	530,000円	80,000円

- 運営協議会費 317 (国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費)
- 趣旨普及費 766 (国民健康保険事業の趣旨を普及させるための啓発経費)

保険給付費

(国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用)

- 療養諸費 9,668,770 (国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む)
- 高額療養費 920,147
- 出産育児諸費 86,800 (出産に対する一時金の費用)
- 葬祭諸費 55,400 (葬祭に対する一時金の費用)

・ 保険給付の状況

区 分	件 数	費 用 額	
療養の給付	一 般	428,724件	6,606,532
	退 職	197,027件	2,942,171
	計	625,751件	9,548,703
療養費	一 般	8,300件	59,254
	退 職	2,966件	26,631
	計	11,266件	85,885
高額療養費	一 般	8,711件	731,246
	退 職	3,190件	188,901
	計	11,901件	920,147
その他の給付	出産育児給付	248件	86,800
	葬祭給付	1,108件	55,400
	移送費	0件	0

※ 一般状況

保険者負担率	一般・退職70% 3歳未満の乳幼児80% 70歳以上74歳までの方90%(一定以上所得者70%)	
加入世帯数 (H20.3末現在)	33,944 世帯	
被保険者数	一 般	37,515 人
	退 職	9,858 人
	老 人	15,509 人
	計	62,882 人
一世帯当り保険税調定額	144,577 円	
被保険者1人当り保険税調定額	78,043 円	
受診率	1004.86 %	
被保険者一人当り保険給付費	226,524 円	
保険税調定額の保険給付費に対する割合	45.73 %	
保険税調定額の歳出に対する割合	30.24 %	

老人保健拠出金

老人保健医療費拠出金を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費 2,390,739

介護納付金

介護保険の第2号被保険者にかかる介護保険料を社会保険診療報酬支払基金へ
支払う経費 850,060

共同事業拠出金

高額医療費共同事業医療費拠出金を国民健康保険団体連合会へ支払う経費 1,740,178

保健事業費

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費 78,858

- ・ 保健衛生普及費 41,114
 - レセプト点検事務経費 13,711
 - 国保優良家庭表彰 1,999 (1年=568世帯 3年=65世帯)
 - 医療費のお知らせ通知 6,129
 - 国保ヘルスアップ事業委託料等 19,275
- ・ 疾病予防費 833
 - 啓発用事務経費 833
- ・ 貸付事業（高額療養費及び出産育児一時金支給時に相殺を行う。） 36,911

事業名	件数	金額
高額医療費資金貸付金	320件	32,991
一般	259件	26,076
退職	61件	6,915
出産費資金貸付金	14件	3,920
計	334件	36,911

公債費

資金運用にかかる一時借入金利子 458

諸支出金

保険税過誤還付金15,193

返還金 平成14・15年度分国民健康保険財政調整交付金返還金 82,089

国保支払準備基金積立金 100 (平成19年度末現在高 264,003)

※ 市債の状況

平成18年度末 現在高	平成19年度末 現在高	増減額
0	41,500	41,500

老人保健事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 支払基金交付金	7,060,258	1 総務費	64,644
2 国庫支出金	4,346,049	2 医療諸費	13,506,055
3 県支出金	1,080,935	3 公債費	0
4 繰入金	1,095,005	4 諸支出金	17,093
5 繰越金	214,514	5 予備費	0
6 諸収入	30,787		
歳入合計	13,827,548	歳出合計	13,587,792
歳入歳出差引額		239,756	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		239,756	

総務費

- 一般職員給 30,725
- 一般管理経費 10,352

健康保険組合等各保険者に医療費の状況を通知するなどの委託料及び老人保健事業に伴う一般事務経費。

- 老人医療費適正化対策事業費 23,567

老人医療費の給付及び支給に際し、レセプト点検作業を独自に実施するなど支給基準の適正化を図った。

医療諸費

- 老人医療現物給付費 13,240,612
- 老人医療現金支給費 212,432

・ 医療費の状況

老人医療費	13,453,044,233 円
受給者数月平均	20,020 人
年間一人当り医療費	671,980 円
1件当り医療費	26,349 円

・ 医療費の内訳

診療内訳	件数	金額
医療給付費	484,975件	13,240,612,356円
入院	13,951件	6,167,436,159円
入院外	326,596件	5,168,833,309円
歯科	27,677件	364,922,472円
調剤	116,309件	1,513,440,331円
施設・訪問看護	442件	25,980,085円
医療支給費	25,597件	212,431,877円
補装具	817件	20,186,444円
柔道整復施術	5,164件	53,589,079円
高額医療費	19,456件	136,063,912円
その他	160件	2,592,442円
合計	510,572件	13,453,044,233円

- 審査支払手数料 53,011

レセプト審査に伴う審査支払手数料

三重県国民健康保険団体連合会分 42,770,808円

社会保険診療報酬支払基金分 10,240,312円

諸支出金

○ 過年度分返還金 17,093

平成18年度老人保健医療費交付金等における社会保険診療報酬支払基金への返還金

介護保険事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	1,958,809	1 総務費	331,348
2 使用料及び手数料	297	2 保険給付費	10,274,294
3 国庫支出金	2,442,264	3 財政安定化基金拠出金	10,524
4 支払基金交付金	3,207,541	4 地域支援事業費	140,874
5 県支出金	1,530,924	5 基金積立金	106,254
6 財産収入	1	6 公債費	0
7 繰入金	1,620,345	7 諸支出金	93,638
8 繰越金	340,601		
9 諸収入	28,160		
歳 入 合 計	11,128,942	歳 出 合 計	10,956,932
歳 入 歳 出 差 引 額			172,010
翌年度へ繰越すべき財源			0
実 質 収 支 額			172,010

総務費

- 一般職員給 124,309
- 一般管理経費 42,665
- 賦課徴収事業費 10,065

保 険 料 の 状 況	区 分	調 定 額	収 納 額	収 納 率
	現年度分	1,974,891,773円	1,951,300,954円	98.81%
	特別徴収	1,771,395,754円	1,771,395,754円	100.00%
	普通徴収	203,496,019円	179,905,200円	88.41%
	滞納繰越分	40,443,650円	7,508,171円	18.56%
	普通徴収	40,443,650円	7,508,171円	18.56%
	計	2,015,335,423円	1,958,809,125円	97.20%
	特別徴収	1,771,395,754円	1,771,395,754円	100.00%
	普通徴収	243,939,669円	187,413,371円	76.83%

- 認定調査等事業費 54,533
- 認定審査会運営事業費 91,255 ほか

※ 一般状況

	H20年4月1日現在	H19年4月1日現在	増 減	増減率
総人口	171,320人	171,179人	141人	0.08%
65歳以上人口	39,550人	38,757人	793人	2.05%
高齢化率	23.09%	22.64%	0.45%	

※ 要介護（要支援）認定者数 平成20年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	490人	812人	1,646人	1,618人
65歳以上75歳未満	96人	149人	237人	227人
75歳以上	394人	663人	1,409人	1,391人
第2号被保険者	10人	14人	36人	48人
総 数	500人	826人	1,682人	1,666人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,184人	1,022人	877人	7,649人
160人	133人	97人	1,099人
1,024人	889人	780人	6,550人
32人	38人	26人	204人
1,216人	1,060人	903人	7,853人

※ 要介護（要支援）認定申請件数

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	180	212	181	168	169	132	166	159	165	207	188	188	2,115
更新申請	374	333	437	378	368	321	405	359	391	394	406	420	4,586
変更申請	52	51	33	45	42	30	49	42	54	72	66	51	587
計	606	596	651	591	579	483	620	560	610	673	660	659	7,288

※ 要介護（要支援）認定審査件数

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件数	64	690	1,092	1,096	1,042
構成比	0.88%	9.54%	15.09%	15.15%	14.40%

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,003	1,148	1,100	7,235
13.87%	15.87%	15.20%	100.0%

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
賦課期日(平成19年6月1日)	834人	6,879人	5,193人	13,577人
年度末現在(平成20年3月31日)	887人	7,031人	5,523人	13,344人

第5段階	第6段階	第7段階	計
8,196人	3,575人	690人	38,944人
8,428人	3,570人	697人	39,480人

保険給付費

○ 保険給付費 10,274,293

・ 保険給付の状況

区分	件数	回数(延日数)	給付額	
介護サービス等	居宅介護サービス給付費	91,839件	1,216,426日	4,354,316,518円
	特例居宅介護サービス給付費	123件	1,032日	8,268,318円
	地域密着型介護サービス給付費	2,973件	77,126日	637,338,599円
	特例地域密着型介護サービス給付費	0件	—	0円
	施設介護サービス給付費	15,750件	459,750日	3,817,783,992円
	特例施設介護サービス給付費	0件	—	0円
	居宅介護福祉用具購入費	660件	—	16,824,900円
	居宅介護住宅改修費	560件	—	49,449,513円
	居宅介護サービス計画給付費	44,697件	—	507,119,814円
	特例居宅介護サービス計画給付費	0件	—	0円

区 分		件 数	回数(延日数)	給 付 額
介護予防サービス等 (つづき)	介護予防サービス給付費	7,707件	52,759日	211,015,962円
	特例介護予防サービス給付費	1件	2日	13,410円
	地域密着型介護予防サービス給付費	60件	874日	3,827,943円
	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0件	—	0円
	介護予防福祉用具購入費	97件	—	2,084,470円
	介護予防住宅改修費	138件	—	14,513,862円
	介護予防サービス計画給付費	6,681件	—	27,443,500円
	特例介護予防サービス計画給付費	0件	—	0円
その他	審査支払手数料	166,280件	—	15,790,710円
高額介護	高額介護サービス費	17,090件	—	175,121,953円
	高額介護予防サービス費	47件	—	126,771円
特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス費	14,014件	361,387日	431,923,230円
	特例特定入所者介護サービス費	54件	627日	708,210円
	特定入所者介護予防サービス費	51件	487日	621,730円
	特例特定入所者介護予防サービス費	0件	—	0円
計		368,822件	2,170,470日	10,274,293,405円

地域支援事業費

○ 介護予防特定高齢者施策事業費 8,858

* 特定高齢者年間発生数 2,173人 (うち介護予防プランを作成した者 135人)
通所型介護予防事業のまとめ

介護予防プログラム名	実施箇所	実施回数	延べ参加人数
運動機能向上	11か所	66回	475人
栄養改善	5か所	30回	158人
口腔機能向上	11か所	66回	463人
計	27か所	162回	1,096人

○ 介護予防一般高齢者施策事業費 3,134

プログラム	実施回数	延べ参加人数
講演会等(健康教育を含む)	346回	6,528人
相談会等	88回	1,286人
イベント	1回	—
ボランティアの育成	34回	878人
地域活動組織への支援・協力	20回	—

啓発冊子の作成(13種類) 2,127

○ 地域包括支援センター事業費 98,648

第一地域包括支援センター(委託先:松阪地区医師会)
第二地域包括支援センター(委託先:松阪市社会福祉協議会)
第三地域包括支援センター(委託先:松阪市社会福祉協議会)
第四地域包括支援センター(委託先:嘉祥会)
第五地域包括支援センター(委託先:太陽の里)

介護予防(予防給付・地域支援事業)研修会等

研修会等	実施回数	延べ参加人数
口腔機能向上	1回	51人
運動機能向上	2回	104人
その他	3回	59人
計	6回	214人

○ 任意事業費 30,235

適正化事業	介護給付費用の通知	延べ18,365件	1,115千円
	介護相談員派遣事業	延べ193回	1,566千円
家族介護支援	高齢者虐待防止ネットワーク事業	10回	726千円
	徘徊高齢者家族支援サービス	3件	34千円
	紙オムツ給付事業	延べ3,515人	17,335千円

その他の事業	成年後見利用支援事業	実人数3人	493千円
	福祉用具・住宅改修支援事業	216回	432千円
	配食サービス	延べ17,822食	6,646千円
	自立支援ホームヘルパー派遣事業	延べ194人	1,214千円
	生活管理指導短期宿泊事業	延べ9日	59千円

基金積立金

○ 介護保険給付費支払準備基金積立金 106,254 (平成19年度末現在高 110,109)

諸支出金

○ 第1号被保険者保険料過年度還付金 271

○ 過年度分償還金等 93,367 (平成18年度介護給付費等精算に伴う返還金)

簡易水道事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	1,284	1 総務費	53,516
2 事業収入	9,870	2 事業費	322,484
3 国庫支出金	110,200	1 業務費	17,116
4 繰入金	129,424	2 建設改良費	305,368
5 繰越金	4,218	3 公債費	109,166
6 諸収入	20,117	4 予備費	0
7 市債	213,600		
歳 入 合 計	488,713	歳 出 合 計	485,166
歳 入 歳 出 差 引 額			3,547
翌年度へ繰越すべき財源			0
実 質 収 支 額			3,547

(目) 一般管理費

- 一般職員給 52,435
- 朝見簡易水道一般経費 8
- 飯高簡易水道一般経費 982
- 損害賠償金 91

(目) 施設管理費

- 朝見簡易水道管理事業費 4,466
 - ・ 朝見簡易水道水質検査等手数料 2,650 ほか
- 飯高簡易水道管理事業費 12,650
 - ・ 飯高簡易水道水質検査等手数料 6,047 ほか

(目) 簡易水道整備費

- 飯高簡易水道整備事業費 7,863
 - 飯高簡易水道の老朽部分、緊急漏水箇所の修繕、改修等を図った。
 - ・ 施設修繕 7,863
- 飯高簡易水道統合事業費 297,505
 - 簡易水道再編推進のため統合事業を実施し、老朽施設の改善改修を図った。
 - ・ 東部簡易水道事業

区 分	事 業 内 容	事業費
伊予原谷浄水場改修工事	敷地造成A=209.7m ² 、管理棟築造RC造り平屋建1棟、三方弁流量計室築造、既設浄水場改修配管、導水管L=258m、配水管L=72.1m	50,748
伊予原谷浄水場機械設備工事	移動床上向きろ過装置設置工事1式、薬品注入設備工事1式、既設ろ過池自動ろ過流量調節器設置工事1式	50,993
伊予原谷浄水場電気計装工事	受水弁計装監視盤1面、引込開閉器盤1面、電話保安器箱1面、配水池中継盤1面	29,953
宮前地内他配水管布設工事	配水管布設工、加圧ポンプ設置工、消火栓設置工、各戸給水工	122,315
田引地内配水管布設工事	配水管布設工、消火栓設置工、各戸給水工	22,559

区 分	事 業 内 容	事業費
木地小屋高区配水池 立木伐採工事	伐採処理工A=587m ²	2,877
宮前浄水場他測量設 計業務委託	宮前浄水場Q=143m ³ /日 実施設計業務1式 下滝野浄水場Q=77m ³ /日 実施設計業務1式	7,011
木地小屋ポンプ場設 計業務委託	木地小屋ポンプ場Q=19m ³ /日 実施設計業務1式	4,064
事務費		6,985
	計	297,505

(目) 元金

○ 長期債償還元金 87,788(うち繰上償還元金 5件 57,740)

(目) 利子

○ 長期債償還利子 21,378

※ 施設の状況

地区名	本庁管内	飯 高 管 内				
	朝 見	下滝野	宮 前	赤 桶	田 引	西 部
戸 数	300戸	143戸	354戸	239戸	180戸	986戸
地区名		加 波	月出・桑原	波 瀬	落 方	
戸 数		54戸	45戸	126戸	28戸	

※ 市債の状況

平成18年度末 現 在 高	平成19年度末 現 在 高	増減額
913,276	1,039,087	125,811

戸別合併処理浄化槽整備事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	2,303	1 総務費	30,101
2 使用料及び手数料	99,022	2 事業費	175,693
3 国庫支出金	24,592	1 業務費	98,462
4 県支出金	17,928	2 建設改良費	77,231
5 財産収入	108	3 公債費	54,330
6 繰入金	66,664		
7 繰越金	8,159		
8 諸収入	847		
9 市債	44,900		
歳 入 合 計	264,523	歳 出 合 計	260,124
歳 入 歳 出 差 引 額			4,399
翌年度へ繰越すべき財源			0
実 質 収 支 額			4,399

(目) 一般管理費

- 一般職員給 15,389
- 一般管理経費 268
- 過年度分返還金 5,454
- 市町村整備型浄化槽減債基金積立金 8,946 (平成19年度末現在高 61,833)
- 市町村整備型浄化槽基金積立金 44 (平成19年度末現在高 27,586)

(目) 施設管理費

- 施設維持管理事業費 98,462
 管理基数 1,668基 (清掃委託料 65,938、浄化槽保守管理業務委託料 25,085 ほか)
 (浄化槽法定点検業務手数料6,685、浄化槽システム委託料754 ほか)

(目) 生活排水処理施設整備費

- 生活排水処理施設整備事業費 77,231

区 分	内 容	事業費	事業費内訳	
			工事費	その他
需 用 費	消耗品、印刷代	149		149
委 託 料	システム委託料	63		63
使用料及び賃借料	システム使用料	277		277
工 事 請 負 費	5人槽 53基	46,467	46,467	
	7人槽 21基	21,652	21,652	
	10人槽 2基	2,468	2,468	
	50人槽 1基	6,155	6,155	
計		77,231	76,742	489

(目) 元金

- 長期債償還元金 40,434

(目) 利子

○ 長期償還利子 13,896

※ 市債の状況

平成18年度末 現 在 高	平成19年度末 現 在 高	増減額
830,628	835,094	4,466

農業集落排水事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 使用料及び手数料	17,609	1 総務費	5,676
2 繰入金	54,121	2 事業費	31,617
3 繰越金	20	3 公債費	35,081
4 諸収入	235		
5 分担金及び負担金	564		
歳 入 合 計	72,549	歳 出 合 計	72,374
歳 入 歳 出 差 引 額		175	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		175	

(目) 一般管理費

- 一般職員給 4,748
農業集落排水事業における担当職員1人分の人件費
- 一般管理経費 879
- 各種団体等負担金 49

(目) 施設管理費

- 小野地区施設維持管理費 9,673

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の維持管理	使用戸数 62戸、使用人数 218人	6,422		6,422
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 月1回	2,902	2,902	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	312	312	
農業集落排水処理施設使用料徴収業務委託	徴収業務委託	37	37	
計		9,673	3,251	6,422

- 高木地区施設維持管理費 14,825

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の維持管理	使用戸数 128戸、使用人数 442人	9,374		9,374
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 14日に1回	4,907	4,907	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	312	312	
農業集落排水処理施設使用料徴収業務委託	徴収業務委託	76	76	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	156	156	
計		14,825	5,451	9,374

○ 須賀・川北地区施設維持管理費 7,119

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の維持管理	使用戸数 136戸、使用人数 444人	3,654		3,654
須賀・川北クリーンセンター汚水処理施設保守点検委託業務	マンホール中継ポンプ点検 月1回、処理場定期点検 月2回 緊急時 随時	3,465	3,465	
計		7,119	3,465	3,654

(目) 元金

○ 長期債償還元金 23,619

(目) 利子

○ 長期債償還利子 11,462

※ 市債の状況

平成18年度末 現在高	平成19年度末 現在高	増減額
485,665	462,046	△ 23,619

住宅新築資金等貸付事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 事業収入	99,410	1 総務費	3,024
2 県支出金	17,362	2 公債費	143,427
3 財産収入	566		
4 繰入金	25,358		
5 繰越金	6,810		
6 諸収入	0		
歳 入 合 計	149,506	歳 出 合 計	146,451
歳 入 歳 出 差 引 額		3,055	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		3,055	

(目) 一般管理費

- 一般職員給 1,898
- 一般管理経費 531
 - 平成8年度に貸付制度が終了したことによる貸付金回収のための事務経費
- 住宅新築資金等貸付事業基金積立金 566 (平成19年度末現在高 299,210)
- 各種団体等負担金 29

(目) 元金

- 長期債償還元金 114,438(うち繰上償還元金 11件 14,867)

(目) 利子

- 長期債償還利子 28,989

※ 市債の状況

平成18年度末 現 在 高	平成19年度末 現 在 高	増減額
573,218	458,780	△ 114,438

※ 貸付金の状況

平成18年度末 現 在 高	平成19年度末 現 在 高	増減額
720,046	631,636	△ 88,410

ケーブルシステム事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	781	1 総務費	36,842
2 使用料及び手数料	40,503	2 事業費	78,011
3 財産収入	10	3 公債費	59,481
4 繰入金	132,000		
5 繰越金	1,023		
6 諸収入	531		
歳 入 合 計	174,848	歳 出 合 計	174,334
歳 入 歳 出 差 引 額			514
翌年度へ繰越すべき財源			0
実 質 収 支 額			514

※ ケーブルシステム加入状況等

	契約者数	収入額
ケーブルテレビ(維持管理費)	3,814件	26,178
ケーブルインターネット(維持管理費)	779件	13,962
過年度分		363
計	4,593件	40,503

(目) 一般管理費

- 一般職員給 36,790
ケーブルシステム職員の給与(5人)
- テレビ放送番組審議会委員報酬 42
放送番組審議会の開催
- ケーブルシステム基金積立金 10(平成19年度末現在高 6,301)

(目) 運営費

- ケーブルシステム施設管理運営事業費 78,011

市営ケーブルシステムの適正な維持管理により、飯南・飯高地区のテレビ視聴環境を確保した。また、行政情報番組「アイウェーブまつさか」を制作・放送し、行政情報や地域の話題などを分かりやすく情報提供した。

制作本数 57本(1時間番組として1週間のリピート放送 ※平成20年3月から週2回更新)

(目) 元金

- 長期債償還元金 55,059

(目) 利子

- 長期債償還利子 4,422

※ 市債の状況

平成18年末 現在高	平成19年度末 現 在 高	増減額
358,100	303,041	△ 55,059

地方自治法第241条第5項の規定による書類

基金の運用状況

(H20.3.31現在)

土地開発基金

(単位:金額 千円、地積 m²)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現金	現 金	547,791	△211,483	336,308
	土地開発公社運用金	882,612	199,999	1,082,611
	計	1,430,403	△11,484	1,418,919
土地	地積	29,725.35	1,124.01	30,849.36
	価格	722,049	15,532	737,581
合 計		2,152,452	4,048	2,156,500

嬉野小原簡易郵便局運営基金

(単位:千円)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現 金		52	9	61
切 手		148	△9	139
合 計		200	0	200